

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード 資料集

第 16 回 (2020 年 12 月 3 日)

目 次

1. 議事概要	2
2. 感染状況等に関するデータ	17
3. 押谷先生提出資料：全国・県別エピカーブ（2020/06/15-2020/12/2）	49
4. 鈴木先生提出資料：全国の実効再生産数	108
5. 西浦先生提出資料：推定日 12 月 2 日 / 最新推定感染日 11 月 17 日	114
6. 現在の感染拡大を沈静化させるための分科会から政府への提言	133
7. 直近の医療提供体制と自治体の対応	155
8. 直近の感染状況の評価等	169
9. 新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた緊急広報計画について	179

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（第16回）

議事概要

1 日時

令和2年12月3日（木）16:30～18:30

2 場所

厚生労働省専用第21会議室

3 出席者

座長	脇田 隆字	国立感染症研究所長
構成員	今村 顕史	東京都立駒込病院感染症科部長
	太田 圭洋	日本医療法人協会副会長
	岡部 信彦	川崎市健康安全研究所長
	押谷 仁	東北大学大学院医学系研究科微生物学分野教授
	尾身 茂	独立行政法人地域医療機能推進機構理事長
	釜萆 敏	公益社団法人日本医師会 常任理事
	河岡 義裕	東京大学医科学研究所感染症国際研究センター長
	鈴木 基	国立感染症研究所感染症疫学センター長
	舘田 一博	東邦大学微生物・感染症学講座教授
	田中 幹人	早稲田大学大学院政治学研究科准教授
	中山 ひとみ	霞ヶ関総合法律事務所弁護士
	武藤 香織	東京大学医科学研究所公共政策研究分野教授
	吉田 正樹	東京慈恵会医科大学感染制御科教授

座長が出席を求める関係者

	大曲 貴夫	国立国際医療研究センター病院国際感染症センター長
	齋藤 智也	国立保健医療科学院健康危機管理研究部長
	中澤 よう子	全国衛生部長会会長
	中島 一敏	大東文化大学スポーツ・健康科学部健康科学科教授
	西浦 博	京都大学大学院医学研究科教授
	前田 秀雄	東京都北区保健所長
	和田 耕治	国際医療福祉大学医学部公衆衛生学医学研究科教授

厚生労働省	田村 憲久	厚生労働大臣
	山本 博司	厚生労働副大臣

大隈 和英	厚生労働大臣政務官
こやり 隆史	厚生労働大臣政務官
樽見 秀樹	厚生労働事務次官
福島 靖正	医務技監
正林 督章	健康局長
迫井 正深	医政局長
中村 博治	内閣審議官
佐々木 健	内閣審議官
佐々木 裕介	地域保健福祉施策特別分析官
江浪 武志	健康局結核感染症課長
川口 秀人	政策統括官付労使関係担当参事官

4 議題

1. 現時点における感染状況等の分析・評価について
2. 新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた広報について
3. その他

5 議事概要

<田村厚生労働大臣挨拶>

委員の皆様方には、本日もお忙しいところをお集まりいただきまして、心から厚く御礼を申し上げます。

昨日、予防接種法及び検疫法の一部を改正する法律が成立いたしました。今後、ワクチンが薬事承認された後、しっかりと円滑に接種体制が整いますように準備をしっかりと進めてまいりたいと思っております。

全国の新規感染者数は、昨日は2,419人でありまして、1週間の移動平均は2,229人と増加いたしております。特に重症者の方々の数は497人ということで、亡くなった方々も2,212名となりました。非常に危機感を持って対応をしていかなければならないと考えております。

前回のアドバイザリーボードにおいて、地域によっては既に急速な感染拡大が見られており、新型コロナウイルスの診療と通常の医療との両立が非常に厳しくなっているという評価・分析をいただくとともに、この3週間に関しては集中して感染拡大地域においては強い措置を講ずることが必要だという御提言もいただきました。政府も、これを踏まえた上で、現在、都道府県知事と連携して、飲食店の営業時間の短縮等の措置を講じております。

また、各都道府県において、病床確保計画に従って病床確保を進めていただいておりますが、感染拡大ペースが速いということもございますので、速やかな病床確保フェーズの移

行のための早めの病床確保をお願いしており、より入院の必要性の高い方を優先していただくことも改めて文書を発出する中においてお願いいたしております。

いずれにいたしましても、それぞれの地域で御努力をいただいておりますが、なかなか追いついていない地域もあるということであり、都道府県における入院調整について、県と政令指定都市、さらには保健所設置市間の調整の支援、また、医療体制が逼迫している地域には医療スタッフ等々の派遣、重症者が多くなる地域においては専門医の派遣もさせていただいております。

今日は、既存の確保病床を最大限活用するための現場運用オペレーション最適化、感染拡大時における入院基準の運用の具体化、これは神奈川などでやっていただいておりますけれども、これに対しての皆様方の御評価もいただきたいと思います。また、退院基準を満たした患者の受入先を確保していく。これも御評価いただきたいと思います。さらには院内感染時における医療機能の維持・早期再開に対してもいろいろと御意見をいただければありがたいと思っております。このような取組をいろいろと御評価いただく中で各自治体等々にお願ひし、重症者や亡くなる方が出るのを可能な限り止めていく、防いでいく、このような感染拡大防止も含めて、医療の体制整備を進めさせていただきたいと思っております。

社会全体で共通の危機感を共有して一丸となって対処していくことが求められる。このような皆様方からの御意見もいただいております、我々厚生労働省といたしましても、皆様方からいろいろな御意見を賜る中において、政策に生かしていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願ひいたしたいと思っております。

<議題1 現時点における感染状況の評価・分析について>

※事務局より資料1に基づき説明。押谷構成員より資料2-1、鈴木構成員より資料2-2、西浦参考人より資料2-3に基づき、それぞれ現在の感染状況の評価・分析について説明。事務局より、資料3、4に基づき説明。

(釜薙構成員)

- 押谷先生をはじめ、皆様からお話を伺って、まず、爆発的な感染の拡大という可能性については今のところ、それほど高くないという評価で、むしろ少し抑えられてきているかというところかと思う。しかし、これは直近のところではまだ評価はできないとも思う。資料1-2の4ページ、新規感染者の移動平均の1週間前との増減比を見て、大分落ち着いてきたと見える中で、直近でまた反転してしまっているように見えることについては、何かコメントをいただけたところがあるだろうか。

(尾身構成員)

- 資料4の書きぶりは、恐らく社会の人が非常に関心を持って見ていると思う。その中で、最初の1ページの冒頭に「伸びに鈍化が見られるものの」という書きぶりになっているが、一部の都道府県では感染拡大がまだ続いている。全国で平均するとミスリー

ディングなので、まだ一部の地域では感染拡大していて、2極、2つあるのだということ、全体としては過去最多の水準が続いているのでまだ予断を許さないというトーンにしないといけない。「鈍化が見られる」と言った瞬間に、一部のピークアウトをしたのではないかということを行っている人は明らかに時期尚早。

- 資料2-1②で非常に重要だと思うのは、ページ3、結果2というもの。今までクラスター班の皆さんにいろいろクラスターの分析をしていただいて、今回の場合には、主に無症状の人で、比較的社会活動の活発な若い人、60歳以下とかの人たちがどうも感染をいろいろなところでして、その結果として、例えば、高齢者施設などに行って重症化が出る。今まで定性的に分かってきたことを定量化もしてくれた。
- 資料4、1ページの3つ目のポツ、見えにくいクラスターで、比較的若い世代、無症状あるいは軽症の人の移動が感染拡大につながっていて、それが最終的には高齢者施設などに行っているということがだんだんとエビデンスが出てきたということはここにはっきり書いたほうがいいと思う。
- 資料4の2ページ目も非常に重要だと思う。最後から2番目のポツ。「特に若年層や働き盛りの世代などに対し様々なチャネルを活用することで、飲食の場面も含むマスクの徹底」は今までどおり、これと同時に、昨日、都知事と総理の英断で高齢者への重症化ということをやっていた。高齢者だけが動くことを止めても意味がないので、加えて、ここで分かったわけですから、そういう若い人もなるべく控えてくださいという趣旨を書いていただければと思う。

(押谷構成員)

- 先ほど人流と実効再生産数の関係は何かありそうだという話をあったが、気温も入っていて、実効再生産数が増えるきっかけに、気温の低下が関連しているのかどうか。北海道で10月の初めぐらいから少し下がってきているとか、東京で10月中旬ぐらいに下がっているという局面が実効再生産数と関連があるのか、そちらも見ているのだったら教えていただきたい。

(西浦参考人)

- 資料1-2の4ページは報告日別の感染者数で1週間前との増減比を取っている図。ちょうどここ1週間ぐらいの報告日の感染者が増加、特に沖縄県は増加しているけれども、北海道とかはそうでもない。この頃に報告されている感染者の人たちは、大体ちょうど14日前ぐらいに感染した人たちで、11月21日ぐらいから連休があって、沖縄では移動は制限していないけれども、北海道では移動は制限しているとか、データはうそをつきませんので、正直にそれを反映して、感染動態が見られていると理解している。

(押谷構成員)

- 少し報告が遅れる例が増えてきている。かなり保健所が逼迫しているとか、そういうことがあってもこういうことが起こり得るので、その辺はもう少し見ないといけない。

(鈴木構成員)

- 実効再生産数と気温に関して、少なくとも北海道と東京においては気温が下がるほど実効再生産数は上がる傾向にあるということが明らかに見られている。ただ、それより西あるいは南、大阪、沖縄でも同じように分析しているが、そこではあまり気温と実行再生産数の相関は明確に見られていないという状況。気温と人流の関係も私が記憶している限り、あまり明確な相関は今のところ確認はされていない。

(脇田座長)

- 人流と実効再生産数は比較的關係するということだが、人流は公共交通機関を見ていくということか。

(鈴木構成員)

- 資料の下に小さい字で注釈をかけているとおり、グーグルのデータを使っていて、グーグルは複数の人流データを公開している。公共交通機関の利用、娯楽施設の利用といったもの。このうち、公共交通機関の利用データとして公開されているものを使っている。正確には、地下鉄の駅やバス停などに滞在したかどうかを評価しているので、必ずしもその車両に乗ったかどうかは把握できていないデータ。

(脇田座長)

- 資料2-2の1ページ目を見ると、北海道の実効再生産数が1.02になっているが、1枚めくったところで見ると直近は1を下回っているように見える。どういうことか。

(鈴木構成員)

- 厳密に言いますと、発症日がない症例の推定感染日や時刻を推定するためにランダムな要因を考慮しているので、計算するとき少しぶれが発生している。確かに2ページ目の場合には1のところに乗っかっている値になっている。

(太田構成員)

- 資料4の医療提供体制の書きぶりに関して、まず、資料3-3、資料3-4で、今後、医療資源を最大限活用するためのオペレーションをいろいろと厚労省で考えていただいたこと、また、神奈川県がすばらしい取組をせっせとやっているということを聞いて、これを横展開するというのをぜひともお願いしたい。
- 私は、いろいろな病院の先生方とのコミュニケーションの中で、一例一例の個別事例が情報として入ってくる。例えば、おととい、大阪の先生からいわゆる重点とか、協力とか、コロナの病院ではないが救急は診ている病院の話聞いた。両側性の肺炎で、御飯も食べられずにいるような20代の女性患者を、結局、入院調整ができず、放り出すわけにもいかずに、本来はコロナを診る病院ではないがしょうがなく入院させたという状況の報告で、何とかならないか、このままだとやばいという話。
- 愛知県内では、透析をやっているクリニックの先生から、透析の患者さんで今日コロナ患者が出たのだけれども、入院先がないと言われている、何とかならないかという話を保健所からも言われた、そういう情報が幾つかある。

- 医療提供体制及び公衆衛生体制への負荷が増大・継続しているだけでなく、一部の地域では、個別の事例から見るとやはり入院調整の困難な地域が生じている状況なのだと思う。それが特殊な事例の可能性もあり、押しなべて地域がそんな状況になっているわけではないが、地域やその日の特殊事情によって、そういうものは発生してきているのだということは、ここにいらっしゃる先生方も御理解いただきたいですし、何らかの形で医療の提供体制がかなり危ないところまで行っているのだという認識は持っていただいて、それに少しでも近づくような書きぶりを御検討いただきたい。

(和田参考人)

- 資料3-4に関して、現場のオペレーションの最適化を考えていただいていることは本当に重要だと思っている。
- 1点目、この現場のオペレーションの最適化について、宿泊療養をどんどん活用しようというところもある一方で、自宅療養について、この中では適切であればという形になっており、いろいろな文章の中でも軽症者などは宿泊療養を基本とするということがまだ書かれているところがある。もう少し自宅療養といったものを、既にやっているところはいいが、やっていないところでも今後増加することを考えて、特にリスクの低い方々をできるような形での検討や実施といったものを置いておくことは、特に今後、感染拡大の状況においては重要ではないか。
- 2点目、退院基準は前回もお話があったが、感染性がある期間で、発症6日目以降であればほとんど発症はなかったという話がある一方で、重症例の場合には10日より長いのではないかという話が現場から出ている。海外の事例等もあるので、軽症であれば10日間、そうでなければ20日間なのかどうか分からないが、その辺りも少し議論をする中で、より安心して後方医療機関が受け入れてくださるようになればと思っている。
- 3点目、受診の在り方について、前回と前々回で少し話題があったが、今の東京のこの状態で、もちろん検査を受けていただくことはすごく大事だが、一方で、ある程度症状が本当に軽い場合には、場合によっては外に出ないようにという呼びかけも必要だし、本当に感染が拡大して札幌のような状態になっている場合には60歳未満の方も症状があるうちはステイホームというようなことも、今後は出てくる可能性もあると思っている。本当に感染者の方が急増して、一般診療にも影響が出た際の受診の在り方はどういうことが想定されるか、これもまた引き続き議論をしていく必要があるのではないか。

(大隈政務官)

- 資料1-2で、徐々に空港検疫の門戸を開いていくことになっているが、前日比で15人、数としてはそれほど多くないのかもしれないが、延べ1,549名に陽性者が出ている。また、カテゴリー2という国で検査を省略するという形、あるいは、陰性証明を持ってきた東南アジアからの方々に十数名陽性が発覚した。

- また、公共交通機関を使ってはならないということになっているけれども実際は全く守られていないという現状が報道されている。蟻の一穴にならないかということをし少し危惧している。アドバイザーの先生方のお考えを教えてください。

(押谷構成員)

- 今政務官が言われた件について、我々も、厚労省が毎日発表している検疫で見つかった例の集計をしているが、10月はネパールが結構多かった。それとともに、国内でもネパール人でのクラスターが多発して、どこまでが検疫をすり抜けてきたのかというのはよく分からないが、東京の前田先生のところでもそういう例で二次感染を起こしたことがあって、特にアジアの国々は気をつけなければいけない。
- 11月は、理由ははっきりしないが、インドネシア人の陽性例が急増している。インドネシア人もかなりの数が日本にいて、集団生活をしている人たちもいるし、モスク等での交流もある。インドネシア人がなぜ増えたのかというのを我々も考えているが、今までは、首都ジャカルタを中心に流行が起きていて、それが地方に波及しつつあるのかなと思う。日本に働きに来ているような技能実習生などの人たちは、大体ジャカルタというよりは地方から来る人が多いので、そういう国内の流行状況を反映してそういうことが起きている可能性がある。その辺は十分に注意してモニタリングをしなければいけないと思う。

(押谷構成員)

- 特に日本との行き来、日本人も含めてアメリカから入ってくる例もかなり増えてきているが、二次感染はかなり気をつけていると思うので、二次感染を起こすのはむしろアジアの国々から入ってくる人が多い。アジアの国々でも、ミャンマーなど、入国者が多く、感染がまだ落ち着いていないような国が増えてきているので、その辺は何らかの形で書いておいたほうがいい。

(脇田座長)

- 世界的に、今、欧米、アジアでも流行が続いている。検疫でも陽性者は引き続き検出をされているので注意が必要というところで少し書き加えておこうと思う。

(田村厚生労働大臣)

- ビジネスで入ってきているところは、御承知のとおり、2週間療養する。例えば、日本に生活拠点がある外国人の方々が帰ってくると、当然そこは観察はないため、結果的には自宅に帰って、発症して、広がっていくわけけれども、ビジネスで入っている人たちはそうではないはずなので、その分けをちゃんとしておいていただかないと、変に不安をあおるといけないと思うので、そこだけお願いしたい。

(脇田座長)

- 国内でどうこうという意味ではなくて、今の海外の状況と、今、検疫で継続して検出されているといった状況を書くということだと思っている。

(前田参考人)

- 外国人の話でいうと、都内では、複数例、母国の出国時の検疫、成田・羽田等での入国時の検疫でも陰性で、なおかつ、国内に入ってから陽性化したという例は確実にある。先ほどネパールの話があったが、直近、母国で非常に感染が拡大していると、出国直近の時期に感染した方は当然そういうことがあり得る。そうした形でのすり抜けは、母国での感染拡大からだし、日本に来る方が増えれば増えるほど確実にそれは増えていくということになる。いろいろな国のパターンがありますけれども、例えば、日本でのネパールの方は、特定技能をお持ちの方、特にカレー屋さんとか、ああいう方は日本に家族がいらっしゃるの、隔離場所は確実に家庭になる。そこで感染をしてしまう。
- あとは、技能実習の方たちの来る場所は寮で、そこも集団発生の中。その中で隔離をするといっても、食事など様々な場面で接触があり、感染が拡大してしまう。例えば、空港に入ってきて、空港近くのホテルに2週間いていただくという対応ができれば別だが、結局日本での生活根拠の中で滞在すると、どうしてもその感染拡大は容易に起こり得るし、もともとがあまり環境のよくない、家族で住んでいても1間に5人や6人が住んでいたり、寮も1部屋に何人も住んでいるというところでの隔離は相当に難しいところがある。

(田村厚生労働大臣)

- 日本の生活根拠がある方は、すり抜けて、そこで家族で感染ということがある。それは我々ももともとから大変危惧している問題で、本来は企業で隔離をちゃんとしなければいけないのに、やらずにクラスターが出ているとなると、その企業に対して我々はペナルティーをかけなければいけなくなる。うまく機能していなければ、我々も何らかの対応をしなければいけませんので、そういう事例があったら教えていただきたい。

(前田参考人)

- もう一点。自宅療養の神奈川県体制等々なのですけれども、結局、重症病床からある程度は中等症病床へ、中等症病床から宿泊療養へ、宿泊療養から自宅療養へとしますと、結局、それぞれにいらっしゃる方の病状はだんだん重くなっていく。6ページにある神奈川県事例でいえば、自宅療養中の管理という方たちが重症化しないかというところをしっかりと見ていただかないと、非常に厳しいと思う。これから検査等や指標で重症化のリスクが分かるということが出てくれば別だが、重症化のことをある程度予想して対応しないと駄目だということ。神奈川県の取組を、ほかの県で応用していこうというときに、これが重要だということはしっかりおっしゃっていただきたい。
- 東京都も、今、多摩地区で実施して、これから特別区にこのフォローアップ体制を拡大していくが、そこが重要。あとは、例えば、神奈川県でどういう状況の方が悪化したとか、そういうデータをいただいて、この辺のリスクも検証いただくことが必要。

(館田構成員)

- 1つは、西浦先生が紹介した『Nature』の論文が非常にインプレッシブなのだが、旅行について、(d)の図の中には飛行機とか、バスとか、電車とか、そういうことが全然入っていないが、中でどういう形のディスカッションになっていたか。あるいは、そういう交通機関の中での感染はあまりリスクがなくて、行った先でのやはり飲食が関係するという理解でいいのかということ。
- もう一つは、資料3-4のオペレーションの問題に関しての提案。①にスコア化をして入院の目安を評価していくということで、これは実際のオペレーションにおいて非常に大事だが、気になったのは、神奈川モデルの中で、3-3の4ページに、入院の優先度判断スコアというものがある。これは、ちょっと間違えてしまうと、また重症になるような人を療養所あるいは自宅で待機させてしまっただけで急変してしまったかにつながりかねない。4ページ左のスコアで、例えば、5点以上は入院となるが、重症感が1点になっている。重症感とはなにか分かりませんが、現場の先生が患者さんを診て重症感があればそれだけで入院。それを1点にしてしまうと、すごく大事なところを見逃してしまっただけで、急変とになるとまた初めに戻ってしまうから、慎重に決めなければいけないと思う。
- 最後、資料4の〈今後の対応について〉で、見えにくいクラスターで若い人たちが大事というのは分かるが、その対策に関して、下から2つ目のポツで、チャンネルを活用することによって徹底していく、ということで止まっている。僕は、最近、自分の大学で学生のクラスターを経験した。1人発熱で発症して、調べてみたら最終的に15人の陽性が分かったが、結局1人だけが軽い熱で、あとはみんな無症状。これがまさに学生の見えにくいクラスターだが、この事例は医学部生で、臨床実習で病院に入るから、非常に健康状態に注意して、熱があったらすぐに検査という形でやれたから見つかった。普通の大学だったら絶対に見つからない。そういう見えにくいクラスターがいろいろなところでたくさんある状況が分かっている中で、どういうふうに見える化していくのかに関して、もう一歩突っ込んでいかなければいけないのではないかと。(今村構成員)
- 資料3-3の東京のフローは、現場の医療者自身はかなり練ってつくったので、それなりにうまく回している。今、東京の新規陽性者のうちの40%ぐらいが入院で、20%が宿泊療養、20%が自宅療養で、残り20%が調整中となっている。調整中というのは、その多くは数日中に行き場所が決まる。このフローが作成されたことで、より適切に宿泊療養への振り分けが可能となっている。現在は、自宅療養を組み合わせたものに作り直し、FAQも組み合わせたので、利用されるときは新しいバージョンに差し替えてもらったほうがいい。
- アジアから日本に入ってくる外国人は、かつては都市部から来ていたが、アジア諸国の経済状況が改善してきたことによって、同じ国でもより地方から来るようになっていて、結核なども地方からの入国者からの発生が増加してきている。日本からビジ

ネスで行く方は恐らく衛生環境の良い都市部に行く人が多く、検査環境も多分よいだろうと思うが、地方は衛生環境もまだ悪くて、かつ、多分検査環境や医療体制もよくないので、どのくらい発生が把握できるかというところかなり疑問がある。地方では、発表されているよりもはるかに多い数感染者数が出ている可能性も考えておかななくては行けないかと思う。

(押谷構成員)

- 資料4、先ほど尾身先生が言われたことに関連して、「伸びに鈍化が見られる」という表現を変えろということ。鈍化が見られるといっても、実効再生産数は1を超えていて、今日も多分2,000人を超える。このまま続いては行けないという感じを強く表す表現にしないと、今の状況が続けば医療は完全に崩壊していく状況になってしまう。1に近づいているからいいということでは全然なくて、1を下回って急速に収束の方向に向かわせないと、医療は非常に厳しい状況にあるのだということを書かなければ行けない。
- これまで感染が見られなかった地域でも感染の発生が見られているとポツの下から3番目ぐらいにあるのですけれども、医療体制が不十分な地域に感染が広がると医療が一気に厳しくなる。その状況を、今、旭川で見ているのだと思うが、弘前も厳しかった。旭川も、弘前の大学病院があるようなところでも、ああいう状況が起きる。東北の地域の中核病院など、急性期病院が1つしかなくて、そこで大抵コロナの患者も受け入れているという病院が潰れると一気に全ての医療が潰れてしまうという地域は日本中にたくさんあるので、そういうところに気をつけなければ行けないということを書いておくべきかと思う。

(西浦参考人)

- 館田先生から『Nature』の研究に関連して、例えば、旅行を介した移動が感染に寄与している話がちゃんと書かれているのかというご質問があった。『Nature』がすごかったのは、ミクロレベルでの人の移動に関してもきっちり記述された。空間統計学とかをやっている人たちはマクロな移動とミクロな移動を分けて扱うが、それぞれの役割と、それを対策にどう役立てるといいかというのが研究で明らかになってきた。マクロの移動は、例えば、交通機関を利用して大きく移動するという、遠い距離まで移動するものを指している。旅行やツーリズムがマクロの移動で、ミクロの移動はいわゆるお出かけ的なもの。マクロの移動、旅行やツーリズムは実効再生産数の体制のトレンドを決定している。つまり、長時間にわたって上がったり下がったりというのを決めている。ミクロのお出かけパターンをちゃんと見ると、クラスターが発生する場とか、ミクロレベルでできる対策までもきれいに分かるということがこれまでに分かった。
- だから、マクロの移動とミクロの移動のそれぞれで役割が違うというのがきれいに区分できている。二次感染のパターンを決める体制とクラスターリングがどういうところ

で起こるか、それぞれに関して、短距離の部分と長距離の部分のそれぞれで人の移動がどういうふう二次感染パターンに関わっているか。『Nature』がそういうものをまとめた上で、人の移動で長距離の伝播も起こるし、二次感染が発生している場も特定できるというところまで言及されている。だから、旅行に行ってどこかで何かを食べるといふことになる、その両方が関係することになると思う。

(大曲参考人)

- 資料3-4に関連して、退院基準を満たした患者の受入先の確保は本当に大事。これに関して、最近声が多いのは2つあって、1つは、例えば、重症の患者さんの転院は、病院や地域によっては行っているが、転院を受ける先の医療機関からどう感染対策をしたらいいかという相談がある。10日以上たっているから感染防止対策は要らないという言い方をされることが多いが、受ける側からすると、どうしてもそうは言えないだろうという御意見。似たような話で、在宅医療を受けている方がコロナで入院して戻ってくることになると、中等症以上の感染になって、回復して、戻ってこられる方が多いが、在宅の方々からすれば、中等症以上の方は感染の期間が延びるのではないかという御心配をお持ちである。現状は指針がなくて、地域で話し合いをするなど、自分たちで独自に対策をする形で現場は何とかのみ込んでいる。ただ、あまり経験がない地域でそうしたことが起こると、決める時間もなかなかなくて滞りが起こると思う。サイエンスとしてどこまで書けるかは分からないが、指針が要るのではないか。それを示せば納得される方はかなり多いのではないか。
- 3番の院内感染時における医療機能の維持・早期再開は、書いてあること全てが非常に大事で、うまくいけば、医療機関は仮に職員の陽性者が出ても機能を維持したまま回れると思う。これらを全部明示的に通知等でお示しいただくのがいい。書いてあれば自信を持ってできる。もう一つは、なぜこういうものが必要かということをやめて明示的に書いていただきたい。感染が非常に流行しているところでは病院を回すことが非常に重要だが、公衆衛生対策としての隔離や、濃厚接触者の休職を相当慎重にしないと、病院のスタッフが一気に抜けていき、病院が回らなくなる。そうならないように注意しながら、濃厚接触者等も決めて、病院の機能を維持するためにこうしたことをやりましょう、ということをやりたい。
- 東京都に関して、報告日ベースのデータで、新規の陽性者数等は前週比100%を超えており、やはり感染の拡大は続いているという言い方をしている。課題としては、家族内感染が非常に多い。多くは外から持ち込まれるものなので、会食の場や学校での感染対策が必要ということをやった。一番関心が高いのは、今の医療の状況。報道等ではいろいろと言われているが、現場の医療機関としては、確保すべき病床の数は指定されていて、そこに確実に入れられるように空ける準備をしているところ。言い方を換えれば、切迫してオーバーフローという状況ではない。準備をしており、伸び代があるというところですので、よく赤印と言われるが、そこにはしなかった。

(脇田座長)

- いろいろと御意見をいただいた。尾身先生と押谷先生から、最初のところで、「伸びに鈍化」がリラックスさせてしまうようなメッセージになるので、そこは書き方を変える。太田先生から、その次の医療提供体制のところで入院調整が困難になっている事例も今は生じてきていることを書き込むというところと、外国人のお話も検疫を書くということと、上の3つ目のポツのところで、20代から40代のところを押谷先生のデータを基に少し書き直すというところをやる。
- 次のページの下から3つ目のポツのところで、これまで感染が見られなかったような地域で医療体制が十分でないようなところでは、クラスターの発生によって医療体制がかなり厳しくなることがあるという押谷先生の御指摘があり、そこも書き込む。下から2つ目のポツのところは、舘田先生、尾身先生からも御指摘があり、もう少し幅広くにメッセージを広げる形に変えたい。

<議題2. 新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた広報について>

※事務局より資料5に基づき説明。

(脇田座長)

- 若者世代に届く広報活動は非常に重要で、ぜひよろしくお願ひしたい。

(田中構成員)

- 効果の出ているツイッターの様子なども大変感銘を受けて拝見した。一つ気になったのは「対話型の情報発信」という言い方、あるいは「対話のある情報発信」とされているが、実際のところ対話はしていないので、無理に使わないほうが良いと思う。これ自体はすごく大切な啓発活動だと思うが、実際に対話型といった場合には違うタイプのコミュニケーションのやり方を指すので、対話でないものを対話型と言ってしまふと、いざ対話型のことをやろうといったときに意味をなさなくなってしまう。純粹に啓発のための情報発信とか、そういった言い方で意味を損なうものではない。知識啓発を診察と言っているぐらい全然違う話のものなので、ぜひ修正いただきたい。
- もう一つ、若者層がターゲットという点で、ティックトックの準備とかをされているという話だったが、反応が多いという部分と、本当にターゲットとしなければいけない層に届いているかというのは気をつけなければいけない。例えば、初音ミクは13年前で、ラブライブも10年ぐらいの歴史があるコンテンツですので、例えば、ラブライバーと言われるようなファンの層は20代後半から50代ぐらいに行っている。しかも、いわゆるコミケとかに来る層は、実はちゃんと手洗いとかをする層。もともとちゃんとやるタイプの層の人たちにリーチをしてしまっているという印象がある。マスクをちゃんとしなかったりする層に届けることをもう少し突き詰めていく必要があるのではないか。

(武藤構成員)

- 今田中先生がおっしゃったことにほとんど賛成。ちゃんと教育しよう、啓発しようというものと届かない人たちがほとんどで、もっと笑いの要素とか、いつの間にか話題になっているような要素を広報として取り入れられないか。ユーチューブの広告の4秒の間に「あいつはあほ(顎)マスク」みたいな、やはり言葉にできるようなどうでもいいことで話題になるという戦略も考えていただいたほうがいいのではないか。あまり教育と考えないで、第7世代とかの人にもそういうことをやらせてもらって、この広告は飛ばせないなと思うような人たちで、学校で物まねがはやるような、そういうことかなと思う。

(太田構成員)

- よく運転免許の更新に行くと、警察庁さんは非常に怖いビデオをつくっていて、事故を起こした不幸になった方がいて、家族もどつぼにはまって不幸に落ちていくというものをやる。若い頃にも、あれはやはり怖い、気をつけなければいけないと感じた。正直、若い人たちは自分がかかるのは多分怖くない。周りにうつさないでいただきたいというメッセージのほうが多分強いと思う。自分が無症状で、ウイルスが回っていて、最終的にお年寄りのところに行くと、周りで泣いている家族、といった感じの広告が響くのか響かないのか、とにかく自分たちが不用意でいるとすごく不幸な状況につながるのだとアピールできる作戦はないのかと思った。

(尾身構成員)

- 若い人は、感染してもほとんど症状が出ないから「健康」では駄目。お年寄りにうつるということも倫理的でなかなか響かない。我々だって、若い頃はそんなに社会のためなどということあまり考えない。アンケートで、一番心にずしんとくるのは感染がどんどん進んで仕事なくなってしまうことだという御意見も聞いたことがある。「医療」は高齢者を中心に切実感があるけれども、なかなか若者には届かないので、経済が悪くなってしまうと「仕事」がなくなると。今の人たちは仕事に非常に関心があるので、そのことを私はなるほどと思った。

(田中構成員)

- 例えば、台湾などは、オードリー・タンさんが、いつもファンの要素が大事、楽しい要素がないとちゃんと見てもらえないという話をおっしゃっている。しかし例えば、失業している人を笑うとか、そういった毒のある笑いに行ってしまったら大きく問題になるし、それを誰が言うのかという文脈にもよる。政府からでなくメディア市場の中から、例えば、若者のありがちな行動を踏まえる中で、それをお互いが気軽に、おまえ「あほマスク」になっているでとか、日常的に市民が言い合えるような雰囲気のコントなど生まれてくるのが理想。一方で、社会的・経済的な困難を明るく前向きに変えるようなお笑いが出せる雰囲気とか、そういったものをプロの人たちと協働する余地があるのではないか。

- いずれにせよ、こういった笑いや強いメッセージは、何かを立てるとどちらかが立たないという、非常に針の穴を通すようなメッセージにならざるを得ない。きちんとヒアリングとかを繰り返しながらやっていくべき広報戦略だと思う。

(今村構成)

- 今の特徴として、ツールが広告とつながっているの、紹介してもらえることによって広告料になっていく。紹介したくなる、見せたくなると対象者が思うようなものでないと、結局、そこで止まってしまって誰にも広がらないという形になる。そういう特徴を捉えて、いいコンテンツをつくっておいて、出だしのところは発信力のある人に任せて広く伝えてもらう。あとは個々が拡散してくれる形になるので、出だしの枝分かれを早くつくってしまうほうがいい。詳しいところはリスコメンバーに相談するといいと思う。

(健康局長)

- 感染が結構拡大しているフェーズでは、広報は物すごく重要と我々は思っていて、力を入れている。実はインフルエンサーでお笑いの関係も考えていて、その辺は効果的か、特に若者には受けるかと考えている。
- 先ほど御指摘いただいた対話型について、もし対話型とはこういうものだというものがあるのであれば、御教示いただきたい。
- 今日の前半でいろいろとデータを出していただいて、10月の終わりから11月にかけて変化する場面があったけれども、それは何が影響したのかは今の段階では分からないということだった。何らかの行動変容が国民全体にあったからそういう変化があったのではないかと思うが、その何らかの変化をリスコミ的に分析することが可能なのかどうか。例えば、地域別あるいは年代別に、こういう報道、あるいはSNSでこんなやり取りがあったから、若者の間で何らかの変化があったのではないかとか、そういう分析はリスコミの方々でできるのかどうか。
- また田中先生から、特にこういう広報を打ってもなかなか守らないような方々に対してはどういうアプローチをしたらいいのか、教えていただきたい。

(田中構成員)

- 対話型という場合によく言われるのが、双方、つまりこちら側も何か変わる準備がないと対話にならないということ。「こういうメッセージを伝えたい」ではなくて、実際にその人たちが実施できる範囲でどういうメッセージを出し得るのか、どのように譲歩するののかというこちらの変容の準備も含めてでないと対話とは言わない。このアドバイザリーボードから発出しているメッセージの中でも、もっと本当は守ってほしいけれどもこれぐらいまでというラインは、ある種妥協をした部分もあると思うが、そういったのりしろの部分重要。
- 先ほど笑いの話と言ったのは、例えば、5～6人の若者グループで1人マスクをしていない人がいても、白い目で見られて、そのままマスクをしていないだけ。ところが、

2、3人がマスクをしていないと、つられてほかにもマスクをしなくなる。若者にいろいろなヒアリングをしていると、実際、場の空気みたいなものに引っ張られてマスクをしなくなったりすることがあるそうだ。何が足りないのかというと、1人、2人がしていないという段階で、「おまえ、顎マスクになっているよ」みたいなことを言いづらいという雰囲気がある。そこで冗談めかして「おまえ、マスクが顎に行っているよ」といったことを指摘する共通言語みたいなものがあるって、その人があまりばつの悪い思いをせずにマスクを戻せると本当はいい。そういったものがないので、その場がマスクをしないでいいじゃんという雰囲気になると引っ張られる。あるいは、みんなが守っていると守るといった傾向もあるので、そういった機微を捉えるメッセージみたいなものを送り出すことが多分重要なのだろうと考える。

(武藤構成員)

- ほかの人に注意しやすくなるようなアプローチは結構ヒントになる。厚生労働省の立場だと、COVIDだけが守るべき病気ではなくて、生活習慣病とか、認知症とか、いろいろな健康問題を扱わなくてはいけない。その中で、今疾患を持っていらっしゃる方や障害を持っている方のグループとの対話とかも結構重要で、その人たちが間違っていて理解していることや過剰に対応していることもいっぱいあり、その広報をやり直すことも結構重要かと思っている。今の感染拡大を止めるという話とは別だが、対話をしながらコミュニケーションをしていくというときには、とにかくいろいろな層の人たちのニーズと理解を把握するというのを地道にやるしかない。

(尾身構成員)

- 東大の経済学者の渡辺さんのスタディーがある。私の理解は、国や知事が言った政策的なもの以外に、マスコミとかの情報、あるいは拡大している感染の数自体、そういうものの情報を得ると、人々は大変容する。だから、緊急事態宣言の前に変容は起きていた部分がある。渡辺さんたちのグループがまた第2弾の研究をやっていると聞いており、一緒に連携してやったらいいのではないかと思う。

感染状況等に関するデータ

1. 感染状況等の推移に関するデータ

- ① 都道府県別の感染者数の推移 1
- ② 入院患者・重症者等の推移 4
 - (1) 入院者数、受入確保病床数に占める入院者数の割合 4
 - (2) 重症者数、重症患者受入確保病床数に占める重症者数の割合 7
 - (3) 宿泊療養者数、宿泊施設受入可能室数に占める宿泊療養者数の割合 . 1 0
 - (4) 自宅療養者数、社会福祉施設等療養者数、確認中の人数 1 4
- ③ 都道府県別 PCR 等検査実施状況の推移 1 7

2. 直近の感染状況等

- ① 全国の感染状況等 2 0
- ② 都道府県の医療提供体制等の状況 2 2

①都道府県別の感染者数の推移

	3月28日～4月3日		4月4日～4月10日		4月11日～4月17日		4月18日～4月24日		4月25日～5月1日		5月2日～5月8日		5月9日～5月15日		5月16日～5月22日		5月23日～5月29日		5月30日～6月5日		6月6日～6月12日		6月13日～6月19日		6月20日～6月26日		6月27日～7月3日		7月4日～7月10日		7月11日～7月17日		7月18日～7月24日		7月25日～7月31日		8月1日～8月7日			
	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク	感染者数	アンリンク		
全国	1483		3233		3771		2954	40%	1701	33%	1089	35%	510	32%	260	32%	277	40%	277	43%	262	44%	372	39%	473	47%	1009	37%	1813	43%	2981	48%	4703	54%	7303	52%	9465	54%		
北海道	21		49		131		193	17%	228	17%	144	24%	65	32%	32	29%	50	14%	28	32%	45	29%	38	21%	29	14%	54	9%	14	50%	37	27%	51	39%	51	55%	100	35%		
青森	5		3		8		0	-	4	0%	1	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	2	100%	2	0%	0	-	1	100%	0	-		
岩手	0		0		0		0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	3	75%	3	100%		
宮城	11		24		43		5	20%	4	25%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	100%	3	33%	5	60%	3	100%	29	17%	11	36%	20	50%	21	24%		
秋田	5		3		4		0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	2	50%	10	7%		
山形	1		26		27		8	13%	2	0%	1	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	2	0%	4	0%	0	-	1	0%	0	-		
福島	7		27		16		14	21%	8	13%	7	71%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	100%	0	-	0	-	1	0%	1	100%	2	50%	3	100%	6	17%		
茨城	44		28		47		26	31%	8	63%	3	33%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	100%	4	75%	10	60%	14	64%	19	74%	24	46%	50	44%	74	42%		
栃木	3		17		14		9	25%	2	100%	2	50%	4	50%	5	0%	1	0%	1	100%	0	-	0	-	0	-	20	10%	7	29%	25	12%	33	27%	44	36%	43	47%		
群馬	10		11		81		26	27%	6	17%	1	100%	0	-	2	50%	0	-	2	100%	0	-	0	-	1	100%	2	50%	1	100%	11	55%	11	27%	13	57%	24	70%		
埼玉	62		216		246		189	41%	95	31%	78	27%	34	21%	21	14%	6	43%	8	67%	14	69%	7	38%	64	35%	101	34%	205	39%	274	49%	332	57%	314	48%	426	44%		
千葉	138		198		244		157	51%	51	49%	27	48%	13	26%	15	33%	3	50%	5	50%	14	29%	5	67%	19	71%	45	35%	85	51%	167	44%	189	54%	224	52%	406	47%		
東京	495		1014		1141		962	64%	636	46%	490	61%	148	53%	53	44%	81	57%	126	46%	130	40%	238	42%	290	49%	527	39%	992	43%	1417	48%	1747	58%	2011	59%	2416	63%		
神奈川	86		261		274		203	42%	131	35%	110	13%	101	23%	71	34%	37	43%	28	46%	15	47%	26	35%	23	61%	94	38%	140	58%	233	60%	269	58%	297	65%	574	56%		
新潟	3		9		12		13	38%	12	33%	4	75%	1	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	1	0%	0	-	0	-	2	0%	3	33%	3	33%	19	0%	15	7%		
富山	8		15		56		84	9%	42	3%	15	8%	6	17%	3	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	100%	2	50%	0	-	5	100%	3	80%	33	44%		
石川	16		68		68		62	15%	32	22%	21	4%	10	0%	9	11%	4	0%	1	0%	0	-	0	-	1	100%	0	-	0	-	1	67%	9	43%	11	25%	10	13%		
福井	31		36		28		16	0%	2	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	4	0%	1	0%	12	0%	14	7%
山梨	5		18		23		5	20%	2	100%	2	0%	1	100%	3	67%	4	100%	1	100%	4	71%	3	100%	2	50%	1	100%	1	100%	1	100%	9	56%	11	36%	30	40%		
長野	4		18		19		20	11%	2	0%	8	25%	2	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	1	100%	0	-	0	-	0	-	6	29%	4	75%	18	30%	22	31%		
岐阜	23		46		58		10	31%	0	-	1	0%	0	-	0	-	0	-	1	0%	2	100%	2	100%	1	0%	4	25%	2	100%	10	27%	44	52%	115	42%	104	47%		
静岡	4		26		17		9	30%	14	46%	0	-	0	-	1	0%	2	50%	0	-	2	50%	3	0%	0	-	6	17%	6	0%	10	7%	29	9%	138	9%	76	18%		
愛知	38		117		67		93	24%	15	53%	8	29%	9	75%	2	0%	1	0%	3	33%	5	60%	7	0%	1	100%	2	100%	4	0%	65	20%	343	59%	893	57%	1052	62%		
三重	3		3		17		13	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	0%	0	-	0	-	1	0%	8	0%	8	0%	38	5%	111	23%		
滋賀	8		20		34		25	20%	3	50%	3	0%	1	100%	2	0%	1	100%	0	-	0	-	1	0%	0	-	2	0%	1	0%	5	40%	42	2%	20	35%	102	11%		
京都	57		77		67		51	43%	38	15%	25	22%	10	10%	0	-	1	-	0	-	2	100%	4	0%	6	63%	21	32%	39	20%	72	42%	138	33%	149	38%	155	48%		
大阪	170		350		379		372	28%	193	36%	82	34%	53	33%	23	77%	7	100%	4	100%	4	100%	15	36%	14	36%	48	69%	106	63%	278	62%	670	65%	1140	67%	1340	65%		
兵庫	50		144		168		124	26%	48	23%	29	9%	19	0%	4	25%	1	0%	0	-	0	-	1	0%	5	40%	4	100%	17	71%	74	72%	141	67%	279	32%	313	31%		
奈良	12		16		19		21	33%	9	56%	4	29%	1	0%	0	0%	1	100%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	15	13%	36	6%	52	17%	40	13%	67	36%		
和歌山	4		18		6		8	10%	10	25%	0	-	2	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	0%	0	-	7	27%	16	14%	25	8%	38	4%	23	17%		
鳥取	0		1		0		2	50%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	100%	0	-	1	100%	0	-	10	20%	6	17%		
島根	0		2		13		1	0%	7	0%	1	100%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	0%	3	33%	1	100%	0	-		
岡山	7		7		4		3	33%	2	0%	1	100%	1	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	100%	2	0%	0	-	6	67%	15	27%	30	20%	28	39%		
広島	4		17		100		20	10%	15	7%	6	20%	0	-	2	0%	0	0%	1	0%	0	-	0	-	0	-	1	100%	4	44%	32	45%	45	49%	79	49%	68	37%		
山口	1		10		13		1	0%	3	0%	3	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	4	0%	6	0%	6	0%	11	7%		
徳島	2		0		0		2	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	0%	0	-	4	25%	0	-	0	0%	15	20%	30	27%		
香川	1		2		20		4	25%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	100%	14	43%	2	50%	1	100%	12	42%		
愛媛	7		17		13		6	33%	0	-	1	0%	22	5%	8	0%	4	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	2	50%	5	14%	11	25%		
高知	8		31		11		8	38%	3	33%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	2	50%	2	100%	2	0%	3	67%		

	8月8日～8月14日		8月15日～8月21日		8月22日～8月28日		8月29日～9月4日		9月5日～9月11日		9月12日～9月18日		9月19日～9月25日		9月26日～10月2日		10月3日～10月9日		10月10日～10月16日		10月17日～10月23日		10月24日～10月30日		10月31日～11月6日		11月7日～11月13日		11月14日～11月20日		11月21日～11月27日	
	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク	感染者数	アソリンク
全国	8029	52%	7070	51%	5554	51%	4314	48%	3696	49%	3460	48%	2948	49%	3660	49%	3441	54%	3747	49%	3788	47%	4543	44%	5614	47%	9154	48%	12774	48%	14389	49%
北海道	77	49%	76	46%	79	44%	54	30%	52	46%	61	52%	105	34%	109	55%	182	40%	168	34%	212	38%	352	43%	626	53%	1374	39%	1629	37%	1590	29%
青森	1	0%	0	-	2	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	2	0%	0	-	46	7%	75	4%	64	6%	47	6%	6	0%	5	20%	7	43%
岩手	2	100%	3	33%	8	13%	3	0%	1	-	0	-	0	-	0	-	1	0%	2	50%	1	100%	0	-	2	100%	28	24%	61	19%	61	7%
宮城	3	67%	7	100%	7	56%	33	35%	59	36%	61	37%	34	21%	33	53%	56	13%	48	27%	43	33%	135	15%	135	19%	139	33%	102	29%	106	23%
秋田	10	0%	7	57%	3	33%	2	50%	0	-	1	100%	2	50%	0	-	5	0%	1	0%	2	50%	0	100%	6	20%	3	0%	4	33%	15	13%
山形	0	-	1	100%	0	-	1	100%	0	-	0	-	0	-	0	-	3	33%	0	-	3	33%	2	0%	0	-	8	0%	13	18%	9	40%
福島	7	71%	20	35%	29	24%	22	23%	27	56%	18	33%	24	38%	21	48%	32	51%	52	26%	32	35%	8	27%	23	27%	18	53%	38	37%	24	32%
茨城	75	33%	47	47%	48	38%	29	59%	39	44%	16	44%	10	80%	36	42%	32	44%	23	35%	14	43%	27	41%	32	31%	110	47%	233	35%	303	36%
栃木	31	39%	19	37%	14	50%	7	71%	19	32%	48	8%	49	33%	7	50%	10	27%	16	33%	18	53%	11	23%	9	38%	13	50%	41	49%	57	51%
群馬	59	54%	91	24%	71	46%	39	64%	46	49%	112	31%	67	28%	23	52%	28	54%	19	37%	73	63%	55	67%	24	58%	33	45%	65	48%	132	45%
埼玉	375	37%	350	61%	341	60%	274	63%	149	63%	166	60%	128	46%	194	44%	237	58%	335	40%	275	43%	265	34%	306	37%	505	39%	689	47%	783	43%
千葉	289	53%	342	51%	270	55%	199	53%	179	52%	217	44%	190	48%	221	43%	264	59%	241	54%	262	41%	264	40%	252	45%	385	48%	566	52%	552	48%
東京	1962	63%	1796	62%	1457	59%	1153	58%	1156	54%	1197	51%	1013	52%	1328	54%	1146	60%	1282	56%	1100	58%	1179	52%	1260	58%	2017	56%	2634	58%	2882	59%
神奈川	580	51%	632	48%	471	53%	544	54%	538	46%	432	48%	334	50%	453	47%	368	53%	435	49%	402	38%	401	40%	486	47%	771	50%	1094	54%	1126	53%
新潟	3	0%	9	33%	4	20%	3	67%	3	0%	14	7%	7	29%	2	0%	6	14%	4	33%	0	-	3	0%	4	50%	38	5%	61	11%	41	12%
富山	30	27%	35	29%	34	47%	31	18%	9	33%	1	50%	1	50%	11	30%	1	-	0	-	1	-	1	0%	1	100%	2	100%	15	13%	13	63%
石川	94	21%	107	35%	81	29%	68	21%	43	34%	20	26%	27	35%	6	60%	3	33%	8	23%	10	50%	9	54%	10	44%	11	33%	4	80%	15	62%
福井	1	0%	3	0%	49	4%	35	0%	3	0%	0	-	0	-	0	-	5	20%	5	20%	2	0%	0	-	1	0%	14	7%	27	0%	14	0%
山梨	12	42%	24	29%	9	78%	2	67%	5	50%	1	100%	1	100%	12	42%	3	67%	3	100%	4	50%	10	30%	16	35%	52	19%	24	48%	35	44%
長野	18	80%	18	86%	56	15%	65	14%	12	60%	3	60%	4	50%	8	11%	7	13%	5	17%	7	60%	9	20%	12	25%	78	14%	138	13%	103	27%
岐阜	65	38%	33	34%	18	24%	13	67%	10	38%	22	18%	15	44%	16	38%	5	60%	10	33%	26	24%	13	43%	45	21%	70	32%	94	42%	124	44%
静岡	54	35%	34	39%	48	29%	9	36%	17	10%	15	20%	9	18%	25	19%	14	43%	10	62%	13	46%	58	17%	61	29%	115	23%	294	26%	363	29%
愛知	762	52%	484	47%	346	41%	226	40%	199	45%	204	36%	178	42%	186	35%	101	64%	132	42%	175	45%	319	43%	488	40%	775	43%	1017	46%	1169	51%
三重	63	35%	56	18%	34	18%	34	9%	56	2%	14	14%	20	25%	36	11%	10	20%	11	18%	9	67%	8	25%	24	4%	23	13%	74	15%	113	16%
滋賀	51	22%	50	12%	63	25%	25	39%	9	78%	8	63%	10	50%	17	59%	8	50%	9	56%	16	40%	12	50%	46	35%	53	17%	74	28%	53	34%
京都	149	52%	190	38%	141	35%	115	32%	73	33%	55	47%	51	28%	61	32%	48	37%	90	27%	53	47%	61	49%	98	39%	125	43%	185	36%	181	38%
大阪	1152	56%	1043	54%	760	59%	569	47%	547	54%	480	60%	415	66%	387	66%	342	62%	357	64%	466	52%	731	54%	875	51%	1386	62%	1874	59%	2423	65%
兵庫	278	36%	261	66%	164	61%	95	62%	106	63%	114	54%	87	49%	132	66%	114	75%	96	68%	101	61%	145	45%	234	54%	362	66%	668	62%	831	51%
奈良	62	32%	109	19%	36	33%	23	35%	14	62%	7	0%	9	44%	15	40%	20	60%	15	40%	14	43%	16	40%	74	28%	99	35%	136	52%	130	47%
和歌山	17	16%	33	7%	5	43%	3	0%	5	0%	0	-	2	0%	4	0%	8	0%	5	0%	14	0%	6	20%	6	20%	29	17%	64	14%	56	14%
鳥取	0	-	1	100%	0	-	0	-	1	100%	13	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	3	33%	4	75%	10	30%	1	100%	5	20%
島根	103	2%	2	0%	3	0%	0	-	0	-	0	-	3	67%	0	-	0	-	0	-	0	-	1	0%	0	-	0	-	1	100%	3	50%
岡山	16	31%	10	50%	12	60%	1	0%	0	-	2	0%	2	25%	7	33%	6	20%	7	60%	24	24%	79	11%	50	33%	44	45%	91	43%	110	35%
広島	37	44%	14	71%	8	44%	3	50%	5	43%	11	22%	30	13%	83	22%	34	26%	25	21%	7	67%	5	29%	11	50%	17	45%	46	51%	64	51%
山口	18	8%	18	16%	51	16%	27	4%	16	8%	1	100%	0	100%	6	33%	7	0%	1	0%	4	0%	0	-	10	-	25	0%	78	5%	47	23%
徳島	26	13%	23	28%	23	8%	18	25%	1	50%	1	-	0	-	1	-	1	0%	0	13%	15	0%	0	-	3	0%	3	25%	6	14%	5	33%
香川	4	75%	9	22%	7	71%	7	29%	3	67%	6	50%	0	-	0	-	0	-	5	60%	3	33%	0	-	2	0%	10	50%	16	38%	9	67%
愛媛	9	10%	3	33%	2	0%	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	0%	1	100%	0	-	0	-	1	0%	6	17%	41	16%	133	12%
高知	0	-	23	9%	13	23%	11	18%	7	0%	0	-	0	-	1	100%	0	-	2	100%	0	-	4	50%	0	-	0	-	0	-	5	40%
福岡	730	53%	503	53%	425	46%	343	32%	165	30%	69	49%	30	63%	30	57%	41	44%	49	45%	38	50%	43	53%	52	49%	92	34%	117	58%	225	45%
佐賀	40	20%	34	29%	21	24%	4	25%	5	40%	0	-	0	-	1	-	3	0%	2	0%	3	0%	1	0%	13	8%	9	0%	14	7%	10	10%
長崎	29	28%	14	58%	32	36%	10	13%	0	100%	2	100%	0	-	2	50%	3	33%	0	0%	2	100%	1	100%	5	50%	1	100%	7	70%	12	67%
熊本	51	46%	63	28%	43	30%	39	38%	27	46%	7	40%	1	100%	8	33%	93	17%	62	23%	32	45%	24	41%	52	27%	44	38%	67	34%	52	36%
大分	16	25%	43	9%	7	14%																										

	3週前 11/5-11/11	3週前 10万人対	前々週 11/12-11/18	前々週 10万人対	直近1週間 11/19-11/25	直近1週間 10万人対	直近1週間 11/26-12/2	直近1週間 10万人対	人口
全国	8012	6.35	11292	8.95	14190	11.25	15601	12.37	126167
北海道	1137	21.66	1529	29.12	1653	31.49	1485	28.29	5250
青森	19	1.52	5	0.40	3	0.24	24	1.93	1246
岩手	12	0.98	48	3.91	73	5.95	46	3.75	1227
宮城	122	5.29	121	5.25	101	4.38	84	3.64	2306
秋田	4	0.41	6	0.62	9	0.93	7	0.72	966
山形	6	0.56	8	0.74	10	0.93	32	2.97	1078
福島	18	0.98	34	1.84	27	1.46	26	1.41	1846
茨城	75	2.62	217	7.59	276	9.65	309	10.80	2860
栃木	12	0.62	22	1.14	68	3.52	93	4.81	1934
群馬	27	1.39	37	1.91	113	5.82	196	10.09	1942
埼玉	499	6.79	643	8.75	724	9.85	840	11.43	7350
千葉	351	5.61	504	8.05	559	8.93	597	9.54	6259
東京	1761	12.65	2345	16.85	2887	20.74	3213	23.08	13921
神奈川	691	7.51	974	10.59	1066	11.59	1295	14.08	9198
新潟	33	1.48	57	2.56	51	2.29	16	0.72	2223
富山	3	0.29	5	0.48	17	1.63	13	1.25	1044
石川	12	1.05	5	0.44	8	0.70	23	2.02	1138
福井	11	1.43	21	2.73	16	2.08	14	1.82	768
山梨	46	5.67	25	3.08	46	5.67	26	3.21	811
長野	43	2.10	132	6.44	113	5.51	110	5.37	2049
岐阜	65	3.27	90	4.53	114	5.74	150	7.55	1987
静岡	113	3.10	191	5.24	365	10.02	419	11.50	3644
愛知	645	8.54	887	11.75	1158	15.33	1328	17.58	7552
三重	29	1.63	42	2.36	110	6.18	125	7.02	1781
滋賀	72	5.09	61	4.31	60	4.24	41	2.90	1414
京都	115	4.45	190	7.36	157	6.08	162	6.27	2583
大阪	1185	13.45	1661	18.86	2422	27.49	2560	29.06	8809
兵庫	305	5.58	557	10.19	805	14.73	845	15.46	5466
奈良	92	6.92	121	9.10	137	10.30	150	11.28	1330
和歌山	20	2.16	49	5.30	62	6.70	63	6.81	925
鳥取	13	2.34	2	0.36	3	0.54	4	0.72	556
島根	0	0.00	1	0.15	1	0.15	5	0.74	674
岡山	39	2.06	82	4.34	100	5.29	89	4.71	1890
広島	17	0.61	40	1.43	49	1.75	126	4.49	2804
山口	18	1.33	52	3.83	79	5.82	35	2.58	1358
徳島	6	0.82	4	0.55	5	0.69	2	0.27	728
香川	7	0.73	16	1.67	9	0.94	20	2.09	956
愛媛	1	0.07	27	2.02	122	9.11	62	4.63	1339
高知	0	0.00	0	0.00	5	0.72	16	2.29	698
福岡	82	1.61	92	1.80	171	3.35	312	6.11	5104
佐賀	9	1.10	9	1.10	15	1.84	26	3.19	815
長崎	4	0.30	4	0.30	11	0.83	9	0.68	1327
熊本	41	2.35	73	4.18	41	2.35	72	4.12	1748
大分	3	0.26	27	2.38	49	4.32	86	7.58	1135
宮崎	2	0.19	12	1.12	63	5.87	72	6.71	1073
鹿児島	59	3.68	29	1.81	31	1.94	30	1.87	1602
沖縄	188	12.94	235	16.17	226	15.55	343	23.61	1453

②(1) 入院者数、受入確保病床数に占める入院者数の割合

	4月28日			5月7日			5月13日			5月21日			5月27日			6月3日			6月10日			6月17日			6月24日			7月1日			7月8日			7月15日			7月22日			7月29日			8月5日		
	入院者数	病床数 (5/1)	入院者数 /病床数	入院者数	病床数 (5/8)	入院者数 /病床数	入院者数	病床数 (5/15)	入院者数 /病床数	入院者数	病床数 (5/20)	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数	入院者数	病床数	入院者数 /病床数			
日本	5,514	16,081	34%	4,436	16,352	27%	3,423	17,290	20%	2,058	17,698	12%	1,369	18,346	7%	1,015	19,206	5%	781	19,474	4%	587	19,497	3%	559	19,532	3%	696	19,606	4%	1,039	19,503	5%	1,717	19,496	9%	2,744	19,558	14%	4,034	20,314	20%	5,112	22,190	23%
北海道	305	499	61%	306	499	61%	284	693	41%	215	693	31%	186	700	27%	159	700	23%	111	700	16%	95	700	14%	79	700	11%	99	700	14%	65	700	9%	54	700	8%	58	700	8%	55	700	8%	80	700	11%
青森県	9	99	9%	10	99	10%	6	126	5%	2	126	2%	2	128	2%	0	128	0%	0	128	0%	0	128	0%	0	144	0%	0	144	0%	0	144	0%	3	158	2%	4	158	3%	1	158	1%	2	158	1%
岩手県	0	38	0%	0	38	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	0	93	0%	3	205	1%
宮城県	26	388	7%	10	388	3%	5	388	1%	1	388	0%	1	388	0%	0	388	0%	1	388	0%	4	388	1%	4	388	1%	4	388	1%	4	388	1%	7	388	2%	13	388	3%	10	388	3%	20	388	5%
秋田県	6	105	6%	3	105	3%	1	105	1%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	0	105	0%	2	235	1%	2	235	1%
山形県	28	150	19%	15	150	10%	11	150	7%	6	150	4%	3	150	2%	3	150	2%	2	150	1%	1	150	1%	1	150	1%	1	150	1%	3	150	2%	4	150	3%	3	150	2%	1	150	1%	1	215	0%
福島県	48	229	21%	36	229	16%	24	229	10%	10	229	4%	7	229	3%	6	229	3%	3	229	1%	2	229	1%	2	229	1%	1	229	0%	1	229	0%	2	229	1%	2	229	1%	3	229	1%	4	229	2%
茨城県	68	151	45%	54	151	36%	33	151	22%	19	151	13%	12	151	8%	10	151	7%	7	151	5%	6	151	4%	11	151	7%	5	151	3%	12	151	8%	15	151	10%	17	166	10%	29	167	17%	50	171	29%
栃木県	37	130	28%	26	130	20%	19	130	15%	17	130	13%	18	271	7%	12	271	4%	4	271	1%	1	271	0%	1	271	0%	16	271	6%	17	271	6%	20	271	7%	45	271	17%	58	271	21%	74	311	24%
群馬県	105	152	69%	69	165	42%	51	170	30%	24	170	14%	16	170	9%	9	170	5%	7	170	4%	3	170	2%	2	170	1%	3	170	2%	3	170	2%	6	240	3%	15	240	6%	25	307	8%	33	302	11%
埼玉県	277	575	48%	262	575	46%	172	602	29%	102	602	17%	71	602	12%	46	602	8%	26	602	4%	20	602	3%	35	602	6%	81	602	13%	111	602	18%	182	602	30%	248	602	41%	243	602	40%	298	683	44%
千葉県	296	807	37%	245	807	30%	151	807	19%	79	819	10%	51	819	6%	29	819	4%	20	819	2%	20	819	2%	21	819	3%	40	819	5%	66	819	8%	126	819	15%	177	819	22%	179	819	22%	292	1,147	25%
東京都	1,832	3,300	56%	1,511	3,300	46%	1,320	3,300	40%	753	3,300	23%	424	3,300	13%	319	3,300	10%	271	3,300	8%	236	3,300	7%	238	3,300	7%	297	3,300	9%	453	3,300	14%	728	3,300	22%	992	3,300	30%	1,250	3,300	38%	1,416	3,300	43%
神奈川県	217	1,082	20%	214	1,082	20%	197	1,296	15%	163	1,346	12%	141	1,346	10%	109	2,018	5%	87	2,040	4%	56	2,050	3%	46	2,050	2%	51	2,050	2%	59	2,050	3%	92	1,979	5%	122	1,979	6%	145	1,979	7%	184	1,951	9%
新潟県	38	411	9%	29	411	7%	26	411	6%	12	411	3%	5	411	1%	1	411	0%	1	411	0%	1	411	0%	2	411	0%	0	411	0%	1	411	0%	3	411	1%	6	411	1%	8	411	2%	20	456	4%
富山県	104	500	21%	87	500	17%	64	500	13%	31	500	6%	21	500	4%	10	500	2%	4	500	1%	7	500	1%	0	500	0%	0	500	0%	2	500	0%	2	500	0%	5	500	1%	5	500	1%	20	500	4%
石川県	150	170	88%	113	233	48%	90	233	39%	69	233	30%	56	233	24%	41	233	18%	33	233	14%	29	233	12%	24	233	10%	16	233	7%	8	233	3%	4	254	2%	9	254	4%	15	254	6%	16	258	6%
福井県	48	122	39%	25	131	19%	16	165	10%	8	173	5%	5	176	3%	2	176	1%	1	176	1%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	2	176	1%	3	176	2%	4	176	2%	19	190	10%
山梨県	21	80	26%	10	80	13%	6	80	8%	7	80	9%	1	80	1%	4	80	5%	3	80	4%	2	80	3%	1	80	1%	1	80	1%	0	80	0%	1	80	1%	4	80	5%	10	170	6%	18	250	7%
長野県	50	300	17%	40	300	13%	26	300	9%	16	300	5%	10	300	3%	5	300	2%	4	300	1%	1	300	0%	2	300	1%	1	300	0%	1	300	0%	4	300	1%	9	300	3%	20	350	6%	35	350	10%
岐阜県	73	353	21%	37	353	10%	15	353	4%	6	373	2%	3	353	1%	4	351	1%	9	356	3%	10	357	3%	5	354	1%	2	362	1%	6	342	2%	9	325	3%	38	281	14%	97	387	25%	146	397	37%
静岡県	27	200	14%	29	200	15%	12	200	6%	3	200	2%	3	200	2%	3	200	2%	2	200	1%	4	200	2%	4	200	2%	4	200	2%	6	200	3%	11	200	6%	28	200	14%	63	200	32%	91	300	30%
愛知県	176	445	40%	122	445	27%	76	500	15%	31	500	6%	15	500	3%	10	500	2%	7	500	1%	7	500	1%	5	500	1%	3	500	1%	4	500	1%	13	500	3%	104	500	21%	195	500	39%	258	766	34%
三重県	25	171	15%	15	171	9%	10	175	6%	5	175	3%	3	175	2%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	1	176	1%	0	176	0%	0	176	0%	3	171	2%	9	171	5%	23	171	13%	69	358	19%
滋賀県	51	109	47%	31	113	27%	23	184	13%	16	242	7%	9	259	3%	8	278	3%	2	264	1%	1	264	0%	2	264	1%	2	245	1%	4	161	2%	5	141	4%	14	141	10%	52	141	37%	72	141	51%
京都府 <small>(1130内訳)</small>	252	-	-	75	252	30%	55	264	21%	34	264	13%	19	264	7%	10	264	4%	5	431	1%	5	431	1%	5	431	1%	16	431	4%	35	431	8%	53	431	12%	84	431	19%	118	431	27%	112	495	23%
大阪府	580	1,074	54%	466	1,112	42%	386	1,137	34%	252	1,151	22%	155	1,179	13%	82	1,203	7%	52	1,225	4%	26	1,225	2%	30	1,247	2%	26	1,252	2%	48	1,253	4%	97	1,254	8%	305	1,257	24%	534	1,257	42%	372	1,257	30%
兵庫県	258	509	51%	163	509	32%	108	515	21%	43	515	8%	34	515	7%	18	515	3%	4	515	1%	3	515	1%	7	515	1%	6	515	1%	12	515	2%	28	515	5%	72	515	14%	148	652	23%	239	652	37%
奈良県	42	240	18%	29	240	12%	18	240	8%	7	240	3%	3	318	1%	2	415	0%	1	422	0%	0	434	0%	0	434	0%	0	434	0%	9	434	2%	35	434	8%	44	434	10%	66	467	14%	69	467	15%
和歌山県	29	117	25%	17	117	15%	12	124	10%	9	124	7%	6</																																

	8月12日			8月19日			8月26日			9月2日			9月9日			9月16日			9月23日			9月30日			10月7日			10月14日			10月21日			10月28日			11月4日			11月11日			11月18日		
	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数	入院者数	病床数	入院者数/病床数			
日本	6,009	22,457	27%	5,973	22,795	26%	5,576	22,781	24%	4,994	26,370	19%	4,174	26,330	16%	3,754	26,378	14%	3,601	26,498	14%	3,249	26,520	12%	2,963	26,551	11%	3,040	26,649	11%	2,966	26,729	11%	3,108	26,878	12%	3,495	26,901	13%	4,484	26,934	17%	5,951	26,987	22%
北海道	97	700	14%	95	700	14%	101	628	16%	93	1,767	5%	53	1,767	3%	40	1,767	2%	62	1,767	4%	86	1,767	5%	110	1,811	6%	121	1,811	7%	110	1,811	6%	151	1,811	8%	215	1,811	12%	434	1,811	24%	693	1,811	38%
青森県	2	158	1%	1	158	1%	0	158	0%	2	161	1%	2	161	1%	2	166	1%	0	165	0%	1	165	1%	1	187	1%	2	187	1%	46	187	25%	56	201	28%	55	201	27%	50	201	25%	29	201	14%
岩手県	6	205	3%	5	205	2%	6	205	3%	12	374	3%	5	374	1%	1	374	0%	0	374	0%	0	374	0%	1	374	0%	2	374	1%	3	374	1%	4	374	1%	4	374	1%	7	374	2%	35	374	9%
宮城県	14	388	4%	7	345	2%	3	345	1%	9	345	3%	34	345	10%	63	345	18%	45	345	13%	25	345	7%	34	345	10%	34	345	10%	31	345	9%	98	345	28%	52	345	15%	65	345	19%	68	345	20%
秋田県	15	231	6%	12	231	5%	5	231	2%	4	222	2%	2	222	1%	0	222	0%	0	222	0%	0	222	0%	1	222	0%	2	222	1%	1	222	0%	2	222	1%	4	222	2%	6	222	3%	7	222	3%
山形県	1	215	0%	0	215	0%	1	215	0%	2	215	1%	2	215	1%	2	215	1%	2	216	1%	2	216	1%	1	216	0%	3	216	1%	1	216	0%	5	216	2%	4	216	2%	10	216	5%	13	216	6%
福島県	11	229	5%	19	229	8%	36	229	16%	58	469	12%	50	469	11%	45	469	10%	38	469	8%	38	469	8%	49	469	10%	68	469	14%	77	469	16%	41	469	9%	28	469	6%	34	469	7%	45	469	10%
茨城県	59	171	35%	54	171	32%	36	171	21%	38	546	7%	36	546	7%	32	546	6%	22	546	4%	26	546	5%	40	546	7%	31	546	6%	18	546	3%	9	546	2%	22	546	4%	30	546	5%	71	546	13%
栃木県	57	311	18%	44	311	14%	31	311	10%	21	311	7%	21	311	7%	63	313	20%	92	313	29%	51	313	16%	25	313	8%	22	313	7%	29	313	9%	28	313	9%	26	313	8%	22	313	7%	35	313	11%
群馬県	53	302	18%	104	302	34%	93	302	31%	70	302	23%	71	302	24%	93	305	30%	127	305	42%	45	305	15%	36	305	12%	34	305	11%	36	305	12%	46	305	15%	31	305	10%	23	316	7%	29	316	9%
埼玉県	357	683	52%	323	967	33%	340	974	35%	303	1,078	28%	234	1,095	21%	212	1,095	19%	211	1,201	18%	154	1,201	13%	191	1,201	16%	202	1,206	17%	240	1,206	20%	231	1,206	19%	268	1,206	22%	347	1,206	29%	458	1,232	37%
千葉県	325	1,147	28%	281	1,147	24%	256	1,147	22%	242	1,147	21%	190	1,147	17%	198	1,147	17%	195	1,147	17%	168	1,147	15%	178	1,147	16%	178	1,147	16%	183	1,147	16%	193	1,147	17%	169	1,147	15%	188	1,147	16%	254	1,147	22%
東京都	1,725	3,300	52%	1,665	3,300	50%	1,588	3,300	48%	1,418	4,000	35%	1,255	4,000	31%	1,234	4,000	31%	1,250	4,000	31%	1,182	4,000	30%	996	4,000	25%	1,146	4,000	29%	1,008	4,000	25%	960	4,000	24%	1,042	4,000	26%	1,070	4,000	27%	1,312	4,000	33%
神奈川県	225	1,939	12%	300	1,939	15%	269	1,939	14%	265	1,939	14%	269	1,939	14%	286	1,939	15%	275	1,939	14%	289	1,939	15%	281	1,939	14%	257	1,939	13%	267	1,939	14%	261	1,939	13%	245	1,939	13%	329	1,939	17%	410	1,939	21%
新潟県	12	456	3%	11	456	2%	11	456	2%	8	456	2%	7	456	2%	7	456	2%	20	456	4%	9	456	2%	2	456	0%	6	456	1%	1	456	0%	3	456	1%	4	456	1%	18	456	4%	69	456	15%
富山県	41	500	8%	48	500	10%	43	500	9%	50	500	10%	22	500	4%	12	500	2%	5	500	1%	9	500	2%	9	500	2%	2	500	0%	0	500	0%	0	500	0%	0	500	0%	2	500	0%	5	500	1%
石川県	70	258	27%	125	258	48%	138	258	53%	131	258	51%	101	258	39%	65	258	25%	68	258	26%	40	258	16%	26	258	10%	20	258	8%	22	258	9%	9	258	3%	18	258	7%	16	258	6%	6	258	2%
福井県	18	190	9%	6	190	3%	18	190	9%	65	190	34%	53	215	25%	24	215	11%	9	215	4%	2	215	1%	2	215	1%	4	215	2%	8	215	4%	2	215	1%	1	215	0%	10	215	5%	19	215	9%
山梨県	27	250	11%	23	285	8%	35	285	12%	15	285	5%	10	285	4%	9	285	3%	4	285	1%	6	285	2%	7	285	2%	4	285	1%	1	285	0%	8	285	3%	14	285	5%	31	285	11%	52	285	18%
長野県	39	350	11%	29	350	8%	48	350	14%	86	350	25%	40	350	11%	18	350	5%	10	350	3%	5	350	1%	11	350	3%	5	350	1%	8	350	2%	8	350	2%	16	350	5%	48	350	14%	71	350	20%
岐阜県	134	397	34%	65	397	16%	45	397	11%	27	625	4%	18	625	3%	37	625	6%	19	625	3%	31	625	5%	17	625	3%	11	625	2%	17	625	3%	28	625	4%	42	625	7%	88	625	14%	103	625	16%
静岡県	68	300	23%	51	300	17%	37	300	12%	34	466	7%	27	384	7%	16	384	4%	9	384	2%	8	384	2%	17	384	4%	5	384	1%	9	384	2%	23	384	6%	34	384	9%	78	384	20%	84	398	21%
愛知県	318	766	42%	352	791	45%	369	791	47%	289	791	37%	219	791	28%	172	791	22%	174	791	22%	152	791	19%	108	791	14%	87	791	11%	82	860	10%	98	860	11%	148	860	17%	200	860	23%	286	860	33%
三重県	125	358	35%	82	358	23%	76	363	21%	46	363	13%	84	363	23%	78	363	21%	79	363	22%	83	363	23%	53	363	15%	23	363	6%	16	363	4%	10	349	3%	20	349	6%	41	349	12%	41	349	12%
滋賀県	116	154	75%	90	173	52%	89	175	51%	81	429	19%	47	429	11%	34	429	8%	20	429	5%	28	429	7%	16	429	4%	16	429	4%	14	429	3%	21	429	5%	22	429	5%	45	429	10%	48	429	11%
京都府	100	495	20%	108	495	22%	110	495	22%	78	515	15%	81	515	16%	54	515	10%	72	515	14%	40	530	8%	49	530	9%	75	530	14%	61	530	12%	48	569	8%	60	569	11%	78	569	14%	106	569	19%
大阪府	473	1,257	38%	561	1,257	45%	483	1,257	38%	488	1,282	38%	443	1,282	35%	375	1,324	28%	350	1,337	26%	301	1,337	23%	223	1,337	17%	193	1,361	14%	171	1,361	13%	253	1,377	18%	348	1,377	25%	429	1,391	31%	571	1,405	41%
兵庫県	226	652	35%	224	652	34%	189	652	29%	125	663	19%	99	663	15%	113	663	17%	89	663	13%	89	663	13%	96	663	14%	106	663	16%	104	663	16%	115	663	17%	149	663	22%	226	671	34%	297	671	44%
奈良県	76	467	16%	87	467	19%	86	467	18%	38	467	8%	34	467	7%	19	467	4%	18	467	4%	14	467	3%	17	467	4%	27	467	6%	21	467	4%												

	11月25日		
	入院者数	病床数	入院者数 /病床数
日本	7,826	27,101	29%
北海道	845	1,811	47%
青森県	14	201	7%
岩手県	79	374	21%
宮城県	68	345	20%
秋田県	4	222	2%
山形県	17	216	8%
福島県	52	469	11%
茨城県	121	546	22%
栃木県	88	313	28%
群馬県	79	316	25%
埼玉県	541	1,232	44%
千葉県	343	1,147	30%
東京都	1,611	4,000	40%
神奈川県	434	1,939	22%
新潟県	94	456	21%
富山県	16	500	3%
石川県	7	258	3%
福井県	30	215	14%
山梨県	53	285	19%
長野県	104	350	30%
岐阜県	134	625	21%
静岡県	160	408	39%
愛知県	372	860	43%
三重県	128	349	37%
滋賀県	75	429	17%
京都府	121	650	19%
大阪府	767	1,405	55%
兵庫県	458	671	68%
奈良県	161	467	34%
和歌山県	84	400	21%
鳥取県	5	313	2%
島根県	3	253	1%
岡山県	92	302	30%
広島県	55	553	10%
山口県	97	423	23%
徳島県	11	200	6%
香川県	15	196	8%
愛媛県	56	229	24%
高知県	5	200	3%
福岡県	80	551	15%
佐賀県	13	274	5%
長崎県	12	395	3%
熊本県	69	400	17%
大分県	36	332	11%
宮崎県	19	246	8%
鹿児島県	18	342	5%
沖縄県	180	433	42%

	10月7日			10月14日			10月21日			10月28日			11月4日			11月11日			11月18日			11月25日		
	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数	重症者数	病床数	重症者数/病床数
日本	296	3,388	9%	317	3,440	9%	279	3,439	8%	290	3,432	8%	319	3,467	9%	388	3,467	11%	483	3,478	14%	682	3,478	20%
北海道	0	182	0%	1	182	1%	2	182	1%	2	182	1%	6	182	3%	11	182	6%	20	182	11%	19	182	10%
青森県	0	31	0%	0	31	0%	2	31	6%	2	31	6%	3	31	10%	2	31	6%	2	31	6%	2	31	6%
岩手県	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%	0	59	0%
宮城県	1	43	2%	1	43	2%	1	43	2%	4	43	9%	5	43	12%	6	43	14%	5	43	12%	8	43	19%
秋田県	0	22	0%	0	22	0%	0	22	0%	0	22	0%	1	22	5%	1	22	5%	1	22	5%	0	22	0%
山形県	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%
福島県	3	42	7%	3	42	7%	3	42	7%	5	42	12%	3	42	7%	3	42	7%	5	42	12%	4	42	10%
茨城県	5	72	7%	4	72	6%	2	72	3%	1	72	1%	0	72	0%	1	72	1%	3	72	4%	9	72	13%
栃木県	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	4	41	10%	4	41	10%	5	41	12%
群馬県	3	23	13%	4	23	17%	5	23	22%	5	23	22%	4	23	17%	2	23	9%	2	23	9%	2	23	9%
埼玉県	6	128	5%	10	128	8%	10	128	8%	9	128	7%	9	128	7%	8	128	6%	15	128	12%	19	128	15%
千葉県	10	101	10%	12	101	12%	9	101	9%	11	101	11%	10	101	10%	6	101	6%	8	101	8%	9	101	9%
東京都	128	500	26%	135	500	27%	116	500	23%	121	500	24%	128	500	26%	154	500	31%	187	500	37%	250	500	50%
神奈川県	20	200	10%	23	200	12%	23	200	12%	24	200	12%	24	200	12%	23	200	12%	35	200	18%	44	200	22%
新潟県	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%	0	112	0%
富山県	1	36	3%	0	36	0%	0	36	0%	0	36	0%	0	36	0%	0	36	0%	0	36	0%	0	36	0%
石川県	4	35	11%	4	35	11%	3	35	9%	1	35	3%	1	35	3%	1	35	3%	0	35	0%	0	35	0%
福井県	0	24	0%	0	24	0%	0	24	0%	0	24	0%	1	24	4%	0	24	0%	0	24	0%	0	24	0%
山梨県	1	24	4%	1	24	4%	0	24	0%	0	24	0%	0	24	0%	1	24	4%	2	24	8%	2	24	8%
長野県	0	48	0%	0	48	0%	1	48	2%	1	48	2%	0	48	0%	0	48	0%	0	48	0%	0	48	0%
岐阜県	2	51	4%	1	51	2%	1	51	2%	1	51	2%	1	51	2%	0	51	0%	0	51	0%	1	51	2%
静岡県	2	34	6%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%	2	34	6%	4	34	12%
愛知県	12	70	17%	10	70	14%	10	70	14%	10	70	14%	11	70	16%	15	70	21%	15	70	21%	16	70	23%
三重県	2	51	4%	0	51	0%	0	51	0%	2	53	4%	4	53	8%	3	53	6%	5	53	9%	5	53	9%
滋賀県	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	2	45	4%
京都府	9	86	10%	12	86	14%	8	86	9%	7	86	8%	15	86	17%	13	86	15%	19	86	22%	19	86	22%
大阪府	37	333	11%	45	355	13%	35	355	10%	39	355	11%	50	355	14%	91	355	26%	103	366	28%	181	366	49%
兵庫県	11	110	10%	13	110	12%	17	110	15%	15	110	14%	16	110	15%	17	110	15%	17	110	15%	32	110	29%
奈良県	0	25	0%	1	25	4%	2	27	7%	1	27	4%	0	27	0%	1	27	4%	3	27	11%	6	27	22%
和歌山県	0	40	0%	0	40	0%	0	40	0%	0	40	0%	0	40	0%	0	40	0%	1	40	3%	3	40	8%
鳥取県	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%	0	47	0%
島根県	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%
岡山県	3	37	8%	2	37	5%	1	37	3%	0	37	0%	2	37	5%	1	37	3%	3	37	8%	3	37	8%
広島県	1	72	1%	1	72	1%	1	72	1%	0	72	0%	0	72	0%	1	72	1%	1	72	1%	0	72	0%
山口県	1	102	1%	1	102	1%	1	102	1%	1	102	1%	0	137	0%	1	137	1%	3	137	2%	1	137	1%
徳島県	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	2	25	8%	2	25	8%
香川県	0	25	0%	0	25	0%	0	25	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%	0	26	0%
愛媛県	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	3	33	9%
高知県	0	57	0%	0	57	0%	0	58	0%	0	58	0%	0	58	0%	0	58	0%	0	58	0%	0	58	0%
福岡県	6	60	10%	7	90	8%	5	90	6%	4	90	4%	4	90	4%	4	90	4%	3	90	3%	3	90	3%
佐賀県	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%	0	46	0%
長崎県	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%	0	27	0%
熊本県	0	59	0%	1	59	2%	0	59	0%	0	59	0%	1	59	2%	3	59	5%	3	59	5%	5	59	8%
大分県	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%	0	41	0%
宮崎県	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	0	33	0%	1	33	3%	1	33	3%	0	33	0%	2	33	6%
鹿児島県	0	48	0%	0	48	0%	0	48	0%	0	38	0%	0	38	0%	0	38	0%	0	38	0%	0	38	0%
沖縄県	28	57	49%	25	57	44%	21	53	40%	24	53	45%	19	53	36%	14	53	26%	14	53	26%	21	53	40%

②(3) 宿泊療養者数、宿泊施設受入可能室数に占める宿泊療養者数の割合

	4月28日			5月7日			5月13日			5月21日			5月27日			6月3日			6月10日			6月17日			6月24日			7月1日		
	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②
日本	906			863	16,113	5%	611	18,254	3%	289	19,430	1%	169	19,565	1%	105	19,680	1%	111	19,778	1%	95	19,711	0%	62	19,675	0%	111	20,010	1%
北海道	49			111	260	43%	60	930	6%	22	930	2%	11	930	1%	9	930	1%	13	930	1%	14	930	2%	4	930	0%	4	930	0%
青森県	0			0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%
岩手県	0			0	-	-	0	-	-	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%
宮城県	7			4	200	2%	1	200	1%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	1	200	1%	0	200	0%	2	200	1%	1	100	1%
秋田県	0			0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%
山形県	0			0	-	-	0	203	0%	0	203	0%	0	203	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%
福島県	2			8	200	4%	4	200	2%	3	300	1%	2	300	1%	0	300	0%	0	300	0%	0	300	0%	0	300	0%	0	100	0%
茨城県	33			14	175	8%	7	175	4%	0	175	0%	0	175	0%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%	0	34	0%
栃木県	0			4	111	4%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	1	111	1%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%
群馬県	0			11	150	7%	7	150	5%	1	150	1%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%
埼玉県	53			61	1,055	6%	39	1,055	4%	25	1,055	2%	8	1,055	1%	3	1,055	0%	1	1,055	0%	0	1,055	0%	6	1,055	1%	10	1,055	1%
千葉県	13			37	526	7%	36	666	5%	14	666	2%	8	666	1%	0	736	0%	1	736	0%	4	736	1%	0	736	0%	5	736	1%
東京都	198			149	2,865	5%	117	2,865	4%	53	2,865	2%	25	2,865	1%	24	2,865	1%	48	2,865	2%	64	2,865	2%	45	2,865	2%	71	2,865	2%
神奈川県	74			76	2,303	3%	51	2,323	2%	36	2,359	2%	40	2,395	2%	23	2,395	1%	16	2,431	1%	10	2,431	0%	3	2,431	0%	12	2,431	0%
新潟県	0			3	50	6%	4	50	8%	2	50	4%	2	50	4%	0	50	0%	0	50	0%	0	50	0%	0	50	0%	0	50	0%
富山県	10			10	100	10%	8	100	8%	1	100	1%	1	100	1%	0	100	0%	0	100	0%	1	100	1%	0	100	0%	0	100	0%
石川県	50			37	170	22%	22	170	13%	4	340	1%	5	340	1%	5	340	1%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%
福井県	1			0	115	0%	0	115	0%	1	115	1%	0	115	0%	0	115	0%	0	115	0%	0	115	0%	0	35	0%	0	15	0%
山梨県	0			1	21	5%	0	21	0%	1	21	5%	1	21	5%	0	21	0%	0	21	0%	0	21	0%	0	21	0%	0	21	0%
長野県	0			0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%
岐阜県	0			0	265	0%	0	265	0%	0	317	0%	0	366	0%	0	366	0%	0	428	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%
静岡県	0			0	-	-	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%	0	155	0%
愛知県	28			15	1,300	1%	9	1,300	1%	3	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%
三重県	0			0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%	0	64	0%
滋賀県	10			9	62	15%	6	62	10%	3	62	5%	1	62	2%	0	62	0%	0	62	0%	0	62	0%	0	62	0%	0	62	0%
京都府	24			21	338	6%	15	338	4%	6	338	2%	2	338	1%	0	338	0%	0	338	0%	0	338	0%	0	338	0%	0	338	0%
大阪府	135			165	1,565	11%	146	1,565	9%	70	1,565	4%	37	1,565	2%	12	1,565	1%	0	1,565	0%	1	1,565	0%	2	1,565	0%	8	1,565	1%
兵庫県	90			47	578	8%	30	578	5%	17	578	3%	7	578	1%	3	578	1%	0	578	0%	0	578	0%	0	578	0%	0	578	0%
奈良県	3			3	108	3%	2	108	2%	1	108	1%	2	108	2%	0	108	0%	0	108	0%	0	108	0%	0	108	0%	0	108	0%
和歌山県	0			0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%
鳥取県	0			0	412	0%	0	412	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%
島根県	0			0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%	0	45	0%
岡山県	0			0	-	-	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%	0	78	0%
広島県	4			8	130	6%	10	130	8%	6	130	5%	4	130	3%	0	130	0%	0	130	0%	0	130	0%	0	130	0%	0	130	0%
山口県	0			0	594	0%	0	594	0%	0	594	0%	0	594	0%	0	594	0%	0	594	0%	0	594	0%	0	638	0%	0	638	0%
徳島県	0			0	200	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%
香川県	0			0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%
愛媛県	3			2	67	3%	1	67	1%	7	67	10%	7	67	10%	2	67	3%	1	67	1%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%
高知県	11			2	16	13%	1	16	6%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%
福岡県	88			56	826	7%	30	826	4%	9	826	1%	3	826	0%	23	826	3%	30	826	4%	1	826	0%	0	826	0%	0	826	0%
佐賀県	2			6	230	3%	5	230	2%	4	230	2%	3	230	1%	0	230	0%	0	230	0%	0	230	0%	0	230	0%	0	230	0%
長崎県	0			0	-	-	0	-	-	0	6	0%	0	6	0%	0	6	0%	0	6	0%	0	163	0%	0	163	0%	0	163	0%
熊本県	0			0	-	-	0	867	0%	0	1,366	0%	0	1,366	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%
大分県	0			0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	700	0%
宮崎県	0			0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%
鹿児島県	0			0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%
沖縄県	18			3	262	1%	0	262	0%	0	262	0%	0	262	0%	0	262	0%	0	262	0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-

(資料) 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果」を基に作成

注: 「受入可能室数」は、受け入れが確実な宿泊施設の部屋として都道府県が判断し、厚生労働省に報告した室数。都道府県の運用によっては、事務職員の宿泊や物資の保管、医師・看護師の控え室のために使用する居室等として、一部使われる場合がある。(当該居室数が具体的に確認できた場合、数値を置き換えることにより、数値が減る場合がある。)

	7月8日			7月15日			7月22日			7月29日			8月5日			8月12日			8月19日			8月26日			9月2日			9月9日		
	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②
日本	335	18,368	2%	343	16,762	2%	697	16,950	4%	984	16,996	6%	1,660	18,924	9%	1,592	18,102	9%	1,435	19,276	7%	1,437	19,734	7%	1,151	20,879	6%	800	22,151	4%
北海道	6	810	1%	9	930	1%	26	810	3%	25	810	3%	37	810	5%	50	810	6%	29	810	4%	32	810	4%	28	1,170	2%	28	1,170	2%
青森県	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%
岩手県	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	85	0%	0	225	0%	0	225	0%	0	225	0%	0	225	0%	0	225	0%	0	225	0%
宮城県	2	100	2%	2	100	2%	9	100	9%	0	100	0%	3	100	3%	5	100	5%	0	100	0%	3	100	3%	9	160	6%	14	300	5%
秋田県	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	4	16	25%	5	16	31%	0	16	0%	0	16	0%	1	16	6%
山形県	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%
福島県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%
茨城県	2	34	6%	7	34	21%	6	34	18%	5	34	15%	10	34	29%	7	34	21%	6	104	6%	17	104	16%	13	324	4%	9	324	3%
栃木県	0	111	0%	0	111	0%	1	111	1%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	0	111	0%	0	284	0%
群馬県	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	2	150	1%	4	150	3%	23	150	15%	8	363	2%	2	1,300	0%
埼玉県	44	1,055	4%	78	904	9%	100	904	11%	104	1,225	8%	76	1,225	6%	56	1,225	5%	65	1,225	5%	99	1,225	8%	94	1,225	8%	66	1,225	5%
千葉県	7	736	1%	15	736	2%	30	736	4%	42	736	6%	72	710	10%	103	710	15%	78	710	11%	80	710	11%	58	710	8%	42	710	6%
東京都	162	1,307	12%	118	371	32%	155	371	42%	213	670	32%	442	2,148	21%	417	2,148	19%	278	3,044	9%	279	3,044	9%	265	1,860	14%	179	1,860	10%
神奈川県	51	2,431	2%	49	2,431	2%	131	2,486	5%	106	2,486	4%	140	2,486	6%	148	749	20%	175	749	23%	143	545	26%	136	1,000	14%	131	545	24%
新潟県	0	50	0%	0	50	0%	0	50	0%	0	150	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%
富山県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	150	0%	0	200	0%	3	200	2%	5	200	3%	8	100	8%	2	100	2%
石川県	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	2	340	1%	13	340	4%	16	340	5%	3	340	1%	10	340	3%
福井県	0	15	0%	0	42	0%	0	42	0%	0	65	0%	0	65	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	3	75	4%	0	75	0%
山梨県	0	21	0%	0	21	0%	0	21	0%	0	21	0%	3	21	14%	4	21	19%	1	21	5%	1	28	4%	0	100	0%	0	100	0%
長野県	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	200	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%
岐阜県	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	5	381	1%	1	381	0%	3	379	1%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%
静岡県	0	155	0%	2	155	1%	2	155	1%	26	155	17%	20	155	13%	8	155	5%	7	155	5%	6	155	4%	4	450	1%	0	223	0%
愛知県	0	1,300	0%	0	1,300	0%	0	1,300	0%	5	1,300	0%	47	1,300	4%	47	1,300	4%	45	1,300	3%	57	1,300	4%	50	1,300	4%	34	1,300	3%
三重県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	1	100	1%	1	100	1%	0	100	0%
滋賀県	0	62	0%	0	62	0%	0	62	0%	0	62	0%	6	62	10%	11	62	18%	15	62	24%	11	62	18%	10	250	4%	2	260	1%
京都府	3	338	1%	3	338	1%	29	338	9%	34	338	10%	45	338	13%	24	338	7%	22	338	7%	31	338	9%	34	338	10%	28	338	8%
大阪府	23	1,565	1%	40	712	6%	154	712	22%	233	712	33%	362	957	38%	273	1,229	22%	226	1,229	18%	203	1,517	13%	144	1,517	9%	128	1,517	8%
兵庫県	1	578	0%	2	500	0%	30	500	6%	55	500	11%	50	488	10%	50	488	10%	59	488	12%	43	488	9%	33	698	5%	19	698	3%
奈良県	0	108	0%	0	108	0%	3	108	3%	1	108	1%	4	108	4%	3	108	3%	35	108	32%	22	108	20%	1	108	1%	1	108	1%
和歌山県	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%
鳥取県	0	640	0%	0	640	0%	0	640	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%
島根県	0	65	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	57	163	35%	57	163	35%	0	98	0%	0	98	0%
岡山県	0	78	0%	0	78	0%	0	285	0%	2	285	1%	1	207	0%	3	207	1%	0	207	0%	3	207	1%	0	180	0%	0	207	0%
広島県	0	130	0%	0	130	0%	0	176	0%	0	150	0%	2	150	1%	7	150	5%	2	295	1%	0	295	0%	0	854	0%	0	854	0%
山口県	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%	0	638	0%
徳島県	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	0	208	0%	8	208	4%	2	208	1%	6	208	3%	6	150	4%	7	150	5%
香川県	0	101	0%	0	101	0%	1	101	1%	0	101	0%	1	101	1%	1	101	1%	1	101	1%	1	101	1%	1	101	1%	1	101	1%
愛媛県	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	67	0%	0	117	0%	0	117	0%
高知県	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	16	0%	0	420	0%	0	361	0%
福岡県	0	826	0%	0	826	0%	12	826	1%	101	455	22%	182	455	40%	198	838	24%	183	838	22%	191	1,057	18%	154	1,057	15%	67	1,057	6%
佐賀県	0	230	0%	0	230	0%	0	230	0%	0	230	0%	4	230	2%	19	230	8%	8	230	3%	5	230	2%	3	253	1%	0	253	0%
長崎県	0	163	0%	3	163	2%	6	163	4%	7	163	4%	40	163	25%	36	163	22%	13	163	8%	6	224	3%	9	224	4%	5	224	2%
熊本県	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	5	1,430	0%	9	1,430	1%	2	1,430	0%
大分県	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	2	700	0%	4	700	1%	17	700	2%	5	170	3%	1	700	0%
宮崎県	0	200	0%	0	250	0%	0	250	0%	14	250	6%	43	250	17%	19	250	8%	18	250	7%	25	250	10%	2	250	1%	0	250	0%
鹿児島県	34	188	18%	15	370	4%	2	370	1%	11	370	3%	13	370	4%	3	370	1%	12	370	3%	3	370	1%	8	370	2%	3	370	

	9月16日			9月23日			9月30日			10月7日			10月14日			10月21日			10月28日			11月4日			11月11日			11月18日		
	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②	宿泊療養者数①	受入可能室数②	①/②
日本	821	22,647	4%	814	22,647	4%	770	21,988	4%	896	22,269	4%	972	22,049	4%	1,025	22,941	4%	1,194	22,942	5%	1,575	23,042	7%	2,104	23,199	9%	3,213	23,566	14%
北海道	22	1,170	2%	47	1,170	4%	50	1,170	4%	64	1,170	5%	86	1,170	7%	106	1,170	9%	180	1,170	15%	355	1,170	30%	508	1,170	43%	708	1,500	47%
青森県	0	30	0%	0	30	0%	0	30	0%	0	130	0%	0	130	0%	14	130	11%	6	130	5%	6	230	3%	7	260	3%	2	260	1%
岩手県	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	0	381	0%	22	381	6%
宮城県	11	300	4%	16	300	5%	11	300	4%	9	300	3%	12	300	4%	9	300	3%	26	300	9%	88	300	29%	22	300	7%	32	300	11%
秋田県	1	16	6%	2	16	13%	0	16	0%	4	16	25%	3	58	5%	0	58	0%	0	58	0%	0	58	0%	1	58	2%	1	58	2%
山形県	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	0	188	0%	1	188	1%
福島県	0	160	0%	0	160	0%	0	160	0%	0	160	0%	2	160	1%	1	160	1%	1	160	1%	0	160	0%	4	160	3%	0	160	0%
茨城県	8	324	2%	6	324	2%	5	324	2%	7	324	2%	1	324	0%	13	324	4%	6	324	2%	10	324	3%	7	324	2%	32	324	10%
栃木県	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%	0	284	0%
群馬県	4	1,300	0%	9	1,300	1%	8	1,300	1%	0	1,300	0%	4	1,300	0%	12	1,300	1%	54	1,300	4%	16	1,300	1%	15	1,300	1%	17	1,300	1%
埼玉県	54	1,225	4%	46	1,225	4%	56	1,225	5%	80	1,225	7%	110	1,225	9%	106	1,225	9%	100	1,225	8%	78	1,225	6%	155	1,225	13%	208	1,225	17%
千葉県	47	710	7%	55	710	8%	52	710	7%	83	710	12%	66	710	9%	61	710	9%	107	710	15%	78	710	11%	132	710	19%	158	710	22%
東京都	261	1,860	14%	239	1,860	13%	249	1,860	13%	243	1,860	13%	308	1,910	16%	295	1,910	15%	261	1,910	14%	274	1,910	14%	382	1,910	20%	592	1,910	31%
神奈川県	112	825	14%	127	825	15%	118	811	15%	121	811	15%	121	811	15%	141	861	16%	108	862	13%	131	862	15%	163	861	19%	264	859	31%
新潟県	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	0	176	0%	3	176	2%
富山県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	125	0%	0	125	0%	0	125	0%	0	125	0%	1	125	1%	0	125	0%	0	125	0%
石川県	7	340	2%	1	340	0%	6	340	2%	1	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	2	340	1%	1	340	0%	0	340	0%	1	340	0%
福井県	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%	0	75	0%
山梨県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	6	100	6%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	2	100	2%	1	100	1%	6	139	4%
長野県	1	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	1	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	2	250	1%	24	250	10%
岐阜県	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	0	466	0%	4	466	1%
静岡県	1	223	0%	5	223	2%	2	223	1%	9	379	2%	3	379	1%	5	379	1%	2	379	1%	21	379	6%	16	379	4%	52	379	14%
愛知県	37	1,300	3%	58	1,300	4%	41	1,300	3%	34	1,300	3%	26	1,300	2%	32	1,300	2%	50	1,300	4%	106	1,300	8%	153	1,300	12%	225	1,300	17%
三重県	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%	0	100	0%
滋賀県	0	260	0%	0	260	0%	0	260	0%	0	260	0%	0	260	0%	0	260	0%	0	260	0%	1	260	0%	28	260	11%	30	260	12%
京都府	5	338	1%	3	338	1%	5	338	1%	4	338	1%	15	338	4%	12	338	4%	4	338	1%	11	338	3%	18	338	5%	29	338	9%
大阪府	170	1,517	11%	136	1,517	9%	99	872	11%	89	872	10%	93	560	17%	106	1,517	7%	146	1,517	10%	247	1,517	16%	275	1,517	18%	465	1,517	31%
兵庫県	13	698	2%	17	698	2%	12	698	2%	26	698	4%	24	698	3%	15	698	2%	34	698	5%	29	698	4%	51	698	7%	162	698	23%
奈良県	0	108	0%	0	108	0%	1	108	1%	1	108	1%	0	108	0%	0	108	0%	1	108	1%	5	108	5%	12	108	11%	21	108	19%
和歌山県	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%	0	137	0%
鳥取県	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%	0	340	0%
島根県	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%	0	98	0%
岡山県	0	207	0%	0	207	0%	0	207	0%	1	207	0%	1	207	0%	2	207	1%	4	207	2%	21	207	10%	9	207	4%	7	207	3%
広島県	1	854	0%	5	854	1%	3	854	0%	13	854	2%	2	854	0%	0	709	0%	0	709	0%	0	709	0%	0	709	0%	2	709	0%
山口県	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	0	834	0%	1	834	0%	3	834	0%
徳島県	5	150	3%	2	150	1%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%	0	150	0%
香川県	1	101	1%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	1	101	1%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	0	101	0%	2	101	2%
愛媛県	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%	0	117	0%
高知県	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%	0	361	0%
福岡県	43	1,057	4%	15	1,057	1%	3	1,057	0%	11	1,057	1%	11	1,057	1%	9	1,057	1%	13	1,057	1%	22	1,057	2%	27	1,057	3%	35	1,057	3%
佐賀県	0	253	0%	0	253	0%	0	253	0%	1	253	0%	3	253	1%	3	253	1%	2	253	1%	4	253	2%	8	253	3%	5	253	2%
長崎県	2	224	1%	1	224	0%	1	224	0%	0	224	0%	2	224	1%	0	224	0%	1	224	0%	0	224	0%	0	352	0%	1	352	0%
熊本県	2	1,430	0%	0	1,430	0%	0	1,430	0%	6	1,430	0%	17	1,430	1%	8	1,430	1%	2	1,430	0%	6	1,430	0%	9	1,430	1%	9	1,430	1%
大分県	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%	0	700	0%
宮崎県	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%	0	250	0%
鹿児島県	1	370	0%	7	370	2%	25	370	7%	17	370	5%	13	37																

	11月25日		
	宿泊療養 者数①	受入可能 室数②	①/②
日本	4,278	23,515	18%
北海道	819	1,560	53%
青森県	1	260	0%
岩手県	16	381	4%
宮城県	49	300	16%
秋田県	0	58	0%
山形県	0	108	0%
福島県	1	160	1%
茨城県	61	324	19%
栃木県	2	284	1%
群馬県	31	1,300	2%
埼玉県	207	1,225	17%
千葉県	163	710	23%
東京都	895	1,910	47%
神奈川県	338	867	39%
新潟県	7	176	4%
富山県	3	125	2%
石川県	2	340	1%
福井県	0	75	0%
山梨県	3	100	3%
長野県	14	250	6%
岐阜県	10	466	2%
静岡県	81	379	21%
愛知県	208	1,300	16%
三重県	5	100	5%
滋賀県	14	260	5%
京都府	43	338	13%
大阪府	702	1,517	46%
兵庫県	239	698	34%
奈良県	33	108	31%
和歌山県	0	137	0%
鳥取県	0	340	0%
島根県	0	98	0%
岡山県	24	207	12%
広島県	9	709	1%
山口県	23	834	3%
徳島県	0	150	0%
香川県	7	101	7%
愛媛県	24	117	21%
高知県	0	361	0%
福岡県	74	1,057	7%
佐賀県	3	253	1%
長崎県	3	352	1%
熊本県	5	1,430	0%
大分県	24	700	3%
宮崎県	49	250	20%
鹿児島県	28	370	8%
沖縄県	58	370	16%

②(4) 自宅療養者数、社会福祉施設等療養者数、確認中の人数

	4月28日			5月7日			5月13日			5月21日			5月27日			6月3日			6月10日			6月17日			6月24日			7月1日			7月8日			7月15日			7月22日		
	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数				
日本	1,984	147	160	955	206	213	645	147	13	257	48	0	152	38	10	78	23	23	42	10	10	43	6	33	46	0	33	67	0	49	187	0	182	436	0	314	813	0	
北海道	0	0	39	0	52	11	0	58	7	6	29	0	5	25	0	4	19	0	1	10	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	4	0	
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮城県	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
茨城県	29	1	0	8	0	0	7	0	0	8	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
栃木県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
埼玉県	354	0	0	131	0	0	40	0	0	5	0	0	3	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	9	6	0	10	28	0	22	32	0	42	57	0		
千葉県	258	73	4	177	68	0	93	20	4	25	4	0	19	2	0	9	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	10	24	0	2	24	0	4	30	0
東京都	635	3	0	312	25	199	301	17	0	83	2	0	38	2	10	18	0	5	13	0	7	35	0	32	27	0	24	46	0	39	103	0	158	292	0	268	457	0	
神奈川県	251	0	0	174	0	0	128	0	0	102	0	0	65	0	0	32	0	0	21	0	0	6	0	0	8	0	5	0	0	17	0	0	50	0	0	51	0		
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富山県	9	23	0	9	22	0	3	17	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石川県	0	0	4	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岐阜県	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
愛知県	14	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	4	0	0	3	0	0	2	0	0	77	0		
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0		
滋賀県	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
京都府	(113の内数)	0	113	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	9	0	0	33	0	
大阪府	332	0	0	111	0	0	56	0	0	14	0	0	7	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	4	0	4	0	0	6	0	0	16	0	0	16	0	0	38	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
広島県	3	38	0	0	31	0	0	29	0	0	9	0	0	8	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福岡県	81	9	0	26	8	0	16	6	0	9	2	0	5	1	0	6	0	18	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	63	0		
佐賀県																																							

	7月29日			8月5日			8月12日			8月19日			8月26日			9月2日			9月9日			9月16日			9月23日			9月30日			10月7日			10月14日					
	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数						
日本	432	1,686	0	684	3,392	8	1,558	4,514	33	1,414	3,282	0	1,218	2,534	0	860	2,132	3	671	1,432	27	501	1,155	4	562	1,147	0	597	919	2	446	859	1	427	874	1	354	751	
北海道	0	2	0	0	6	0	0	6	0	0	4	0	0	3	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	14	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	3	0	0	22	0	0	28	0	0	22	0	0	11	0	0	5	0	0	8	0	0	6	0	0	3	0	0	1	0	0	2	0	0	7	0	0	0	0
栃木県	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	47	55	0	55	98	0	49	126	0	36	104	0	24	72	0	35	94	0	46	40	0	12	19	0	19	13	0	14	25	0	25	23	0	20	37	0	31	30	
千葉県	12	44	0	19	106	0	35	158	0	28	107	0	16	97	0	18	50	0	20	41	0	21	40	0	15	76	0	13	50	0	15	40	1	22	64	0	17	76	
東京都	372	542	0	520	556	0	838	663	3	888	690	0	705	538	0	490	466	3	413	405	9	353	417	2	371	475	0	385	455	2	296	415	0	280	390	1	169	234	
神奈川県	0	58	0	0	115	0	0	193	0	0	177	0	0	166	0	0	169	0	0	189	18	0	199	2	0	233	0	0	123	0	0	113	0	0	130	0	0	148	
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	1	0	0	32	0	0	23	0	0	8	0	0	7	0	0	9	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	6	0	0	4	0	0	1	0	
愛知県	0	512	0	58	1,139	0	120	1,314	0	67	782	0	57	417	0	43	321	0	24	180	0	11	141	0	21	151	0	9	129	0	28	133	0	14	95	0	24	101	
三重県	0	0	0	0	15	0	0	1	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
京都府	0	60	0	0	62	0	0	63	0	0	91	0	0	79	0	0	54	0	0	28	0	0	20	0	0	10	0	0	14	0	0	8	0	0	29	0	0	12	
大阪府	0	157	0	0	282	0	493	481	27	387	504	0	409	617	0	263	445	0	158	167	0	101	161	0	133	103	0	173	70	0	76	63	0	87	55	0	112	77	
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
広島県	0	1	0	0	5	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	0	0	0	0	
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	226	0	0	563	0	0	775	0	0	430	0	0	403	0	0	417	0	0	333	0	0	131	0	0	45	0	0	15	0	0	12	0	0	19	0	0	10	
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	35	0	0	10	0	0	7	0	0	6	0	0	12	0	0	5	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	1	
熊本県	0	0	0	0	60	0	0	69	2	0	5	0	0	3	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	6	0			

	10月21日		10月28日		11月4日		11月11日		11月18日		11月25日						
	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数	自宅療養者数	社会福祉施設等療養者数	確認中の人数			
日本	0	381	784	0	473	1,096	0	700	1,657	1	919	3,017	0	1,131	4,990	37	1,273
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	218	0	0	502	0	0	658	37	0
青森県	0	36	21	0	43	10	0	9	2	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	1	0	0	79	0	0	95	0	0	90	0	0	71	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
茨城県	0	0	0	0	0	3	0	0	27	0	0	122	0	0	101	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	33	27	0	29	21	0	30	37	0	67	66	0	88	193	0	43
千葉県	0	17	65	0	16	68	0	13	73	0	18	185	0	22	244	0	27
東京都	0	173	217	0	178	206	0	294	347	1	335	520	0	327	841	0	407
神奈川県	0	0	163	0	0	169	0	0	170	0	0	353	0	0	435	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	14	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	2	0	0	16	0	0	10	0	0	36	0	0	172
愛知県	0	13	111	0	35	240	0	85	352	0	129	540	0	138	892	0	110
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0
滋賀県	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	1	6	0	1	0	0	0
京都府	0	0	11	0	0	27	0	0	28	0	0	56	0	0	78	0	0
大阪府	0	106	107	0	164	198	0	249	235	0	358	406	0	513	1,249	0	511
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	3	3	0	6	6	0	4	4	0	1	22	0	6	40	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	11	0	0	13	0	0	19	0	0	15	0	0	32	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	3	0	0
熊本県	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	11	0	0	3	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	9	0	0	14	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	43	0	0	51	0	0	45	0	0	86	0	0	64	0	0

③都道府県別のPCR等検査実施状況の推移

	3月30日～4月5日		4月6日～4月12日		4月13日～4月19日		4月20日～4月26日		4月27日～5月3日		5月4日～5月10日		5月11日～5月17日		5月18日～5月24日		5月25日～5月31日		6月1日～6月7日		6月8日～6月14日		6月15日～6月21日		6月22日～6月28日		6月29日～7月5日		7月6日～7月12日		7月13日～7月19日		7月20日～7月26日	
	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数
日本	28215	6.6%	42092	8.8%	51272	6.8%	53506	5.0%	51736	3.2%	40827	1.9%	47599	0.9%	36083	0.7%	33627	0.9%	37821	0.7%	40762	0.7%	38837	1.0%	41896	1.3%	48776	2.6%	70180	3.0%	93577	3.6%	86562	6.0%
北海道	496	3.6%	981	7.4%	1,309	12.8%	2088	8.7%	2073	11.2%	1730	6.1%	1625	3.7%	1336	3.1%	1889	1.9%	1390	2.2%	1567	3.1%	1654	1.6%	1260	3.3%	1352	2.8%	1523	1.1%	1844	2.9%	1687	2.5%
青森県	89	4.5%	202	5.4%	147	0.0%	92	0.0%	147	2.7%	79	1.3%	68	0.0%	32	0.0%	66	0.0%	34	0.0%	95	0.0%	17	0.0%	202	0.0%	84	0.0%	123	2.4%	230	0.4%	103	0.0%
岩手県	36	0.0%	66	0.0%	81	0.0%	66	0.0%	61	0.0%	51	0.0%	48	0.0%	45	0.0%	37	0.0%	36	0.0%	40	0.0%	35	0.0%	29	0.0%	20	0.0%	117	0.0%	36	0.0%	59	0.0%
宮城県	464	4.5%	533	5.4%	924	3.5%	604	0.3%	577	0.5%	382	0.0%	388	0.0%	256	0.0%	256	0.0%	350	0.0%	369	0.0%	555	0.2%	479	1.0%	443	0.9%	745	1.1%	822	3.2%	795	1.3%
秋田県	188	3.7%	115	3.5%	192	0.5%	91	0.0%	49	0.0%	31	0.0%	24	0.0%	17	0.0%	8	0.0%	12	0.0%	15	0.0%	10	0.0%	5	0.0%	9	0.0%	74	0.0%	28	0.0%	29	6.9%
山形県	262	3.8%	487	4.9%	669	3.4%	493	1.0%	337	0.6%	153	0.7%	172	0.0%	132	0.0%	112	0.0%	101	0.0%	92	0.0%	94	0.0%	164	0.0%	97	1.0%	211	0.5%	349	1.1%	153	0.0%
福島県	163	8.6%	357	6.2%	458	5.2%	459	1.5%	551	1.6%	637	0.5%	755	0.0%	713	0.0%	628	0.0%	626	0.0%	662	0.0%	532	0.2%	518	0.0%	644	0.0%	693	0.1%	767	0.1%	608	0.3%
茨城県	1046	4.6%	1070	4.2%	1,085	2.6%	1,320	1.7%	1,342	0.3%	1,098	0.3%	1,334	0.0%	1,078	0.0%	944	0.0%	1,067	0.0%	1,111	0.0%	995	0.2%	1,099	0.3%	1,281	0.8%	1,615	1.0%	1,819	1.4%	1,608	1.1%
栃木県	394	0.5%	378	5.6%	514	2.3%	456	2.0%	515	0.0%	451	0.4%	622	0.6%	458	1.1%	462	0.2%	591	0.2%	587	0.0%	494	0.0%	601	1.3%	901	1.4%	1,154	0.7%	1,113	3.4%	1,202	2.5%
群馬県	910	0.9%	394	16.2%	495	6.9%	794	2.4%	706	0.7%	377	0.3%	441	0.0%	334	0.6%	296	0.0%	330	0.6%	387	0.0%	319	0.0%	392	0.3%	475	0.6%	706	0.0%	944	1.3%	793	1.5%
埼玉県	1175	8.4%	2169	10.7%	2,955	8.6%	3,566	4.4%	4,177	2.2%	3,903	1.7%	4,052	0.6%	3,377	0.4%	3,208	0.2%	3,781	0.1%	3,782	0.4%	3,733	0.5%	4,061	1.7%	4,991	2.6%	7,555	3.0%	8,643	3.4%	8,605	3.6%
千葉県	2413	3.9%	3,229	6.9%	2,820	7.7%	2,780	4.4%	2,913	1.6%	2,260	0.8%	2,858	0.6%	2,116	0.3%	1,994	0.3%	1,829	0.3%	1,845	0.7%	1,897	0.3%	2,895	0.9%	4,514	1.3%	4,348	2.5%	6,592	2.7%	4,688	3.8%
東京都	4,774	12.9%	9,125	12.4%	10,617	10.0%	12,004	7.2%	11,451	5.9%	9,631	3.1%	12,311	0.9%	9,969	0.5%	8,772	1.0%	10,925	1.3%	13,243	1.2%	12,409	1.9%	13,561	2.5%	15,195	4.3%	21,350	5.4%	30,666	4.8%	23,525	7.7%
神奈川県	1,836	6.6%	2,299	14.0%	2,800	8.6%	3,217	5.5%	3,429	4.2%	2,678	2.7%	3,569	2.7%	2,870	2.2%	2,950	1.3%	3,150	0.9%	3,676	0.3%	3,192	0.8%	3,256	1.0%	3,838	3.2%	4,818	3.3%	6,500	3.9%	5,973	4.0%
新潟県	414	0.2%	419	2.4%	469	3.0%	642	2.2%	625	1.3%	376	1.1%	499	0.2%	373	0.0%	265	0.0%	253	0.0%	291	0.0%	284	0.4%	338	0.0%	310	0.3%	458	0.4%	506	0.6%	366	1.1%
富山県	230	4.3%	510	3.9%	416	14.9%	466	18.2%	400	9.3%	473	1.9%	439	0.9%	345	0.6%	330	0.0%	268	0.0%	292	0.0%	245	0.0%	184	0.0%	255	0.4%	386	0.5%	318	0.3%	304	1.3%
石川県	192	17.7%	369	19.0%	517	12.6%	720	7.1%	379	9.2%	330	4.2%	365	2.5%	210	3.8%	158	1.9%	120	0.8%	90	0.0%	81	0.0%	72	1.4%	68	0.0%	108	0.0%	209	1.4%	340	2.9%
福井県	197	19.3%	451	8.2%	429	5.6%	454	2.0%	504	0.2%	250	0.0%	221	0.0%	143	0.0%	109	0.0%	32	0.0%	112	0.0%	2	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	339	0.3%	472	0.6%	435	0.7%
山梨県	594	1.5%	685	3.4%	983	1.7%	918	0.2%	1,182	0.3%	1,007	0.0%	979	0.1%	1,020	0.3%	1,003	0.4%	1,133	0.3%	1,226	0.3%	1,156	0.1%	1,031	0.2%	1,072	0.1%	969	0.1%	1,050	0.2%	1,022	0.8%
長野県	321	1.2%	437	3.9%	420	5.5%	419	3.8%	377	1.3%	404	1.2%	356	0.3%	267	0.0%	229	0.0%	266	0.0%	229	0.0%	211	0.5%	256	0.0%	237	0.0%	432	0.2%	357	1.7%	589	1.4%
岐阜県	381	7.6%	646	9.6%	933	3.6%	585	1.2%	390	0.3%	253	0.0%	249	0.0%	223	0.0%	234	0.0%	268	0.4%	335	0.6%	480	0.6%	370	0.0%	175	2.3%	587	0.3%	1,176	1.3%	1,678	3.2%
静岡県	720	0.7%	729	4.3%	848	1.4%	752	1.5%	886	1.1%	557	0.0%	683	0.0%	549	0.4%	465	0.2%	511	0.0%	534	0.4%	553	0.5%	764	0.0%	993	0.6%	1,271	0.6%	1,125	1.2%	1,545	5.0%
愛知県	971	6.3%	1,543	6.4%	1,561	5.3%	1,628	4.2%	1,241	1.2%	1,191	0.8%	1,406	0.6%	908	0.1%	615	0.2%	739	0.4%	824	0.6%	899	0.8%	625	0.0%	651	0.3%	1,506	0.4%	1,663	6.5%	2,946	15.6%
三重県	349	1.1%	266	1.5%	447	4.3%	430	2.1%	303	0.0%	185	0.0%	181	0.0%	99	0.0%	59	0.0%	49	0.0%	71	0.0%	130	0.8%	85	0.0%	91	0.0%	98	4.1%	359	1.9%	419	3.1%
滋賀県	156	7.7%	298	6.7%	451	7.3%	490	4.7%	340	0.6%	225	1.3%	282	0.7%	246	0.8%	233	0.0%	244	0.0%	238	0.0%	232	0.4%	233	0.0%	244	0.8%	366	0.8%	385	1.0%	192	22.4%
京都府	454	14.3%	751	10.9%	1,200	4.8%	1,271	3.4%	1,582	2.4%	1,293	1.6%	1,447	0.4%	889	0.0%	647	0.2%	728	0.1%	729	0.1%	651	0.8%	737	1.4%	1,089	2.4%	1,327	3.5%	1,882	4.9%	1,549	7.6%
大阪府	2,585	7.7%	3,267	12.3%	4,399	9.1%	4,371	6.4%	4,852	3.6%	3,808	2.1%	4,373	0.7%	3,088	0.6%	2,506	0.4%	2,354	0.1%	2,298	0.2%	2,521	0.9%	2,719	0.4%	2,751	2.3%	4,082	3.5%	6,515	6.0%	7,950	9.6%
兵庫県	839	7.5%	1,422	12.7%	1,668	8.5%	1,686	6.9%	1,697	2.4%	1,304	2.0%	1,338	0.6%	922	0.3%	690	0.0%	955	0.0%	1,061	0.0%	711	0.4%	771	0.4%	933	0.8%	1,467	1.7%	2,138	4.5%	1,961	9.2%
奈良県	240	5.8%	311	5.1%	490	4.3%	496	3.0%	555	1.8%	356	1.1%	513	0.0%	307	0.0%	321	0.3%	334	0.0%	295	0.0%	294	0.0%	227	0.0%	275	1.1%	1,646	1.5%	1,919	1.8%	922	5.5%
和歌山県	361	2.2%	708	2.1%	503	1.2%	882	1.5%	624	0.6%	419	0.0%	326	0.6%	205	0.0%	158	0.0%	137	0.0%	93	0.0%	67	0.0%	106	0.9%	128	0.0%	538	3.0%	640	1.4%	849	3.9%
鳥取県	98	0.0%	155	0.6%	388	0.5%	314	0.0%	139	0.0%	86	0.0%	101	0.0%	146	0.0%	146	0.0%	177	0.0%	149	0.0%	118	0.0%	193	0.0%	460	0.2%	363	0.3%	372	0.0%	218	0.5%
島根県	42	0.0%	218	3.2%	358	2.5%	169	3.6%	111	1.8%	88	0.0%	143	0.0%	113	0.0%	54	0.0%	62	0.0%	40	0.0%	10	0.0%	31	0.0%	20	0.0%	26	0.0%	622	0.2%	404	0.7%
岡山県	244	3.3%	223	2.2%	199	2.5%	230	1.3%	226	0.4%	140	0.7%	273	0.4%	170	0.0%	136	0.0%	145	0.0%	165	0.0%	123	0.0%	216	0.5%	165	1.2%	274	0.0%	489	2.7%	514	3.9%
広島県	467	2.1%	756	6.5%	1,433	4.7%	980	1.6%	966	1.3%	622	0.6%	526	0.2%	325	0.3%	177	0.0%	267	0.4%	208	0												

	7月27日～8月2日		8月3日～8月9日		8月10日～8月16日		8月17日～8月23日		8月24日～8月30日		8月31日～9月6日		9月7日～9月13日		9月14日～9月20日		9月21日～9月27日		9月28日～10月4日		10月5日～10月11日		10月12日～10月18日		10月19日～10月25日		10月26日～11月1日		11月2日～11月8日		11月9日～11月15日		11月16日～11月22日		11月23日～11月29日	
	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数	検査実施 件数	陽性者数/ 検査件数
日本	127700	6.7%	166094	5.8%	125891	5.8%	152389	4.3%	133493	3.9%	136868	2.9%	126734	2.9%	124970	2.8%	101820	2.9%	133770	2.6%	129212	2.8%	131554	2.8%	131595	3.0%	138332	3.5%	146467	4.4%	182720	5.5%	235426	6.1%	225194	6.4%
北海道	2540	2.5%	3402	2.9%	2488	3.0%	2722	3.1%	3122	2.0%	3294	1.7%	2548	1.9%	3354	2.5%	2903	3.4%	4294	2.9%	5619	3.5%	5941	2.8%	6324	4.1%	5878	6.8%	7653	10.7%	8449	17.4%	14587	11.4%	7691	20.2%
青森県	48	2.1%	111	0.0%	72	1.4%	76	0.0%	78	2.6%	88	0.0%	37	0.0%	122	0.0%	216	0.0%	199	1.0%	152	0.0%	627	10.7%	909	8.1%	1369	4.2%	981	3.8%	786	0.6%	575	0.3%	579	1.2%
岩手県	132	3.0%	294	1.0%	170	1.2%	364	0.5%	173	4.6%	217	1.8%	222	0.0%	216	0.0%	168	0.0%	218	0.5%	217	0.0%	261	0.8%	216	0.5%	223	0.0%	311	1.0%	1068	3.7%	1308	5.2%	2669	2.0%
宮城県	1138	2.3%	1285	1.1%	751	0.3%	910	0.9%	900	1.3%	1250	3.0%	1713	4.0%	1691	3.4%	1264	2.0%	1891	1.9%	1616	3.6%	1780	2.2%	1834	4.1%	2337	6.0%	2178	5.7%	2756	4.5%	2726	4.1%	2059	5.0%
秋田県	89	0.0%	334	5.1%	140	5.0%	224	1.3%	164	2.4%	103	1.0%	111	0.0%	358	0.8%	329	0.0%	196	2.6%	192	0.5%	161	0.0%	215	0.9%	196	1.0%	334	1.2%	396	1.5%	504	0.2%	475	3.4%
山形県	146	0.7%	236	0.0%	131	0.0%	215	0.5%	182	0.5%	237	0.0%	185	0.0%	138	0.0%	140	0.0%	234	0.0%	130	2.3%	254	0.0%	212	1.4%	326	0.6%	210	0.5%	506	2.0%	704	1.7%	637	3.8%
福島県	948	0.3%	948	0.7%	944	1.0%	1241	1.6%	1619	2.0%	1488	1.3%	1380	2.2%	1770	0.7%	1392	1.9%	1643	1.2%	1924	2.4%	2376	2.0%	2420	1.0%	1947	0.1%	3108	0.9%	3056	0.7%	2585	1.6%	2275	1.0%
茨城県	2598	2.9%	4170	1.8%	3780	1.5%	4075	1.3%	3844	1.1%	3482	1.1%	3952	0.7%	3567	0.3%	2677	0.5%	4127	0.9%	4177	0.8%	4601	0.4%	3978	0.3%	4087	0.7%	3964	1.2%	4995	3.0%	8081	3.5%	7058	4.1%
栃木県	1581	2.3%	1597	2.9%	1596	1.9%	1259	1.0%	1053	1.3%	1037	0.7%	1049	2.7%	1512	3.2%	1563	2.5%	1255	0.8%	1194	0.7%	1310	1.6%	1362	0.9%	1292	0.9%	1605	0.6%	1807	1.0%	2997	1.9%	2443	2.5%
群馬県	1055	1.2%	1191	3.1%	1121	6.4%	1649	5.0%	1673	3.4%	1593	2.8%	2001	3.2%	3625	3.2%	1583	2.3%	1779	1.6%	1929	1.6%	1973	0.8%	2446	3.8%	4155	0.8%	1763	1.4%	1451	2.1%	1958	4.5%	1944	7.7%
埼玉県	9609	4.1%	11608	3.6%	7230	4.7%	9201	3.7%	8214	4.2%	10108	2.2%	8896	1.8%	9150	1.6%	6942	2.1%	8721	2.5%	10004	2.8%	10098	2.9%	9667	2.6%	9589	2.8%	9301	3.8%	12794	4.5%	14629	5.4%	14989	5.0%
千葉県	6179	4.9%	6821	5.6%	4836	6.2%	6542	4.8%	5153	5.1%	6589	2.7%	6708	2.9%	6348	3.7%	5452	3.1%	7515	3.2%	7319	3.6%	6645	3.3%	6264	4.5%	7161	3.5%	6232	4.7%	7570	5.7%	9354	6.5%	8367	6.6%
東京都	32065	7.0%	43887	5.5%	28074	6.6%	39882	4.1%	36090	3.8%	37362	2.8%	37369	3.3%	34379	3.5%	28525	3.7%	38758	3.2%	36339	3.4%	35215	3.6%	35157	3.0%	35496	3.3%	35724	4.0%	45644	4.7%	53648	5.5%	49873	5.9%
神奈川県	7703	4.9%	11495	5.7%	8912	6.6%	12473	4.5%	10140	4.8%	12364	4.2%	13488	3.8%	12754	3.4%	10833	3.3%	13354	3.0%	12643	2.9%	12382	3.5%	12954	3.3%	12069	3.4%	15348	3.7%	15998	5.1%	20886	5.7%	24204	4.7%
新潟県	845	2.6%	964	1.2%	603	0.2%	902	1.2%	640	0.5%	865	0.3%	658	0.6%	924	1.7%	497	1.0%	669	0.0%	730	1.2%	894	0.1%	543	0.4%	552	0.4%	768	1.6%	1673	1.9%	1175	6.3%	907	3.4%
富山県	533	1.7%	866	5.1%	833	2.3%	884	3.7%	876	4.9%	726	2.6%	650	1.2%	577	0.3%	348	0.6%	775	1.3%	500	0.0%	630	0.2%	535	0.0%	505	0.2%	573	0.2%	679	0.7%	708	2.0%	1131	1.4%
石川県	375	2.7%	443	9.3%	699	13.2%	1109	9.9%	1117	5.2%	1264	6.3%	861	3.0%	880	2.7%	787	2.8%	1014	0.1%	917	0.3%	959	1.6%	911	0.4%	1081	1.3%	1023	1.0%	1241	0.6%	1183	0.4%	1269	1.2%
福井県	368	3.0%	825	1.7%	427	0.2%	884	0.9%	1255	4.7%	1212	1.7%	499	0.2%	414	0.0%	301	0.0%	431	0.0%	416	1.2%	523	1.3%	680	0.0%	395	0.3%	365	0.5%	1445	0.9%	1741	1.7%	848	1.4%
山梨県	1340	1.3%	1763	1.5%	1601	0.6%	1249	2.2%	1831	0.3%	1213	0.2%	1253	0.2%	1127	0.1%	1025	0.2%	1500	0.8%	1375	0.2%	1219	0.2%	1321	0.3%	1547	0.8%	3036	0.8%	2706	1.6%	1512	2.4%	1787	1.1%
長野県	1329	1.9%	1223	1.1%	837	2.0%	986	2.4%	1213	6.3%	1852	2.1%	836	1.1%	666	0.8%	537	0.7%	950	0.8%	839	0.8%	860	0.7%	1082	0.7%	851	1.1%	1001	2.7%	1708	5.3%	2678	5.4%	2198	4.4%
岐阜県	1560	7.7%	2163	5.3%	1372	3.4%	798	3.4%	1035	1.5%	869	1.0%	804	3.5%	959	0.5%	667	2.8%	711	2.0%	639	0.6%	601	1.3%	1027	2.9%	674	2.2%	913	5.3%	1726	4.3%	1917	5.7%	2015	6.8%
静岡県	2811	4.3%	2792	2.0%	2389	2.2%	2977	0.9%	2985	1.3%	1969	0.7%	1849	0.5%	2522	0.8%	1702	0.6%	2214	1.2%	1735	0.5%	1844	0.7%	1790	0.8%	2381	2.9%	2929	3.1%	3149	4.2%	5386	6.3%	6274	6.5%
愛知県	5661	19.0%	7663	13.3%	5535	11.0%	5359	8.4%	4707	6.5%	4110	5.0%	4315	4.6%	4204	4.9%	3861	4.8%	4265	3.4%	3479	2.9%	3998	3.7%	4429	4.2%	5532	7.3%	7246	7.4%	8851	9.4%	11564	9.7%	11500	10.3%
三重県	1001	5.4%	1905	6.0%	1041	4.4%	1293	4.5%	812	3.2%	937	6.0%	716	5.0%	601	1.8%	665	3.6%	1012	3.5%	751	1.1%	508	2.2%	484	1.2%	572	1.9%	779	3.9%	1097	2.2%	1527	6.6%	1867	6.6%
滋賀県	389	8.0%	363	29.5%	820	5.6%	871	6.3%	1597	3.4%	1091	1.7%	753	1.2%	547	1.3%	693	2.5%	623	1.6%	573	1.6%	750	1.3%	639	2.3%	581	2.6%	432	11.1%	854	7.1%	966	7.6%	1217	3.7%
京都府	2451	7.0%	3391	4.6%	2879	4.7%	4395	4.6%	2911	4.5%	2948	4.3%	2732	1.8%	2659	2.5%	2243	1.8%	2407	2.3%	2432	2.6%	2726	2.8%	2589	1.8%	2167	4.0%	2691	3.9%	3310	3.9%	5079	3.9%	3969	4.3%
大阪府	11287	11.1%	14788	9.0%	12718	8.5%	14090	7.1%	10634	6.2%	12294	4.5%	9986	5.7%	10057	4.6%	9280	4.2%	10353	3.5%	9131	3.8%	9972	3.6%	10358	5.1%	11049	7.5%	10821	8.7%	16483	9.7%	24930	8.9%	23115	10.2%
兵庫県	3398	8.8%	4412	7.3%	3573	7.4%	3679	6.2%	4172	3.4%	3414	2.5%	3090	3.8%	3025	3.5%	3000	3.3%	4350	2.9%	2896	3.7%	3297	3.1%	3269	4.1%	3328	3.8%	4054	6.3%	4616	9.9%	8188	9.8%	9015	8.8%
奈良県	986	6.0%	1651	4.0%	1404	4.6%	1338	7.2%	1001	2.5%	1276	1.8%	796	1.0%	740	1.2%	743	1.1%	1052	1.8%	1005	1.8%	814	1.7%	755	1.6%	1033	3.4%	1140	6.8%	1743	6.1%	2420	5.7%	2190	5.9%
和歌山県	969	4.6%	1026	1.2%	877	1.9%	1140	2.5%	461	1.1%	447	0.7%	329	0.9%	259	0.0%	345	1.2%	351	0.6%	532	1.5%	392	1.5%	513	3.3%	462	0.6%	478	2.7%	936	4.2%	1711	3.4%	1587	3.9%
鳥取県	841	1.4%	870	0.3%	484	0.0%	512	0.2%	291	0.0%	242	0.0%	261	3.8%	465	0.9%	239	0.0%	414	0.0%	326	0.0%	330	0.0%	256	0.8%	436	0.2%	424	1.2%	488	1.8%	436	0.2%	362	1.4%
島根県	641	0.2%	266	35.0%	918	1.1%	358	0.6%	184	1.6%	104	0.0%	88	0.0%	73	0.0%	154	1.9%	157	0.0%	91	0.0%	81	0.0%	90	1.1%	101	0.0%	41	0.0%	90	0.0%	305	0.3%	294	1.4%
岡山県	760	3.6%	1070	2.1%	1060	1.4%	945	1.3%	773	0.9%	736	0.1%	650	0.0%	655	0.3%	640	0.8%	1035	0.5%	887	0.6%	975	1.0%	1553	1.9%	2941	3.0%	2787	1.7%	2739	2.1%	3260	3.1%	3314	2.8%
広島県	1669	5.8%	1875	2.7%	1206	2.4%	1661	0.8%	1000	0.7%	695	0.1%	837	1.1%	910	0.9%	1234	4.5%	2227	3.2%	1772	1.5%	1372	1.5%	1085	0.6%	1088	0.6%	1069	1.3%	1354	1.8%	2048	2.4%	2797	3.4%
山口県	183	4.9%	227	7.9%	323	2.2%	380	7.4%	1300	4.1%	590	3.4%	667	1.5%	574	0.2%	510	0.6%	453	0.7%	748	1.1%	532	0.0%	437	0.9%	394	0.0%	316	3.8%	1376	3.0%	1600	5.4%	1356	2.4%
徳島県	519	3.1%	398	7.5%	1229	2.6%	1055	1.5%	1042	2.1%	530	3.2%	318	0.6%	174	0.0%	186	0.0																		

(1) 感染の状況 (疫学的状況)

(2) ①医療提供体制 (療養状況)

資料1-1-2 ①

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	人口	直近1週間 累積陽性者数	対人口10万人 B/(A/100)	その前1週間 累積陽性者数	直近1週間と その前1週間の比 (B/D)	感染経路不明 な者の割合 (アリンク割合)	入院患者・ 入院確定数	うち 重症者数	入院患者・ 入院確定数	うち 重症者数	宿泊療養者数	
時点	2019.10	~12/2(1W)	~12/2(1W)	~11/25(1W)		~11/27(1W)	11/24	11/24	11/17	11/17	11/24	11/17
単位	千人	人		人		人	人	人	人	人	人	人
北海道	5,250	1,485	28.29	1653	0.90	29%	845	19	693	20	819	708
青森県	1,246	24	1.93	3	8.00	43%	14	2	29	2	1	2
岩手県	1,227	46	3.75	73	0.63	7%	79	0	35	0	16	22
宮城県	2,306	84	3.64	101	0.83	23%	68	8	68	5	49	32
秋田県	966	7	0.72	9	0.78	13%	4	0	7	1	0	1
山形県	1,078	32	2.97	10	3.20	40%	17	0	13	0	0	1
福島県	1,846	26	1.41	27	0.96	32%	52	4	45	5	1	0
茨城県	2,860	309	10.80	276	1.12	36%	121	9	71	3	61	32
栃木県	1,934	93	4.81	68	1.37	51%	88	5	35	4	2	0
群馬県	1,942	196	10.09	113	1.73	45%	79	2	29	2	31	17
埼玉県	7,350	840	11.43	724	1.16	43%	541	19	458	15	207	208
千葉県	6,259	597	9.54	559	1.07	48%	343	9	254	8	163	158
東京都	13,921	3,213	23.08	2887	1.11	59%	1,611	250	1,312	187	895	592
神奈川県	9,198	1,295	14.08	1066	1.21	53%	434	44	410	35	338	264
新潟県	2,223	16	0.72	51	0.31	12%	94	0	69	0	7	3
富山県	1,044	13	1.25	17	0.76	63%	16	0	5	0	3	0
石川県	1,138	23	2.02	8	2.88	62%	7	0	6	0	2	1
福井県	768	14	1.82	16	0.88	0%	30	0	19	0	0	0
山梨県	811	26	3.21	46	0.57	44%	53	2	52	2	3	6
長野県	2,049	110	5.37	113	0.97	27%	104	0	71	0	14	24
岐阜県	1,987	150	7.55	114	1.32	44%	134	1	103	0	10	4
静岡県	3,644	419	11.50	365	1.15	29%	160	4	84	2	81	52
愛知県	7,552	1,328	17.58	1158	1.15	51%	372	16	286	15	208	225
三重県	1,781	125	7.02	110	1.14	16%	128	5	41	5	5	0
滋賀県	1,414	41	2.90	60	0.68	34%	75	2	48	0	14	30
京都府	2,583	162	6.27	157	1.03	38%	121	19	106	19	43	29
大阪府	8,809	2,560	29.06	2422	1.06	65%	767	181	571	103	702	465
兵庫県	5,466	845	15.46	805	1.05	51%	458	32	297	17	239	162
奈良県	1,330	150	11.28	137	1.09	47%	161	6	133	3	33	21
和歌山県	925	63	6.81	62	1.02	14%	84	3	52	1	0	0
鳥取県	556	4	0.72	3	1.33	20%	5	0	11	0	0	0
島根県	674	5	0.74	1	5.00	50%	3	0	1	0	0	0
岡山県	1,890	89	4.71	100	0.89	35%	92	3	74	3	24	7
広島県	2,804	126	4.49	49	2.57	51%	55	0	32	1	9	2
山口県	1,358	35	2.58	79	0.44	23%	97	1	55	3	23	3
徳島県	728	2	0.27	5	0.40	33%	11	2	6	2	0	0
香川県	956	20	2.09	9	2.22	67%	15	0	15	0	7	2
愛媛県	1,339	62	4.63	122	0.51	12%	56	3	27	0	24	0
高知県	698	16	2.29	5	3.20	40%	5	0	0	0	0	0
福岡県	5,104	312	6.11	171	1.82	45%	80	3	47	3	74	35
佐賀県	815	26	3.19	15	1.73	10%	13	0	6	0	3	5
長崎県	1,327	9	0.68	11	0.82	67%	12	0	5	0	3	1
熊本県	1,748	72	4.12	41	1.76	36%	69	5	68	3	5	9
大分県	1,135	86	7.58	49	1.76	34%	36	0	18	0	24	0
宮崎県	1,073	72	6.71	63	1.14	11%	19	2	4	0	49	0
鹿児島県	1,602	30	1.87	31	0.97	48%	18	0	27	0	28	6
沖縄県	1,453	343	23.61	226	1.52	48%	180	21	153	14	58	84
全国	126,167	15,601	12.37	14190	1.10	49%	7,826	682	5,951	483	4,278	3,213

※：人口推計 第4表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（2019年10月1日現在）
 ※：累積陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の累積（各都道府県の発表日ベース）を記載。自治体に確認を得てない暫定値であることに留意。
 ※：入院患者・入院確定数、重症者数及び宿泊患者数（G列～L列）は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。同調査では、記載日の翌日 00:00時点としてとりまとめている。
 ※：入院確定数は、一両日中に入院すること及び入院先が確定している者の数。
 ※：重症者数は、集中治療室（ICU）等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な患者数。
 ※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週の値が前週公表の値と一致しない場合がある。
 ※：東京都、滋賀県、京都府、福岡県及び沖縄県の重症者数については、これまで都府県独自の基準に則って報告された数値を掲載していたが、8/21公表分からは、国の基準に則って、集中治療室（ICU）等での管理が必要な患者も含めた数値が報告されている。

(2) ②医療提供体制（病床確保等）

	M	N	O	P	Q	R
	新型コロナ対策協議会の設置状況	患者受入れ調整本部の設置状況	周産期医療の協議会開催状況	受入確保病床数	受入確保想定病床数	宿泊施設確保数
時点	5/1	5/1	5/19	11/24	11/24	11/24
単位				床	床	室
北海道	済	済	済	1,811	1,811	1,560
青森県	済	済	済	201	225	260
岩手県	済	済	済	374	374	381
宮城県	済	済	済	345	450	300
秋田県	済	済	済	222	235	58
山形県	済	済	予定	216	216	108
福島県	済	済	済	469	469	160
茨城県	済	済	済	546	546	324
栃木県	済	済	済	313	313	284
群馬県	済	済	済	316	330	1,300
埼玉県	済	済	済	1,232	1,400	1,225
千葉県	済	済	済	1,147	1,200	710
東京都	済	済	済	4,000	4,000	1,910
神奈川県	済	済	済	1,939	1,939	867
新潟県	済	済	済	456	456	176
富山県	済	済	済	500	500	125
石川県	済	済	済	258	258	340
福井県	済	済	済	215	215	75
山梨県	済	済	済	285	285	100
長野県	済	済	済	350	350	250
岐阜県	済	済	済	625	625	466
静岡県	済	済	済	408	450	379
愛知県	済	済	済	860	860	1,300
三重県	済	済	済	349	349	100
滋賀県	済	済	済	429	450	260
京都府	済	済	済	650	750	338
大阪府	済	済	済	1,405	1,615	1,517
兵庫県	済	済	予定	671	671	698
奈良県	済	済	済	467	500	108
和歌山県	済	済	済	400	400	137
鳥取県	済	済	済	313	313	340
島根県	済	済	済	253	253	98
岡山県	済	済	済	302	302	207
広島県	済	済	済	553	553	709
山口県	済	済	済	423	423	834
徳島県	済	済	済	200	200	150
香川県	済	済	済	196	196	101
愛媛県	済	済	済	229	229	117
高知県	済	済	済	200	200	361
福岡県	済	済	済	551	760	1,057
佐賀県	済	済	済	274	274	253
長崎県	済	済	済	395	395	352
熊本県	済	済	済	400	400	1,430
大分県	済	済	済	332	332	700
宮崎県	済	済	済	246	246	250
鹿児島県	済	済	済	342	342	370
沖縄県	済	済	済	433	433	370
全国	-	-	-	27,101	28,093	23,515

(3) 検査体制の構築

	S	T	U	V	W
	最近1週間のPCR検査件数	2週間前のPCR検査件数	変化率(S/T)	(参考)それぞれの週の陽性者数	
	~11/29(1W)	~11/22(1W)		~11/29(1W)	~11/22(1W)
	件	件		人	人
北海道	7,691	14,587	0.53	1,555	1,669
青森県	579	575	1.01	7	2
岩手県	2,669	1,308	2.04	54	68
宮城県	2,059	2,726	0.76	102	112
秋田県	475	504	0.94	16	1
山形県	637	704	0.90	24	12
福島県	2,275	2,585	0.88	23	41
茨城県	7,058	8,081	0.87	287	285
栃木県	2,443	2,997	0.82	62	56
群馬県	1,944	1,958	0.99	150	89
埼玉県	14,989	14,629	1.02	752	793
千葉県	8,367	9,354	0.89	551	607
東京都	49,873	53,648	0.93	2,931	2,957
神奈川県	24,204	20,886	1.16	1,137	1,188
新潟県	907	1,175	0.77	31	74
富山県	1,131	708	1.60	16	14
石川県	1,269	1,183	1.07	15	5
福井県	848	1,741	0.49	12	30
山梨県	1,787	1,512	1.18	20	37
長野県	2,198	2,678	0.82	97	145
岐阜県	2,015	1,917	1.05	137	109
静岡県	6,274	5,386	1.16	406	338
愛知県	11,500	11,564	0.99	1,186	1,118
三重県	1,867	1,527	1.22	123	101
滋賀県	1,217	966	1.26	45	73
京都府	3,969	5,079	0.78	169	198
大阪府	23,115	24,930	0.93	2,362	2,228
兵庫県	9,015	8,188	1.10	797	800
奈良県	2,190	2,420	0.90	129	138
和歌山県	1,587	1,711	0.93	62	58
鳥取県	362	436	0.83	5	1
島根県	294	305	0.96	4	1
岡山県	3,314	3,260	1.02	94	102
広島県	2,797	2,048	1.37	96	50
山口県	1,356	1,600	0.85	33	86
徳島県	209	163	1.28	2	8
香川県	890	829	1.07	12	17
愛媛県	976	786	1.24	103	80
高知県	163	158	1.03	4	2
福岡県	8,901	8,075	1.10	258	164
佐賀県	592	510	1.16	14	15
長崎県	1,213	1,270	0.96	10	10
熊本県	1,515	1,623	0.93	48	55
大分県	1,141	1,053	1.08	61	55
宮崎県	879	572	1.54	63	54
鹿児島県	963	1,634	0.59	31	40
沖縄県	3,477	3,877	0.90	296	259
全国	225,194	235,426	0.96	14,392	14,345

※：受入確保病床数、受入確保想定病床数、宿泊施設確保数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。

受入確保想定病床数は、同調査における「最終フェーズにおける即応病床（計画）数」を用いている。同調査では、記載日の翌日 00:00時点としてとりまとめている。

※：受入確保病床数は、ピーク時に新型コロナウイルス感染症患者が利用する病床として、各都道府県が医療機関と調整を行い、確保している病床数。実際には受入れ患者の重症度等により、変動する可能性がある。

※：受入確保想定病床数は、ピーク時に新型コロナウイルス感染症患者が利用する病床として、各都道府県が見込んでいる（想定している）病床数であり変動しうる点に特に留意が必要。また、実際には受入れ患者の重症度等により、変動する可能性がある。

※：確保病床数が確保想定病床数を超える場合には、確保想定病床数は確保病床数と同数として計算している。

※：宿泊施設確保数は、受け入れが確実な宿泊施設の部屋として都道府県が判断し、厚生労働省に報告した室数。都道府県の運用によっては、事務職員の宿泊や物資の保管、医師・看護師の控え室のために使用する居室等として、一部使われる場合がある。（居室数が具体的に確認できた場合、数値を置き換えることにより数値が減る場合がある。）数値を非公表としている県又は調整中の県は「-」で表示。

※：PCR検査件数は、①各都道府県から報告があった地方衛生研究所・保健所のPCR検査件数（PCR検査の体制整備にかかる国への報告について（依頼）（令和2年3月5日））、②厚生労働省から依頼した民間検査会社、大学、医療機関のPCR検査件数を計上。一部、未報告の検査機関があったとしても、現時点で得られている検査件数を計上している。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週の値が前週公表の値と一致しない場合がある。

		【 医療提供体制 】									
		A	B		C		D		E	F	
		人口	①病床のひっ迫具合								②療養者数
			全入院者				重症患者				
			確保病床使用率	確保想定病床使用率	確保病床使用率【重症患者】	確保想定病床使用率【重症患者】	確保病床使用率【重症患者】	確保想定病床使用率【重症患者】	確保病床使用率【重症患者】	確保想定病床使用率【重症患者】	
時点	2019.10		11/24	11/24	11/24	11/24	11/24	11/24	11/24	11/24	
単位	千人		%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	対人口10万人(前週差)	
ステージⅢの指標			25%	20%	25%	20%	25%	20%	15		
ステージⅣの指標				50%			50%		25		
北海道	5,250	46.7%	(+8.4)	46.7%	(+8.4)	10.4%	(▲0.5)	10.4%	(▲0.5)	44.9	(+8.7)
青森県	1,246	7.0%	(▲7.5)	6.2%	(▲6.7)	6.5%	(+0.0)	6.5%	(+0.0)	1.2	(▲1.3)
岩手県	1,227	21.1%	(+11.8)	21.1%	(+11.8)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	7.7	(+3.1)
宮城県	2,306	19.7%	(+0.0)	15.1%	(+0.0)	18.6%	(+7.0)	12.3%	(+4.6)	8.2	(▲0.1)
秋田県	966	1.8%	(▲1.4)	1.7%	(▲1.3)	0.0%	(▲4.5)	0.0%	(▲3.7)	0.4	(▲0.4)
山形県	1,078	7.9%	(+1.9)	7.9%	(+1.9)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	1.6	(+0.3)
福島県	1,846	11.1%	(+1.5)	11.1%	(+1.5)	9.5%	(▲2.4)	8.0%	(▲2.0)	3.0	(+0.6)
茨城県	2,860	22.2%	(+9.2)	22.2%	(+9.2)	12.5%	(+8.3)	12.5%	(+8.3)	9.9	(+2.0)
栃木県	1,934	28.1%	(+16.9)	28.1%	(+16.9)	12.2%	(+2.4)	12.2%	(+2.4)	4.7	(+2.8)
群馬県	1,942	25.0%	(+15.8)	23.9%	(+15.2)	8.7%	(+0.0)	4.0%	(+0.0)	5.7	(+3.3)
埼玉県	7,350	43.9%	(+6.7)	38.6%	(+5.9)	14.8%	(+3.1)	9.5%	(+2.0)	13.4	(+2.2)
千葉県	6,259	29.9%	(+7.8)	28.6%	(+7.4)	8.9%	(+1.0)	5.0%	(+0.6)	12.4	(+2.5)
東京都	13,921	40.3%	(+7.5)	40.3%	(+7.5)	50.0%	(+12.6)	50.0%	(+12.6)	27.0	(+7.2)
神奈川県	9,198	22.4%	(+1.2)	22.4%	(+1.2)	22.0%	(+4.5)	22.0%	(+4.5)	13.1	(+2.0)
新潟県	2,223	20.6%	(+5.5)	20.6%	(+5.5)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	4.5	(+1.3)
富山県	1,044	3.2%	(+2.2)	3.2%	(+2.2)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	1.8	(+1.3)
石川県	1,138	2.7%	(+0.4)	2.7%	(+0.4)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	0.8	(+0.2)
福井県	768	14.0%	(+5.1)	14.0%	(+5.1)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	3.9	(+1.4)
山梨県	811	18.6%	(+0.4)	18.6%	(+0.4)	8.3%	(+0.0)	8.3%	(+0.0)	6.9	(▲0.2)
長野県	2,049	29.7%	(+9.4)	29.7%	(+9.4)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	6.4	(+0.8)
岐阜県	1,987	21.4%	(+5.0)	21.4%	(+5.0)	2.0%	(+2.0)	2.0%	(+2.0)	7.2	(+1.9)
静岡県	3,644	39.2%	(+18.1)	35.6%	(+16.9)	11.8%	(+5.9)	6.0%	(+3.0)	11.3	(+6.6)
愛知県	7,552	43.3%	(+10.0)	43.3%	(+10.0)	22.9%	(+1.4)	13.2%	(+0.8)	20.9	(+5.2)
三重県	1,781	36.7%	(+24.9)	36.7%	(+24.9)	9.4%	(+0.0)	9.4%	(+0.0)	7.6	(+5.1)
滋賀県	1,414	17.5%	(+6.3)	16.7%	(+6.0)	4.4%	(+4.4)	2.8%	(+2.8)	6.3	(+0.3)
京都府	2,583	18.6%	(▲0.0)	16.1%	(+2.0)	22.1%	(+0.0)	22.1%	(+0.0)	9.4	(+2.0)
大阪府	8,809	54.6%	(+14.0)	47.5%	(+12.1)	49.5%	(+21.3)	49.5%	(+21.3)	36.7	(+14.5)
兵庫県	5,466	68.3%	(+24.0)	68.3%	(+24.0)	29.1%	(+13.6)	26.7%	(+12.5)	12.8	(+4.4)
奈良県	1,330	34.5%	(+6.0)	32.2%	(+5.6)	22.2%	(+11.1)	22.2%	(+11.1)	14.6	(+3.0)
和歌山県	925	21.0%	(+8.0)	21.0%	(+8.0)	7.5%	(+5.0)	7.5%	(+5.0)	9.1	(+3.5)
鳥取県	556	1.6%	(▲1.9)	1.6%	(▲1.9)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	0.9	(▲1.1)
島根県	674	1.2%	(+0.8)	1.2%	(+0.8)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	0.4	(+0.3)
岡山県	1,890	30.5%	(+4.1)	30.5%	(+4.1)	8.1%	(+0.0)	7.5%	(+0.0)	8.3	(+2.5)
広島県	2,804	9.9%	(+4.2)	9.9%	(+4.2)	0.0%	(▲1.4)	0.0%	(▲1.4)	2.5	(+1.2)
山口県	1,358	22.9%	(+9.9)	22.9%	(+9.9)	0.7%	(▲1.5)	0.7%	(▲1.5)	8.8	(+4.6)
徳島県	728	5.5%	(+2.5)	5.5%	(+2.5)	8.0%	(+0.0)	8.0%	(+0.0)	1.5	(+0.7)
香川県	956	7.7%	(+0.0)	7.7%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	2.3	(+0.5)
愛媛県	1,339	24.5%	(+12.7)	24.5%	(+12.7)	9.1%	(+9.1)	9.1%	(+9.1)	9.7	(+7.7)
高知県	698	2.5%	(+2.5)	2.5%	(+2.5)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	0.7	(+0.7)
福岡県	5,104	14.5%	(+6.0)	10.5%	(+4.3)	3.3%	(+0.0)	2.7%	(+0.0)	3.6	(+1.7)
佐賀県	815	4.7%	(+2.6)	4.7%	(+2.6)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	2.0	(+0.6)
長崎県	1,327	3.0%	(+1.8)	3.0%	(+1.8)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	1.4	(+0.8)
熊本県	1,748	17.3%	(+0.2)	17.3%	(+0.2)	8.5%	(+3.4)	8.5%	(+3.4)	4.4	(▲0.6)
大分県	1,135	10.8%	(+5.4)	10.8%	(+5.4)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	5.3	(+3.7)
宮崎県	1,073	7.7%	(+6.1)	7.7%	(+6.1)	6.1%	(+6.1)	6.1%	(+6.1)	7.6	(+6.4)
鹿児島県	1,602	5.3%	(▲2.6)	5.3%	(▲2.6)	0.0%	(+0.0)	0.0%	(+0.0)	2.9	(+0.8)
沖縄県	1,453	41.6%	(+6.2)	41.6%	(+6.2)	39.6%	(+13.2)	39.6%	(+13.2)	20.8	(▲1.4)
全国	126,167	28.9%	(+6.8)	27.9%	(+6.3)	19.6%	(+5.7)	17.7%	(+4.5)	14.6	(+4.0)

※：人口推計 第4表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（2019年10月1日現在）

※：確保病床使用率、確保想定病床使用率、療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。確保想定病床使用率は、同調査における「最終フェーズにおける即応病床（計画）数」を用いて計算している。同調査では、記載日の翌日 00:00時点としてとりまとめている。

※：重症者数は、集中治療室（ICU）等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な患者数。

※：東京都、滋賀県、京都府、福岡県及び沖縄県の重症者数については、これまで都府県独自の基準に則って報告された数値を掲載していたが、8/21公表からは、国の基準に則って、集中治療室（ICU）等での管理が必要な患者も含めた数値が報告されている。

※：確保病床数が確保想定病床数を超える場合には、確保想定病床数は確保病床数と同数として計算している。

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況② (監視体制・感染の状況)

		【監視体制】		【		感染の状況		】	
A	G			H	I		J		
	人口	③陽性者数／PCR検査件数 (最近1週間)		④直近1週間の陽性者数	⑤直近1週間 とその前1週間の比		⑥感染経路 不明な者の 割合		
時点	2019.10	~11/22(1W)		~11/26(1W)		~11/20(1W)			
単位	千人	%(前週差)		対人口10万人 (前週差)	(前週差)		%(前週差)		
ステージⅢの指標		10%		15	1		50%		
ステージⅣの指標		10%		25	1		50%		
北海道	5,250	11.4%	(▲6.0)	31.28	(+1.6)	1.05	(▲0.19)	36.6%	(▲2.2)
青森県	1,246	0.3%	(▲0.3)	0.40	(+0.0)	1.00	(+0.55)	20.0%	(+20.0)
岩手県	1,227	5.2%	(+1.5)	6.36	(+1.9)	1.42	(▲2.81)	18.8%	(▲4.8)
宮城県	2,306	4.1%	(▲0.4)	4.64	(▲0.5)	0.91	(▲0.06)	28.6%	(▲4.5)
秋田県	966	0.2%	(▲1.3)	1.04	(+0.6)	2.50	(+1.17)	33.3%	(+33.3)
山形県	1,078	1.7%	(▲0.3)	0.56	(▲0.5)	0.55	(▲0.83)	18.2%	(+18.2)
福島県	1,846	1.6%	(+0.9)	1.52	(▲0.5)	0.76	(▲2.33)	37.2%	(▲15.4)
茨城県	2,860	3.5%	(+0.5)	10.42	(+2.8)	1.36	(▲1.05)	35.1%	(▲12.2)
栃木県	1,934	1.9%	(+0.9)	2.95	(+1.1)	1.63	(▲1.06)	48.8%	(▲1.2)
群馬県	1,942	4.5%	(+2.4)	6.33	(+3.7)	2.37	(+0.57)	47.7%	(+2.2)
埼玉県	7,350	5.4%	(+0.9)	10.56	(+1.4)	1.15	(▲0.11)	47.0%	(+7.8)
千葉県	6,259	6.5%	(+0.8)	8.55	(▲0.0)	1.00	(▲0.46)	52.0%	(+4.2)
東京都	13,921	5.5%	(+0.8)	20.36	(+2.5)	1.14	(▲0.18)	58.1%	(+2.4)
神奈川県	9,198	5.7%	(+0.6)	12.13	(+0.9)	1.08	(▲0.33)	53.7%	(+4.1)
新潟県	2,223	6.6%	(+4.8)	2.47	(+0.1)	1.06	(▲0.35)	11.4%	(+6.2)
富山県	1,044	2.0%	(+1.2)	1.44	(+0.5)	1.50	(▲1.83)	12.5%	(▲87.5)
石川県	1,138	0.4%	(▲0.2)	1.05	(+0.7)	3.00	(+2.67)	80.0%	(+46.7)
福井県	768	1.7%	(+0.8)	1.82	(▲1.6)	0.54	(▲1.63)	0.0%	(+0.0)
山梨県	811	2.4%	(+0.9)	4.93	(+2.1)	1.74	(+1.28)	47.8%	(+28.6)
長野県	2,049	5.4%	(+0.1)	5.32	(▲1.5)	0.78	(▲1.70)	13.2%	(▲1.1)
岐阜県	1,987	5.7%	(+1.4)	5.54	(+1.0)	1.22	(+0.02)	42.5%	(+10.1)
静岡県	3,644	6.3%	(+2.1)	9.99	(+3.1)	1.45	(▲0.71)	25.8%	(+2.5)
愛知県	7,552	9.7%	(+0.2)	15.06	(+2.3)	1.18	(▲0.18)	46.0%	(+2.6)
三重県	1,781	6.6%	(+4.4)	6.51	(+3.1)	1.93	(▲0.00)	14.9%	(▲2.5)
滋賀県	1,414	7.6%	(+0.3)	3.68	(▲0.8)	0.83	(▲0.19)	28.4%	(+11.4)
京都府	2,583	3.9%	(▲0.0)	6.81	(▲0.4)	0.94	(▲0.60)	35.6%	(▲7.2)
大阪府	8,809	8.9%	(▲0.8)	27.36	(+7.3)	1.36	(▲0.01)	59.3%	(▲2.8)
兵庫県	5,466	9.8%	(▲0.1)	15.77	(+4.6)	1.42	(▲0.36)	62.0%	(▲4.2)
奈良県	1,330	5.7%	(▲0.4)	9.55	(▲0.8)	0.93	(▲0.53)	52.1%	(+16.8)
和歌山県	925	3.4%	(▲0.8)	5.73	(▲0.5)	0.91	(▲1.50)	14.1%	(▲3.1)
鳥取県	556	0.2%	(▲1.6)	0.90	(+0.5)	2.50	(+2.35)	100.0%	(+70.0)
島根県	674	0.3%	(+0.3)	0.30	(+0.1)	2.00	-	100.0%	-
岡山県	1,890	3.1%	(+1.0)	5.24	(+0.4)	1.09	(▲1.25)	43.1%	(▲2.2)
広島県	2,804	2.4%	(+0.7)	2.18	(+0.7)	1.53	(▲0.83)	51.0%	(+6.0)
山口県	1,358	5.4%	(+2.4)	4.79	(▲0.3)	0.94	(▲5.33)	4.8%	(+4.8)
徳島県	728	4.9%	(+2.0)	0.69	(+0.0)	1.00	(+0.17)	14.3%	(▲10.7)
香川県	956	2.1%	(+0.8)	0.84	(▲0.7)	0.53	(▲1.13)	37.5%	(▲12.5)
愛媛県	1,339	10.2%	(+3.5)	9.71	(+7.3)	4.06	(▲2.34)	16.1%	(▲0.5)
高知県	698	1.3%	(+1.3)	0.72	(+0.7)	-	-	-	-
福岡県	5,104	2.0%	(+0.6)	3.96	(+2.0)	2.06	(+1.01)	58.1%	(+24.4)
佐賀県	815	2.9%	(+0.6)	1.23	(▲0.5)	0.71	(▲0.69)	7.1%	(+7.1)
長崎県	1,327	0.8%	(+0.6)	0.83	(+0.5)	2.20	(+0.53)	70.0%	(▲30.0)
熊本県	1,748	3.4%	(▲1.0)	2.92	(▲0.9)	0.76	(▲0.87)	33.9%	(▲3.6)
大分県	1,135	5.2%	(+4.7)	4.41	(+1.5)	1.52	(▲6.73)	4.4%	(▲62.2)
宮崎県	1,073	9.4%	(+9.4)	6.43	(+5.0)	4.60	(▲10.40)	5.0%	(▲95.0)
鹿児島県	1,602	2.4%	(+0.6)	1.69	(▲0.6)	0.73	(▲0.13)	20.5%	(+3.4)
沖縄県	1,453	6.7%	(+0.7)	17.00	(▲1.4)	0.93	(▲0.52)	48.0%	(▲5.2)
全国	126,167	6.1%	(+0.6)	11.35	(+1.8)	1.19	(▲0.22)	48.1%	(+0.4)

※：人口推計 第4表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（2019年10月1日現在）
 ※：陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の累積（各都道府県の発表日ベース）を記載。自治体に確認を得てない暫定値であることに留意。
 ※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。
 ※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値との差と一致しない場合がある。
 ※：⑤と⑥について、分母が0の場合は、「-」と記載している。

最近の感染状況等について

新型コロナウイルス感染症の発生状況

【国内事例】括弧内は前日比

※令和2年12月2日24時時点

	PCR検査 実施人数(※3)	陽性者数	入院治療等を要する者		退院又は療養解除と なった者の数	死亡者数	確認中(※4)
				うち重症者			
国内事例(※1,※5) (チャーター便帰国 者を除く)	3,300,402 (+43,236)	151,263 (+2,419)※2	21,044 (+443)	497 (+9) ※6	127,814 (+1,917)	2,212 (+41)	241 (+17)
空港検疫	335,281 (+1,679)※7	1,549 (+15)	136 (-5)	0	1,412 (+20)	1	0
チャーター便 帰国者事例	829	15	0	0	15	0	0
合計	3,636,512 (+44,915)	152,827 (+2,434)※2	21,180 (+438)	497 (+9) ※6	129,241 (+1,937)	2,213 (+41)	241 (+17)

- ※1 チャーター便を除く国内事例については、令和2年5月8日公表分から(退院者及び死亡者については令和2年4月21日公表分から)、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。
- ※2 新規陽性者数は、各自治体がプレスリリースしている個別の事例数(再陽性例を含む)を積み上げて算出したものであり、前日の総数からの増減とは異なる場合がある。
- ※3 一部自治体については件数を計上しているため、実際の人数より過大となっている。件数ベースでウェブ掲載している自治体については、前日比の算出にあたって件数ベースの差分としている。前日の検査実施人数が確認できない場合については最終公表時点の数値との差分を計上している。
- ※4 PCR検査陽性者数から入院治療等を要する者の数、退院又は療養解除となった者の数、死亡者の数を減じて厚生労働省において算出したもの。なお、療養解除後に再入院した者を陽性者数として改めて計上していない県があるため、合計は一致しない。
- ※5 国内事例には、空港検疫にて陽性が確認された事例を国内事例としても公表している自治体の当該事例数は含まれていない。
- ※6 一部の都道府県における重症者数については、都府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室(ICU)等での管理が必要な患者は含まれていない。
- ※7 空港検疫については、7月29日から順次、抗原定量検査を実施しているため、同検査の件数を含む。

【上陸前事例】括弧内は前日比

	PCR検査陽性者 ※【 】は無症状病原体保有者数	退院等している者	人工呼吸器又は集中治療室 に入院している者 ※4	死亡者
クルーズ船事例 (水際対策で確認) (3,711人) ※1	712 ※2 【331】	659 ※3	0 ※6	13 ※5

- ※1 那覇港出港時点の人数。うち日本国籍の者1,341人
- ※2 船会社の医療スタッフとして途中乗船し、PCR陽性となった1名は含めず、チャーター便で帰国した40名を含む。国内事例同様入院後に有症状となった者は無症状病原体保有者数から除いている。
- ※3 退院等している者659名のうち有症状364名、無症状295名。チャーター便で帰国した者を除く。
- ※4 37名が重症から軽～中等症へ改善(うち37名は退院)
- ※5 この他にチャーター便で帰国後、3月1日に死亡したとオーストラリア政府が発表した1名がいる。
- ※6 新型コロナウイルス関連疾患が軽快後、他疾患により重症の者が1名いる。

都道府県別新規陽性者数（報告日別）（空港検疫、チャーター便、クルーズ船案件を除く）

報告日	11月19日	11月20日	11月21日	11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日	11月27日	11月28日	11月29日	11月30日	12月1日	12月2日	直近2週間の合計			増減率	直近1週間合計 (人口10万対)	全期間の 合計	
															11月19日から 11月25日まで	11月26日から 12月2日まで					
全 国	2,385	2,425	2,572	2,149	1,513	1,217	1,929	2,499	2,510	2,674	2,050	1,430	2,019	2,419	29,791	14,190	15,601	1.10	12.37	152,110	全 国
北 海 道	267	304	234	245	206	216	181	256	252	252	192	151	206	176	3,138	1,653	1,485	0.90	28.29	9,251	北 海 道
青 森	0	0	0	0	1	0	2	2	2	0	0	8	4	8	27	3	24	8.00	1.93	307	青 森
岩 手	8	21	15	4	4	14	7	13	4	4	8	3	10	4	119	73	46	0.63	3.75	208	岩 手
宮 城	15	14	16	9	16	12	19	21	13	14	7	9	11	9	185	101	84	0.83	3.64	1,232	宮 城
秋 田	0	0	0	0	0	1	8	1	5	1	0	0	0	0	16	9	7	0.78	0.72	90	秋 田
山 形	5	2	0	2	0	0	1	1	5	6	11	2	3	4	42	10	32	3.20	2.97	142	山 形
福 島	5	8	8	2	2	1	1	6	4	6	3	2	0	5	53	27	26	0.96	1.41	506	福 島
茨 城	28	40	66	47	32	26	37	50	45	66	31	23	50	44	585	276	309	1.12	10.80	1,656	茨 城
栃 木	15	8	8	14	1	11	11	4	8	12	15	4	26	24	161	68	93	1.37	4.81	689	栃 木
群 馬	20	22	17	12	8	16	18	30	31	29	18	12	32	44	309	113	196	1.73	10.09	1,283	群 馬
埼 玉	108	96	173	115	90	43	99	160	103	118	139	66	104	150	1,564	724	840	1.16	11.43	8,696	埼 玉
千 葉	106	90	109	80	59	42	73	82	107	113	75	70	74	76	1,156	559	597	1.07	9.54	7,162	千 葉
東 京	534	522	539	391	314	186	401	481	570	561	418	311	372	500	6,100	2,887	3,213	1.11	23.08	41,830	東 京
神 奈 川	205	208	192	163	70	67	161	254	219	215	151	84	158	214	2,361	1,066	1,295	1.21	14.08	12,947	神 奈 川
新 潟	1	11	9	6	13	3	8	1	1	3	2	0	5	4	67	51	16	0.31	0.72	343	新 潟
富 山	5	5	1	1	3	1	1	3	3	4	1	1	0	1	30	17	13	0.76	1.25	464	富 山
石 川	1	0	2	2	0	1	2	5	3	0	4	3	6	2	31	8	23	2.88	2.02	862	石 川
福 井	6	3	2	2	1	1	1	4	3	2	0	2	3	0	30	16	14	0.88	1.82	319	福 井
山 梨	6	7	11	4	7	7	4	0	2	0	0	6	9	9	72	46	26	0.57	3.21	365	山 梨
長 野	20	22	25	14	12	11	9	16	16	21	12	15	18	12	223	113	110	0.97	5.37	749	長 野
岐 阜	20	15	21	7	14	7	30	16	29	20	21	17	21	26	264	114	150	1.32	7.55	1,119	岐 阜
静 岡	73	59	60	44	47	27	55	72	58	81	66	42	42	58	784	365	419	1.15	11.50	1,773	静 岡
愛 知	219	202	211	144	95	110	177	198	234	217	155	108	197	219	2,486	1,158	1,328	1.15	17.58	10,542	愛 知
三 重	21	18	22	15	11	5	18	27	15	29	18	14	7	15	235	110	125	1.14	7.02	880	三 重
滋 賀	12	12	10	5	5	7	9	4	13	4	3	3	10	4	101	60	41	0.68	2.90	804	滋 賀
京 都	14	26	35	24	14	13	31	33	31	30	17	8	22	21	319	157	162	1.03	6.27	2,720	京 都
大 阪	338	370	415	490	281	210	318	326	383	463	381	262	318	427	4,982	2,422	2,560	1.06	29.06	21,082	大 阪
兵 庫	132	129	152	138	77	77	100	184	103	145	111	56	123	123	1,650	805	845	1.05	15.46	5,887	兵 庫
奈 良	33	23	22	12	21	15	11	23	26	17	16	19	16	33	287	137	150	1.09	11.28	1,182	奈 良
和 歌 山	15	11	7	5	11	8	5	6	14	8	10	6	10	9	125	62	63	1.02	6.81	474	和 歌 山
鳥 取	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	1	1	7	3	4	1.33	0.72	61	鳥 取
島 根	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	6	1	5	5.00	0.74	148	島 根
岡 山	15	13	27	13	10	7	15	14	24	15	9	7	10	10	189	100	89	0.89	4.71	619	岡 山
広 島	2	9	8	9	12	8	1	14	12	24	25	10	16	25	175	49	126	2.57	4.49	897	広 島
山 口	18	23	17	9	4	1	7	4	5	9	3	2	5	7	114	79	35	0.44	2.58	399	山 口
徳 島	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	7	5	2	0.40	0.27	181	徳 島
香 川	2	2	2	0	1	0	2	1	3	4	1	4	1	6	29	9	20	2.22	2.09	155	香 川
愛 媛	9	11	22	23	26	17	14	17	14	8	7	3	6	7	184	122	62	0.51	4.63	328	愛 媛
高 知	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	1	2	5	8	21	5	16	3.20	2.29	165	高 知
福 岡	22	35	36	30	9	11	28	53	58	56	43	27	33	42	483	171	312	1.82	6.11	5,905	福 岡
佐 賀	6	0	1	2	0	4	2	1	0	7	0	2	10	6	41	15	26	1.73	3.19	325	佐 賀
長 崎	1	3	3	1	1	1	1	1	4	0	2	0	2	0	20	11	9	0.82	0.62	273	長 崎
熊 本	5	10	10	6	3	2	5	15	11	4	8	5	18	11	113	41	72	1.76	4.12	1,052	熊 本
大 分	7	12	1	10	4	5	10	8	9	18	7	15	14	15	135	49	86	1.76	7.58	324	大 分
宮 崎	3	11	14	14	5	6	10	9	19	7	7	12	10	8	135	63	72	1.14	6.71	520	宮 崎
鹿 児 島	9	7	3	2	5	0	5	5	9	2	5	1	3	5	61	31	30	0.97	1.87	640	鹿 児 島
沖 縄	53	40	42	32	16	16	27	74	38	78	47	32	27	47	569	226	343	1.52	23.61	4,405	沖 縄
その他 ^(※2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	149	その他 ^(※2)

※1 過去分の報告があった県については、報告日別に過去に遡って計上した

※2 その他は、長崎県のクルーズ船における陽性者数

※3 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口（総務省）により算出している

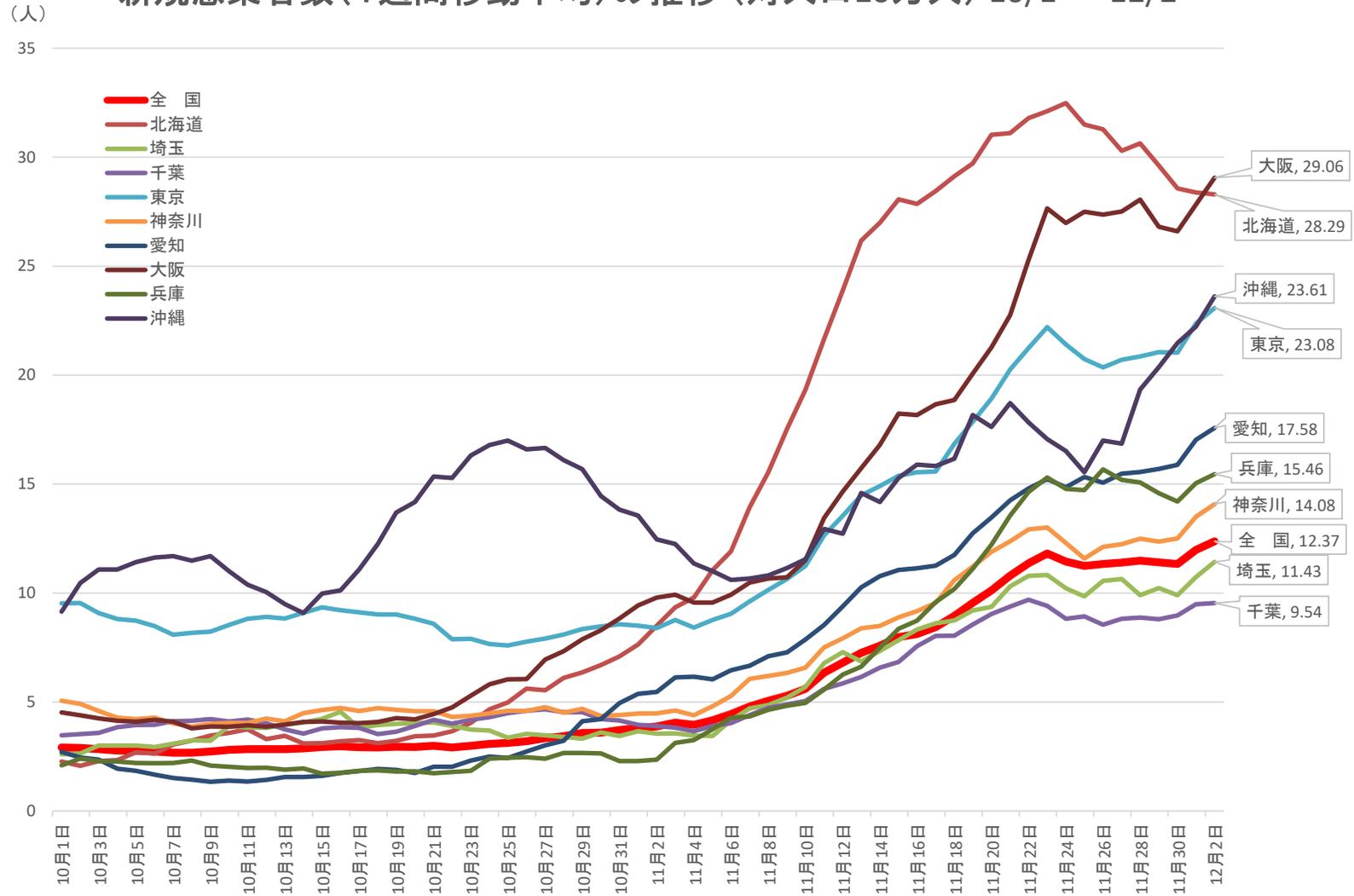
※4 次のとおり色分けをしている

100以上：赤、50～99：橙、10～49：黄

※5 二重下線は、各都道府県における過去最多新規陽性者数（報告日別）

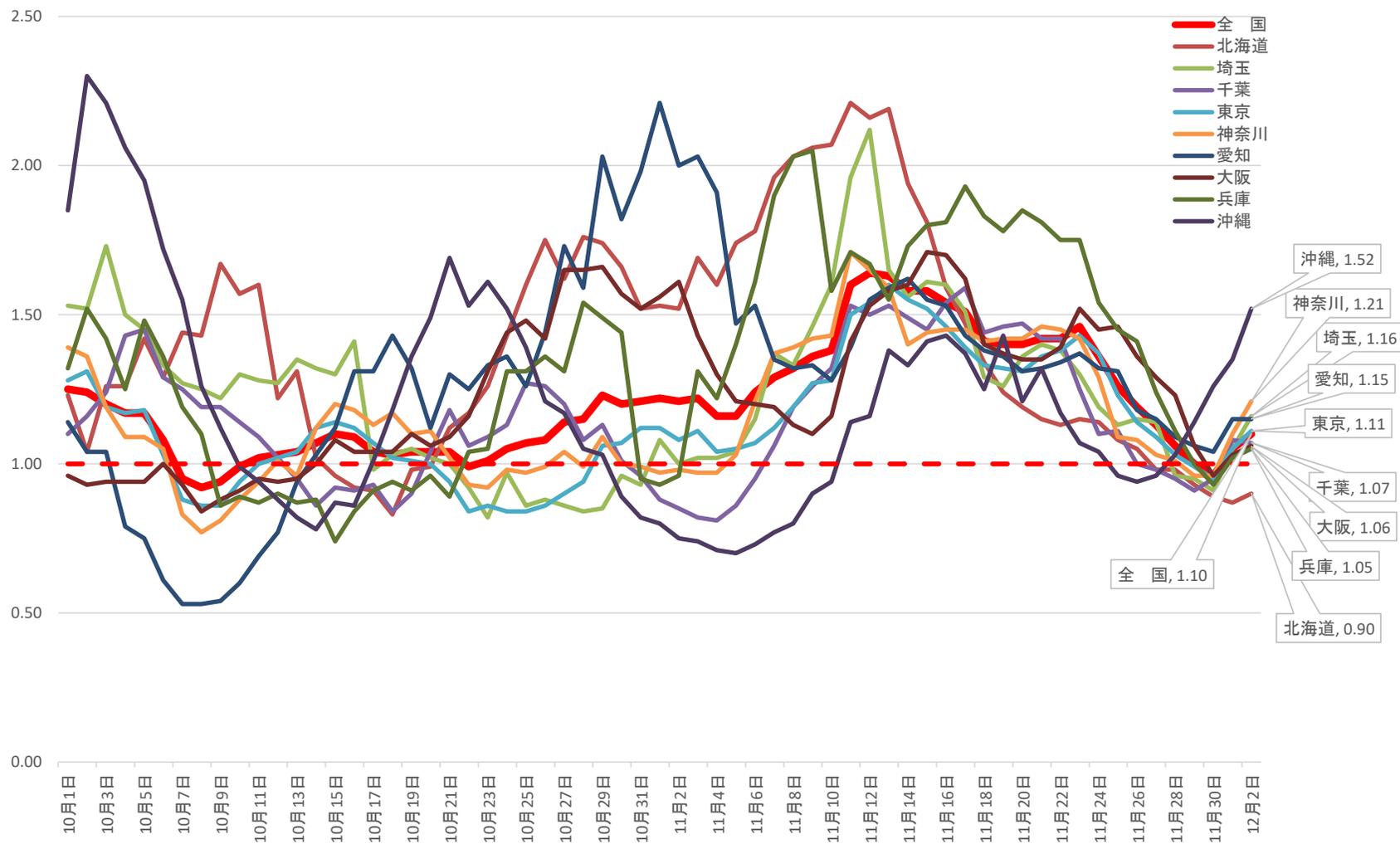
増減率が1より大きく、直近1週間合計が1以上の都道府県数	感染者数ゼロの都道府県数
28	0

新規感染者数(1週間移動平均)の推移(対人口10万人) 10/1 ~ 12/2

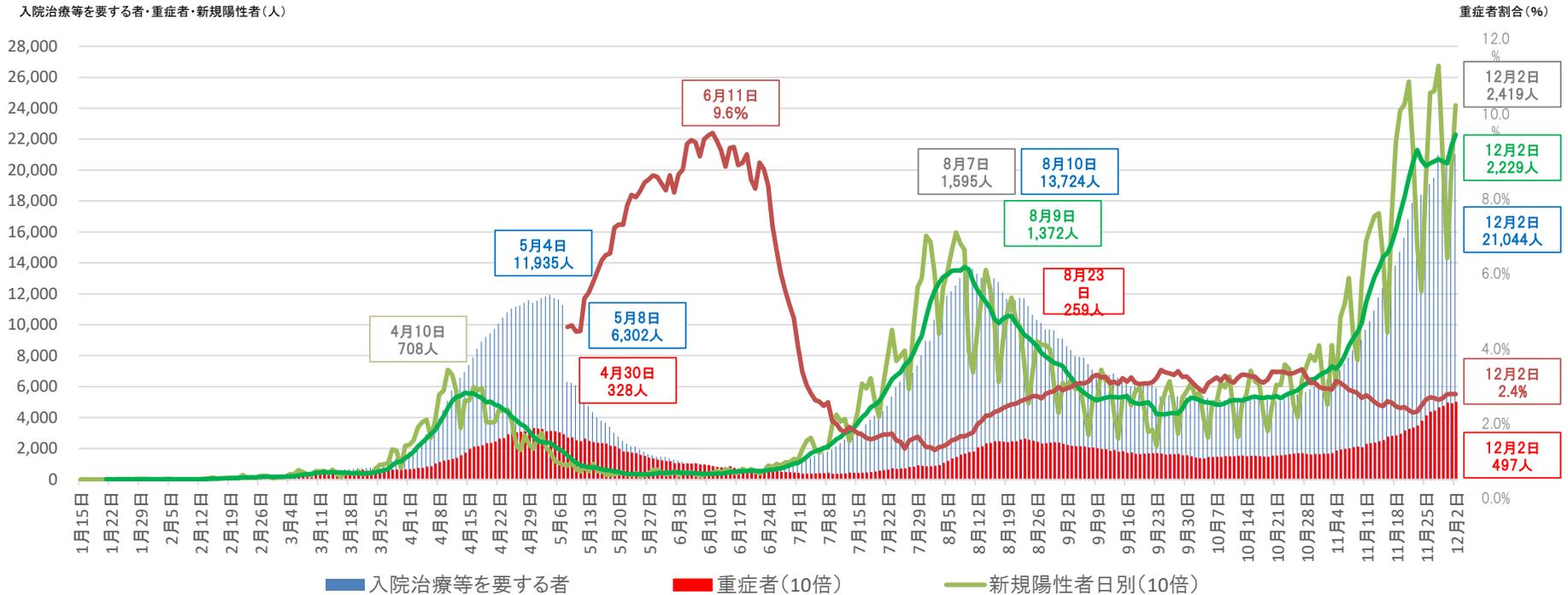


※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

新規感染者数（1週間移動平均）の1週間前との増減比 10/1～12/2



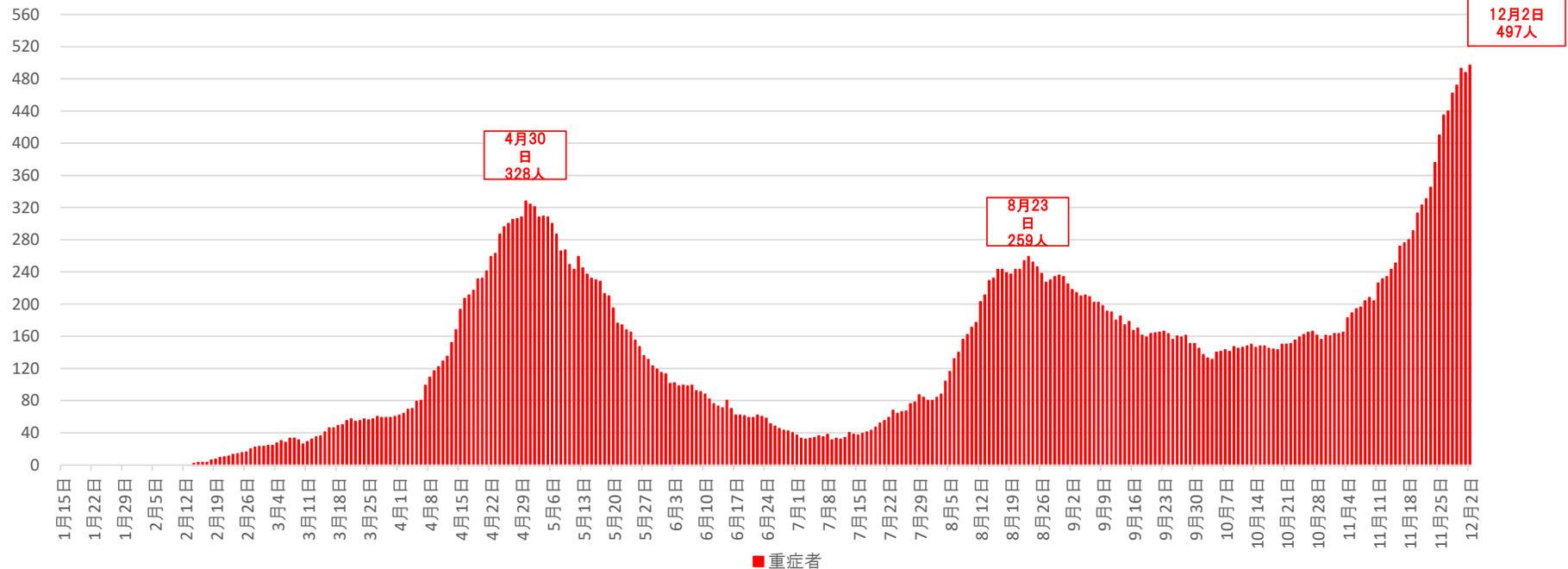
入院治療等を要する者・重症者・新規陽性者数等の推移



- ※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。
- ※2 重症者割合は、集計方法を変更した5月8日から算出している。重症者割合は「入院治療等を要する者」に占める重症者の割合。
- ※3 入院治療等を要する者・重症者と新規陽性者は表示上のスケールが異なるので(新規陽性者及び重症者数は10倍に拡大して表示)、比較の場合には留意が必要。
- ※4 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室(ICU)等での管理が必要な患者は含まれていない。

重症者等の推移

重症者(人)

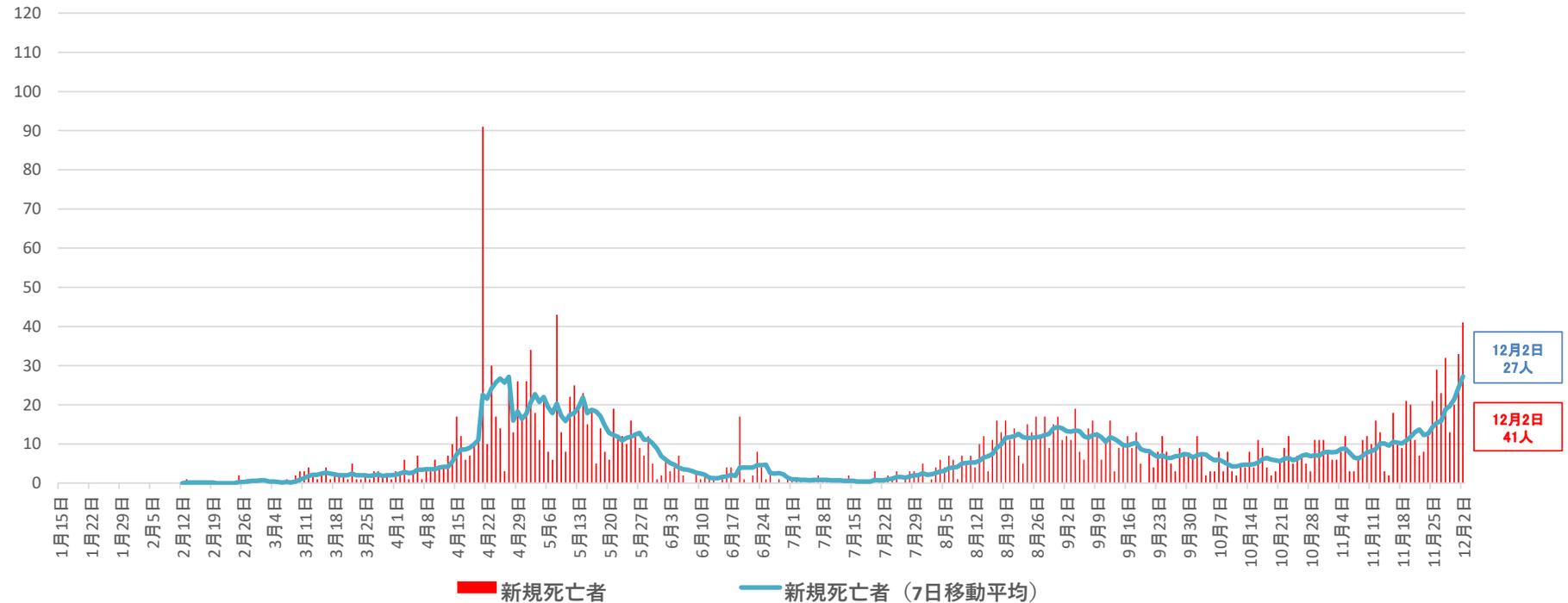


※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

※2 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室(ICU)等での管理が必要な患者は含まれていない。

新規死亡者の推移

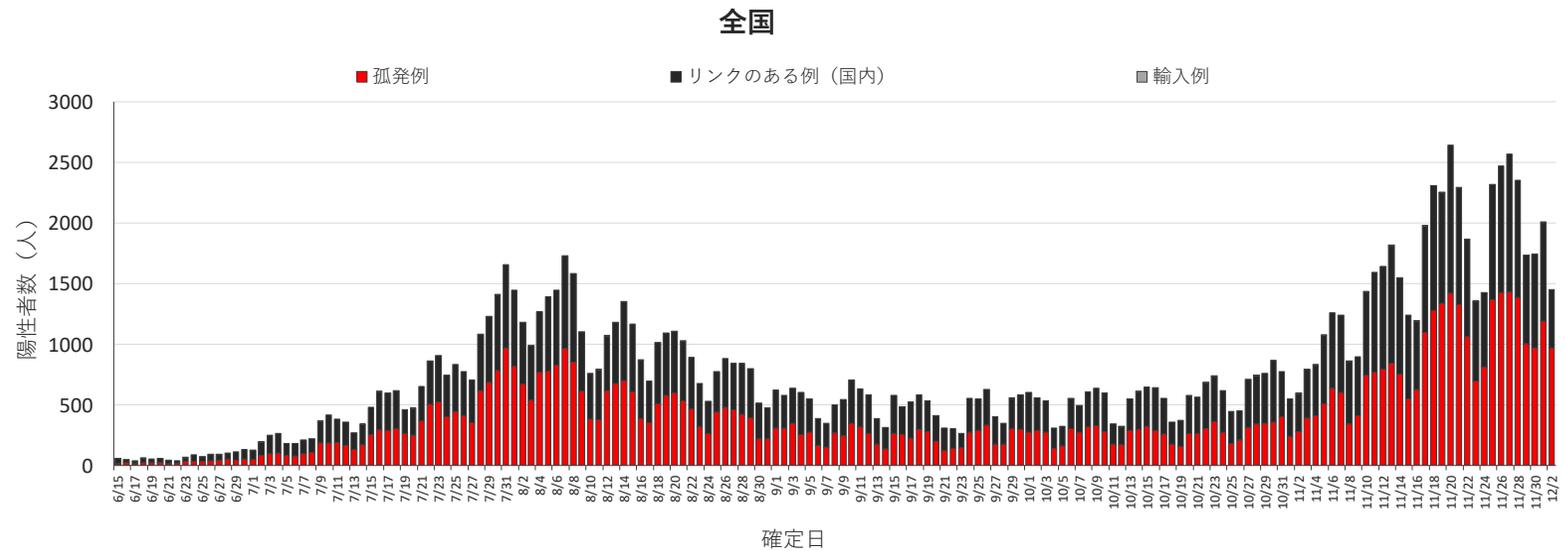
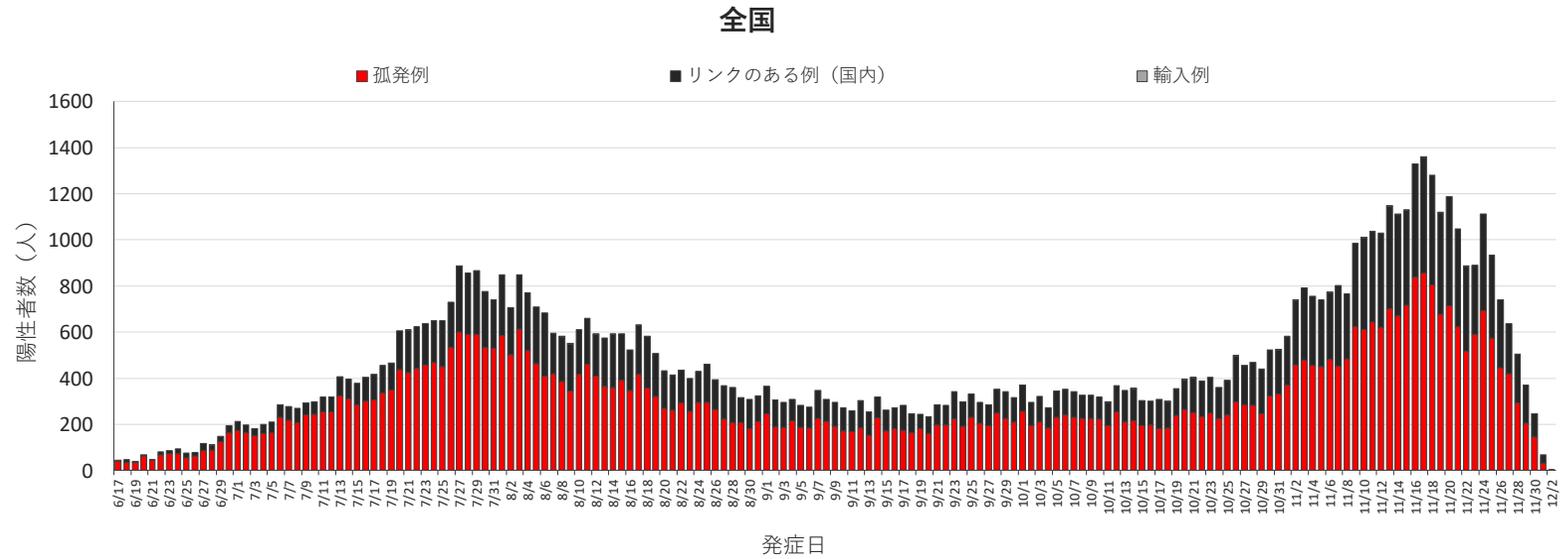
新規死亡者(人)

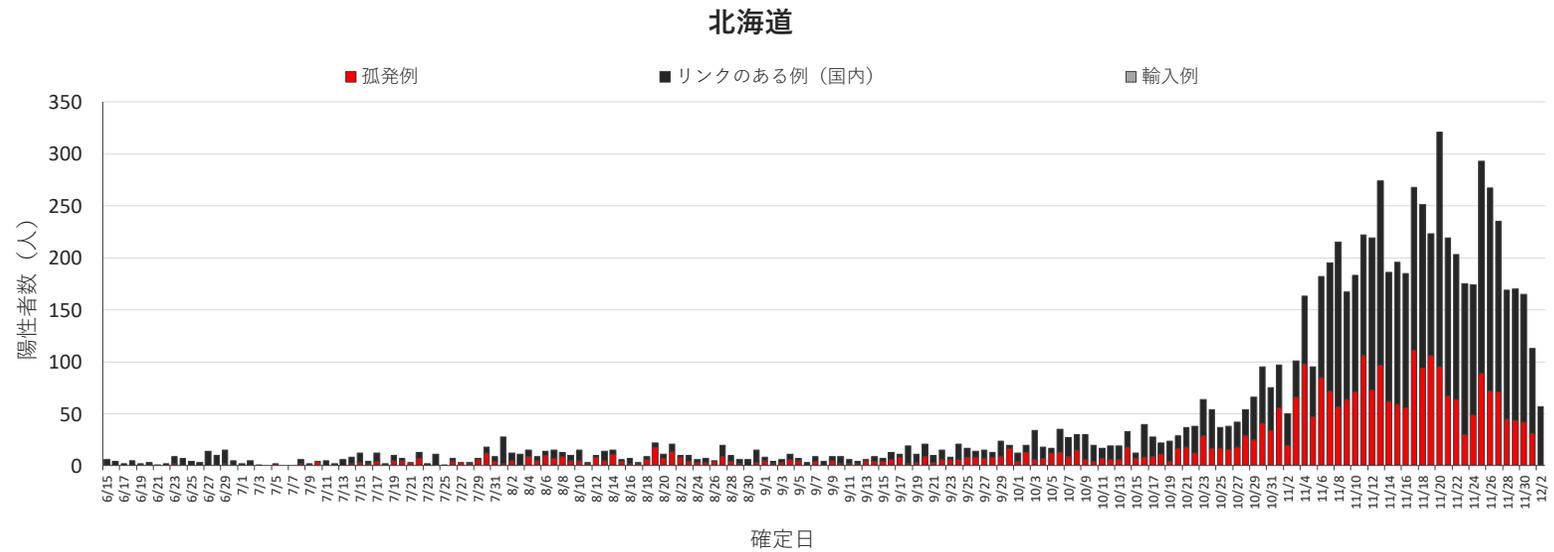
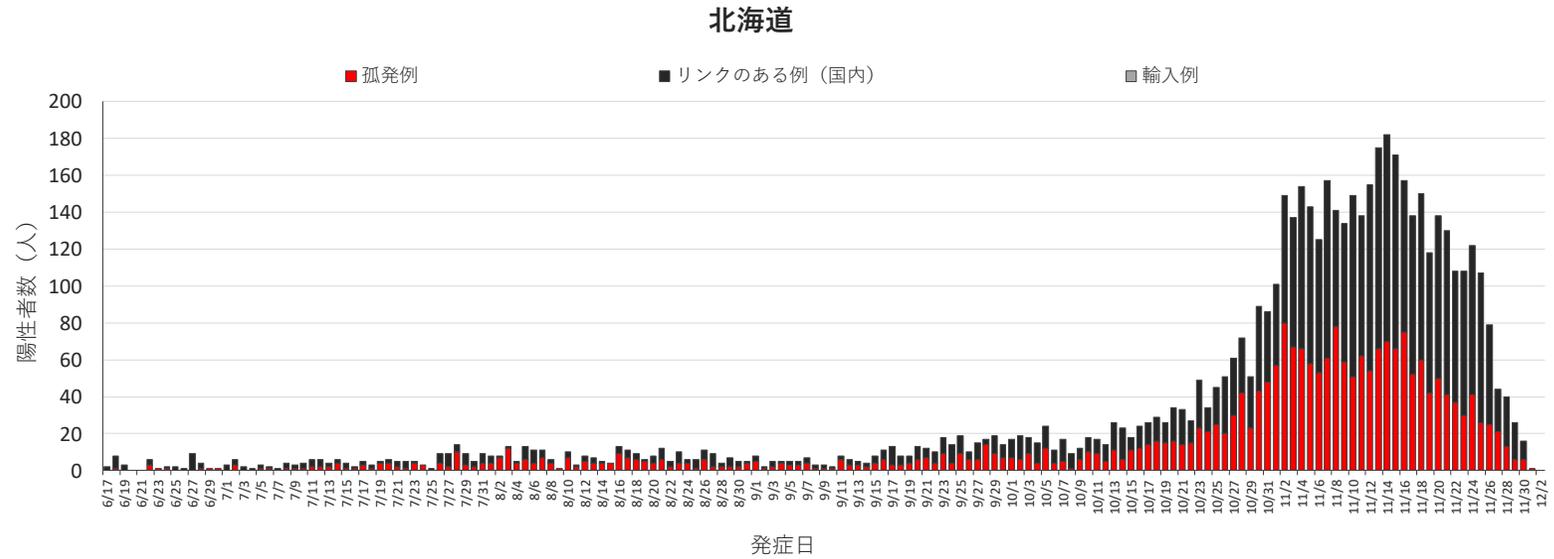


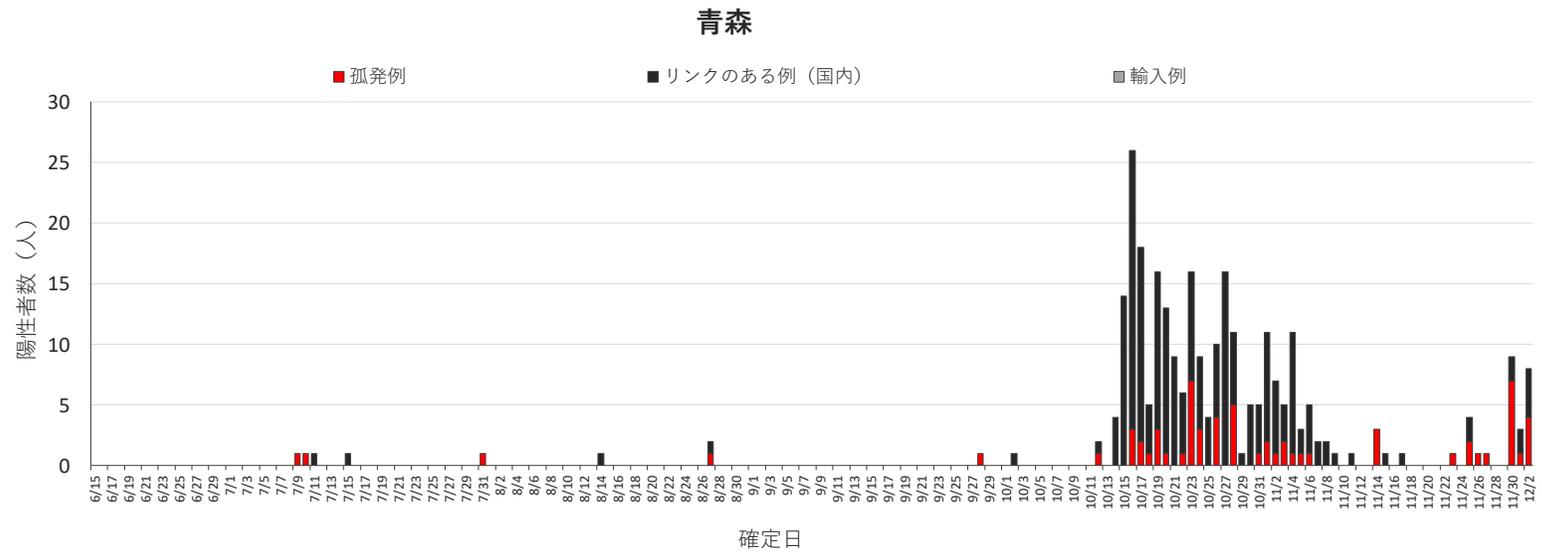
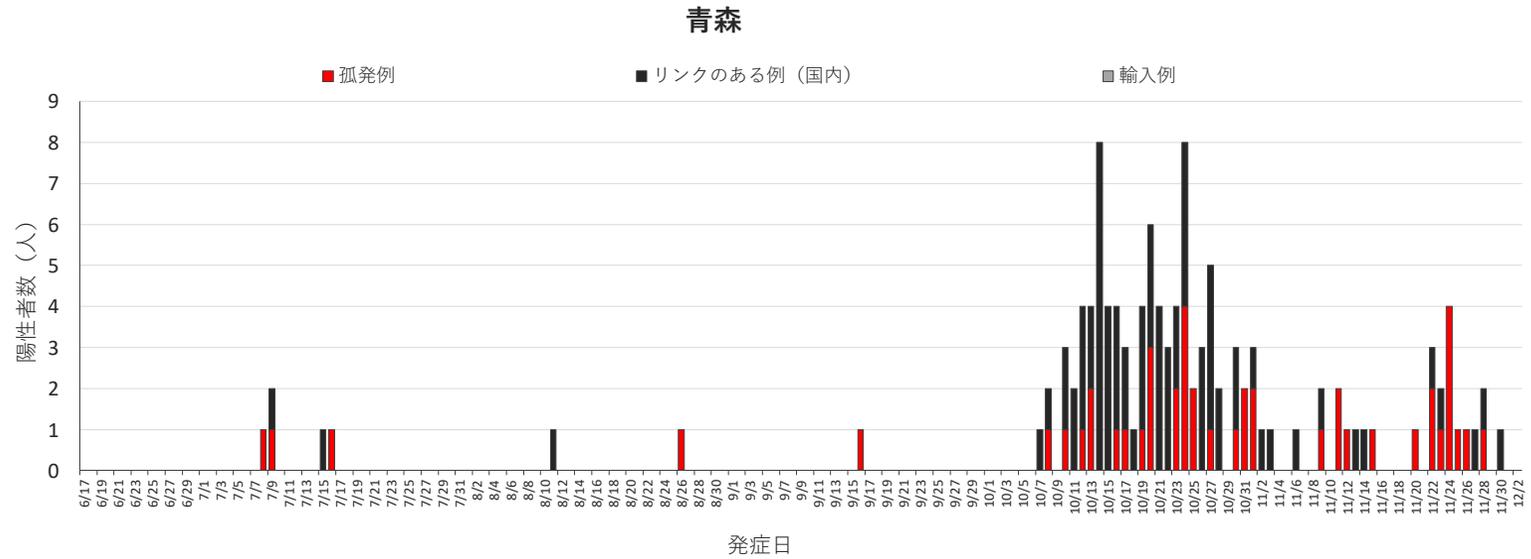
※ チャーター便を除く国内事例。令和2年4月21日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

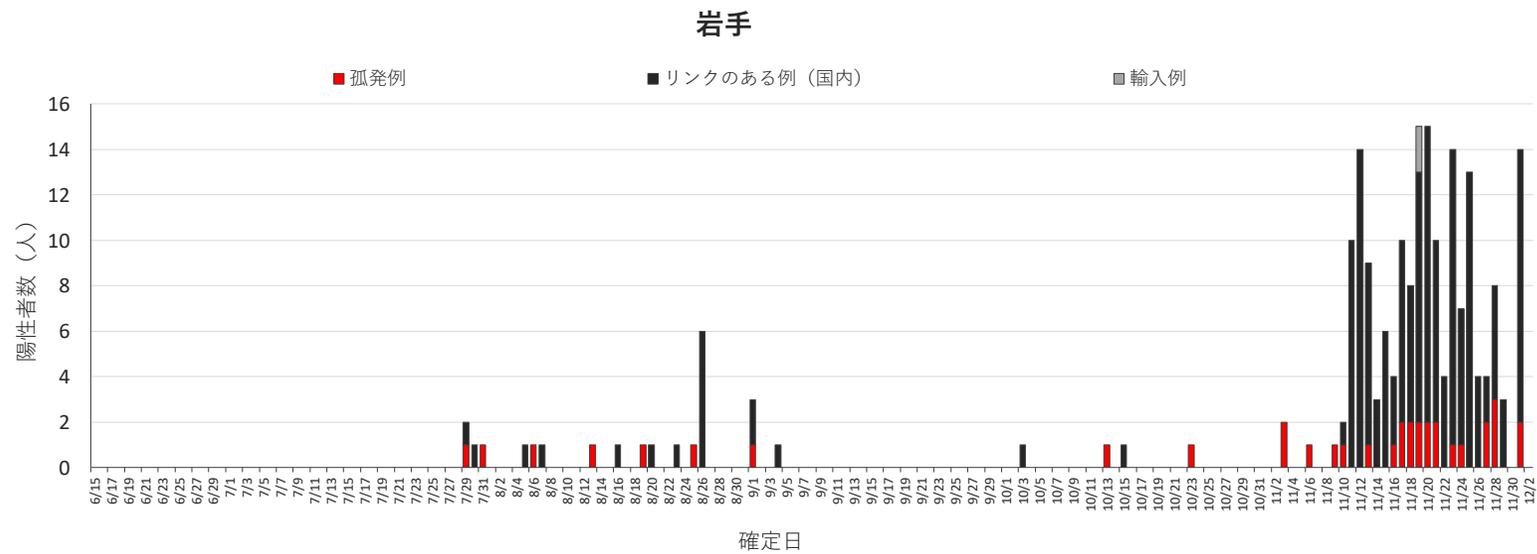
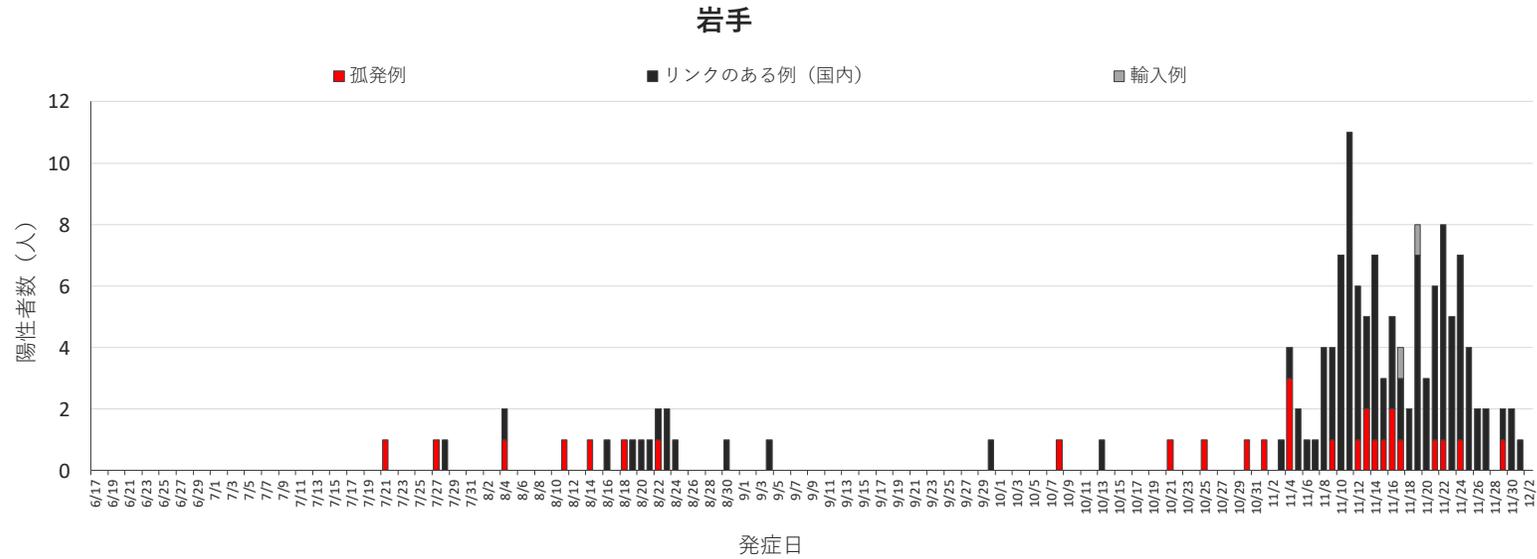
全国・県別エピカーブ

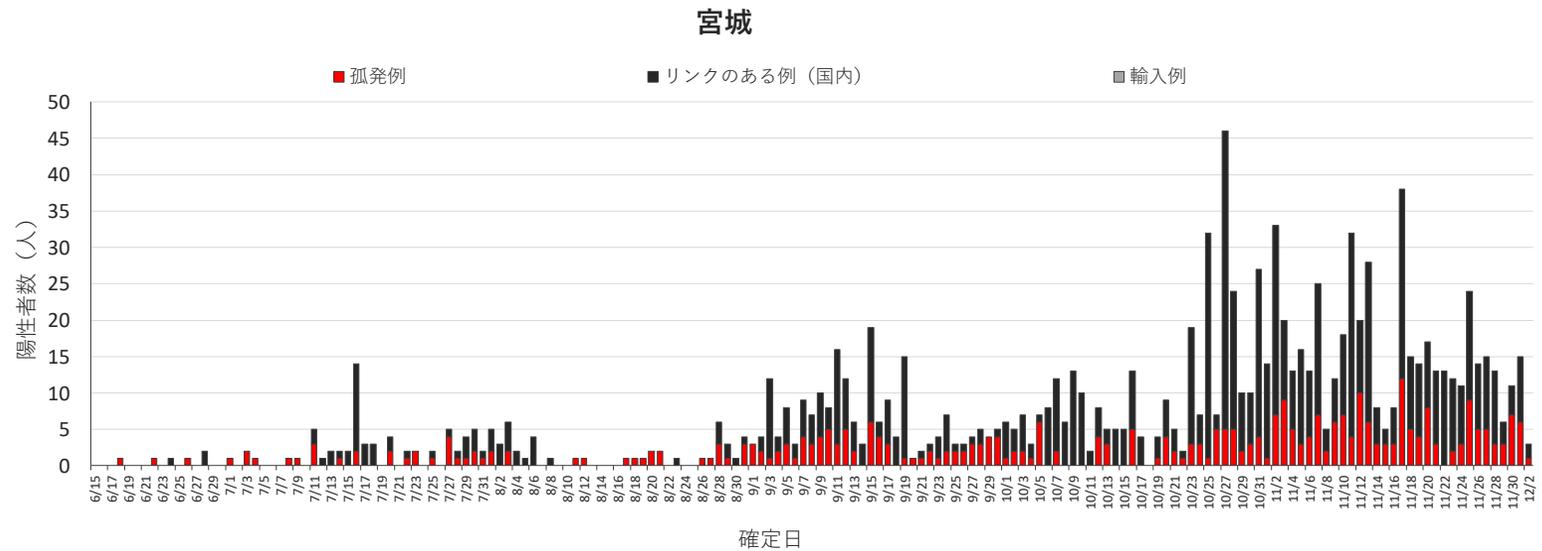
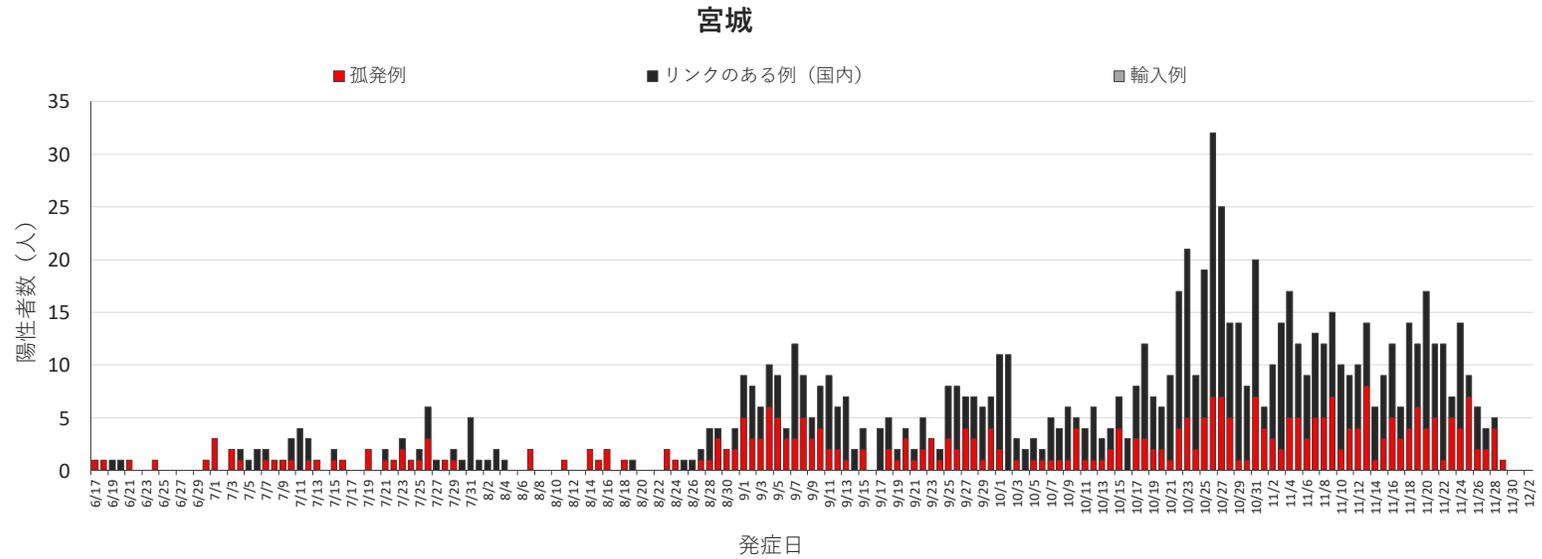
自治体の発表データに基づく
自治体がリンクの有無を公表していな
い分については孤発例として集計

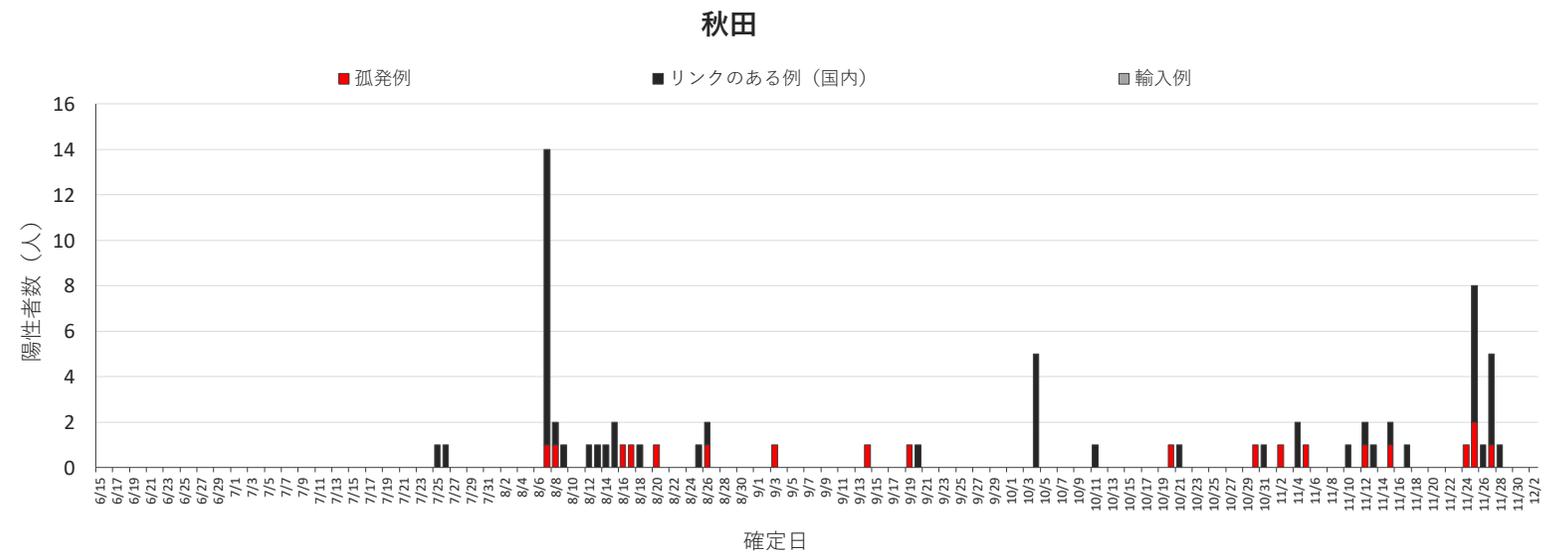
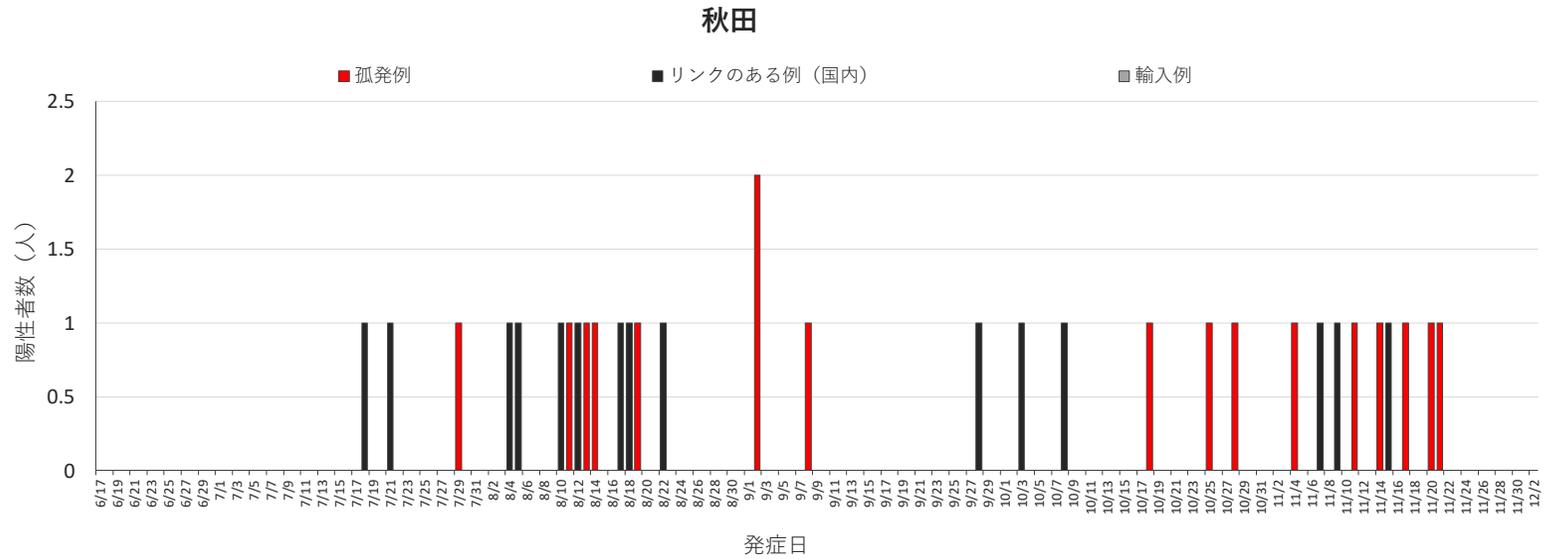


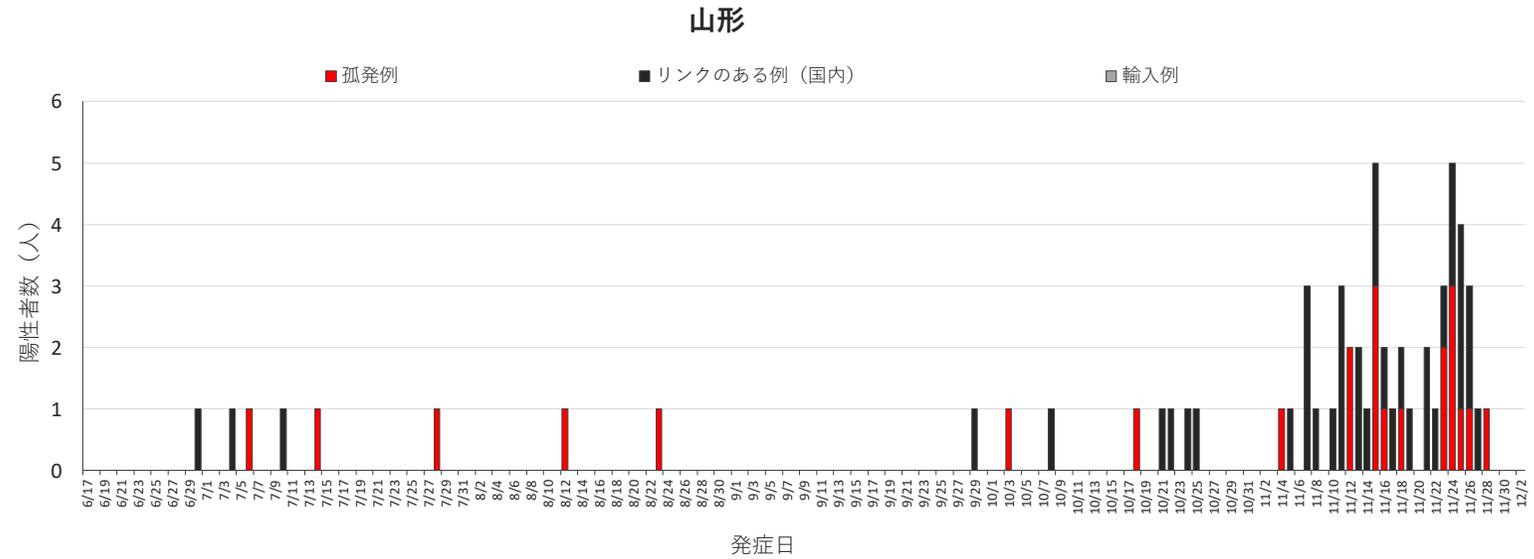


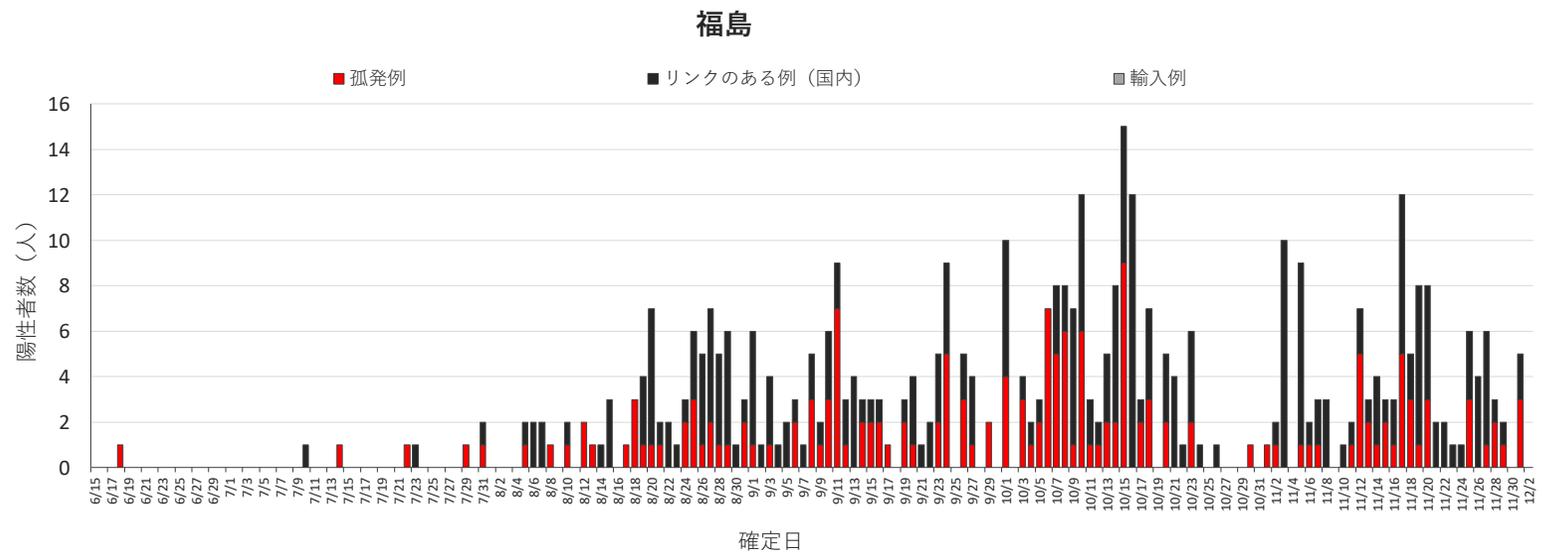
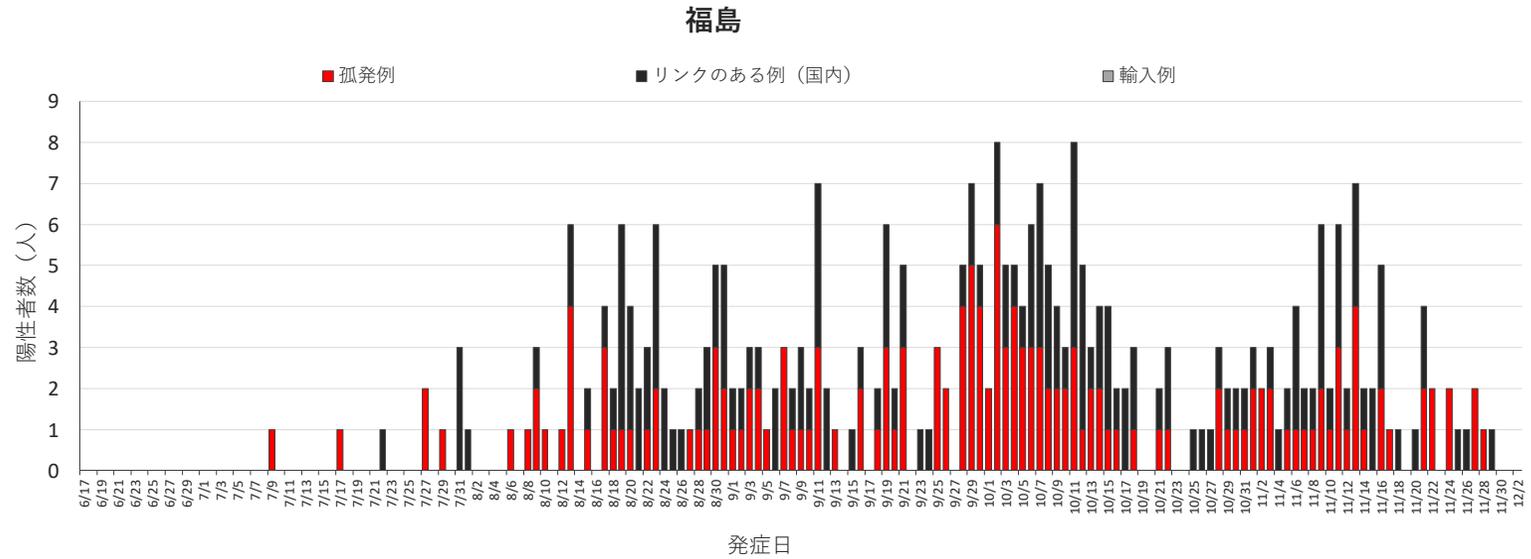


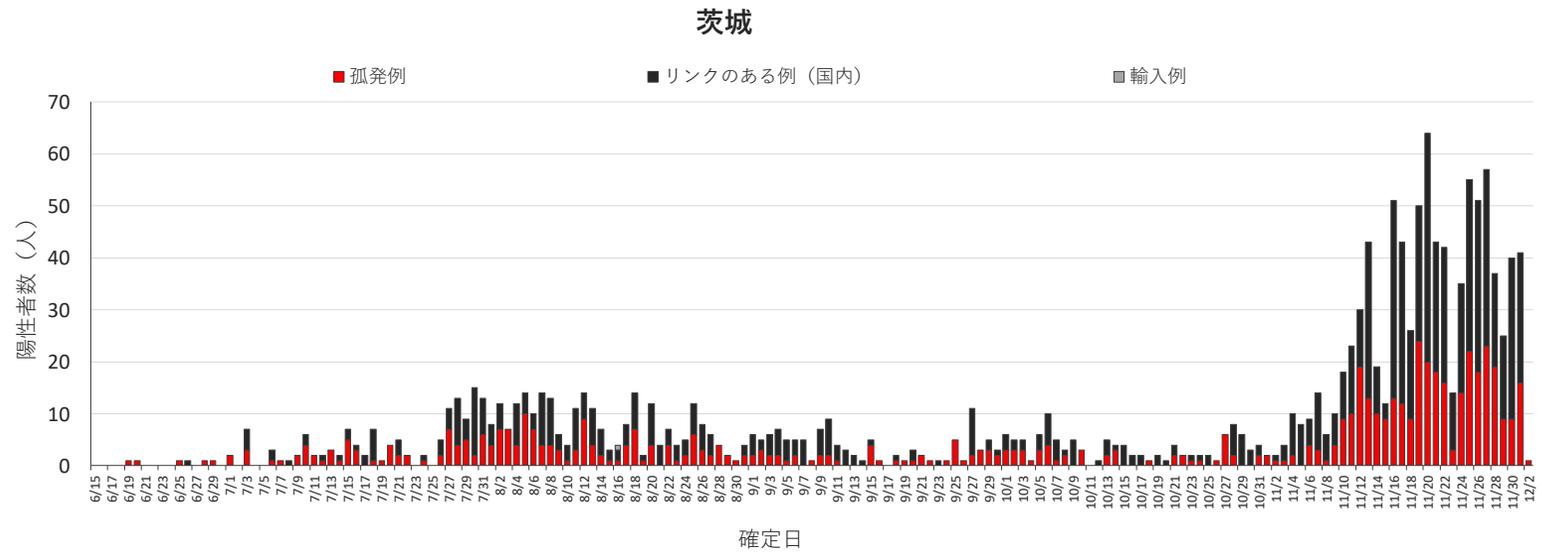
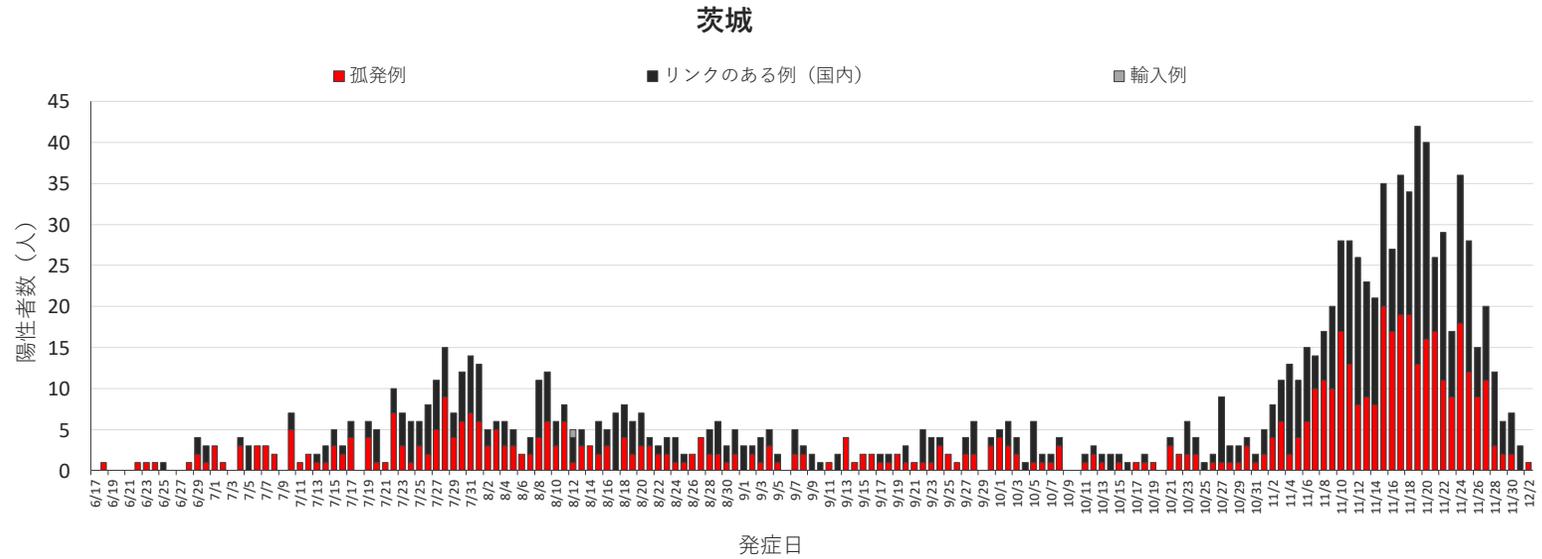


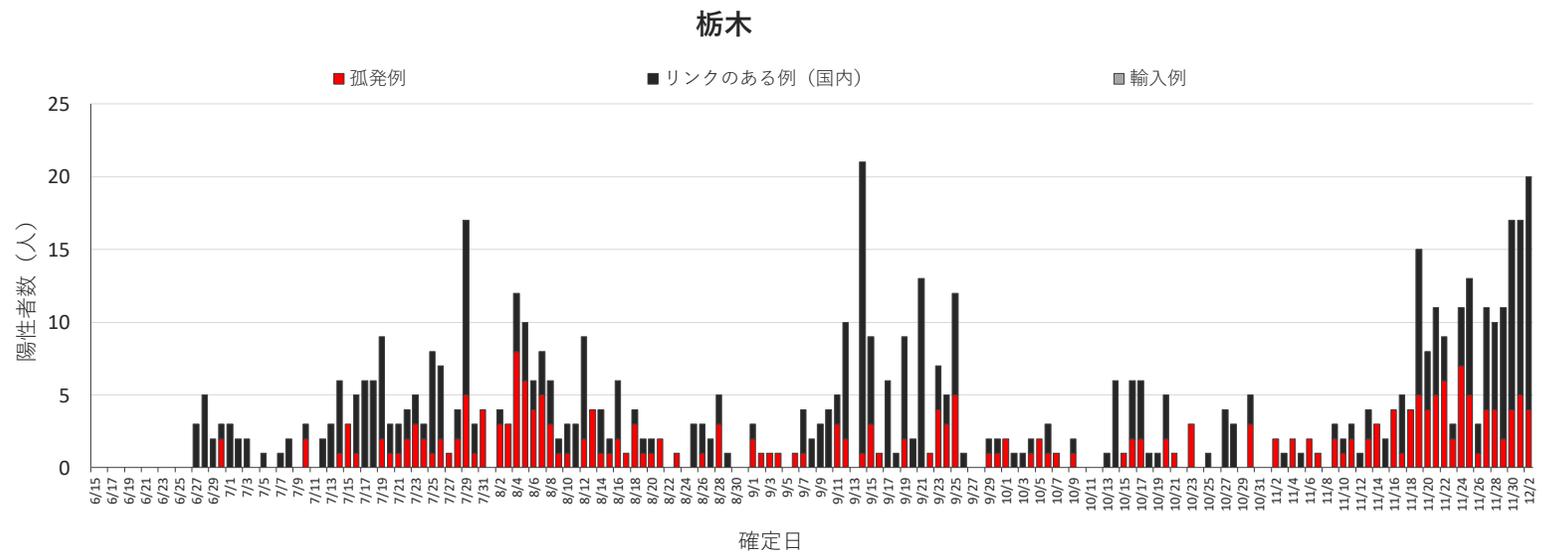
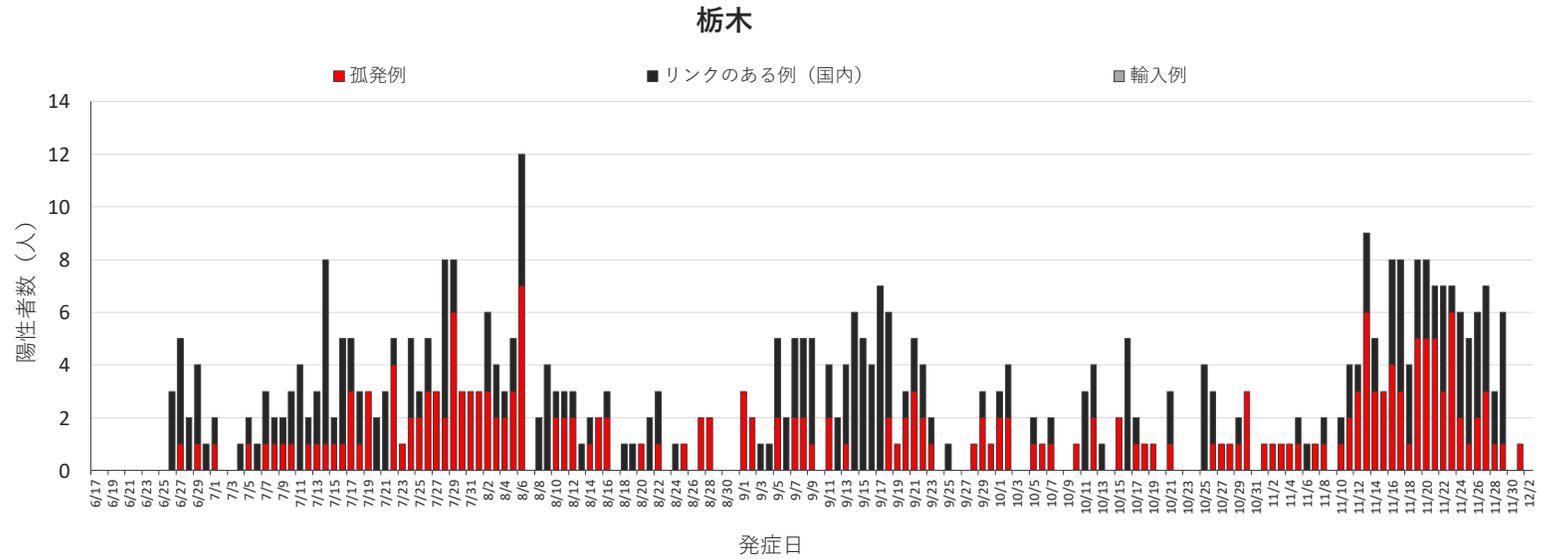


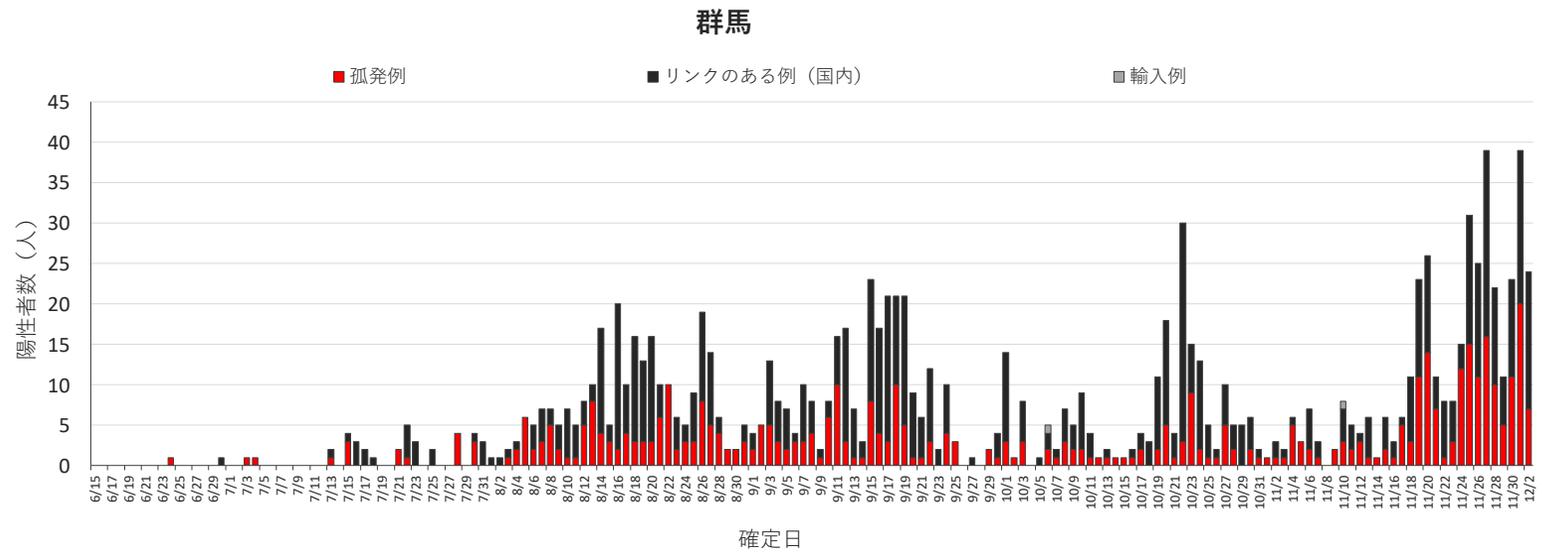
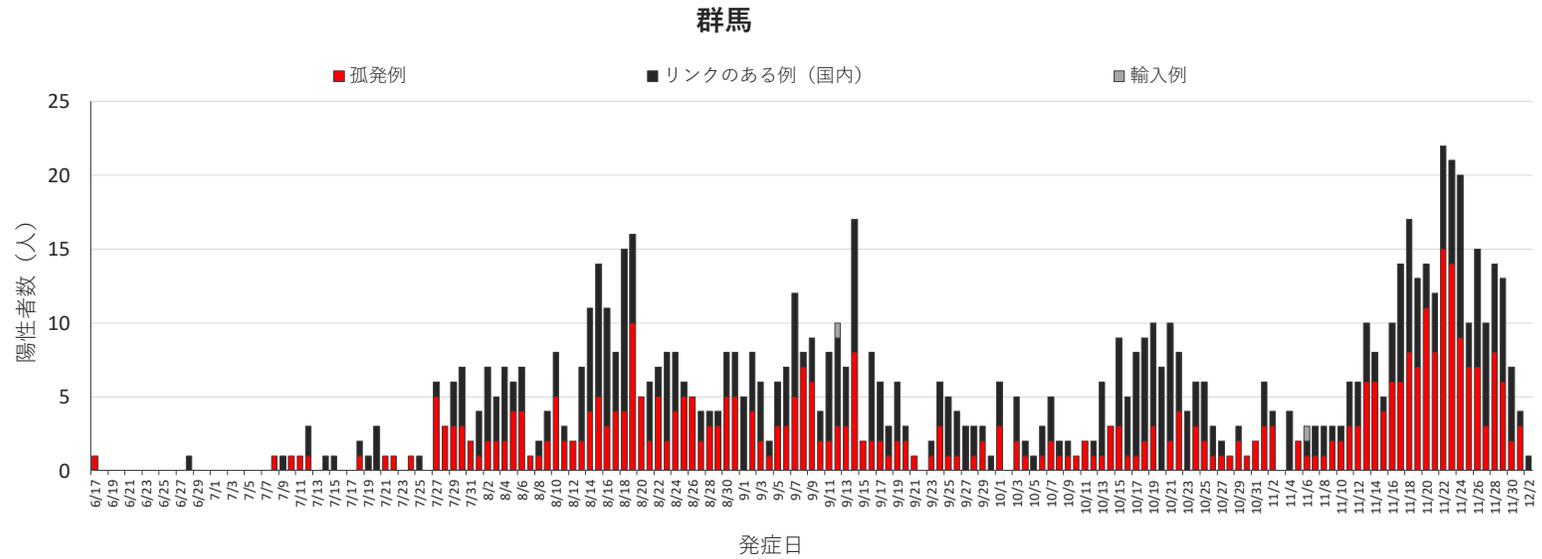


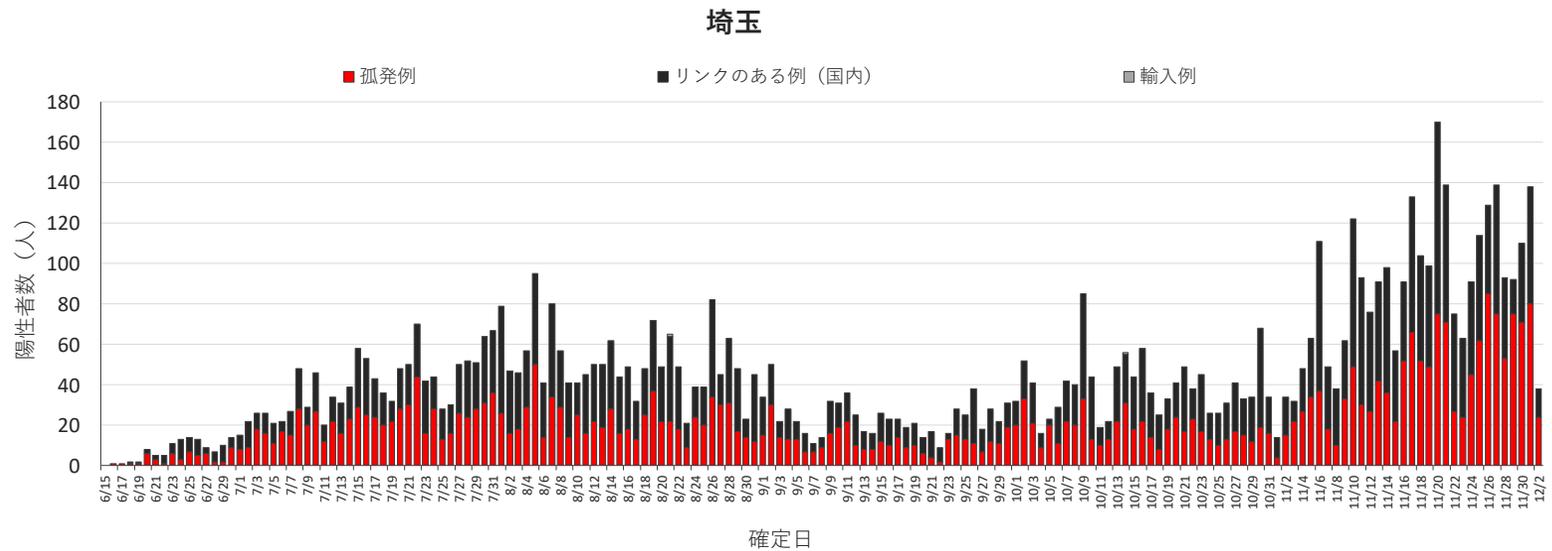
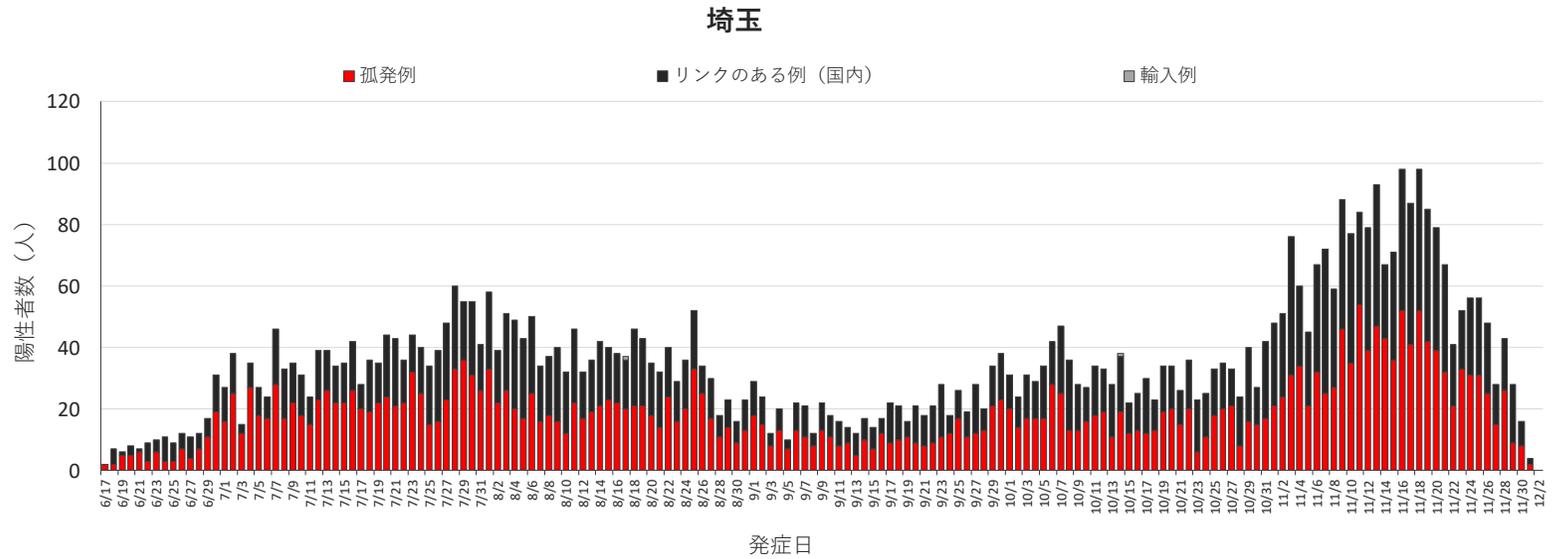


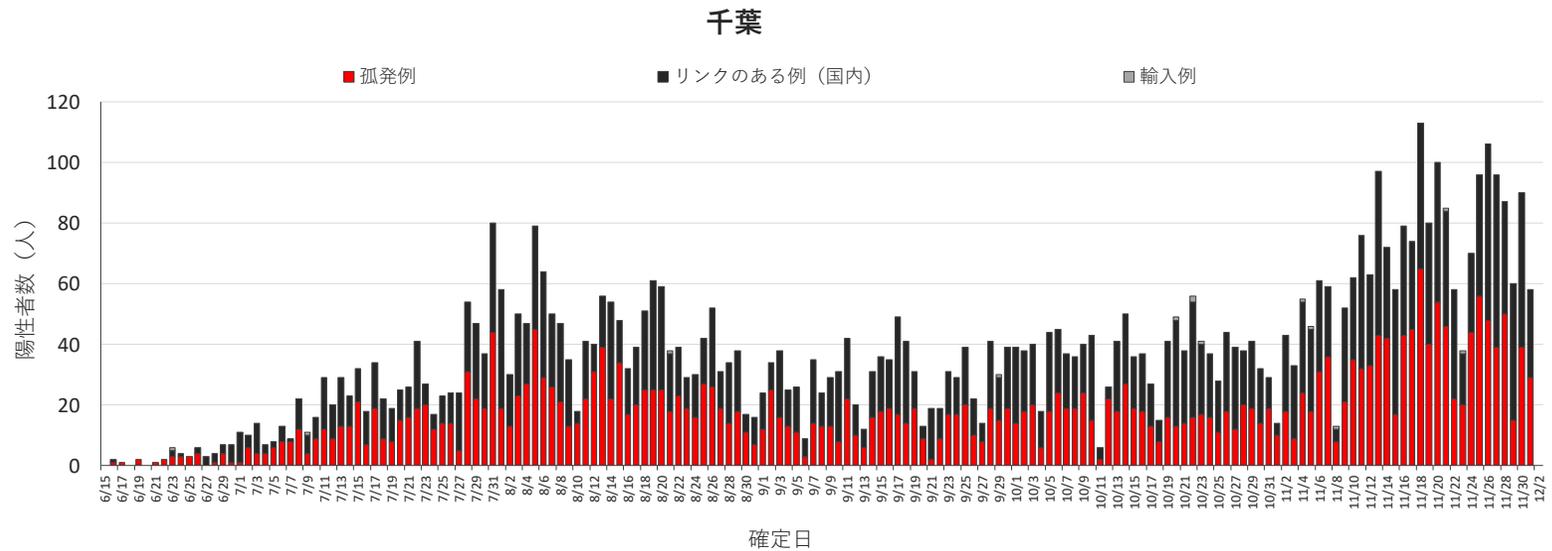
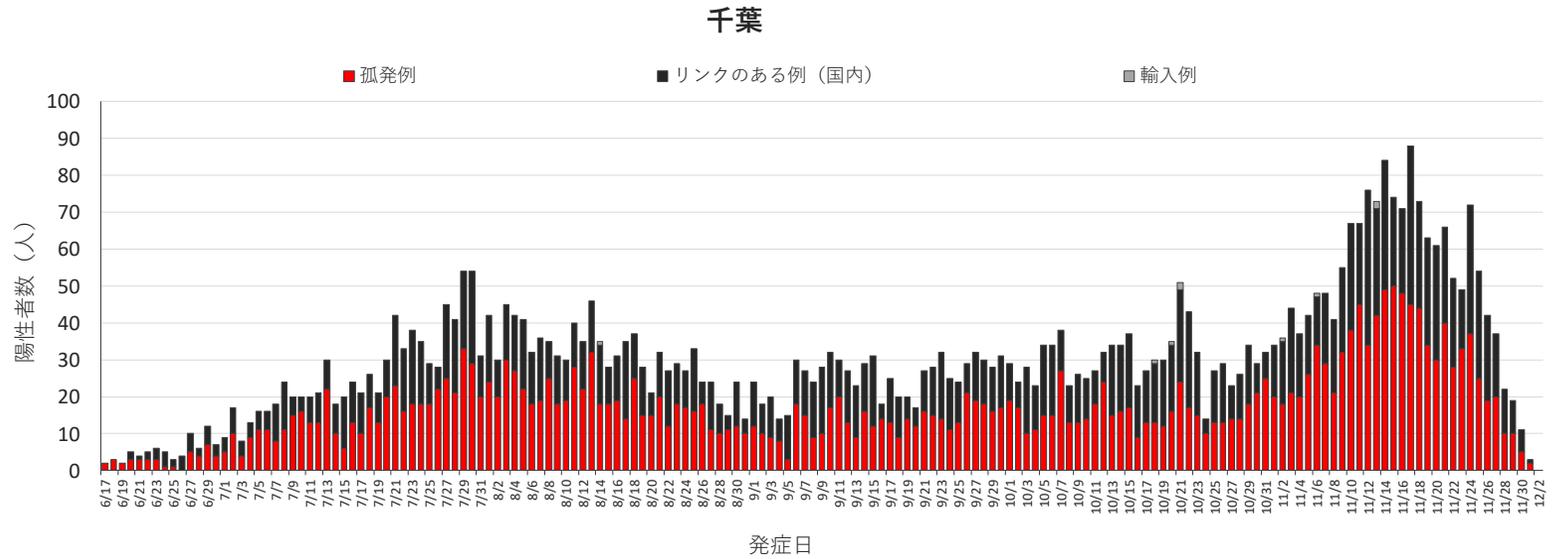


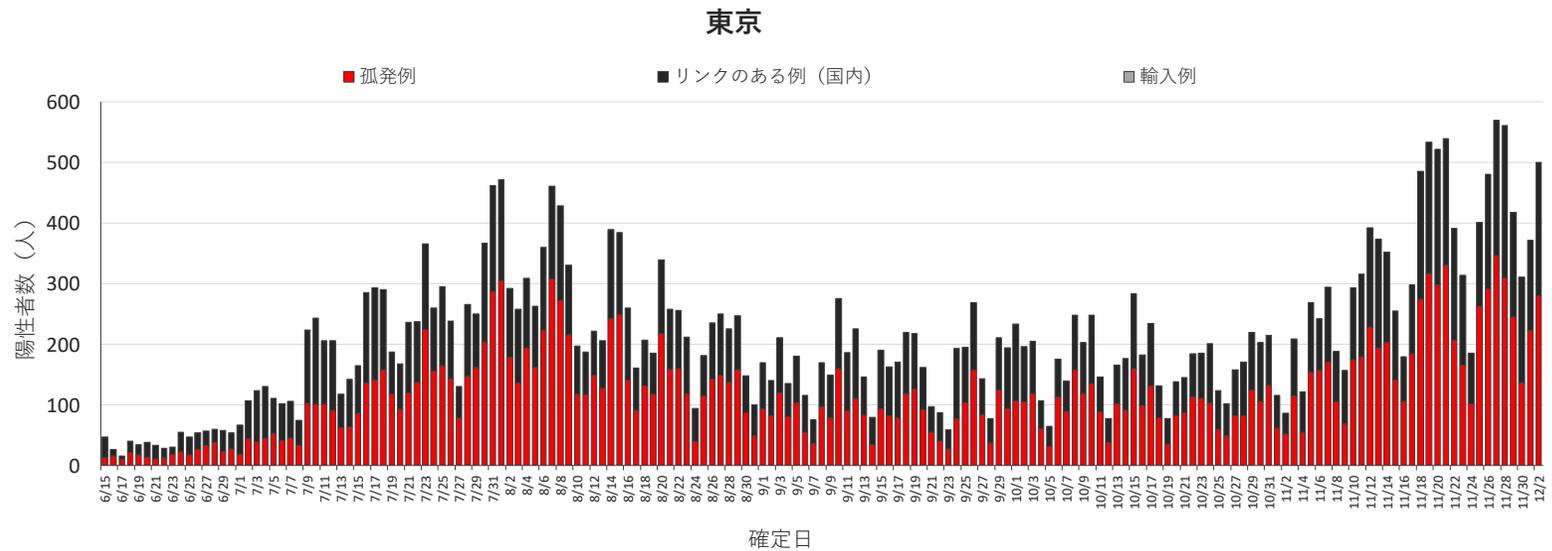


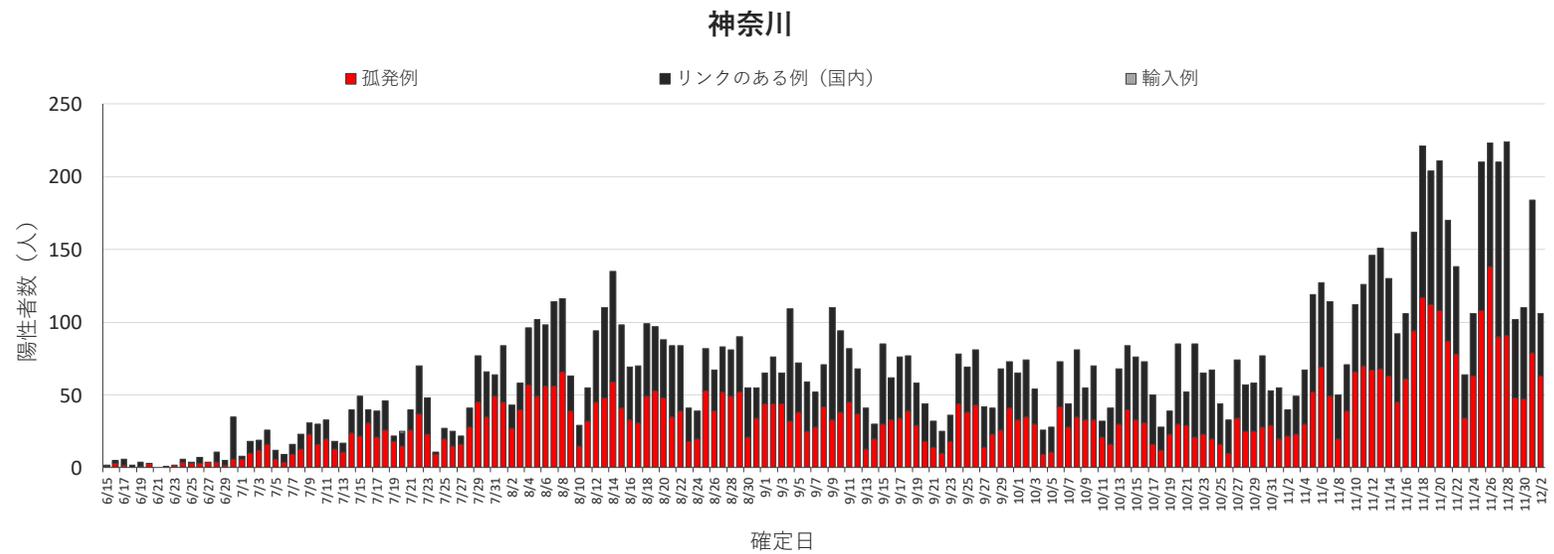
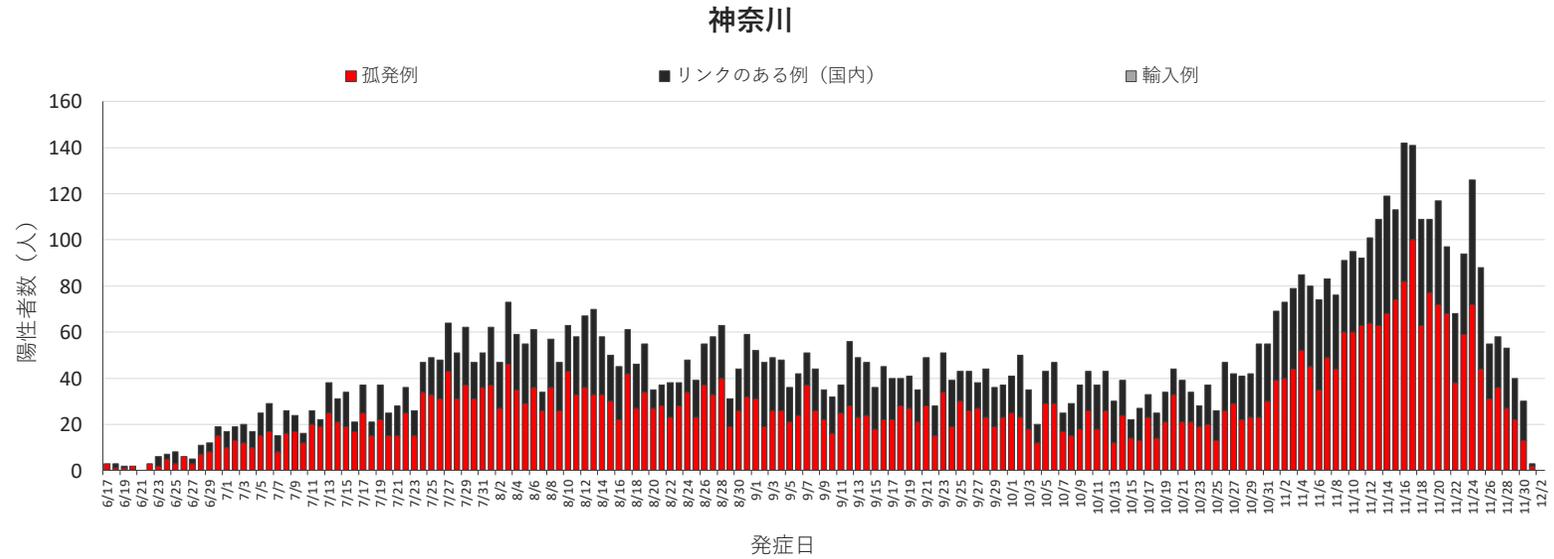


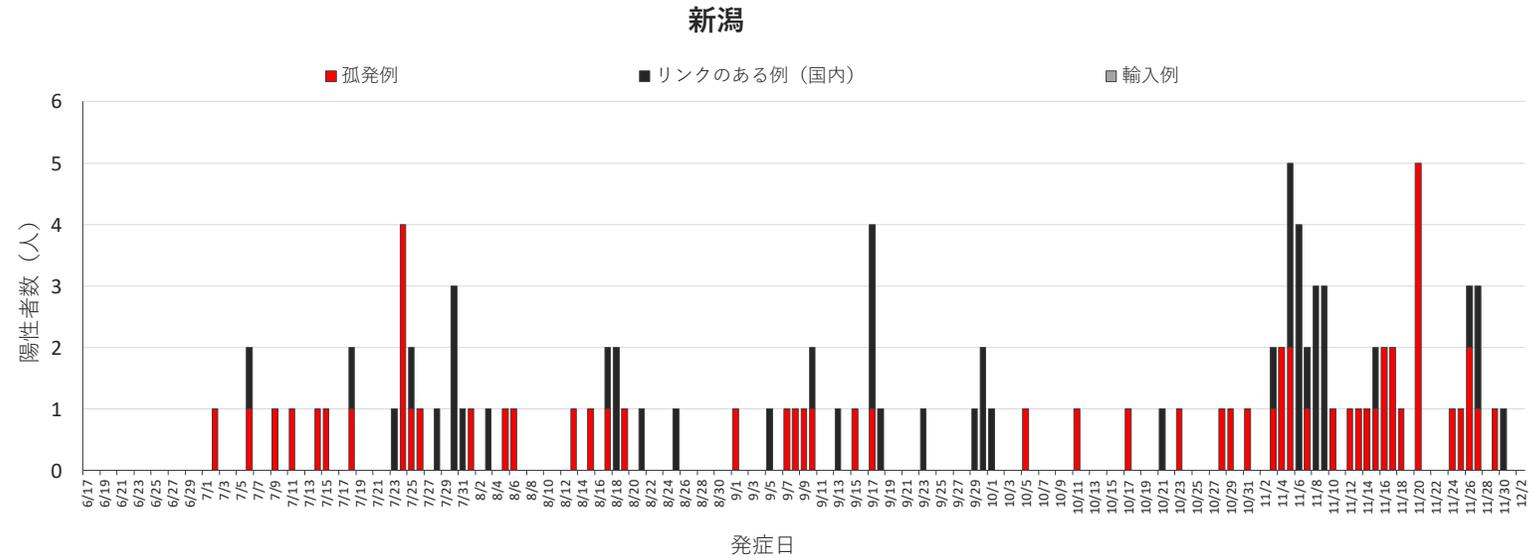


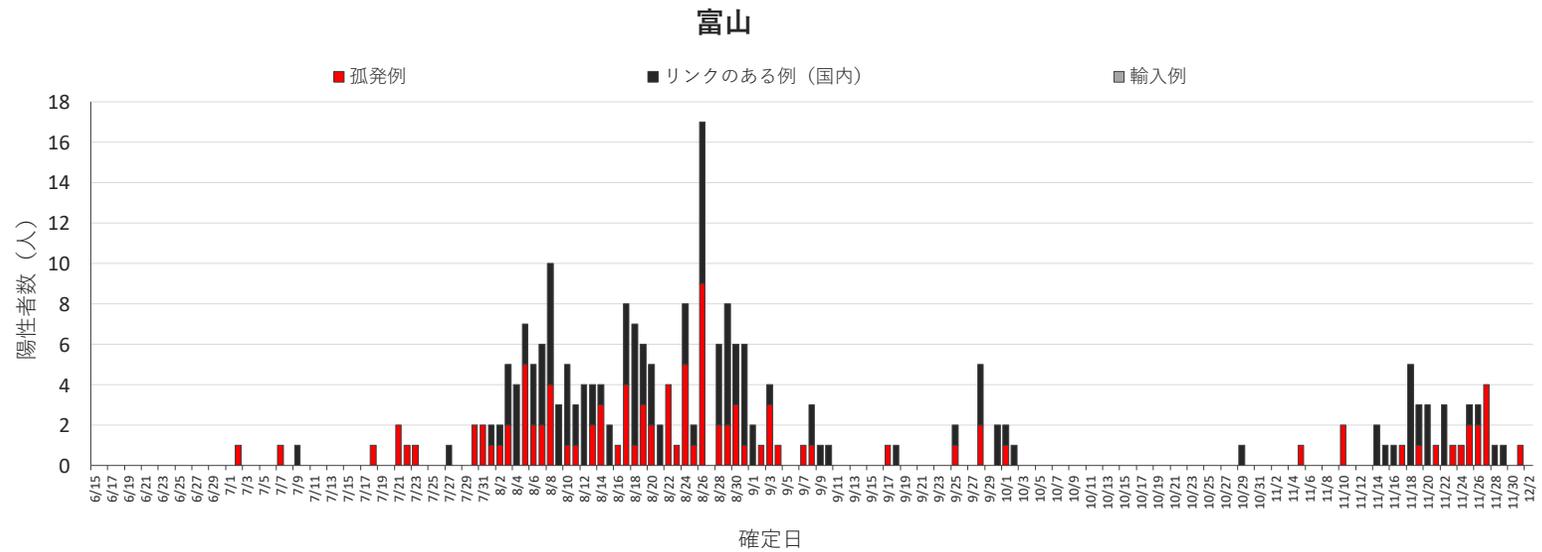
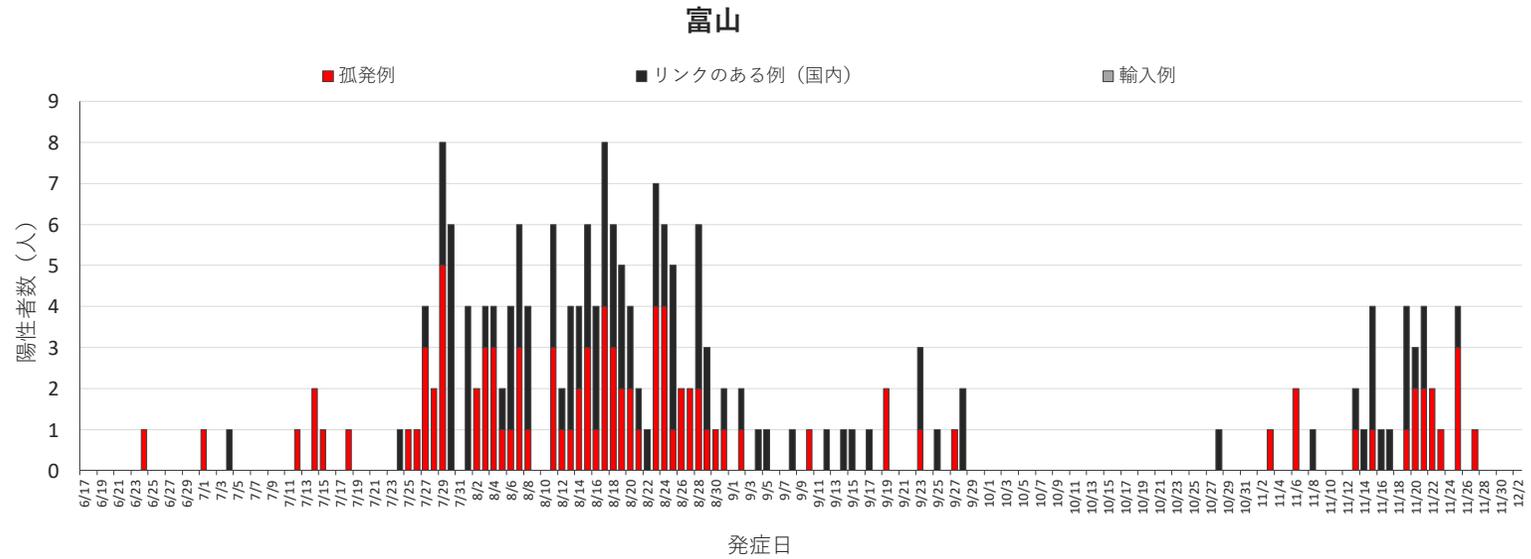


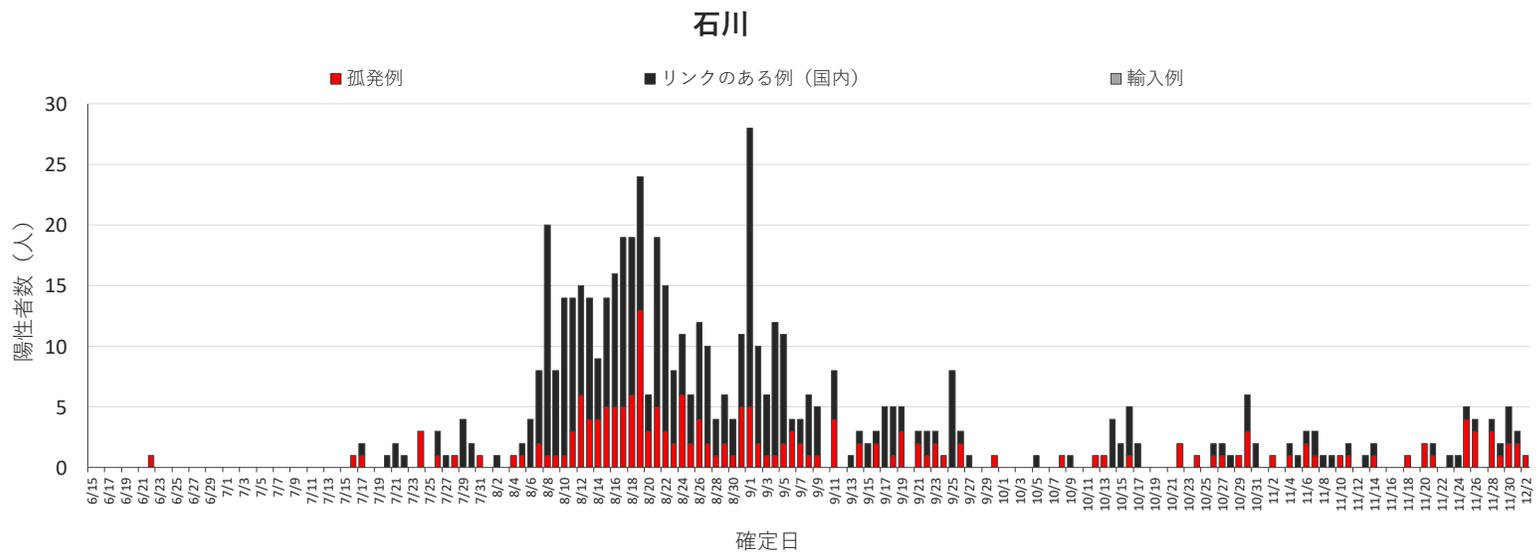
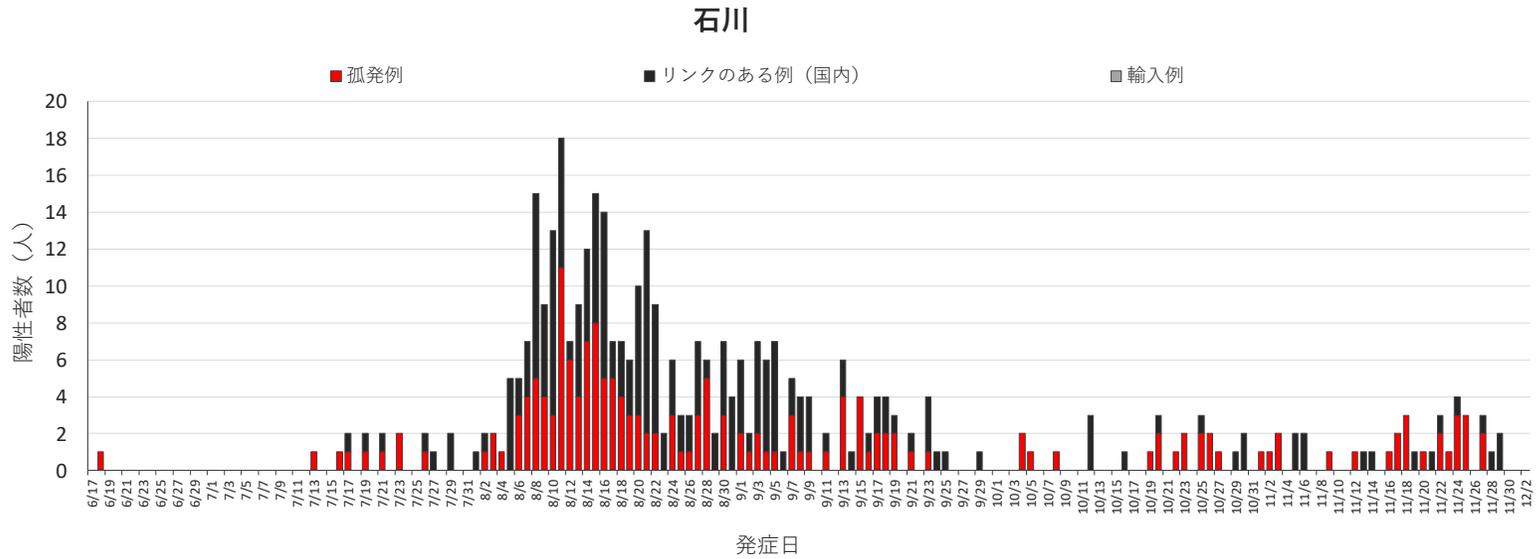


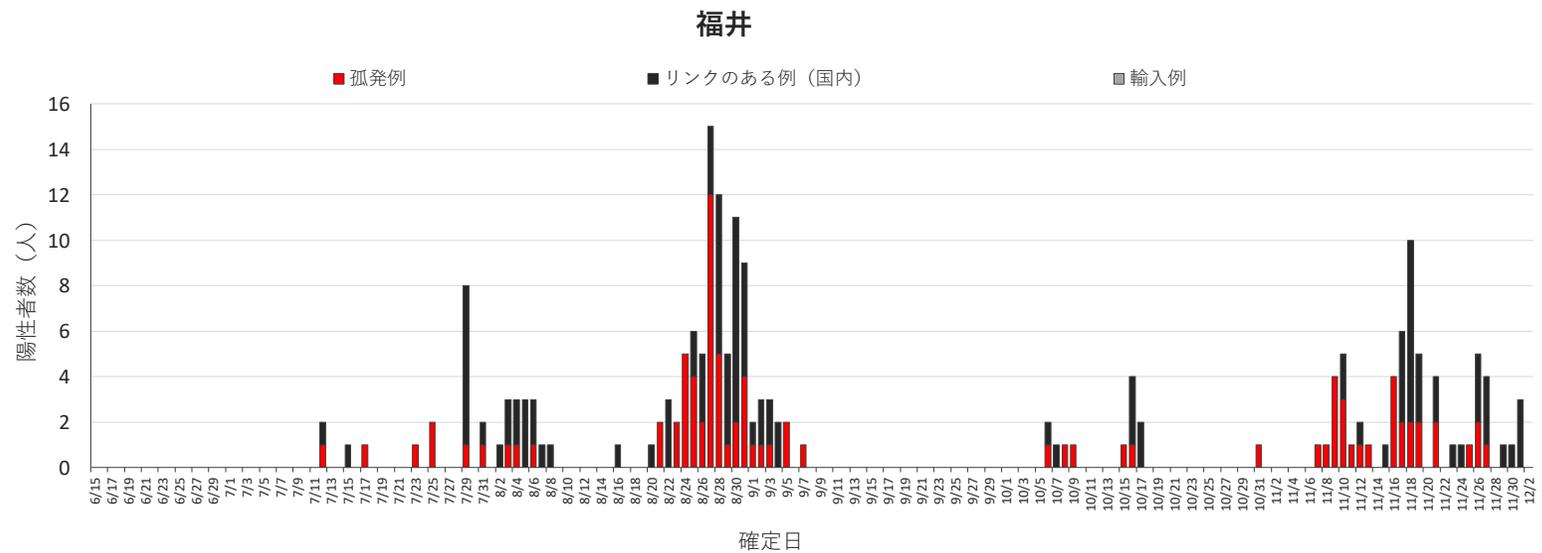
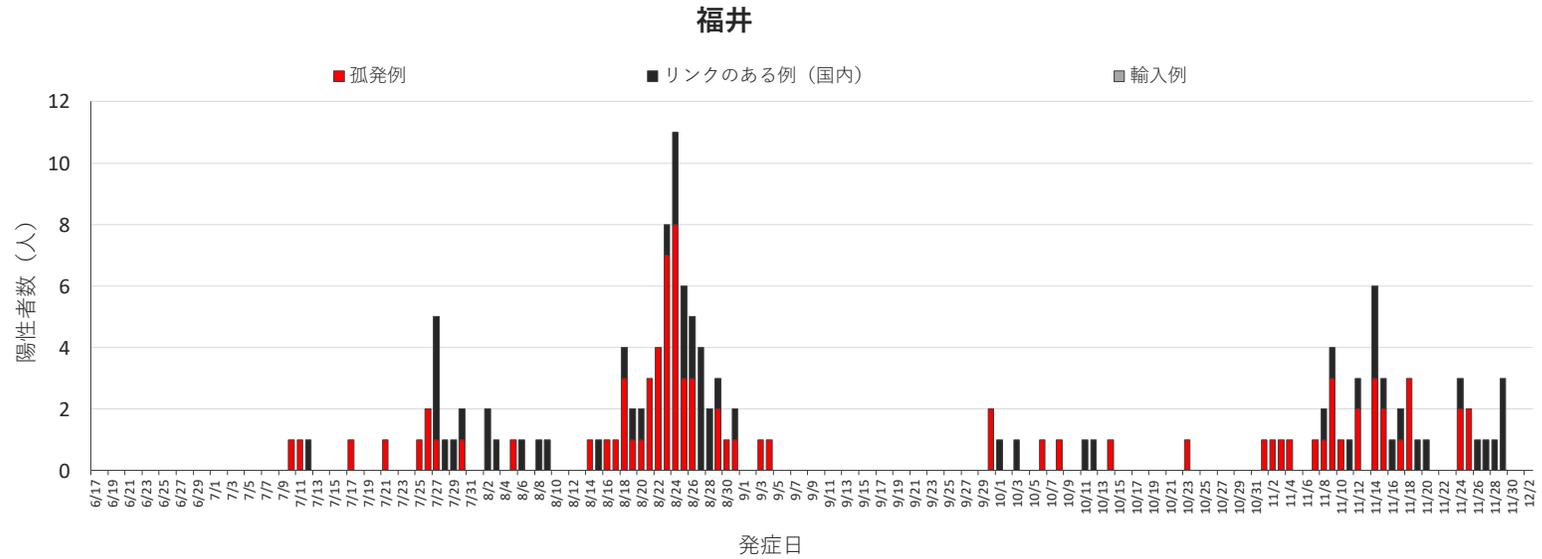


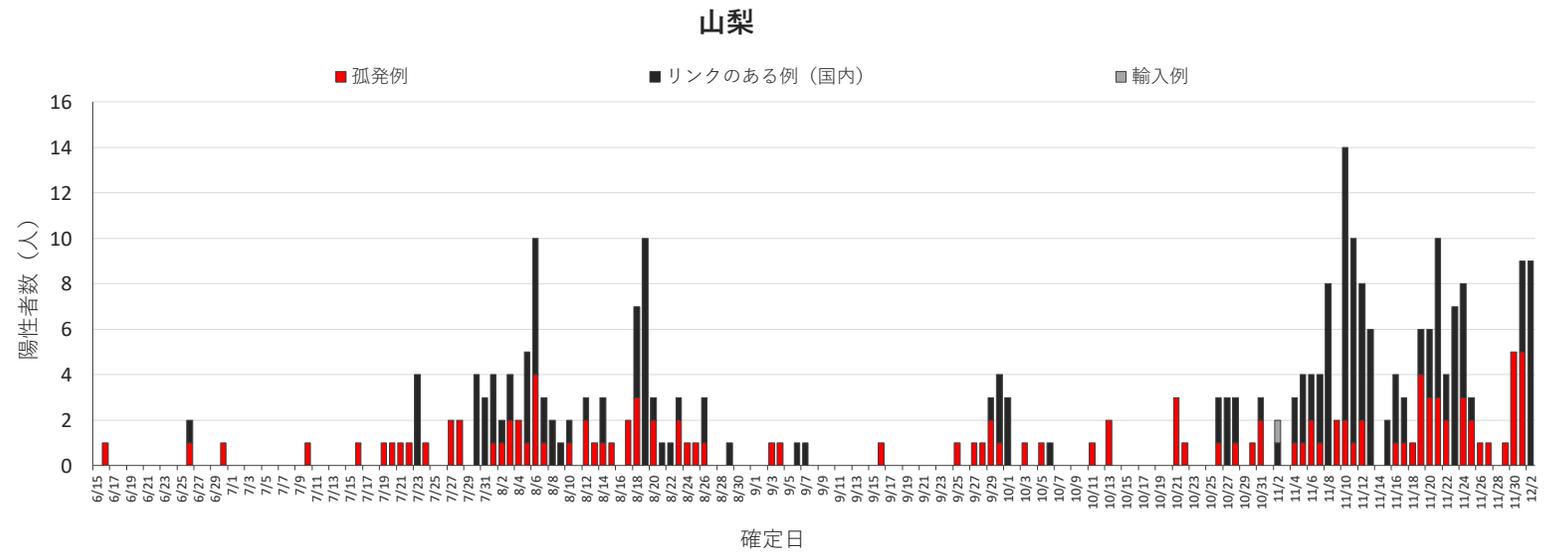
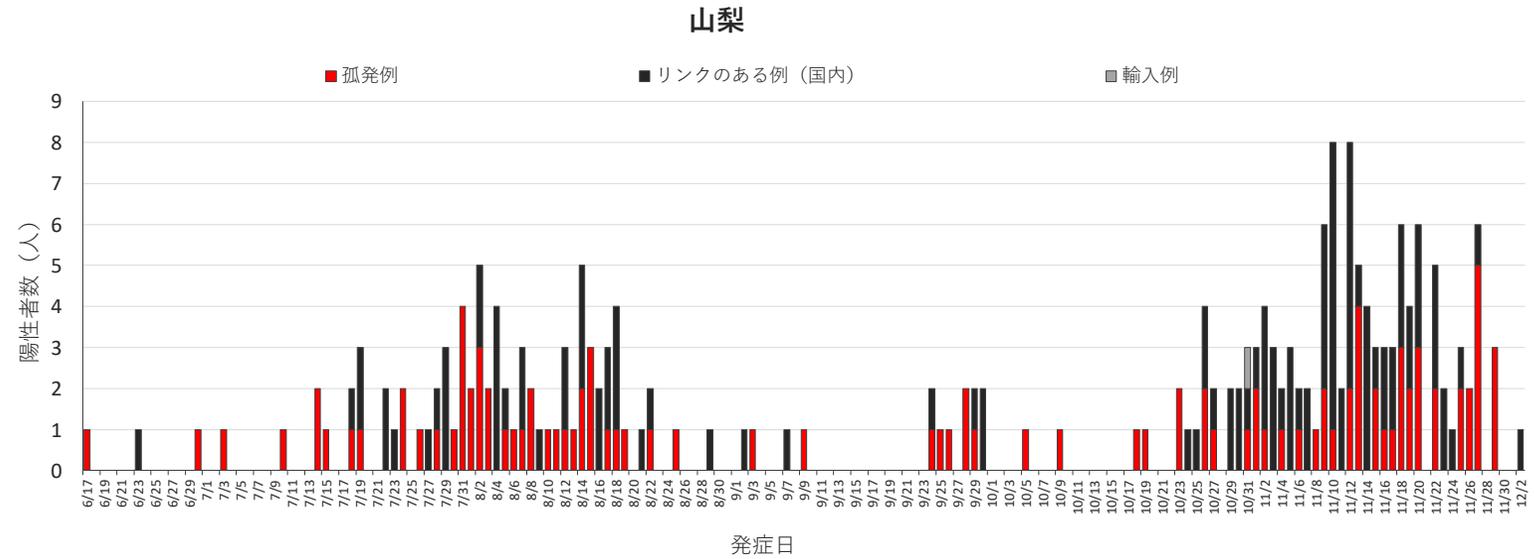


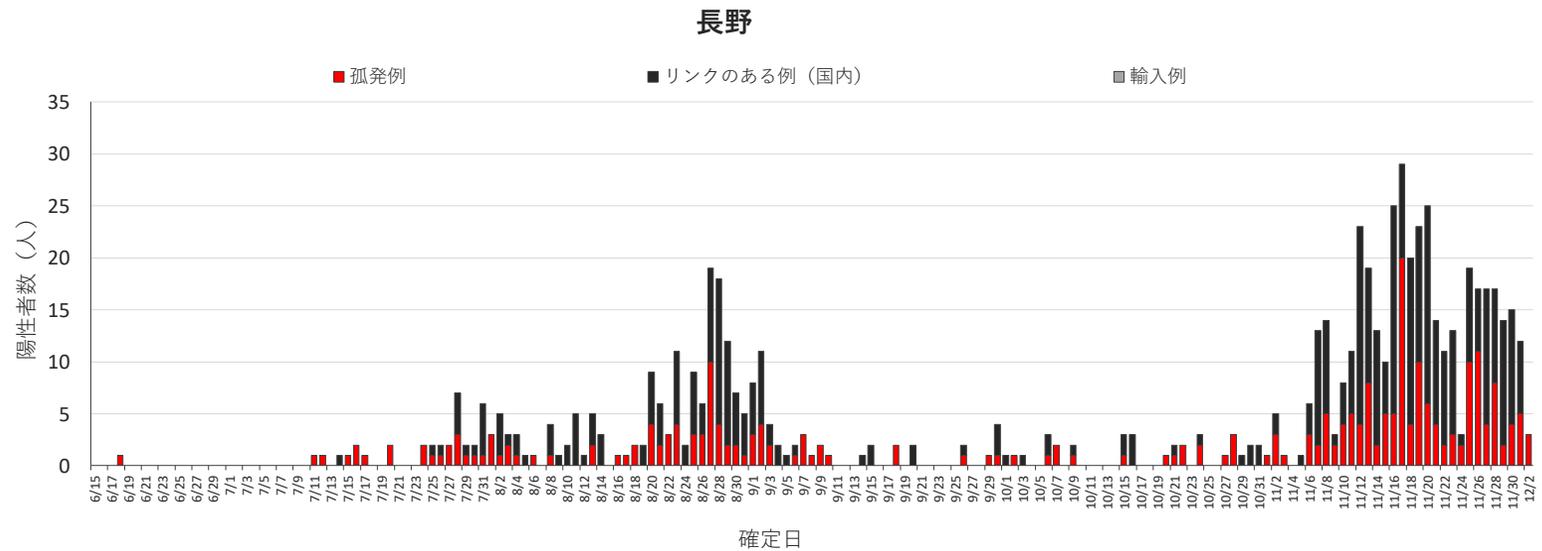
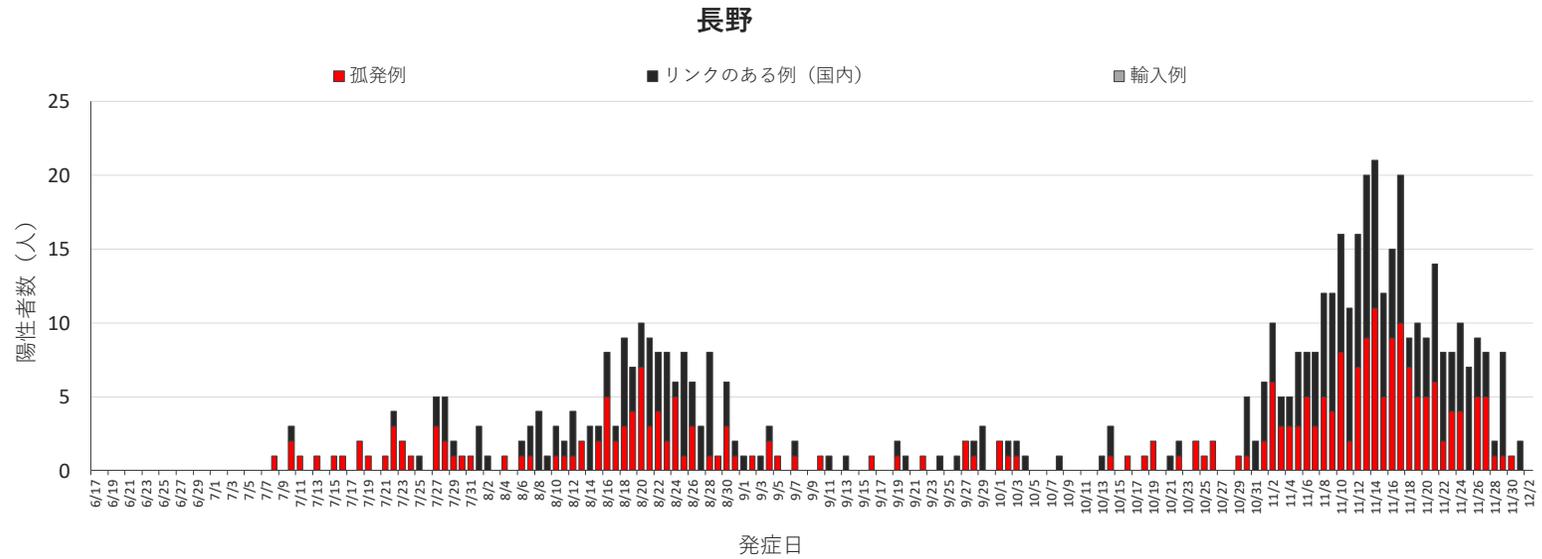


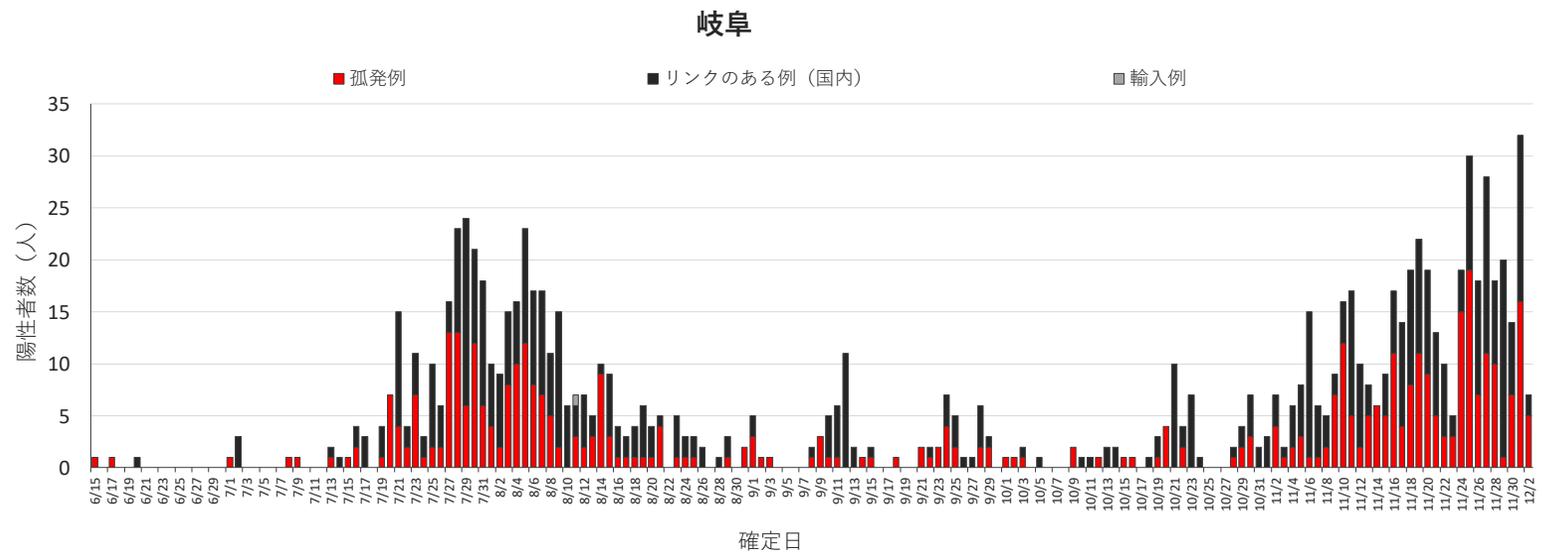
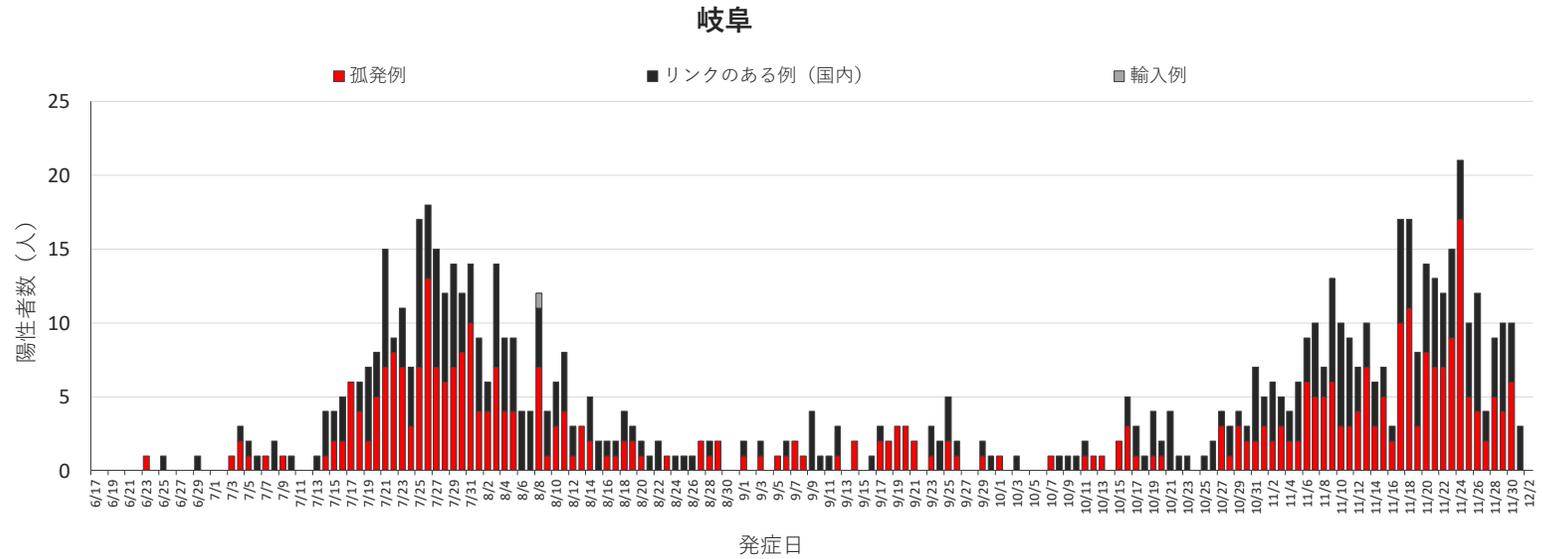


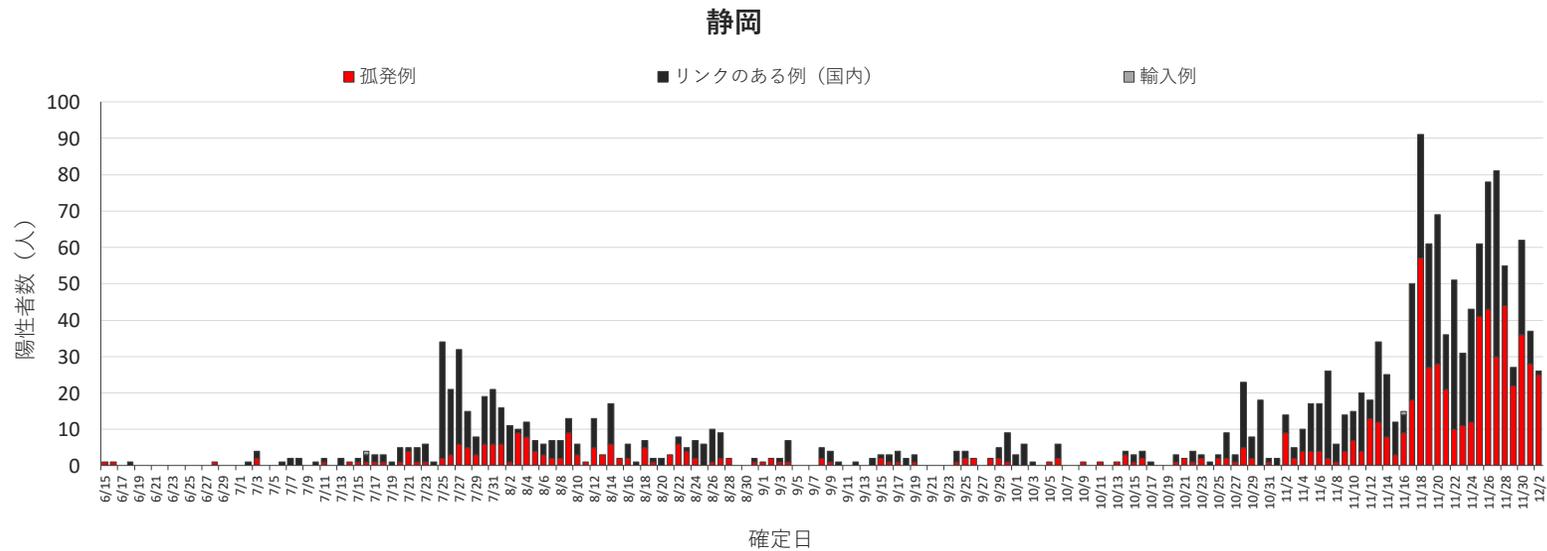
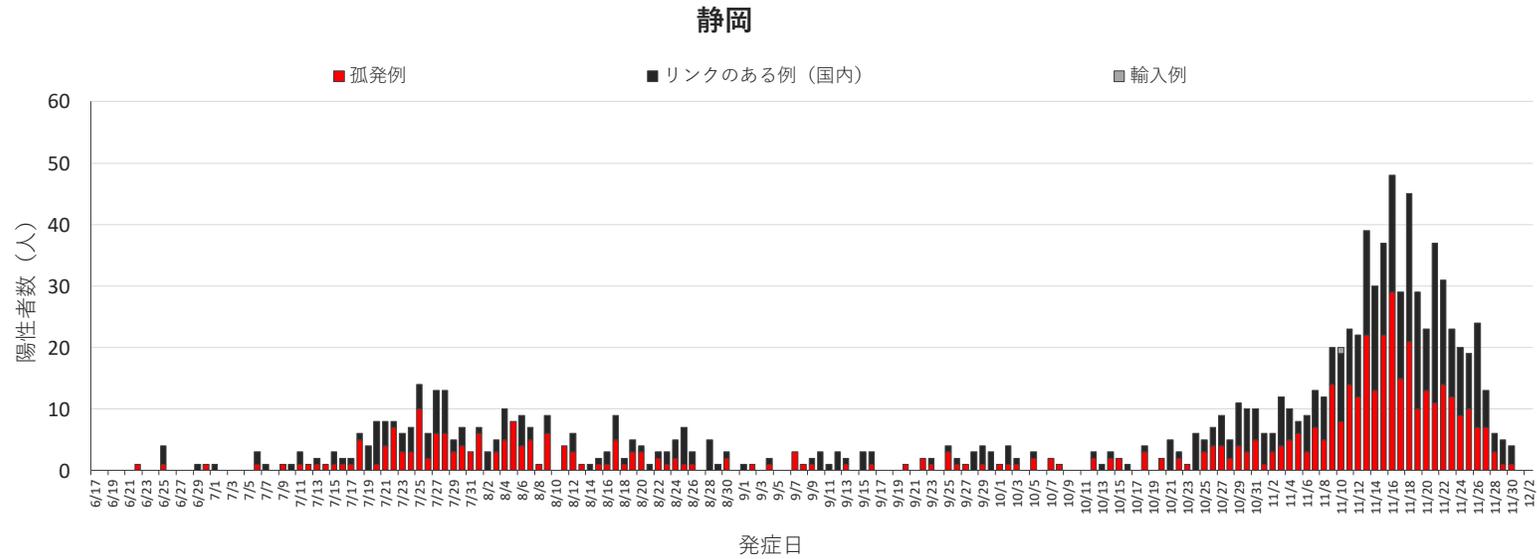


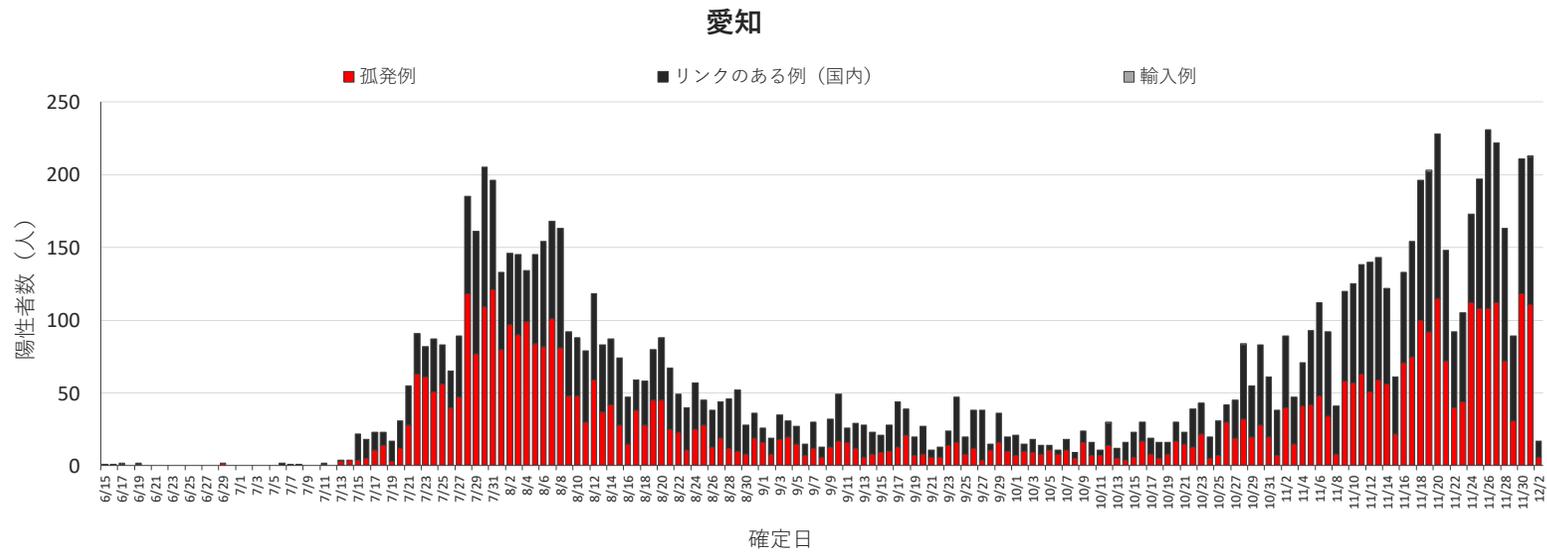
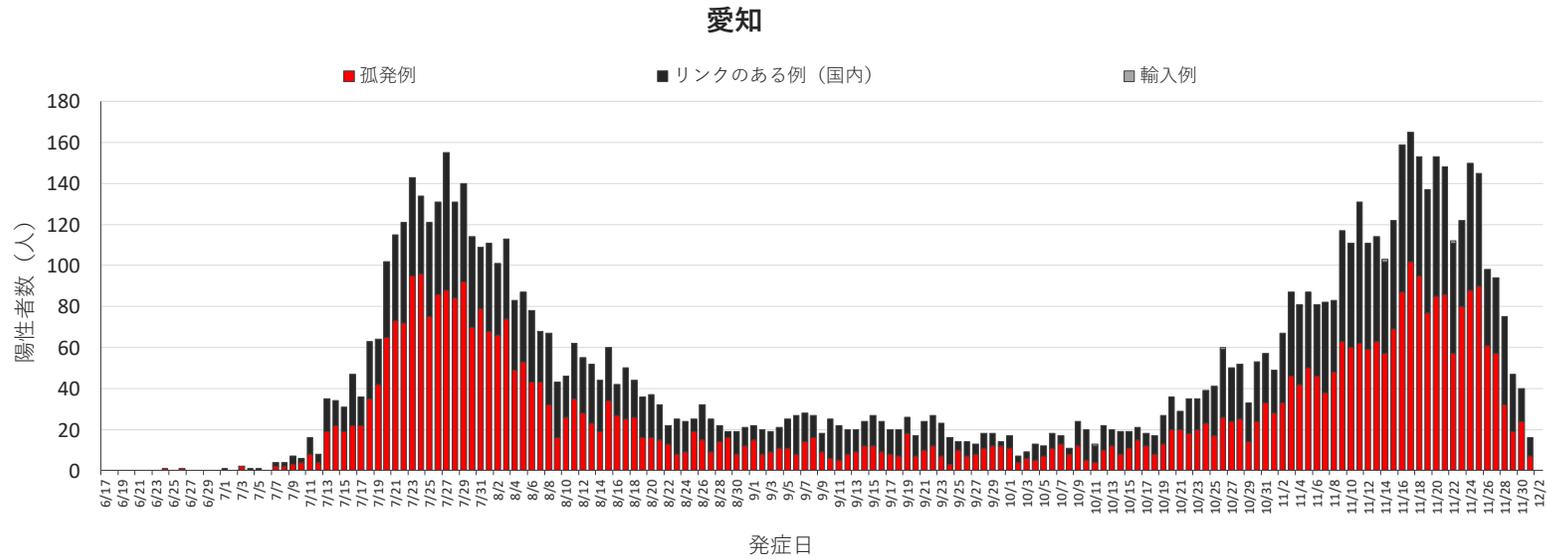


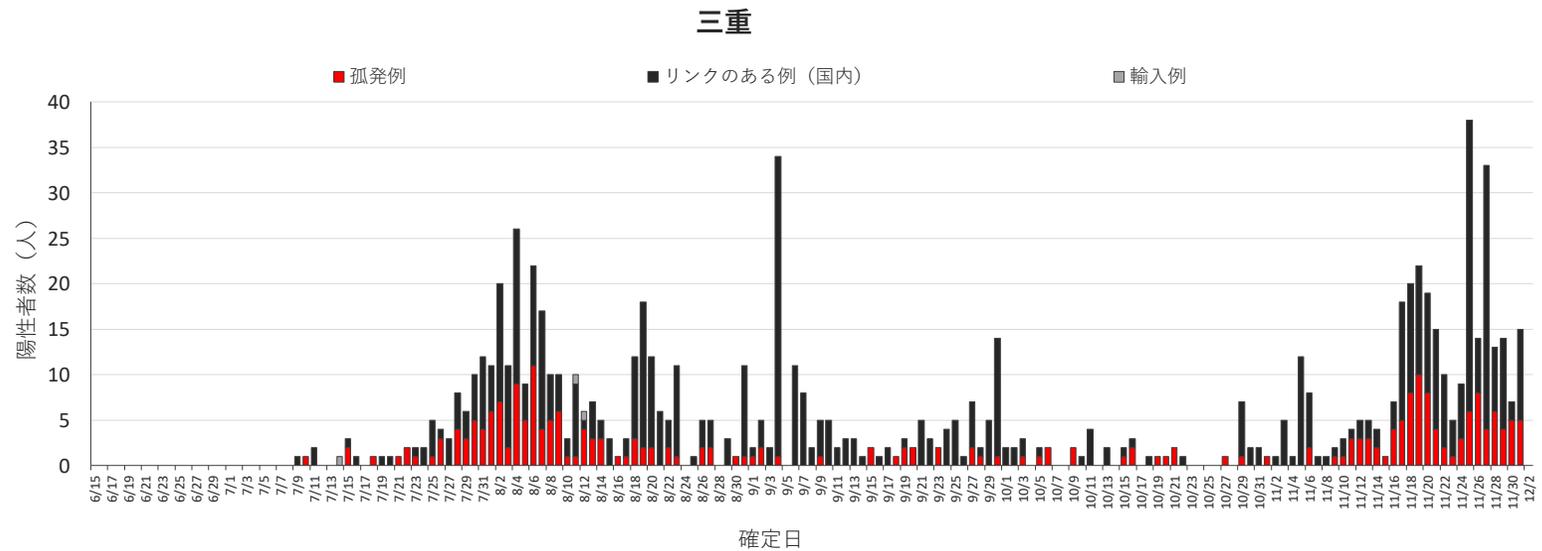
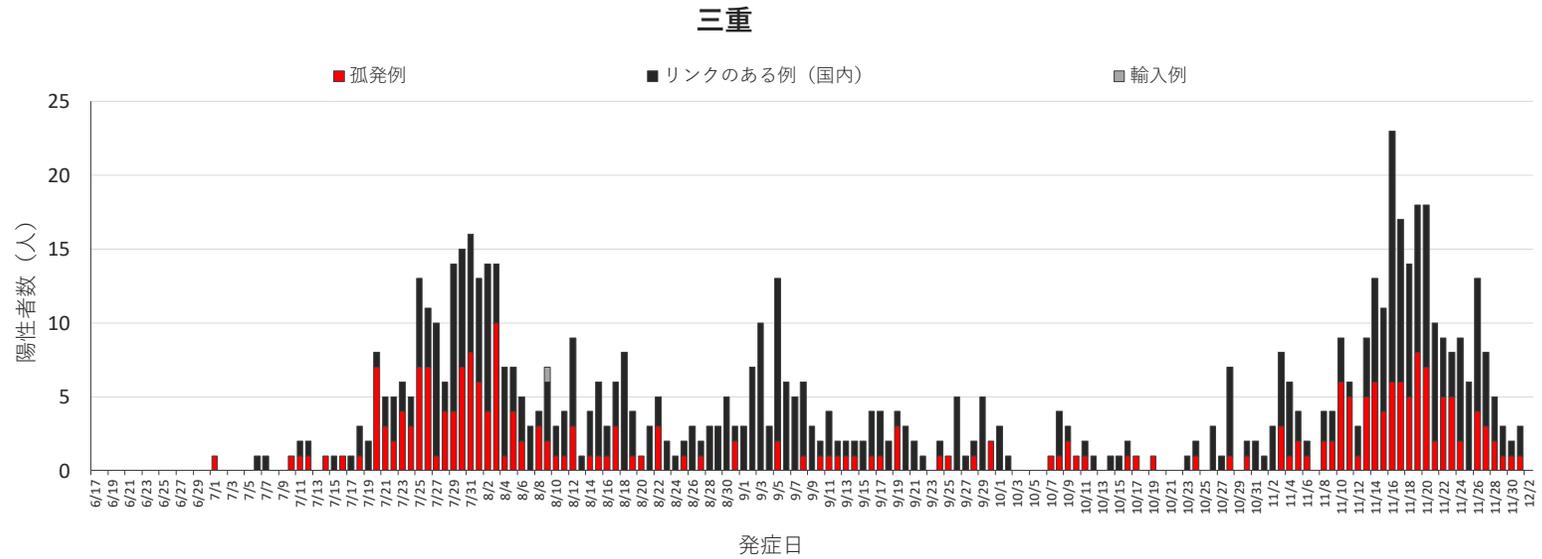


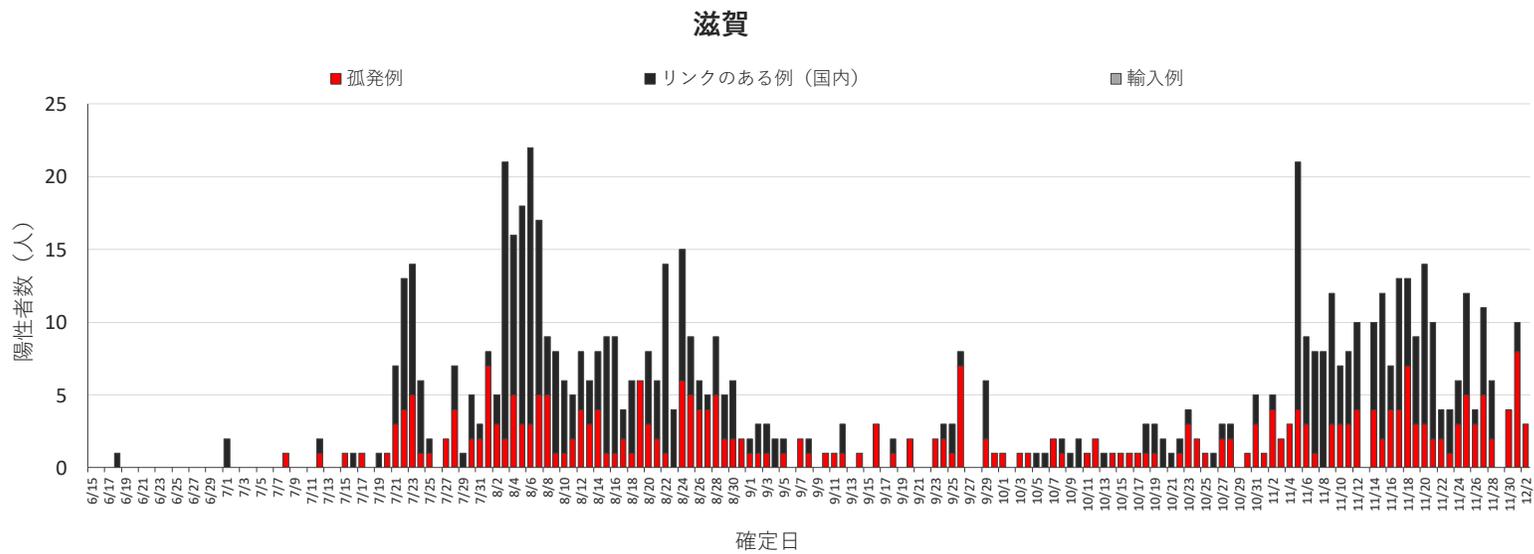
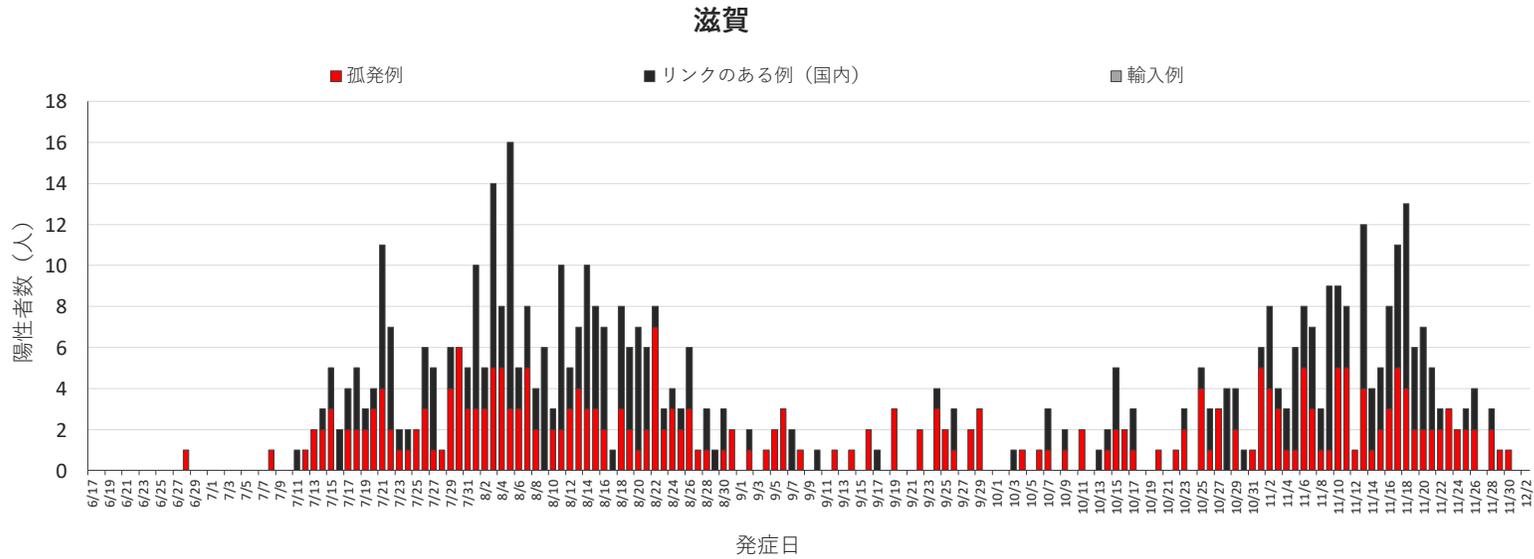


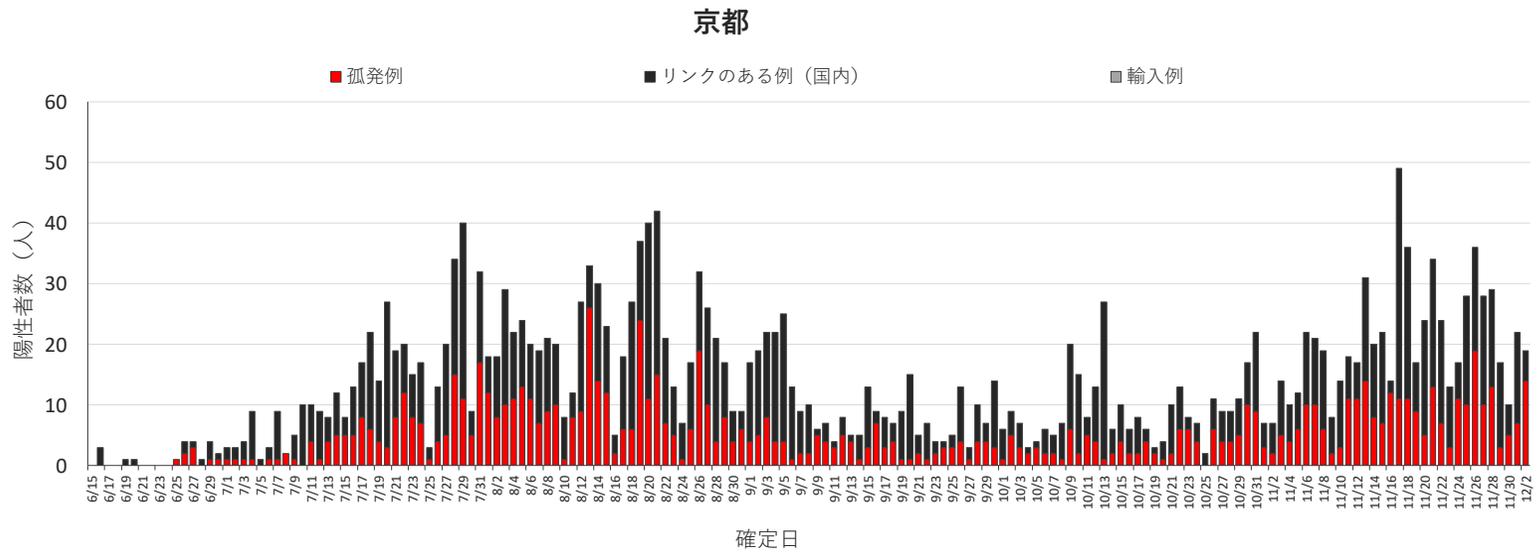
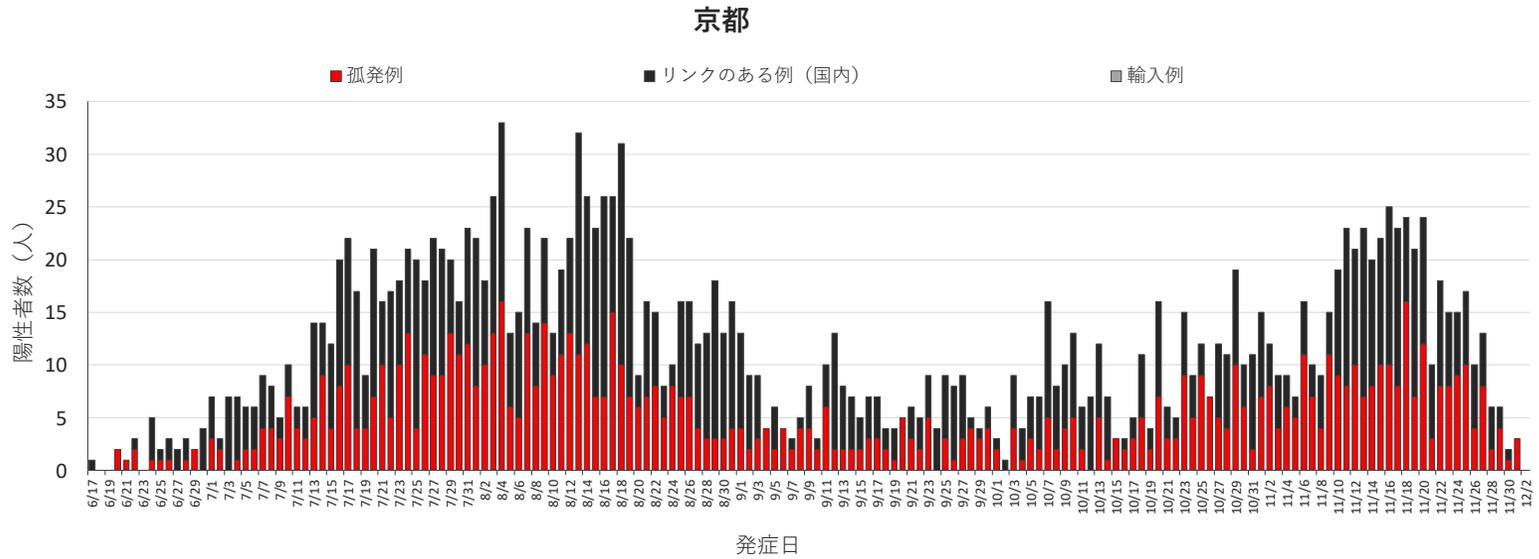


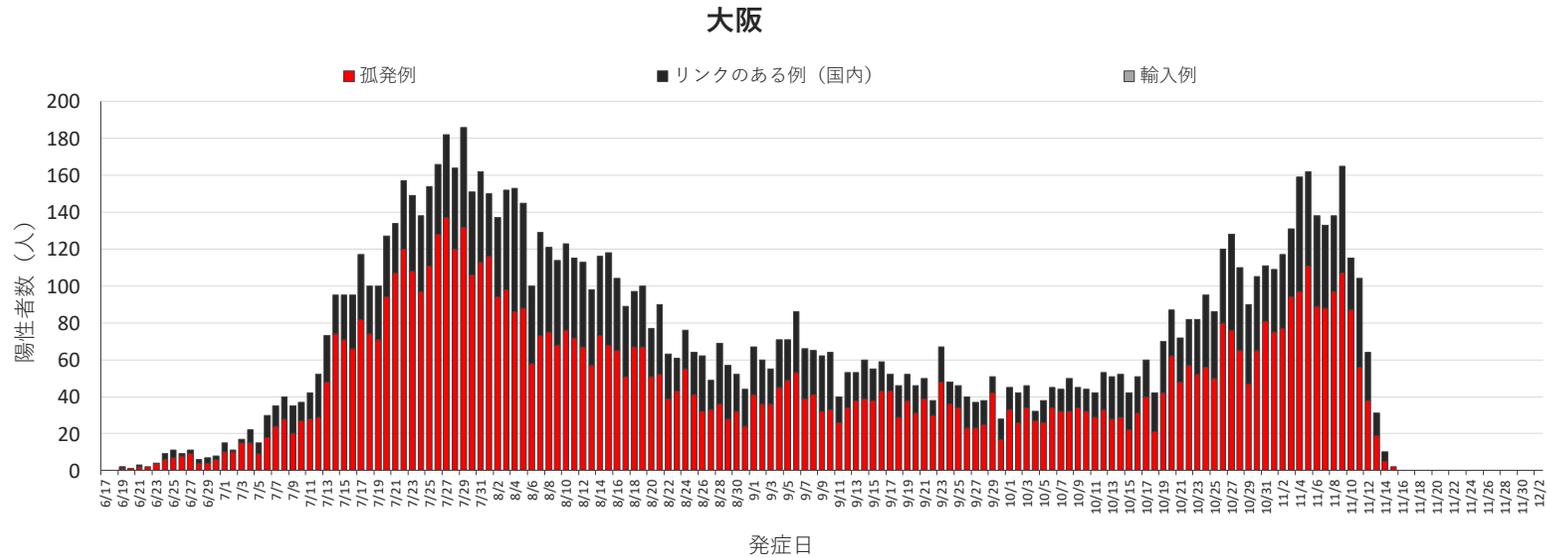




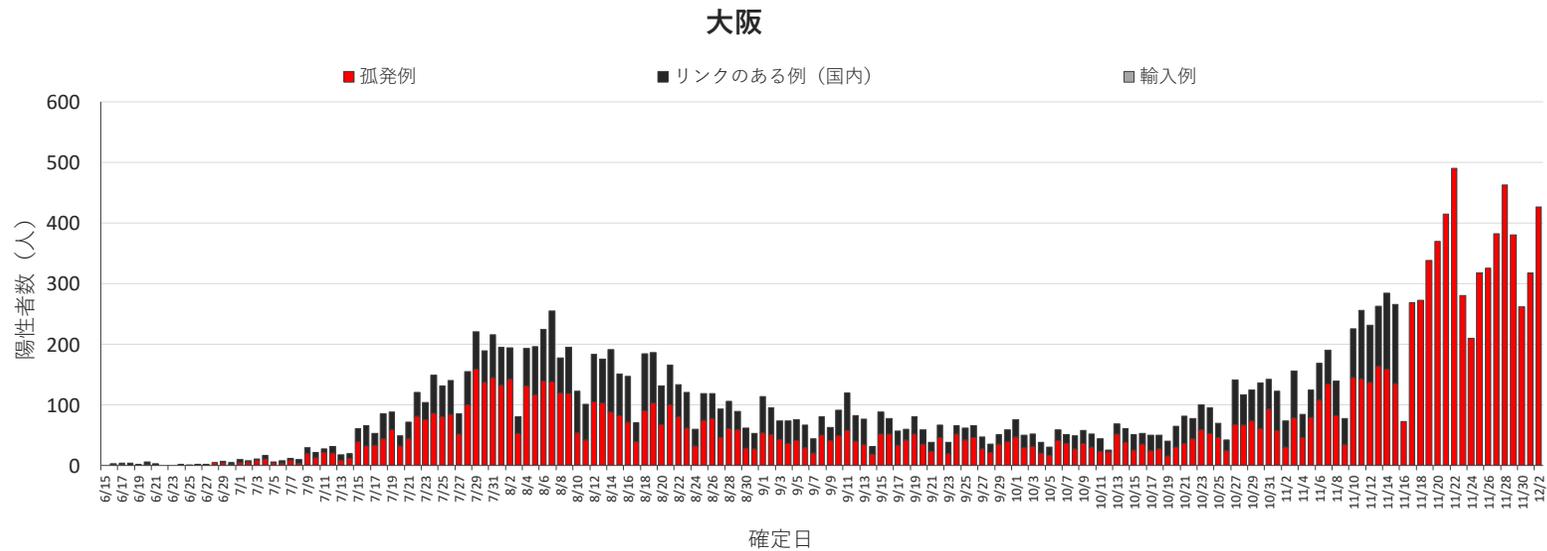


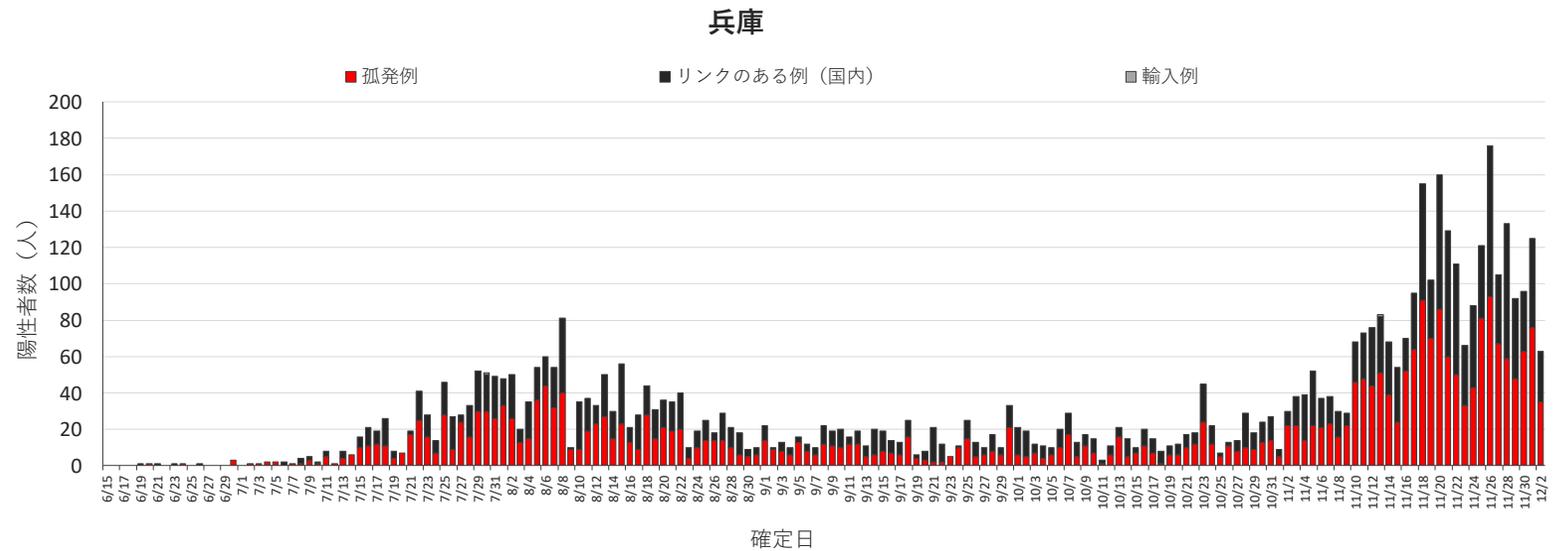
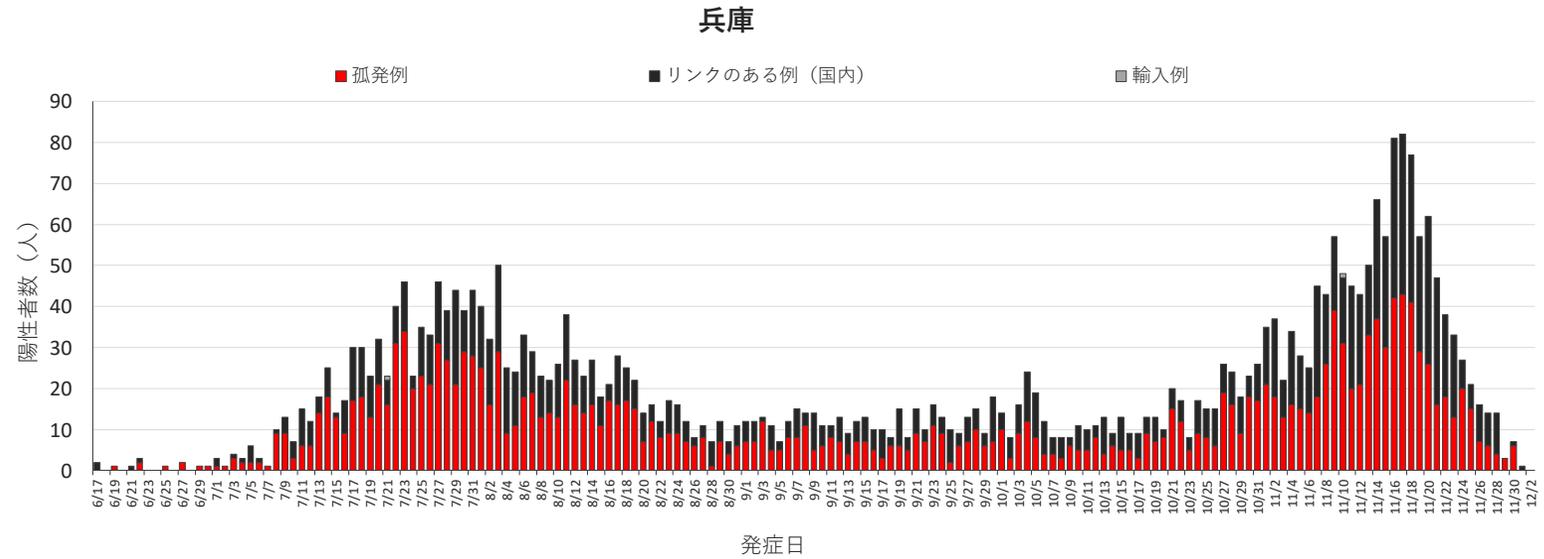


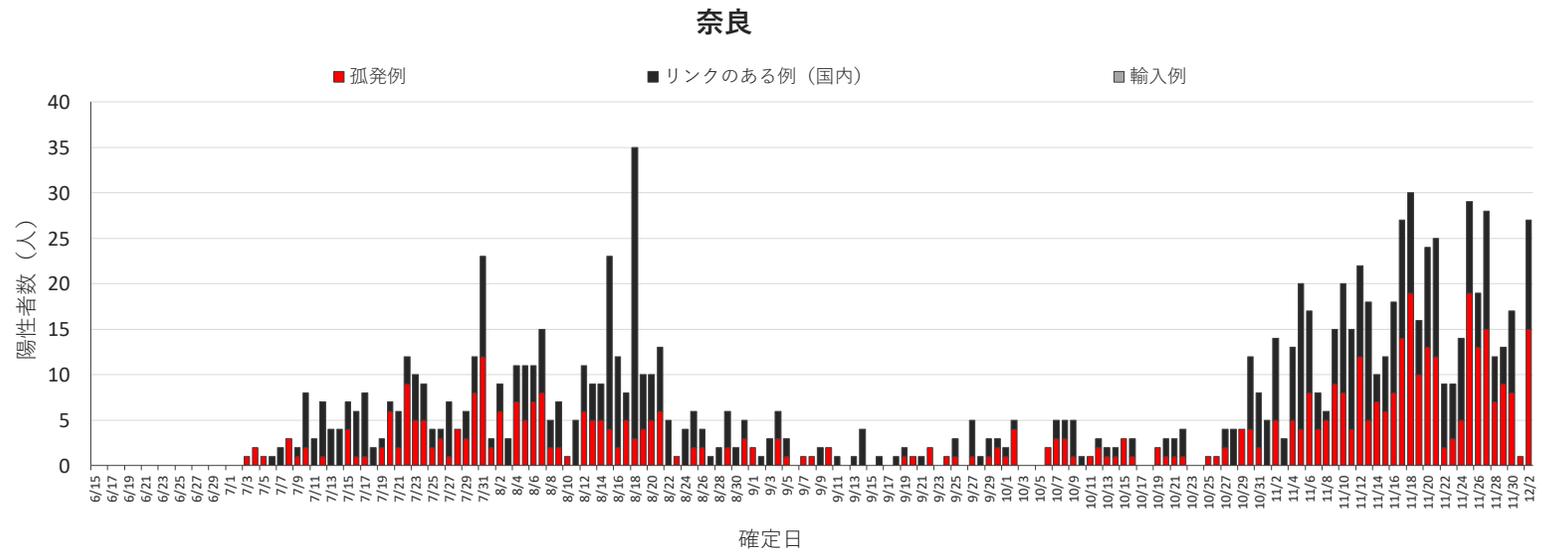
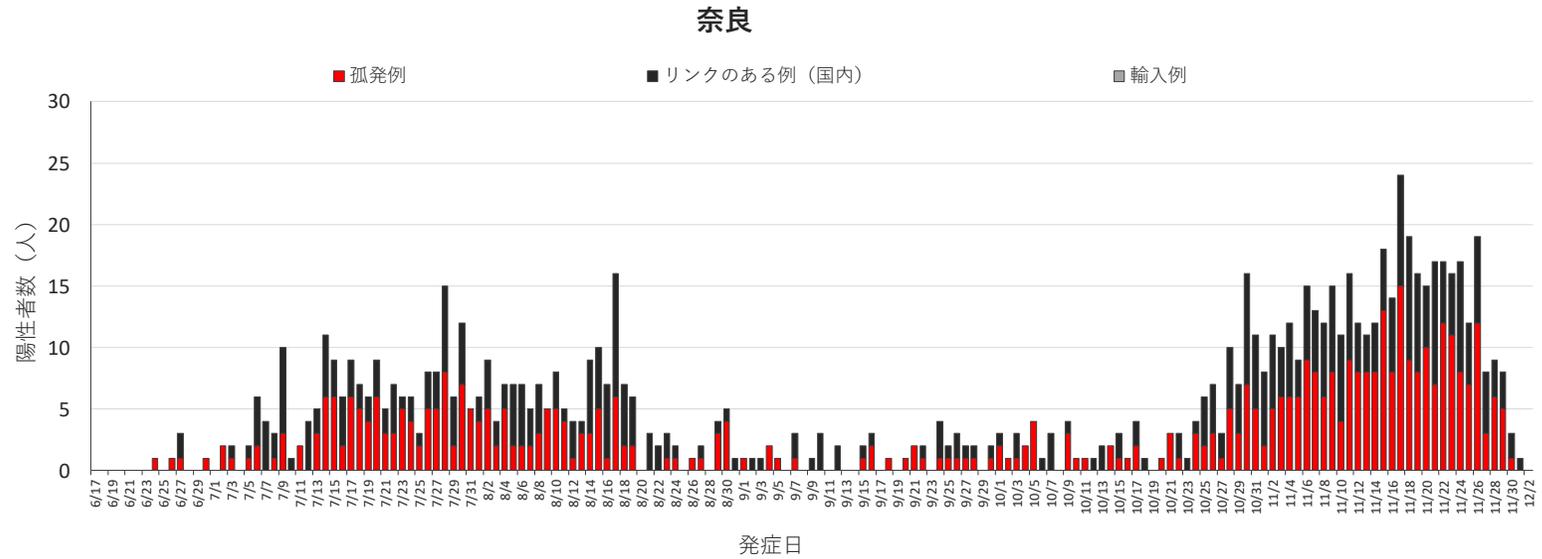


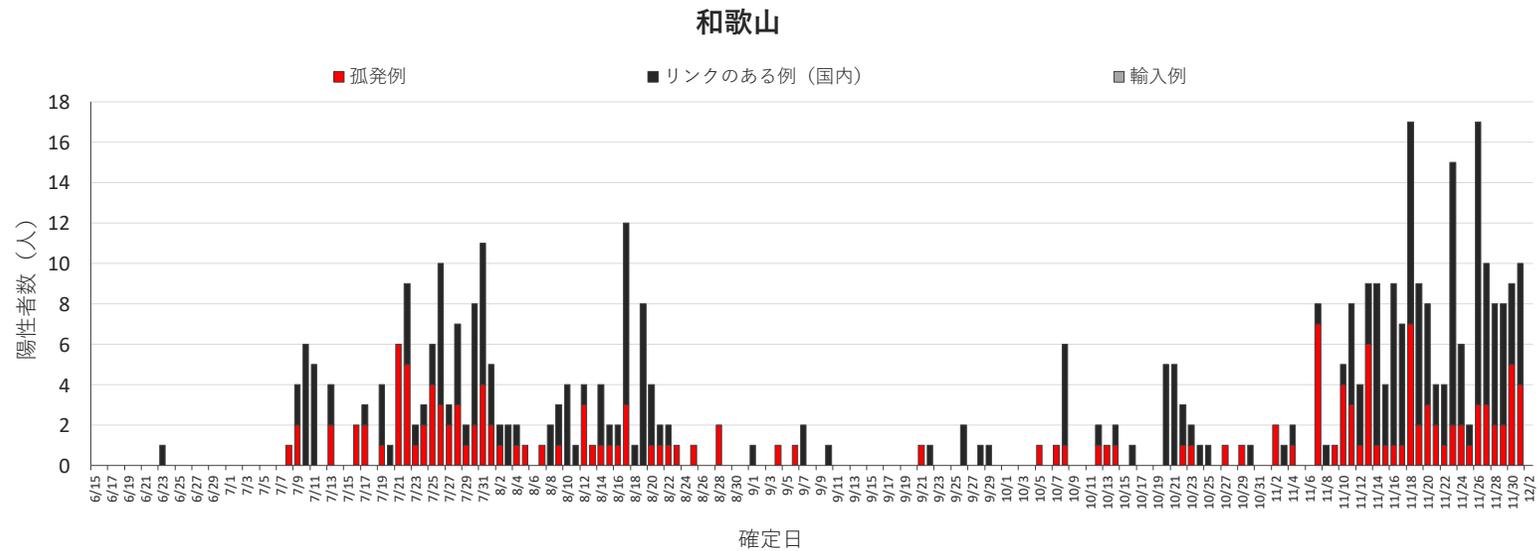
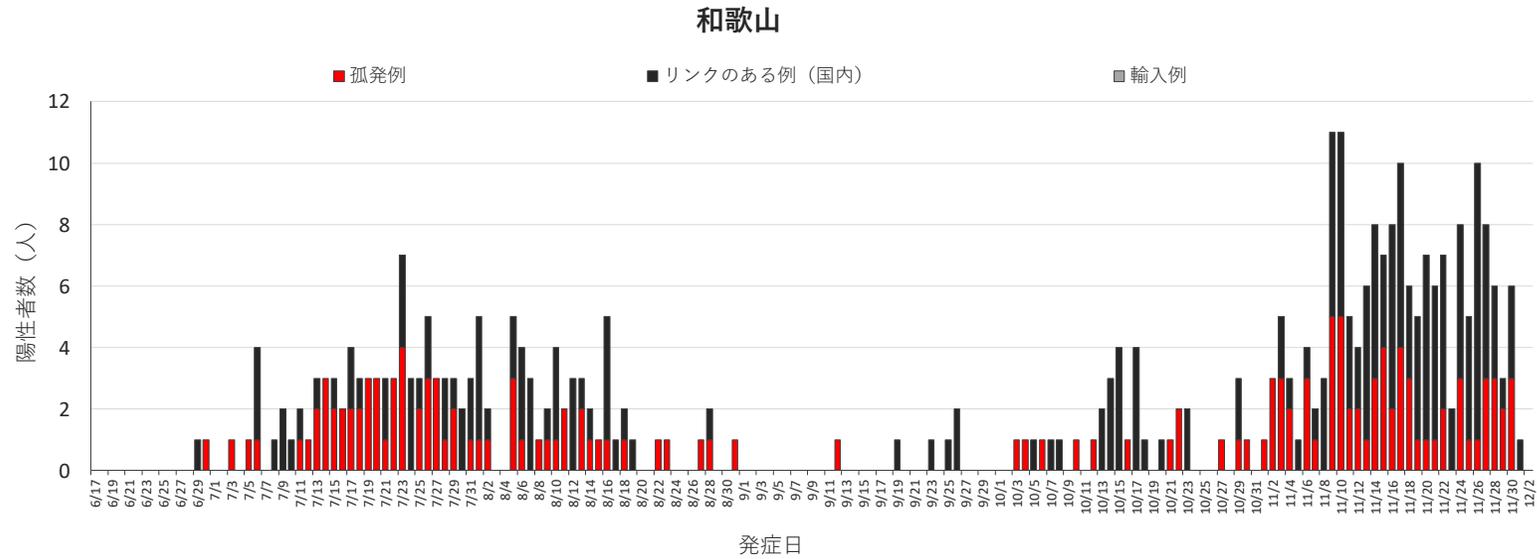


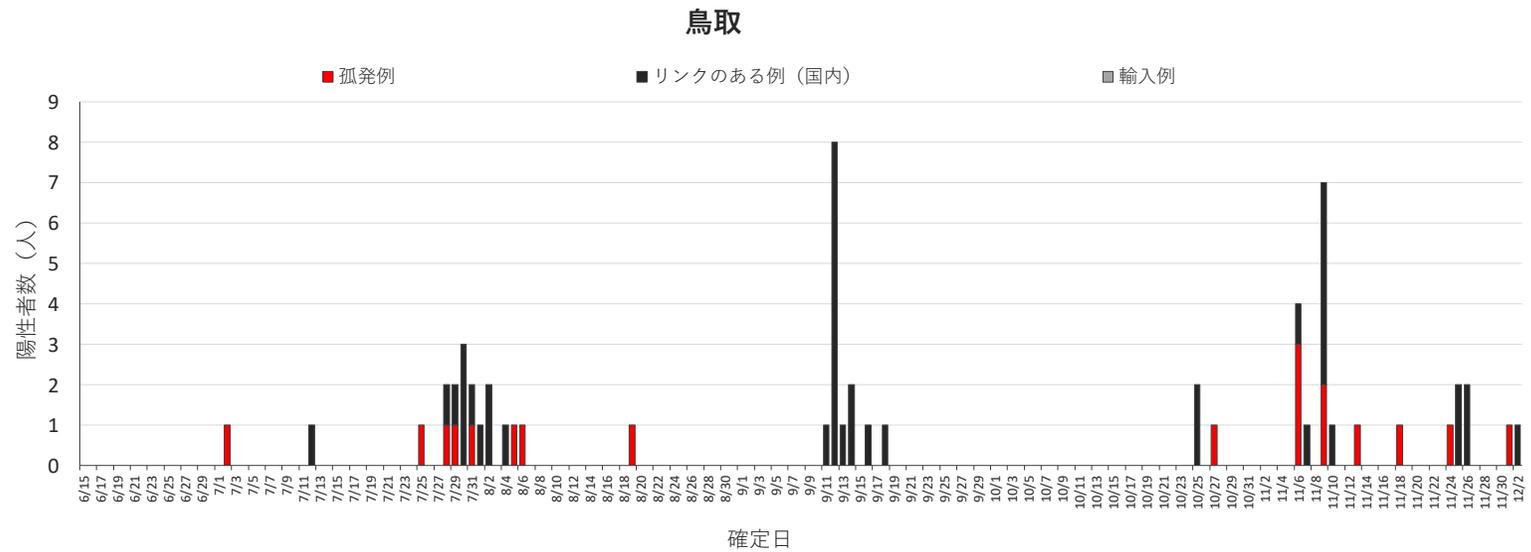
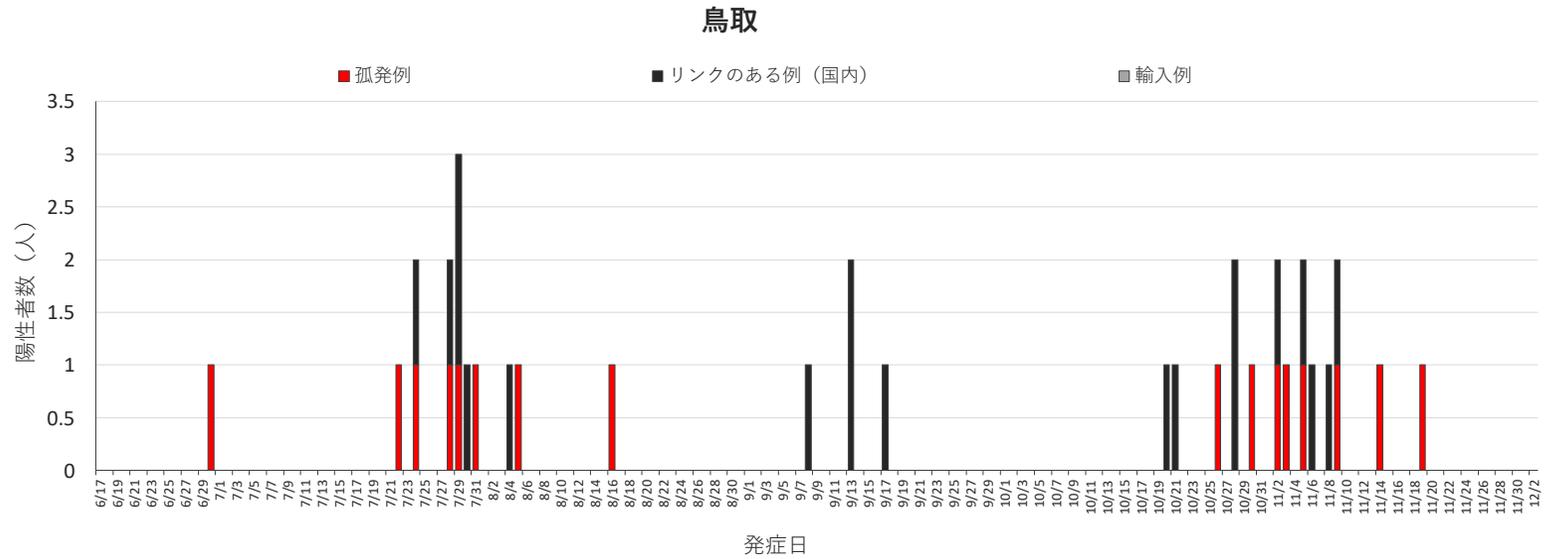
大阪府は11月16日以降発症日を公表していないために発症日別のものは更新されていない。全国のエピカーブからも大阪は除いている

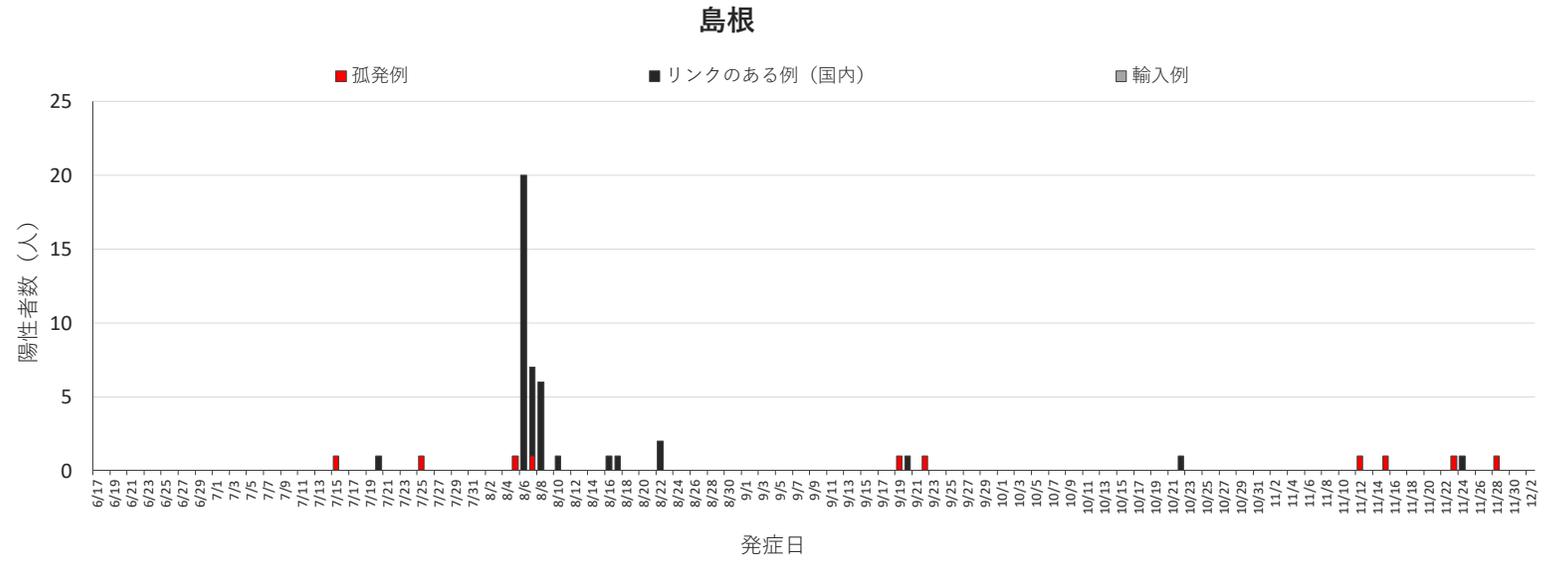


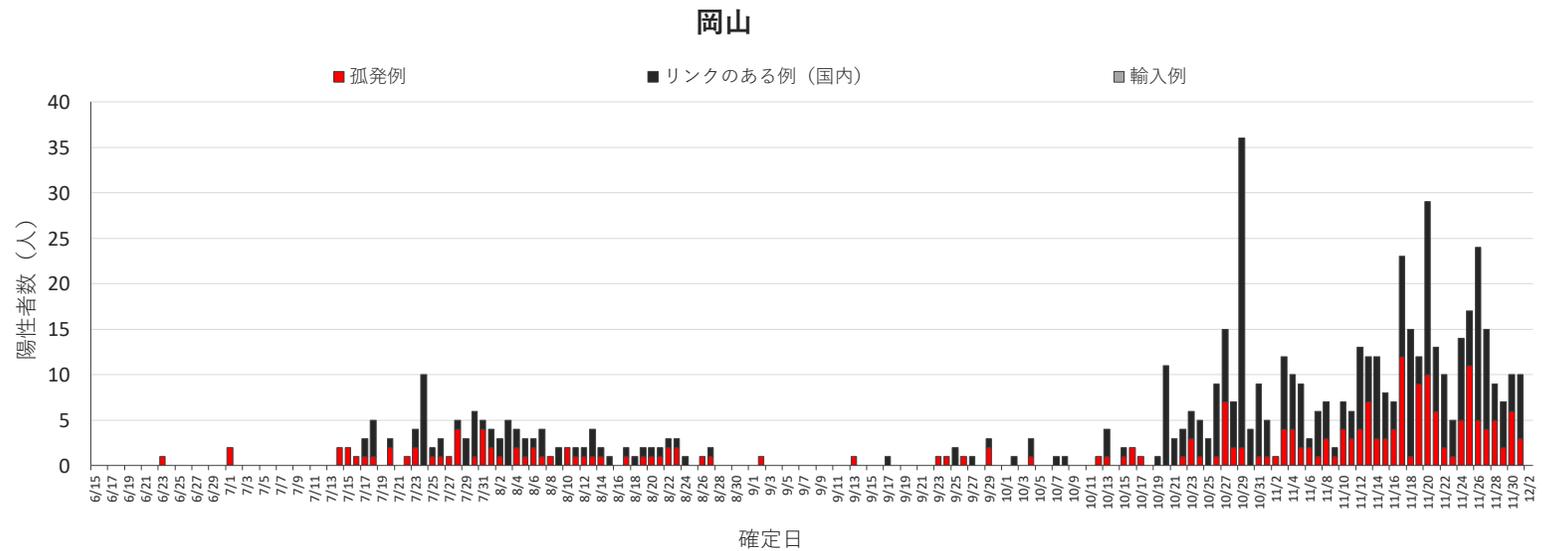
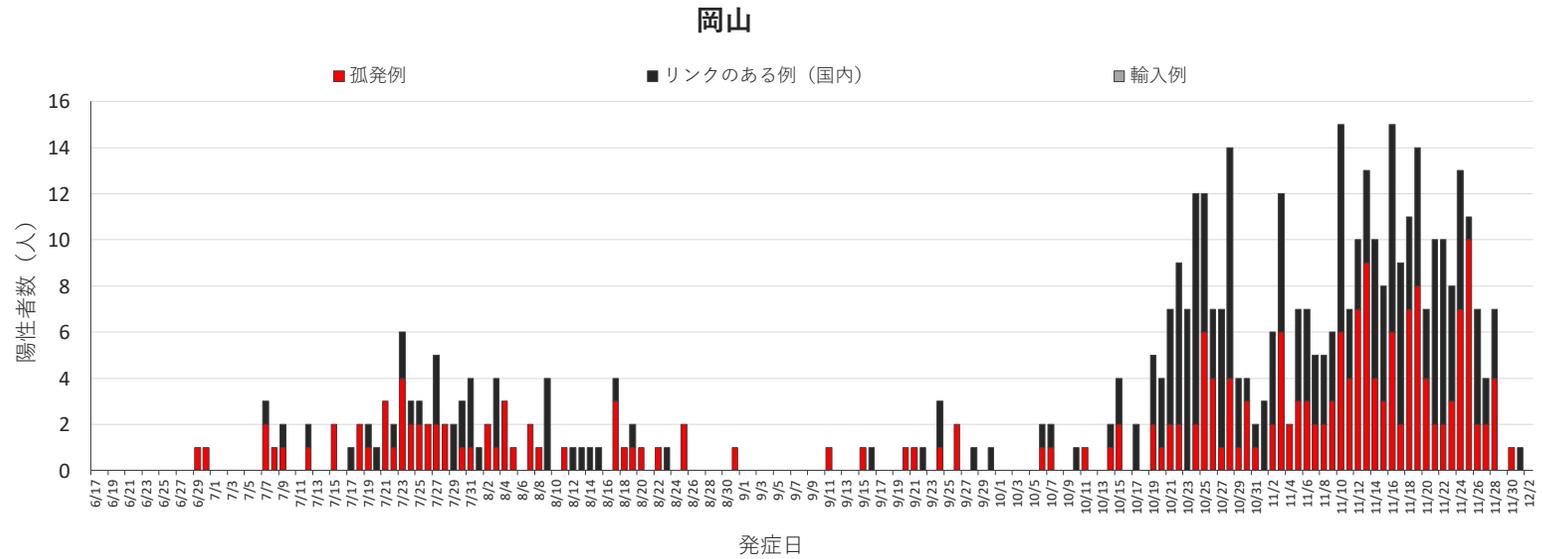


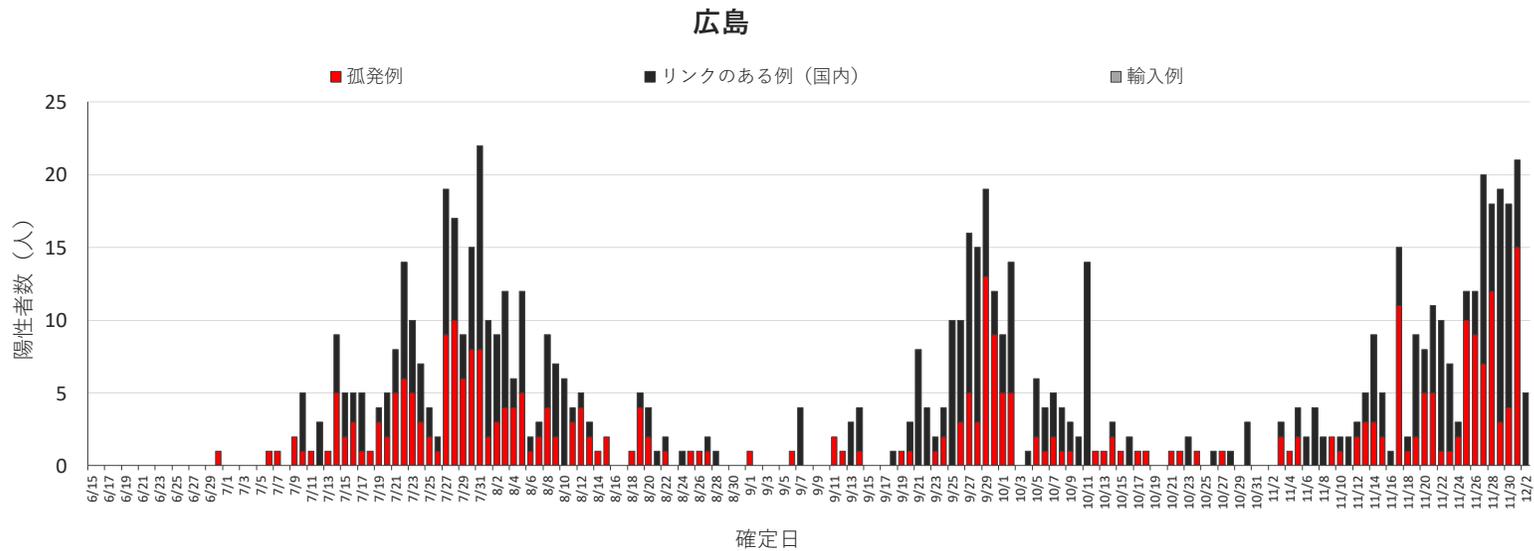
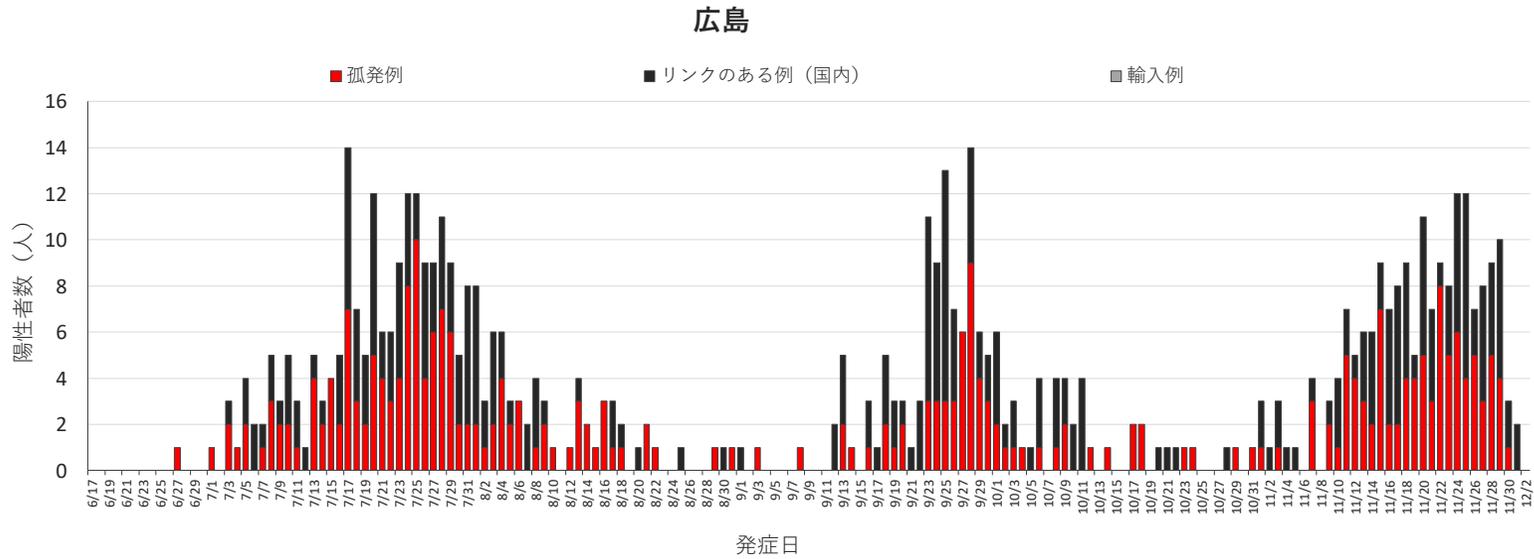


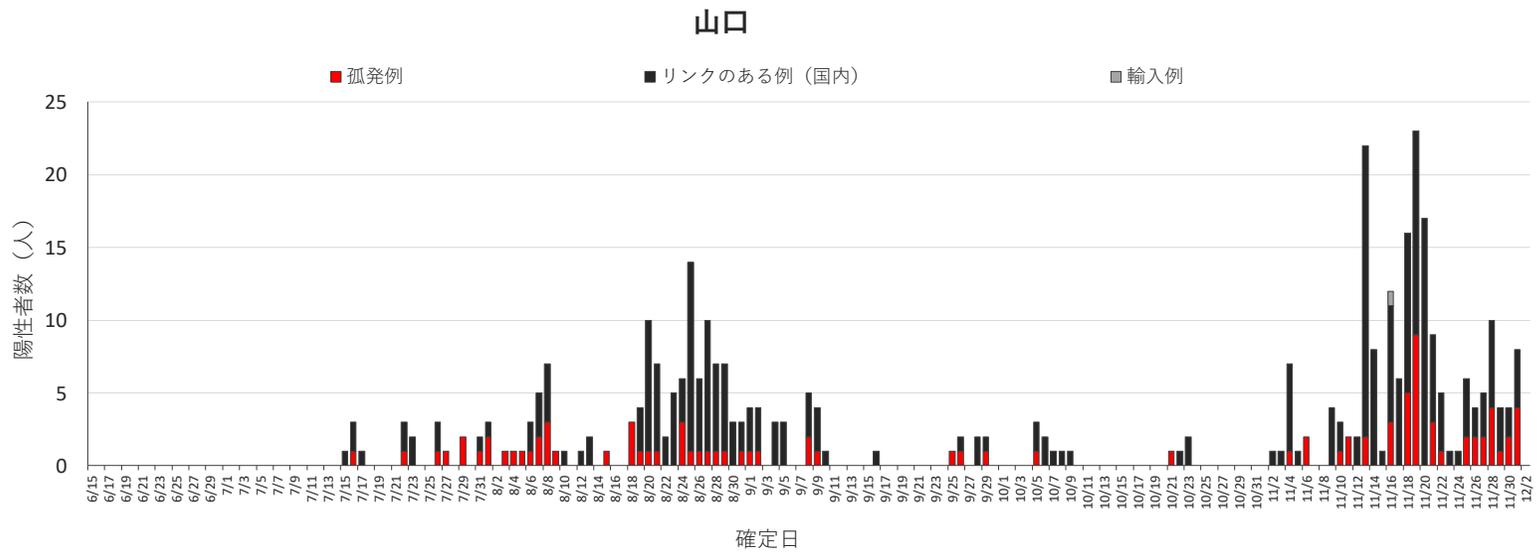
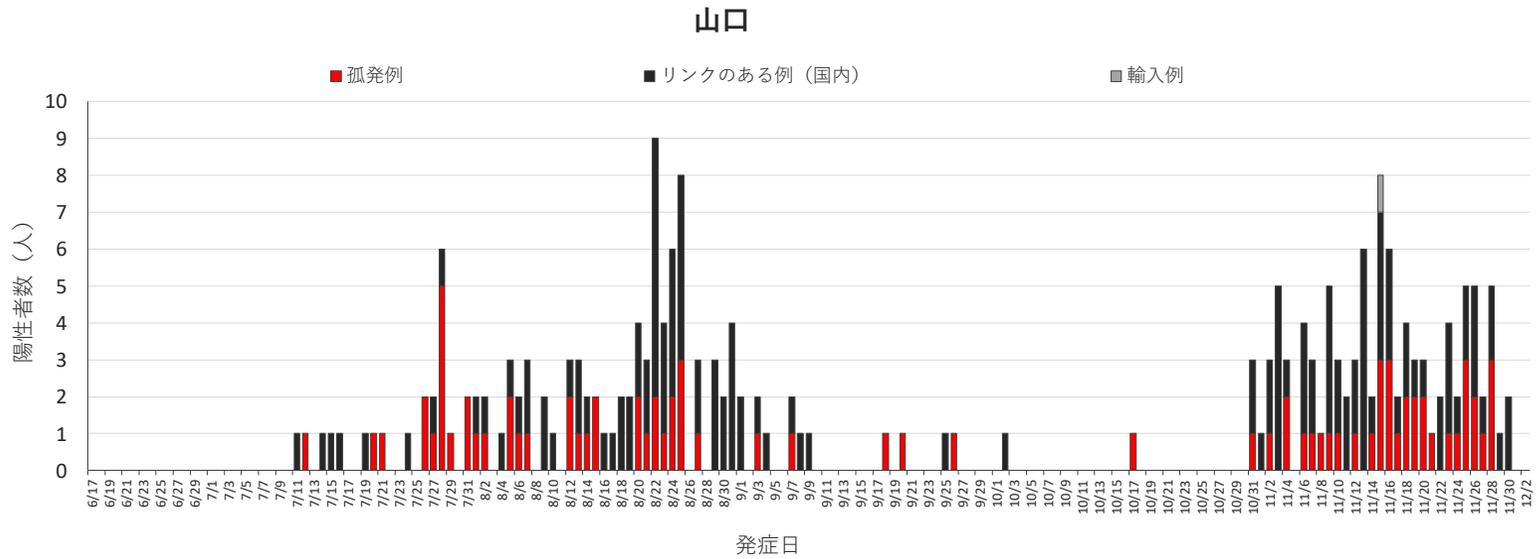


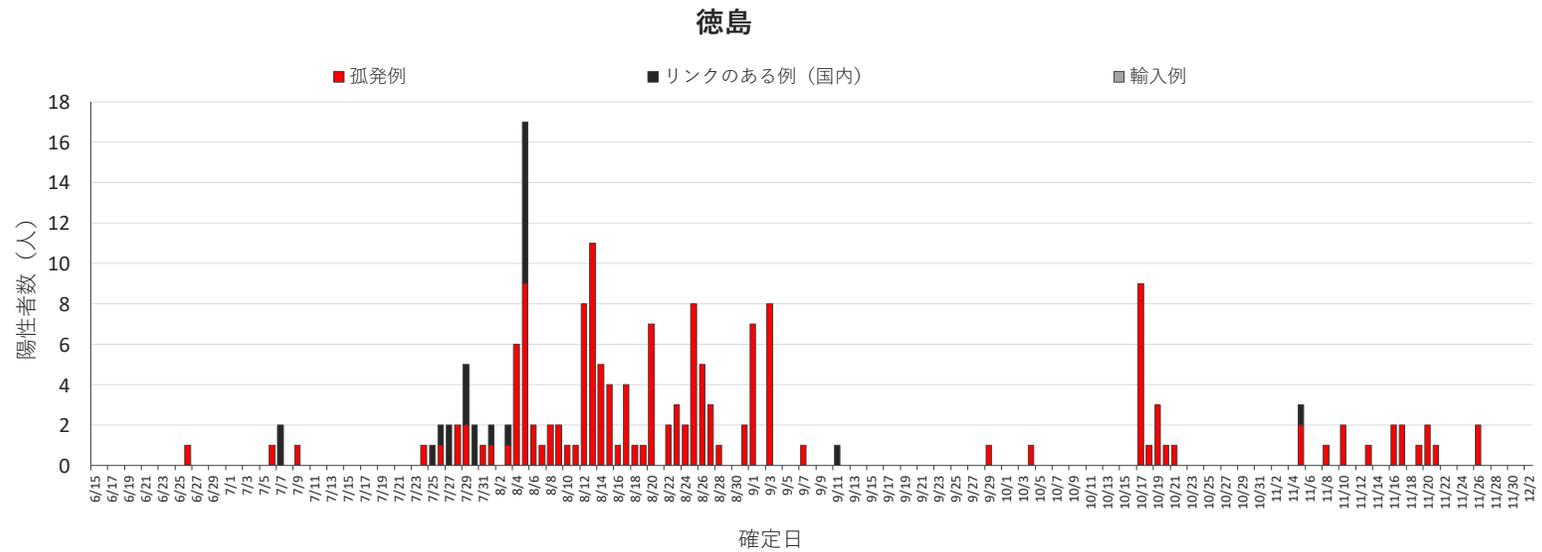
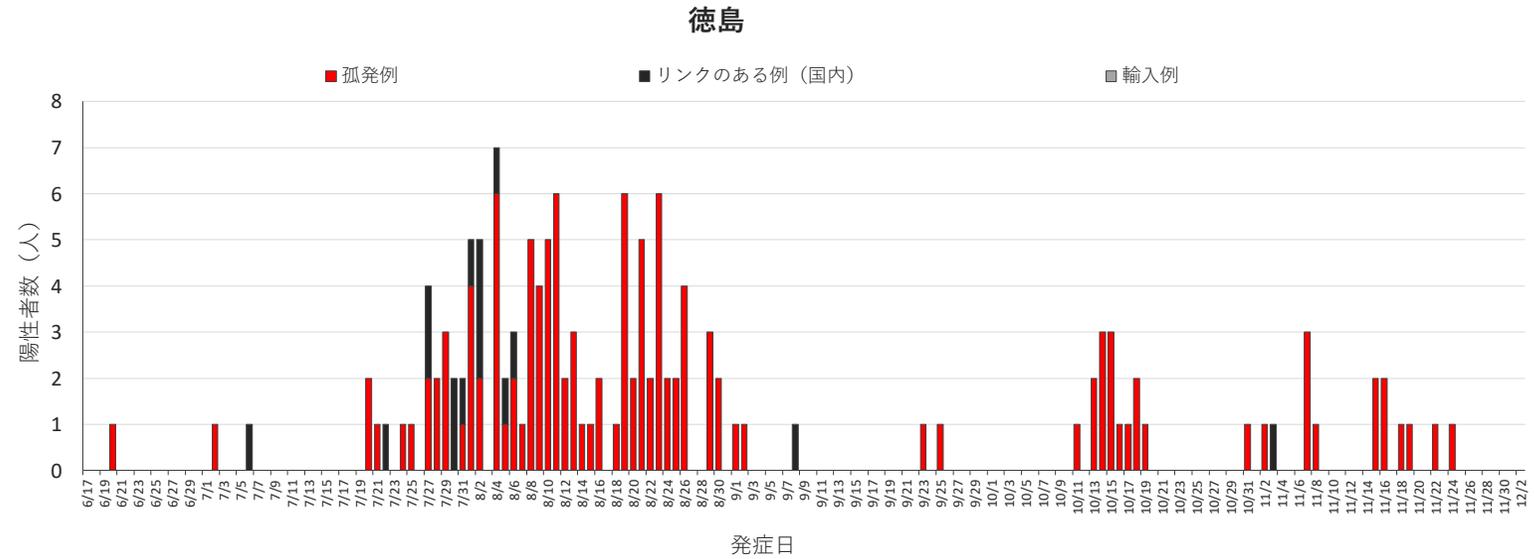


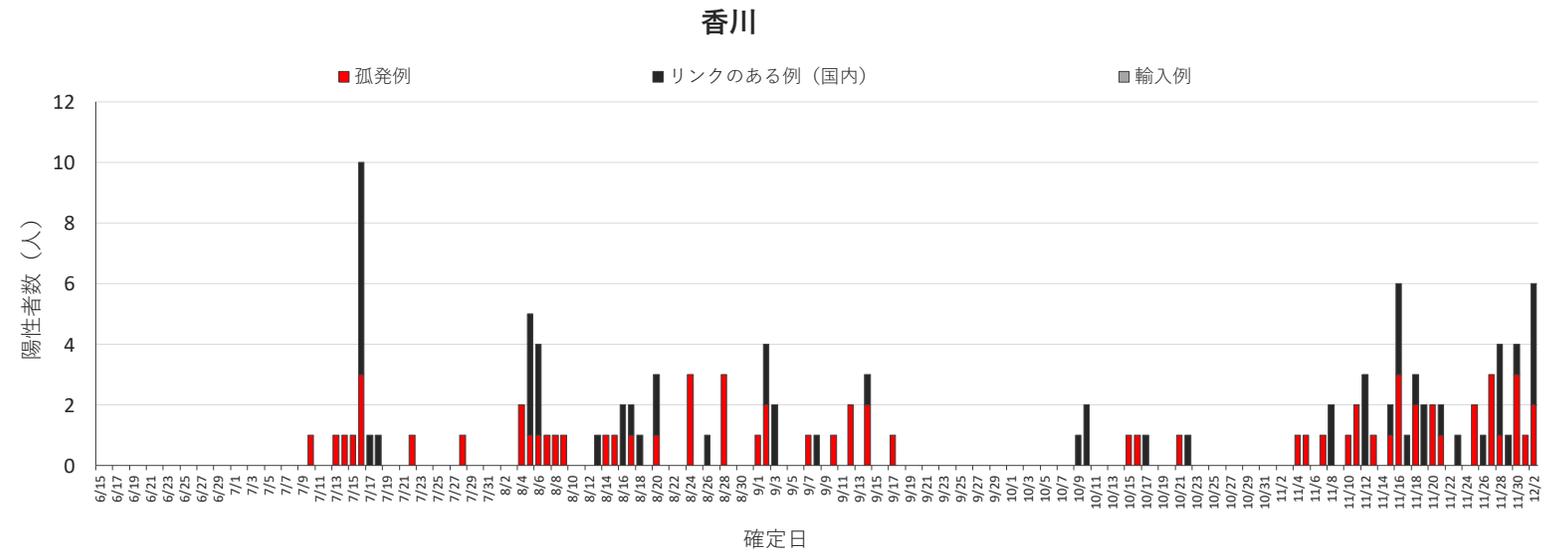
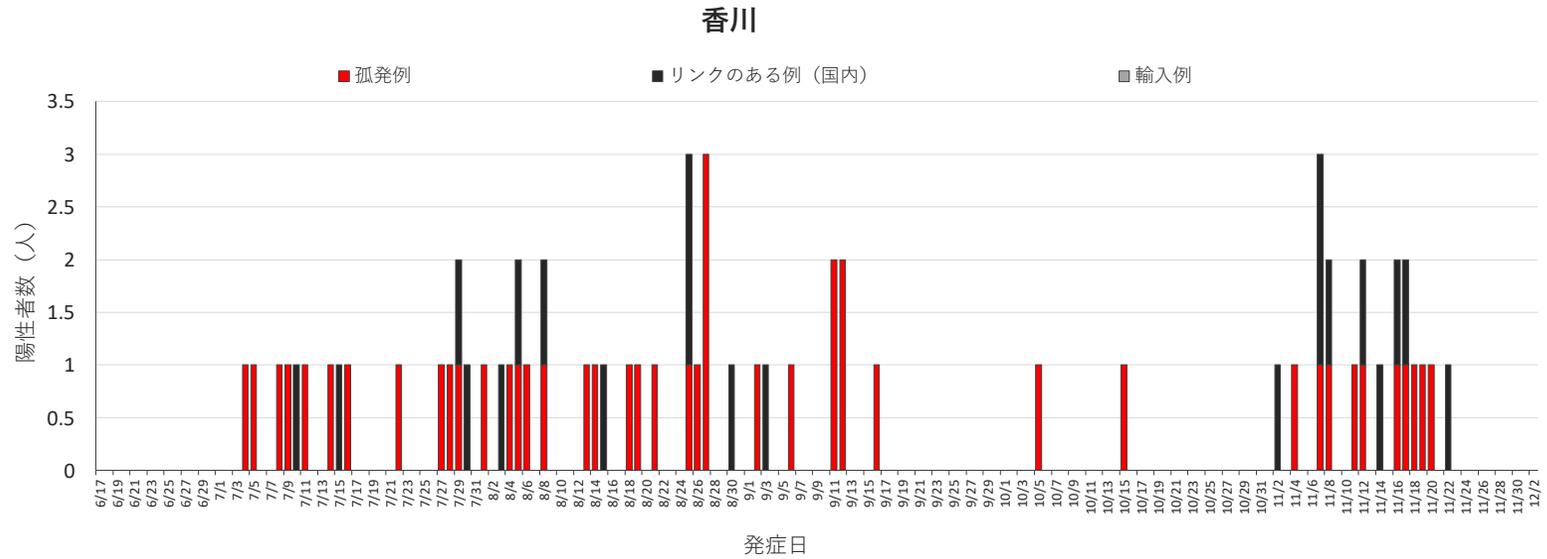


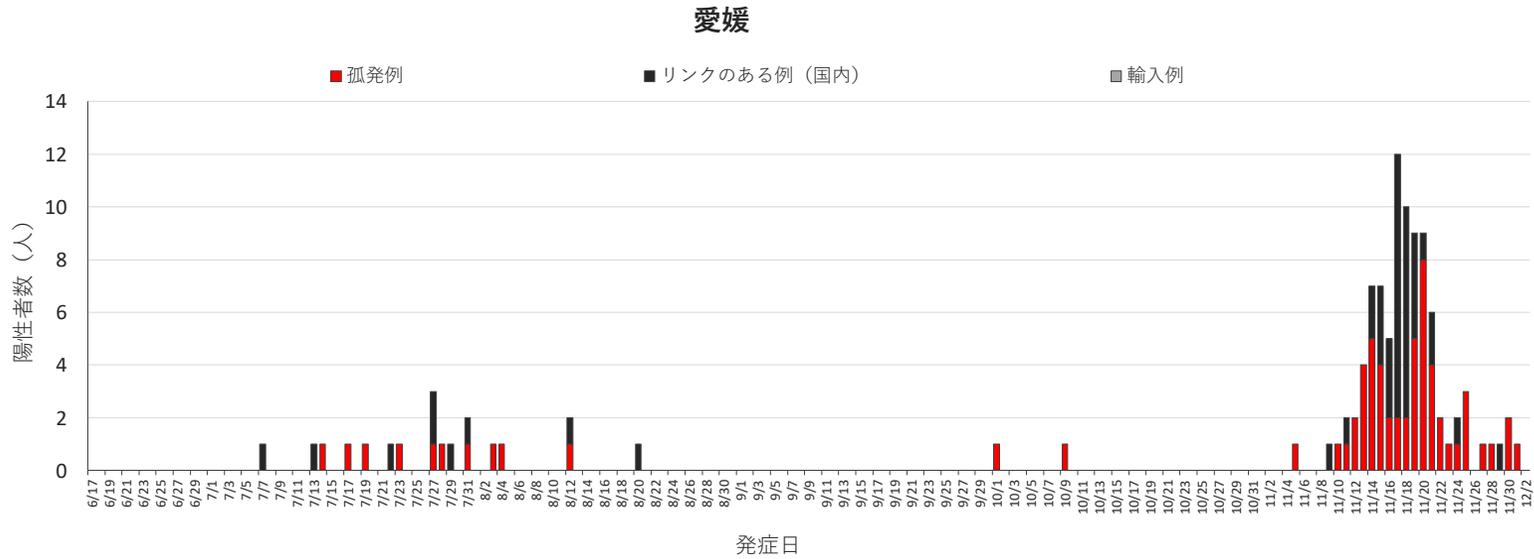


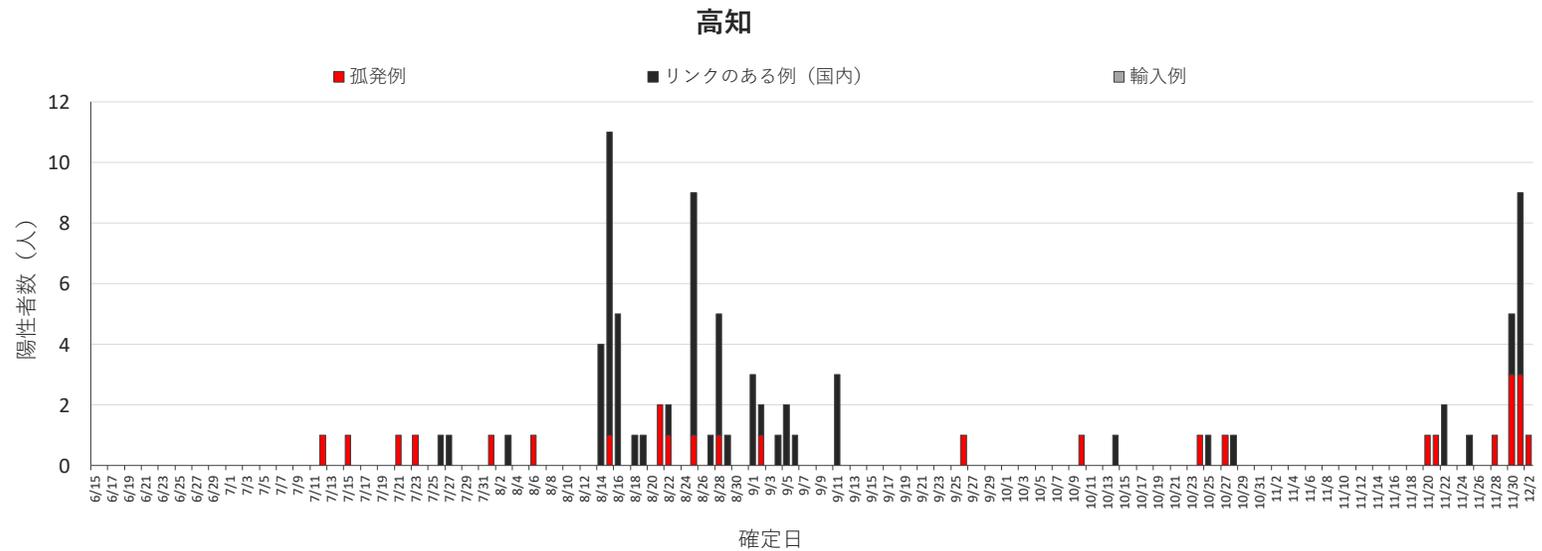
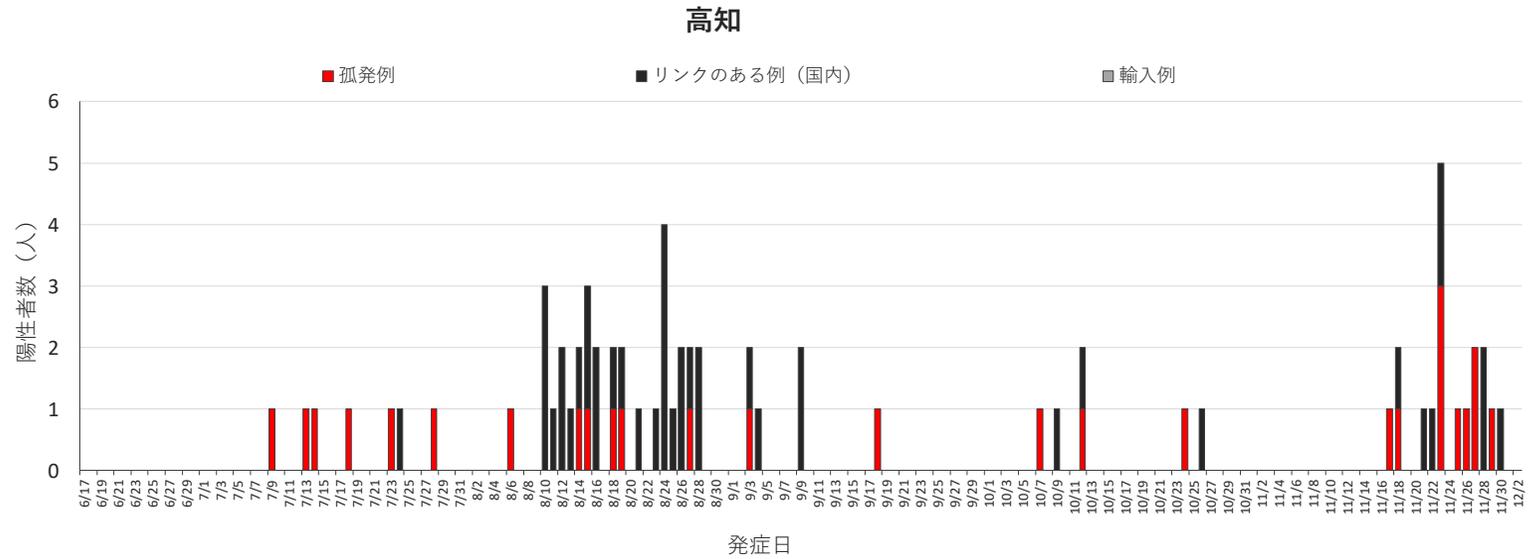


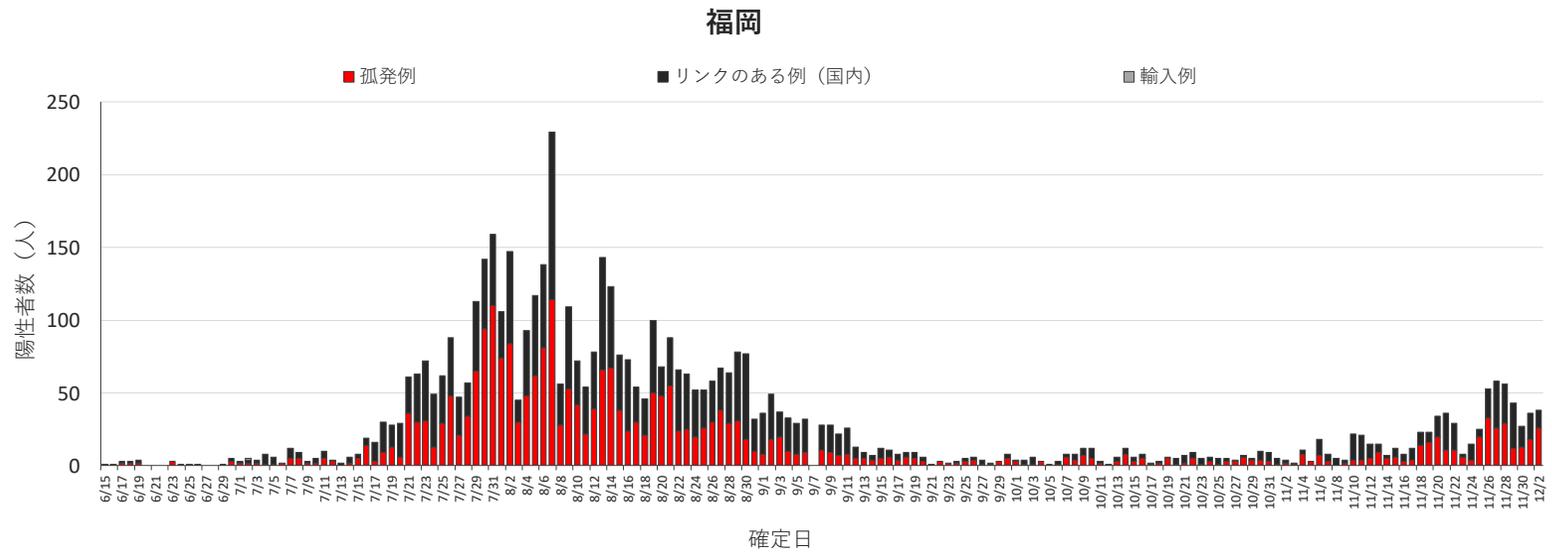
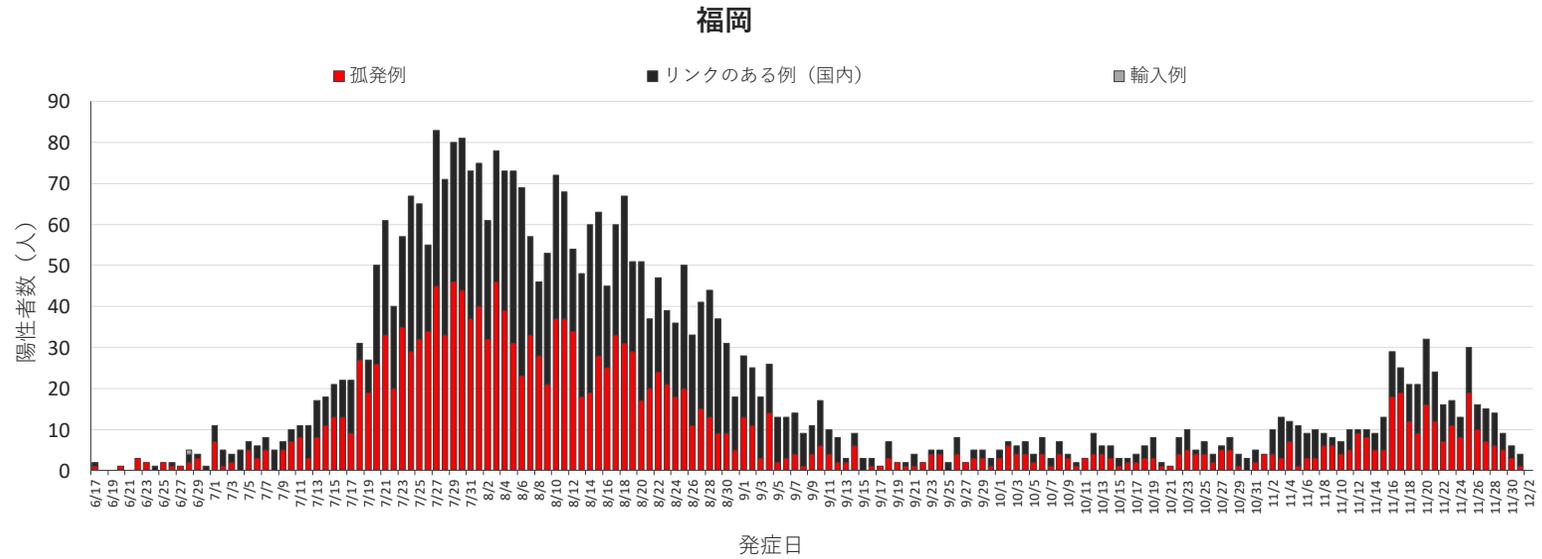


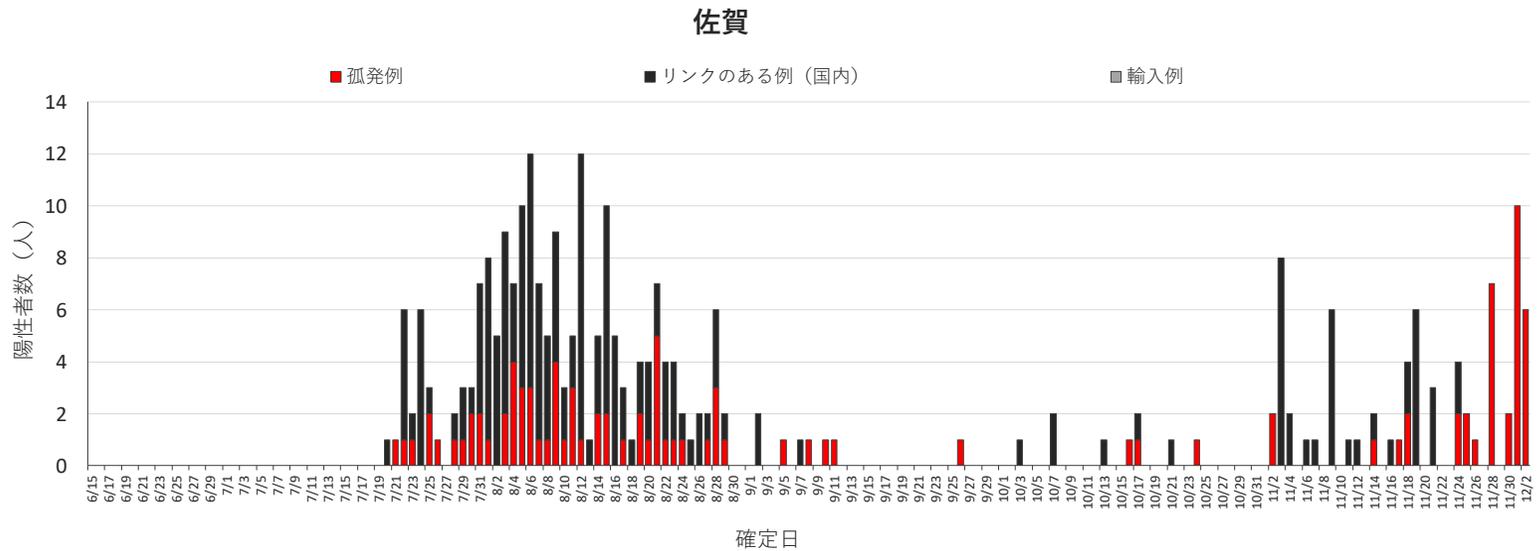
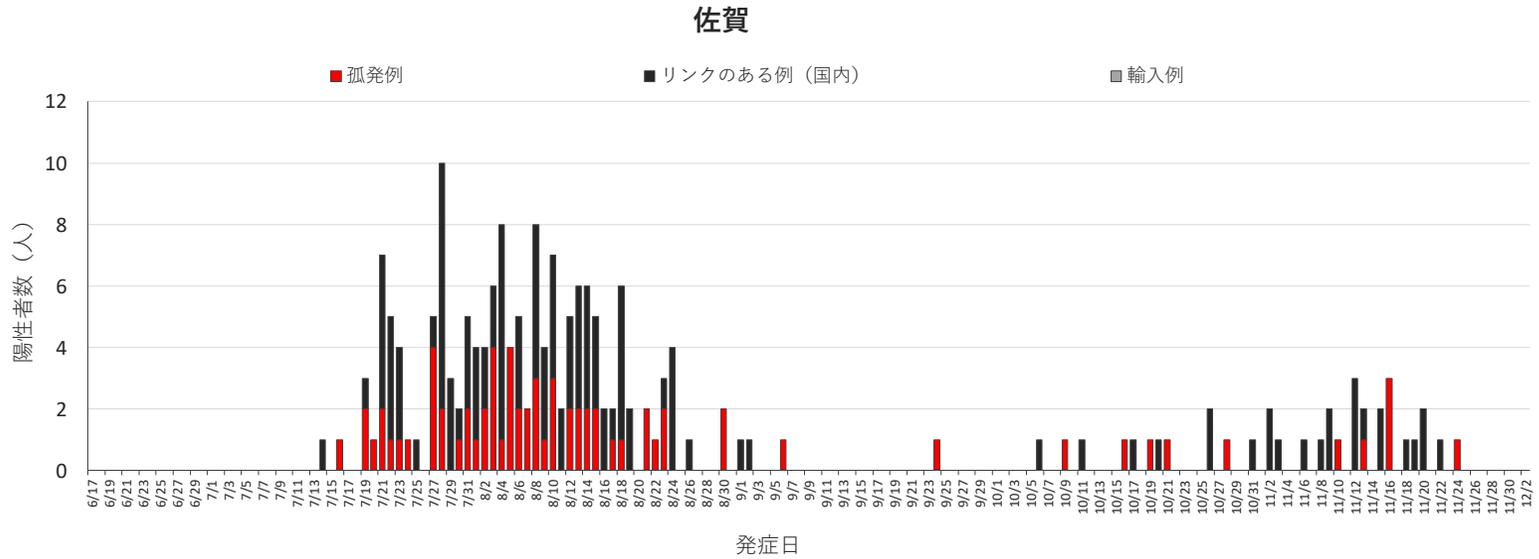


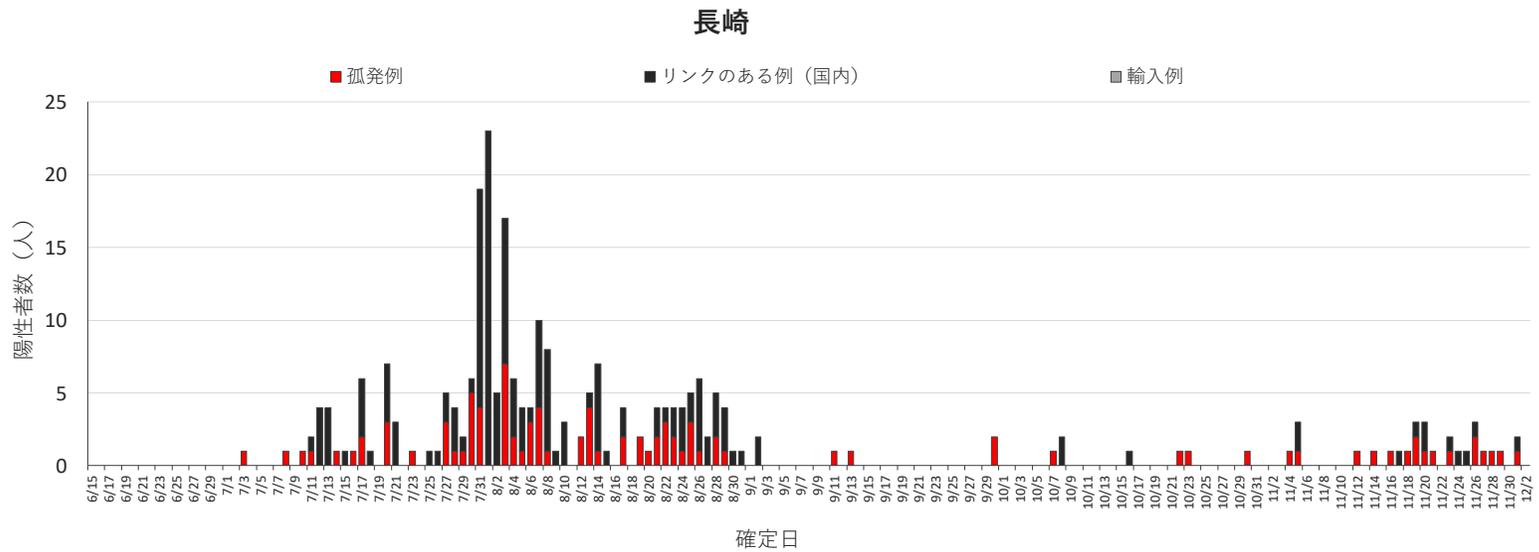
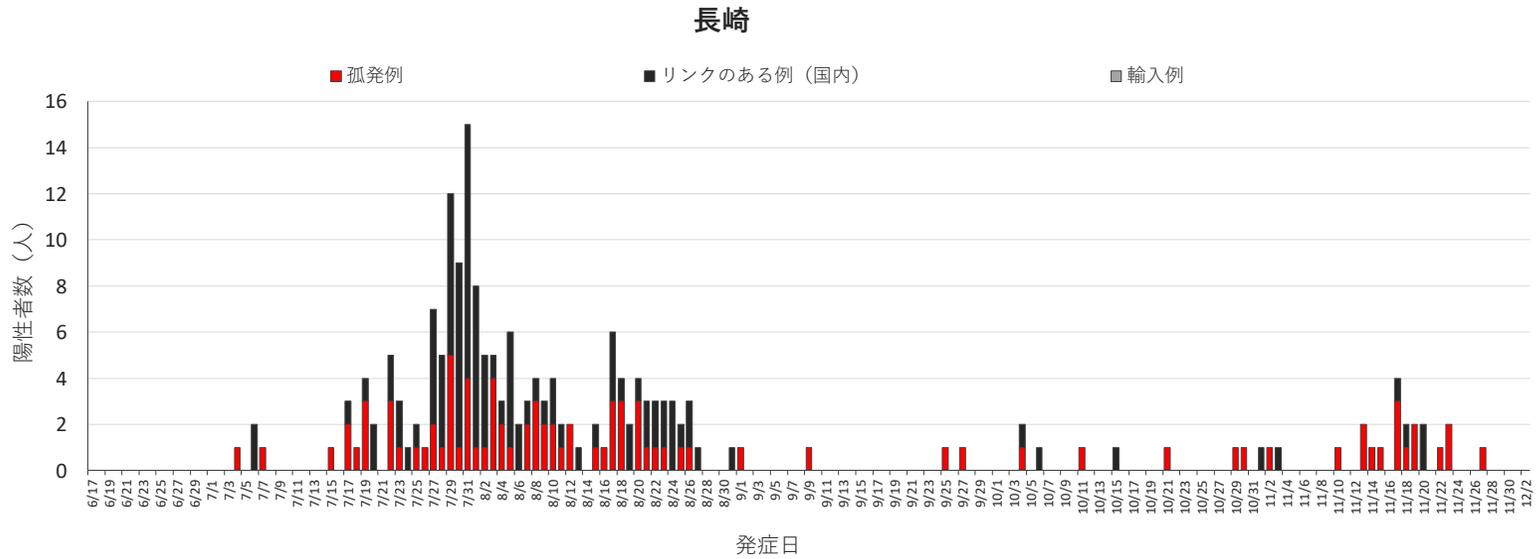


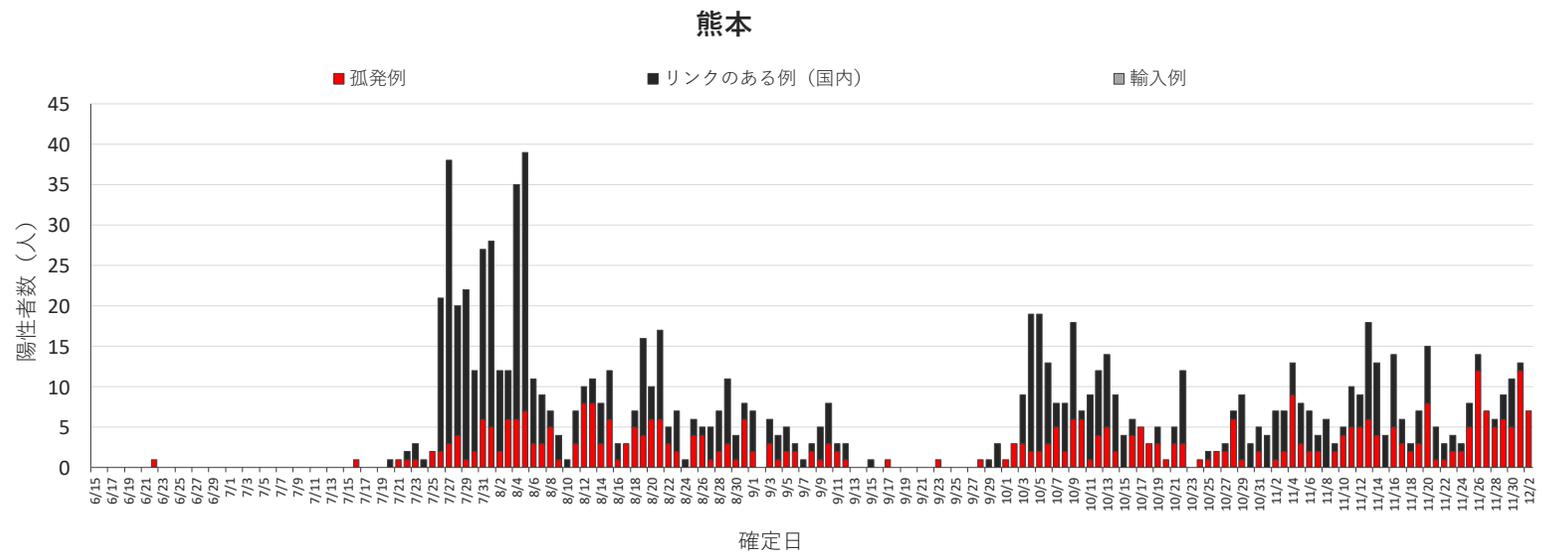
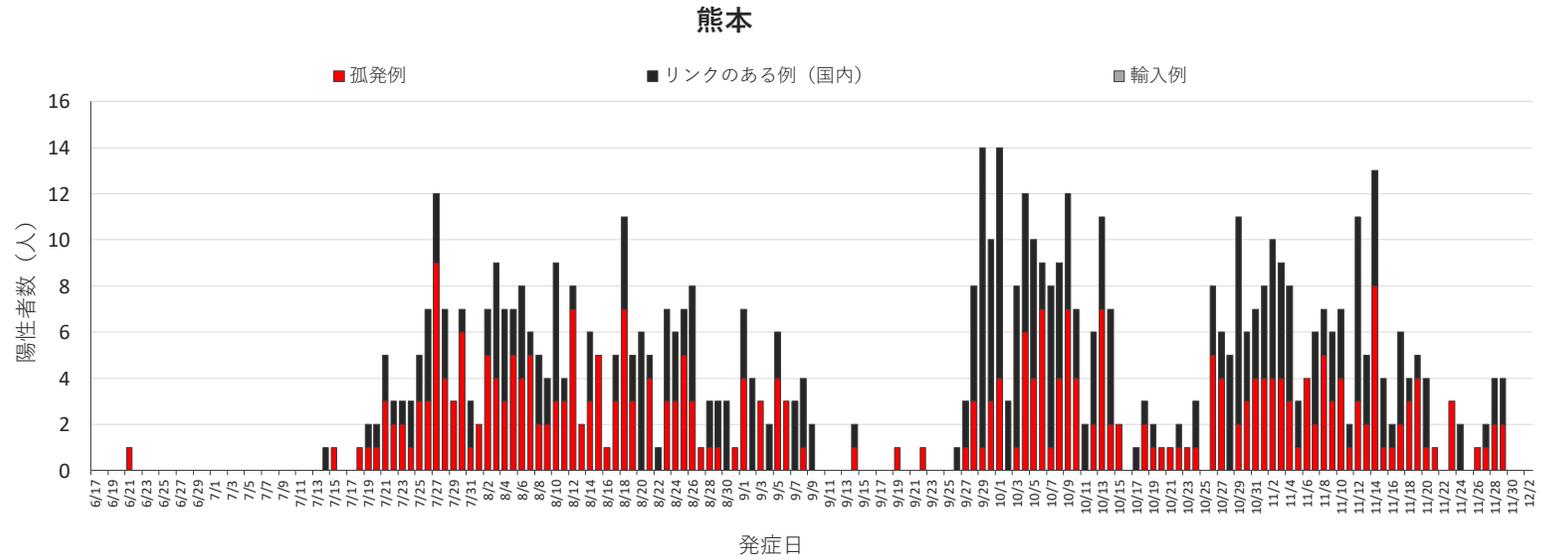


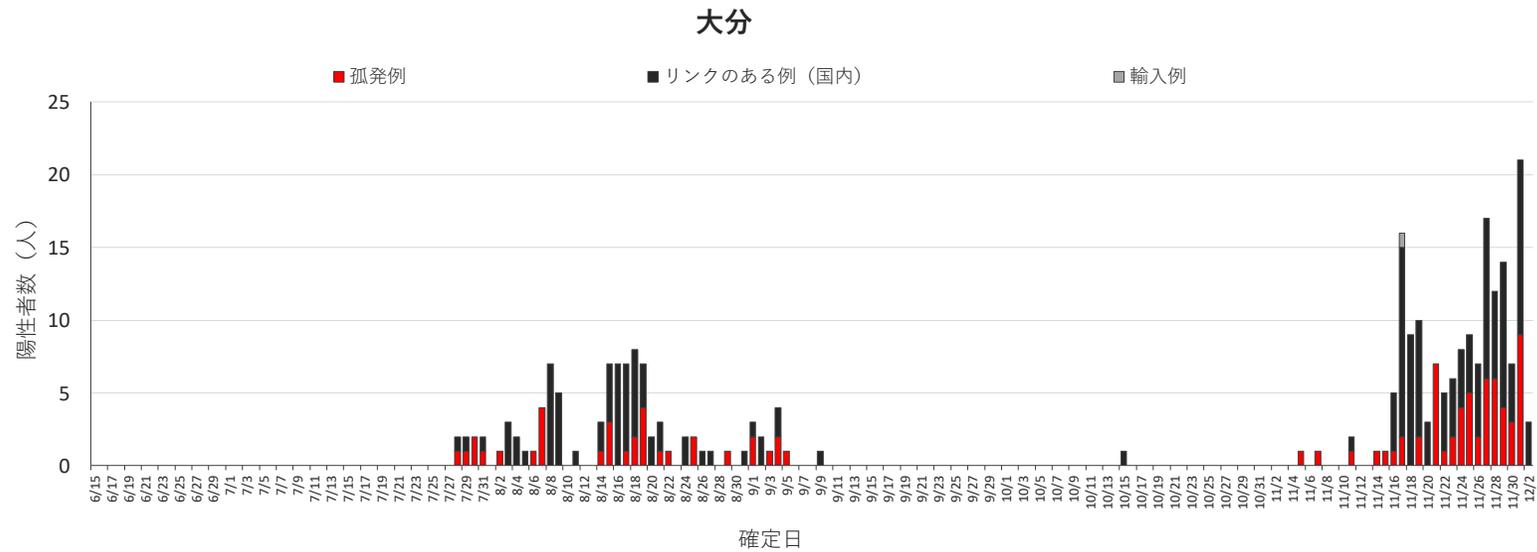
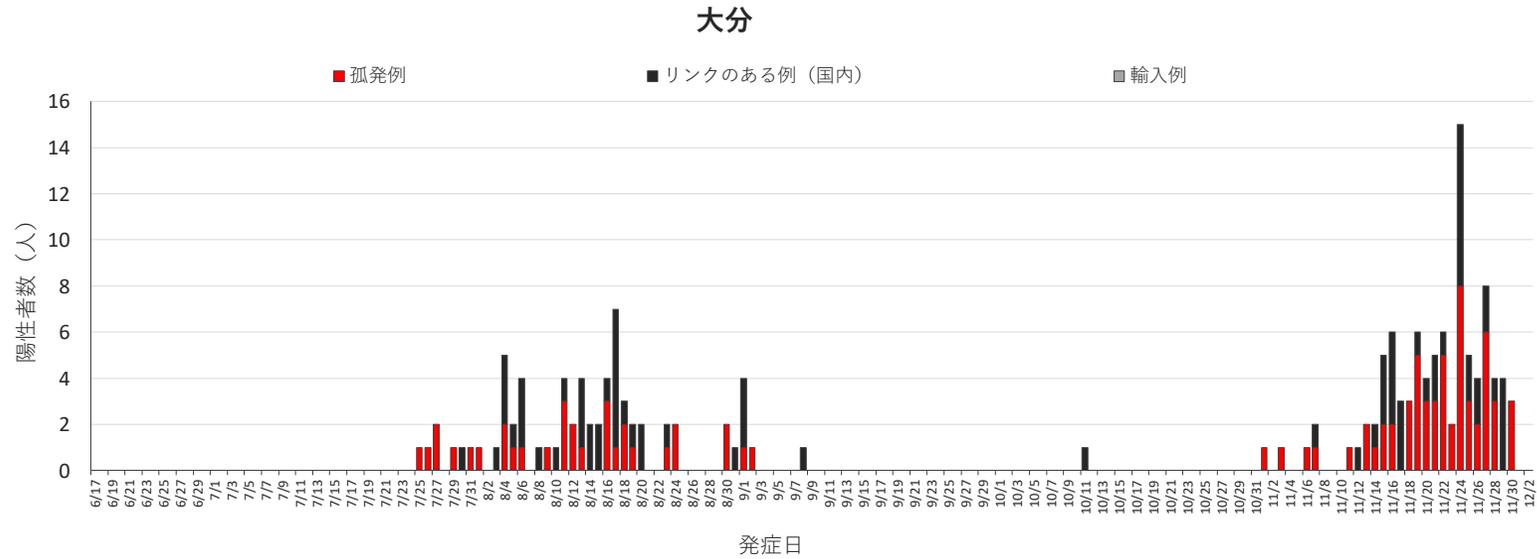


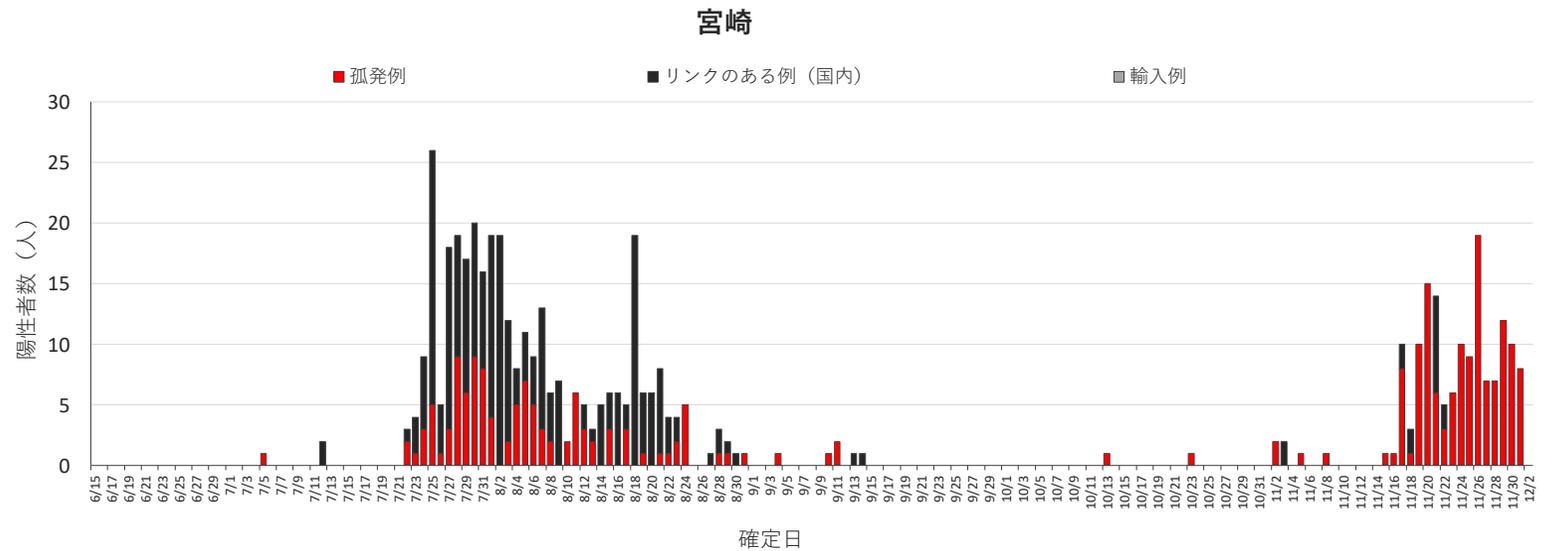
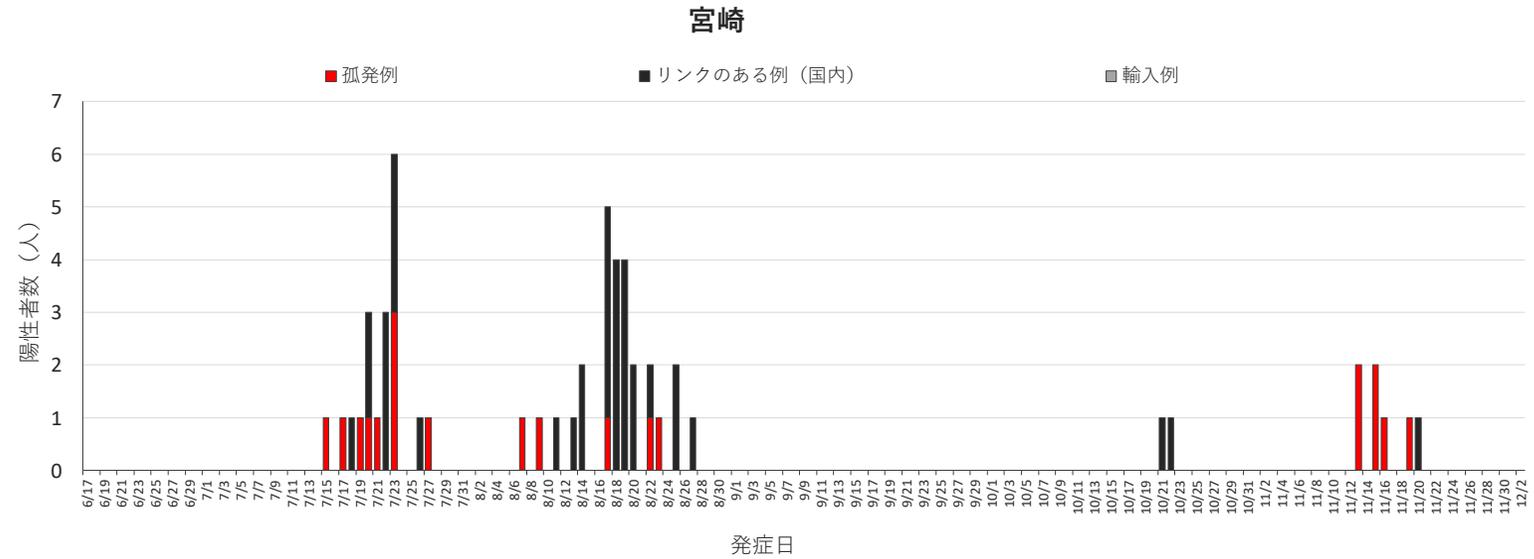




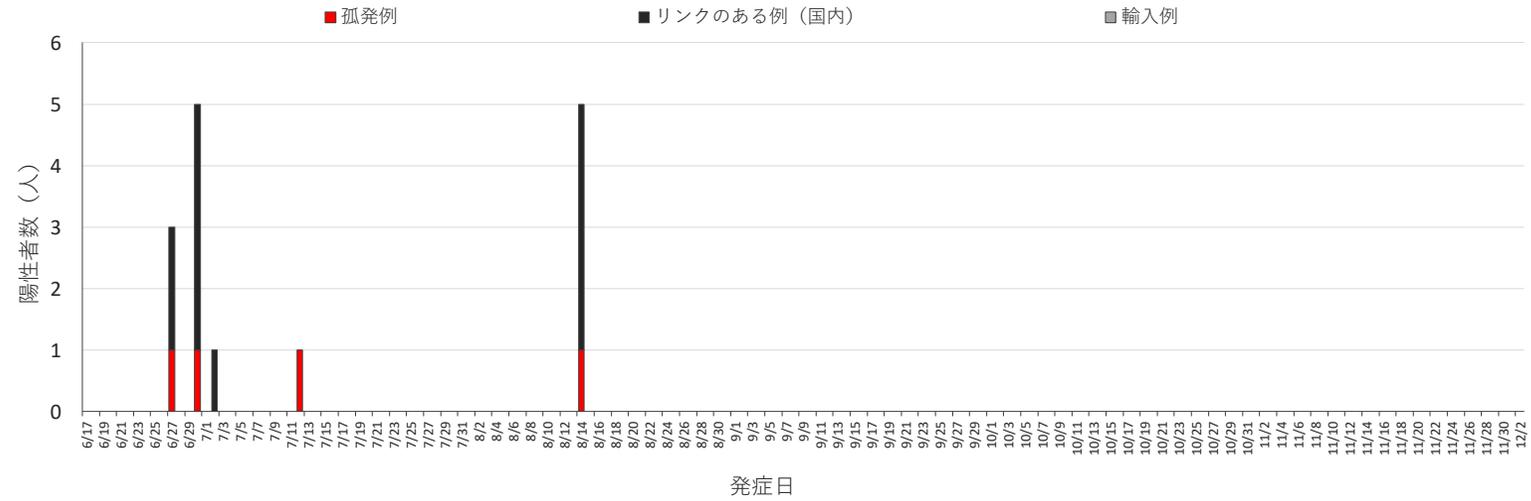




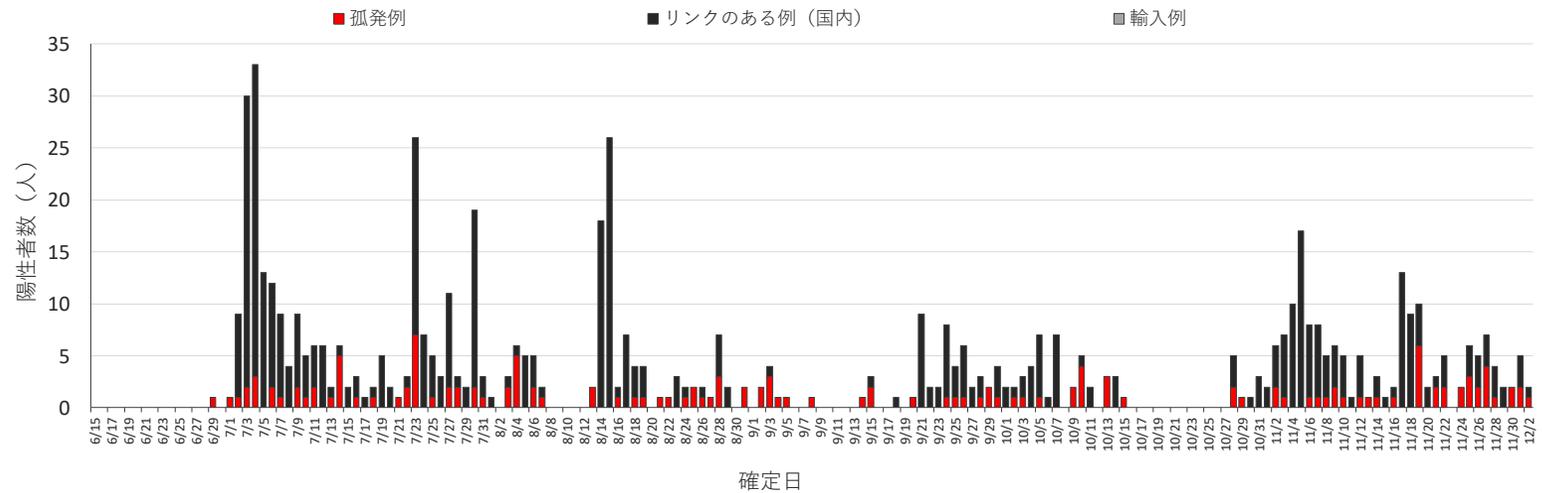


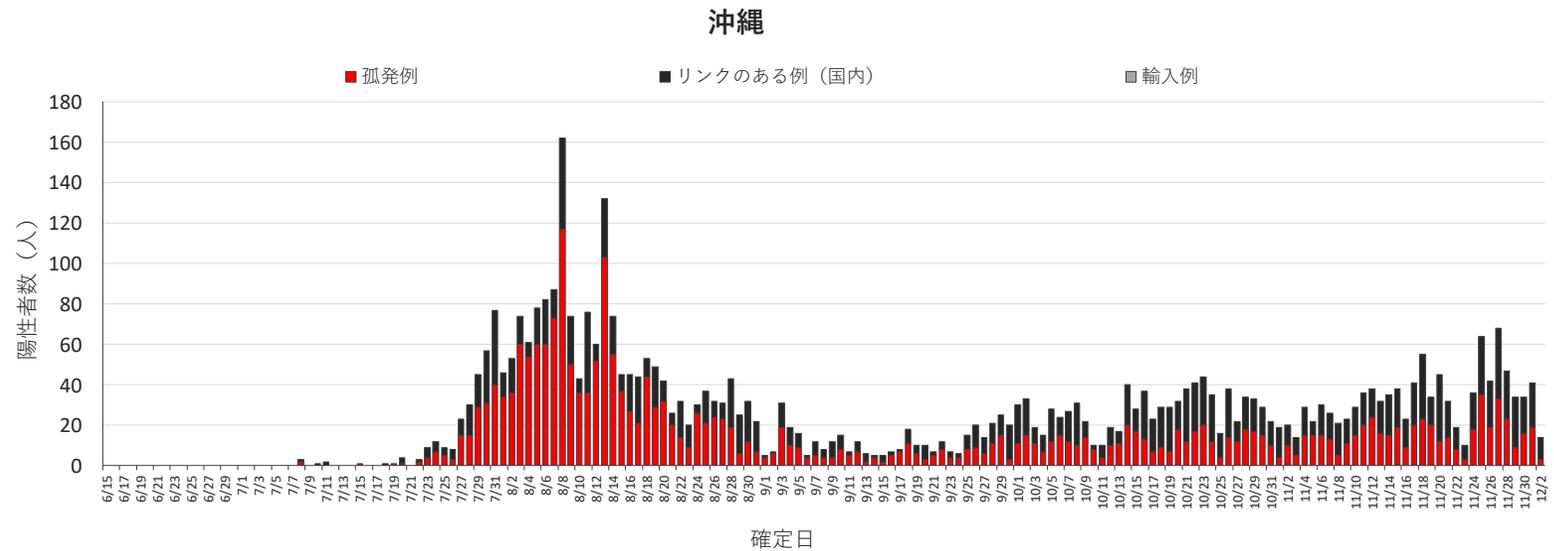
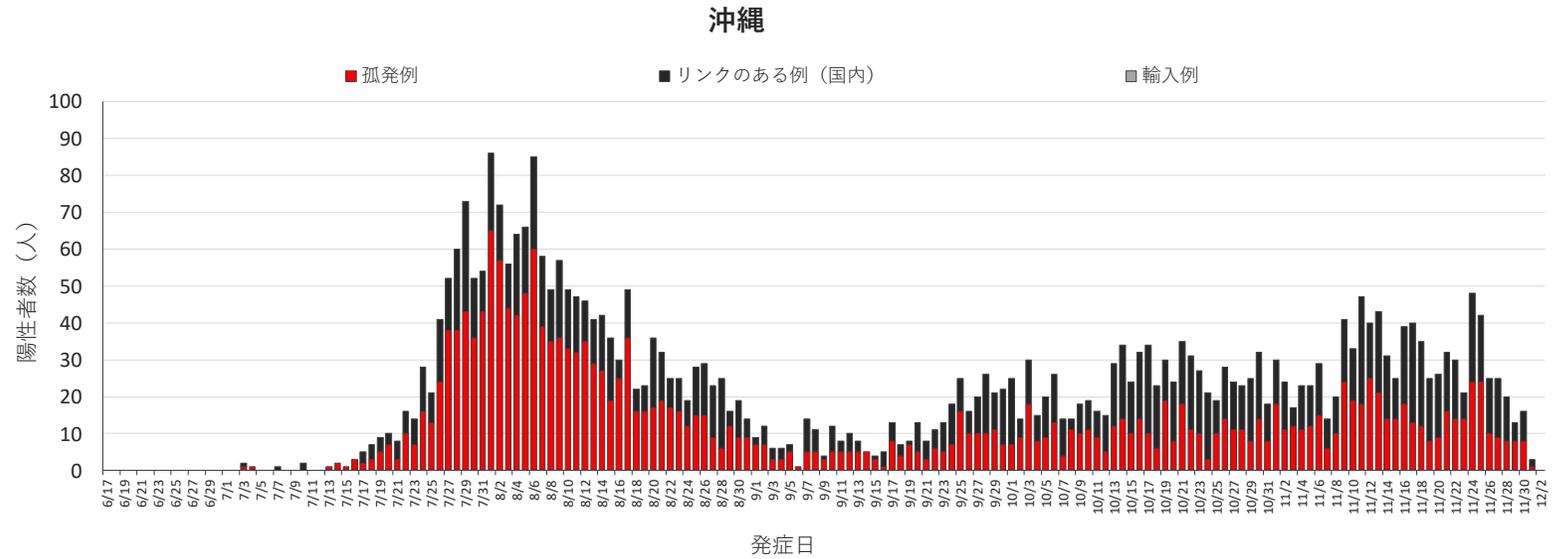


鹿児島



鹿児島



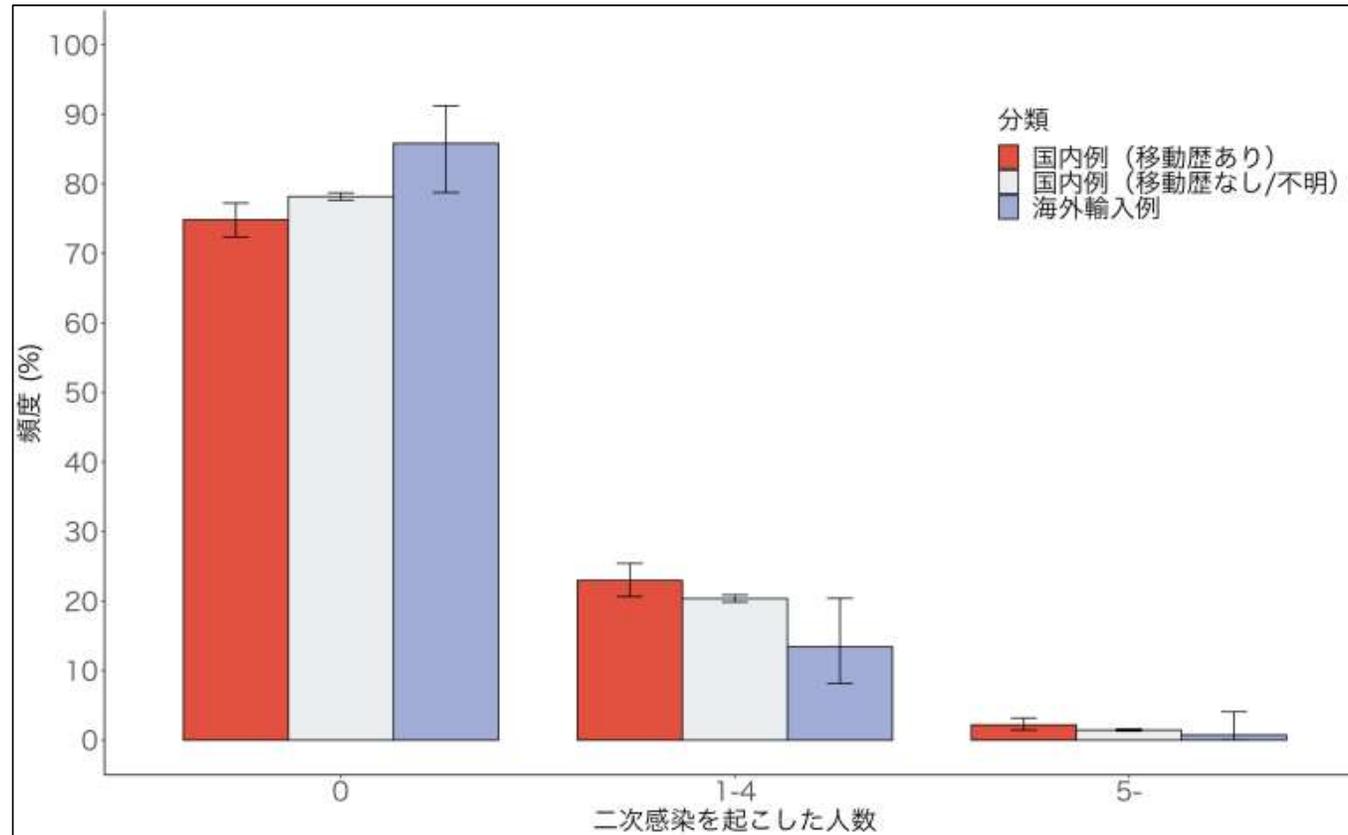


国内移動と感染リスク

解析 1 :国内移動歴のある例での二次感染の頻度

- 移動歴を含む移動歴を一定程度以上公表している自治体のデータのみを使用して解析した。
- 解析期間は1月13～8月31日までで、この期間の全症例67,690例中、25,276例を解析に含めた。
- 二次感染については、リンクのある例のうち発症日の遅いものを二次感染例と判断。発症日が不明のものや無症状の場合は、確定日を用いて判断。

結果1：海外渡航歴、国内移動歴別の二次感染の人数の比較



国内の移動歴のある例では移動歴のない例に比べて二次感染の頻度は高かったが、海外輸入例では逆に二次感染の頻度は低かった。

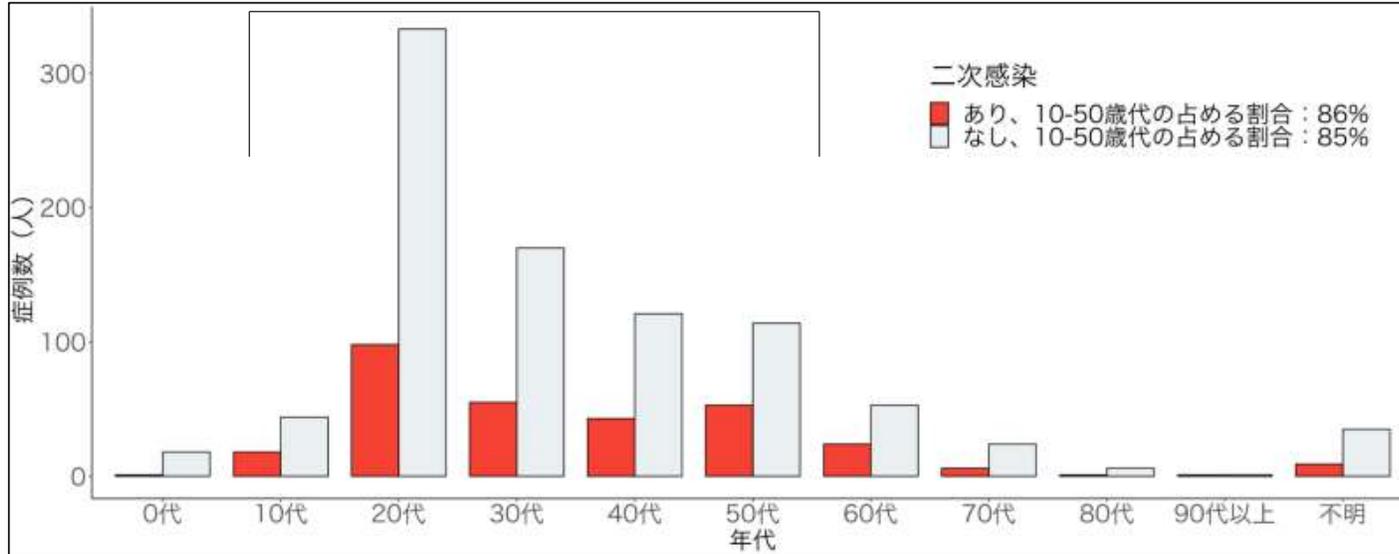
ただし、移動歴不明症例の中には移動歴あり症例も一定数含まれていると思われることに注意が必要である。

エラーバー：95%信頼区間

	二次感染あり	二次感染なし	二次感染頻度	調整オッズ比* (95%信頼区間)
国内例 (移動歴あり)	309	919	25.2%	1.20 (1.04-1.36)
国内例 (移動歴なし・不明)	5217	18697	21.8%	ref.
海外輸入例	19	115	14.2%	0.44 (0.26-0.71)

*報告月、症状の有無で調整

結果 2 : 国内移動症例における年代別の二次感染人数の比較



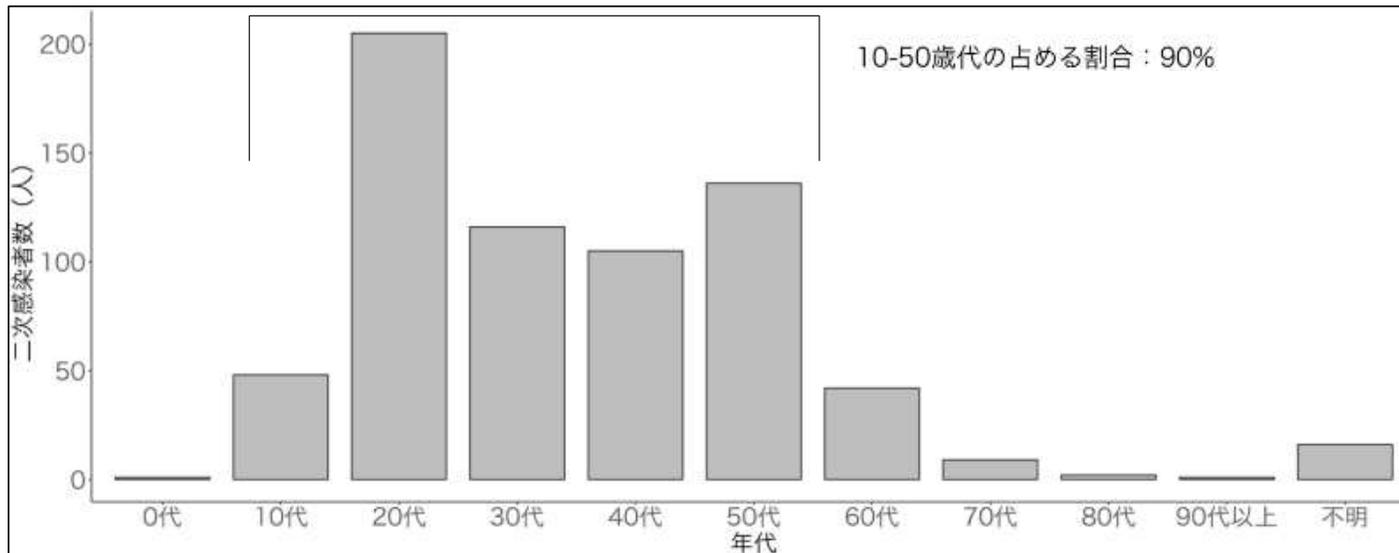
縦軸：県を越えた移動歴が確認されている感染者の数。

そのうち赤が二次感染を起こした人の数。

横軸：移動歴ありの例の年齢層

→感染して移動している症例数は圧倒的に若年層に多い。

また移動した後に二次感染を起こした人も若年層に多い。



縦軸：各年齢層ごとの移動歴のある感染者から生まれた二次感染の総数

横軸：移動歴ありで二次感染を起こした例の年齢層

→移動に伴って他の地域に感染を拡げているのも主に若年層である。

結果3：国内移動症例における家族内感染とそれ以外の二次感染数

	二次感染なし		二次感染あり			
	家族内感染以外	家族内感染以外に占める割合	家族内感染	家族内感染に占める割合	家族内感染以外	家族内感染以外に占める割合
0代	18	0.0%	0	0.0%	1	2.1%
10代	44	6.5%	17	6.5%	1	2.1%
20代	333	33.2%	87	33.2%	11	23.4%
30代	170	17.2%	45	17.2%	10	21.3%
40代	121	13.7%	36	13.7%	7	14.9%
50代	114	18.7%	49	18.7%	4	8.5%
60代	53	6.9%	18	6.9%	6	12.8%
70代	24	2.3%	6	2.3%	0	0.0%
80代	6	0.4%	1	0.4%	0	0.0%
90代	1	0.0%	0	0.0%	1	2.1%
不明	35	1.1%	3	1.1%	6	12.8%

→家族内感染だったと判明している二次感染を除外すると、二次感染を起こした人の89%は若年層（10歳代から50歳代）。

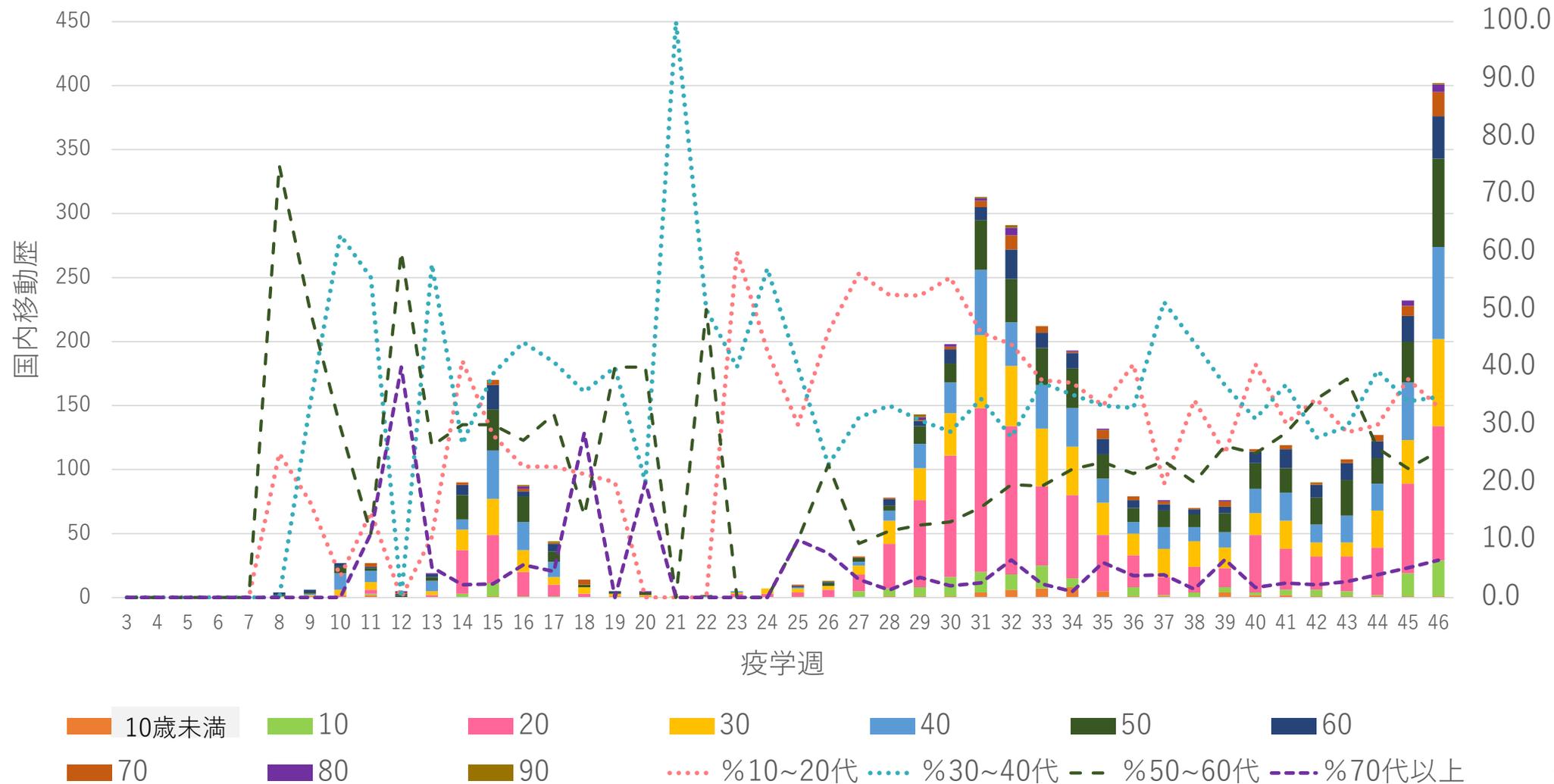
家族内感染でも二次感染を起こした人の多くが若年層。

ただし家族内感染かどうかを発表している自治体は限られているため実際には家族内感染はさらに多いと考えられることに注意が必要。

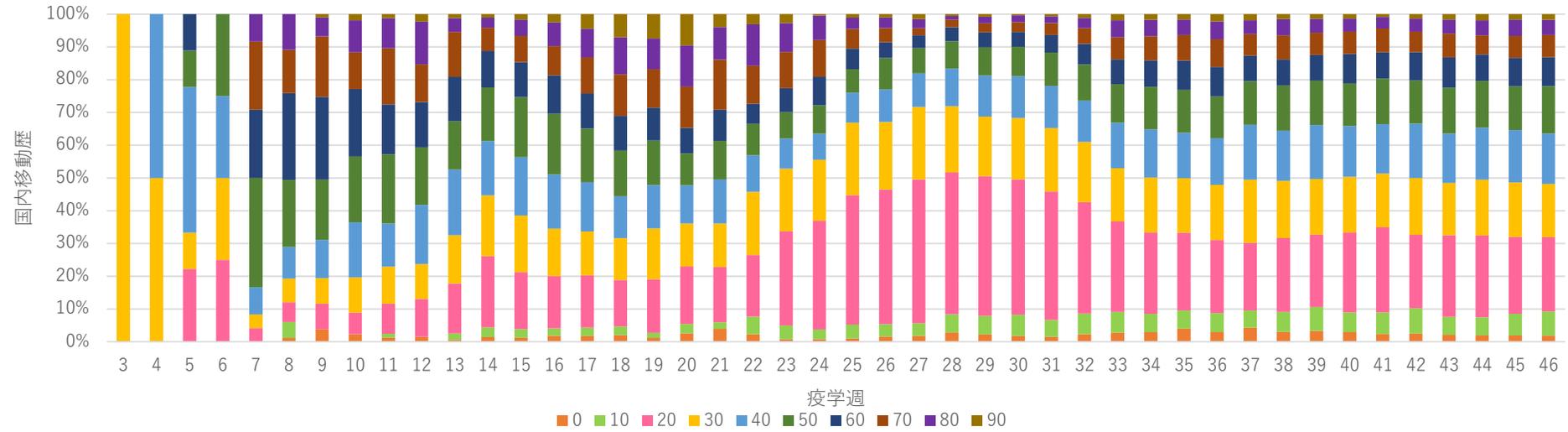
解析2

- 2020年1月13日（第3週）から11月15日（第46週）の全症例のうち自治体が国内移動歴ありとしている症例の年齢分布を解析。
- 首都圏内など近隣の都道府県間の移動歴ありの例を含む。

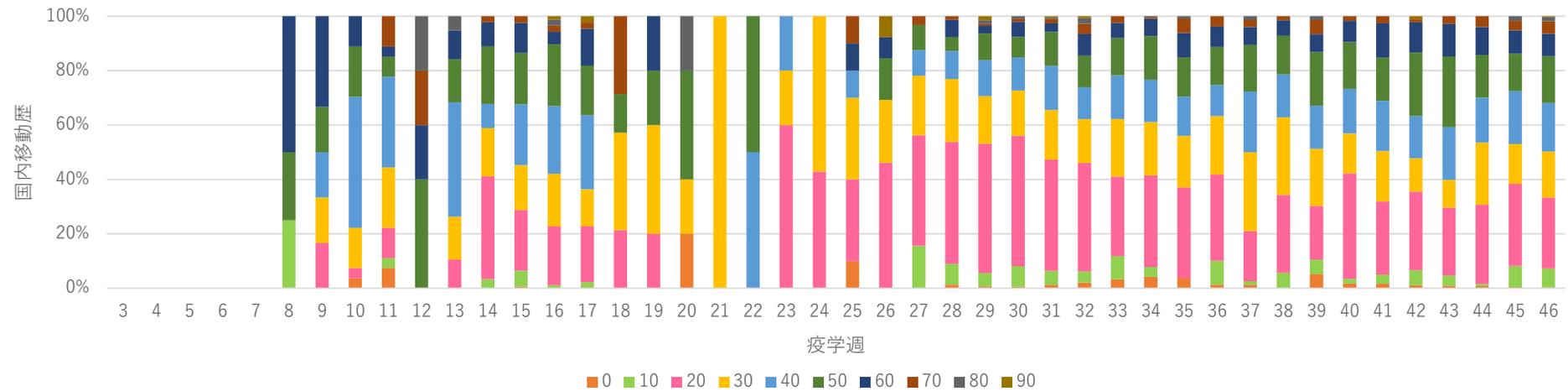
年齢階層別国内移動歴のある陽性者数（棒グラフ）と
各年齢層（10-20, 30-40, 50-60, 70代以上）の割合(%)（折れ線グラフ）



全陽性者数の年齢階層別割合（％）



年齢階層別国内移動歴のあるSARS CoV-2陽性者数（2）



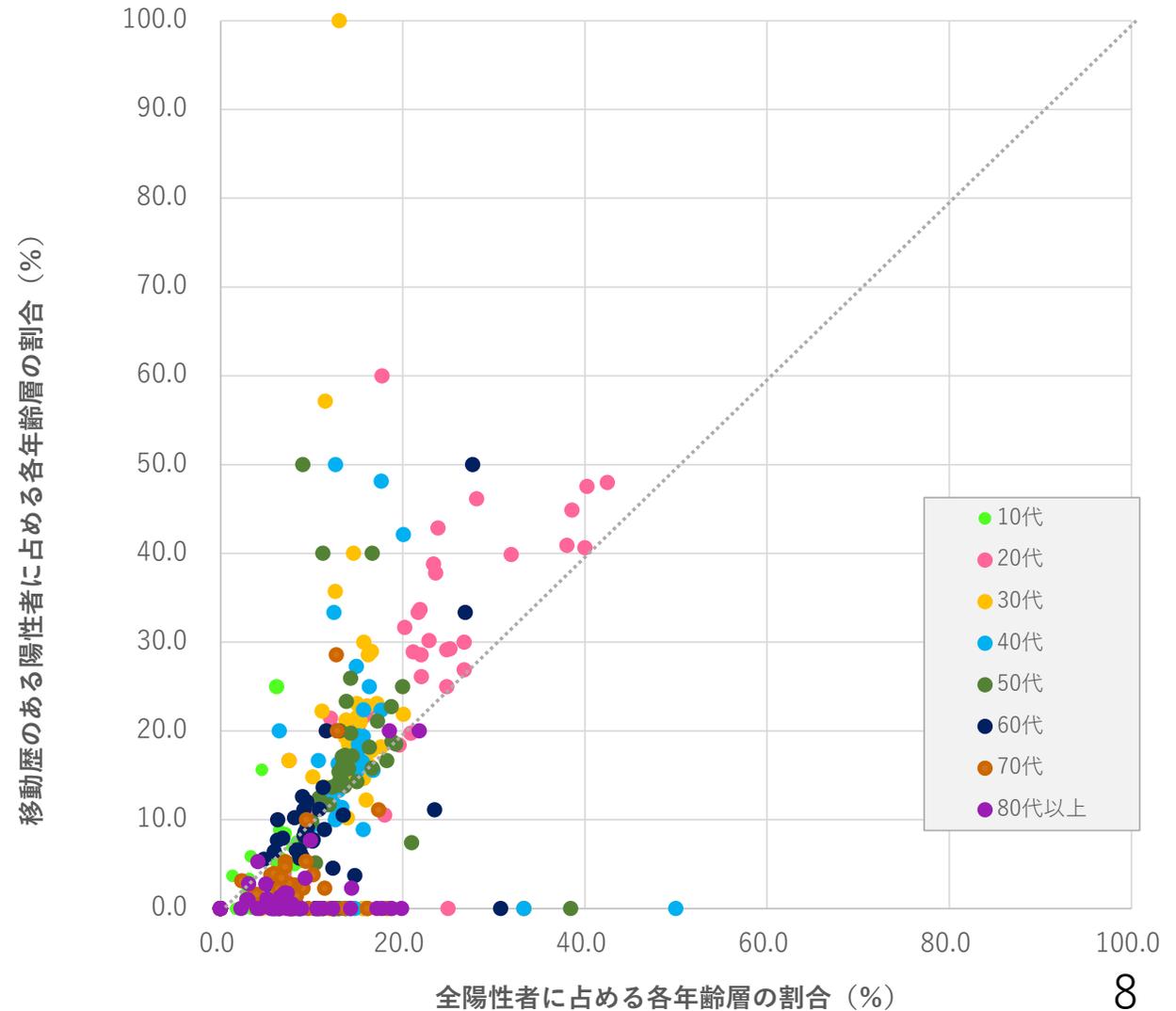
移動歴がある症例に占める各年齢層の割合と全症例に占める割合を疫学週ごとにプロットした散布図

20代は移動歴に占める割合、全症例に占める割合が高く、移動歴のある例の割合の方が高い傾向がある。

10代、30～60代は移動歴に占める割合と症例に占める割合がほぼ同じであるが、一部に移動歴のある例の割合が高い週がある。

70代、80代以上は移動歴が少なく、特に80代以上では移動歴のある例は少ない。

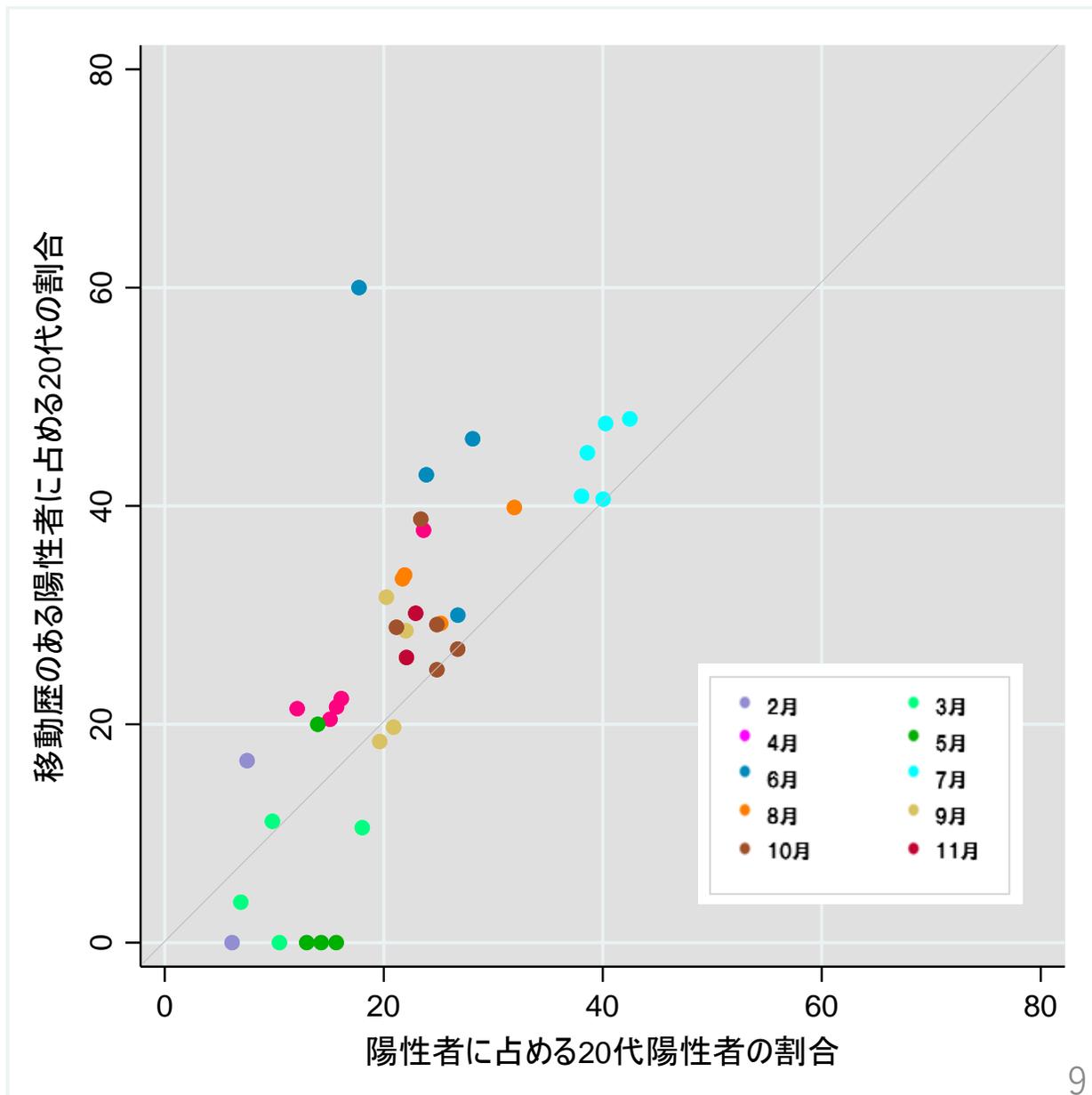
移動歴がある症例に占める各年齢層の割合と全症例に占める割合 (%)



時期別・陽性例の割合 – 20代

移動歴がある症例に占める20代症例の割合と全症例に占める割合を疫学週ごとにプロットした散布図。

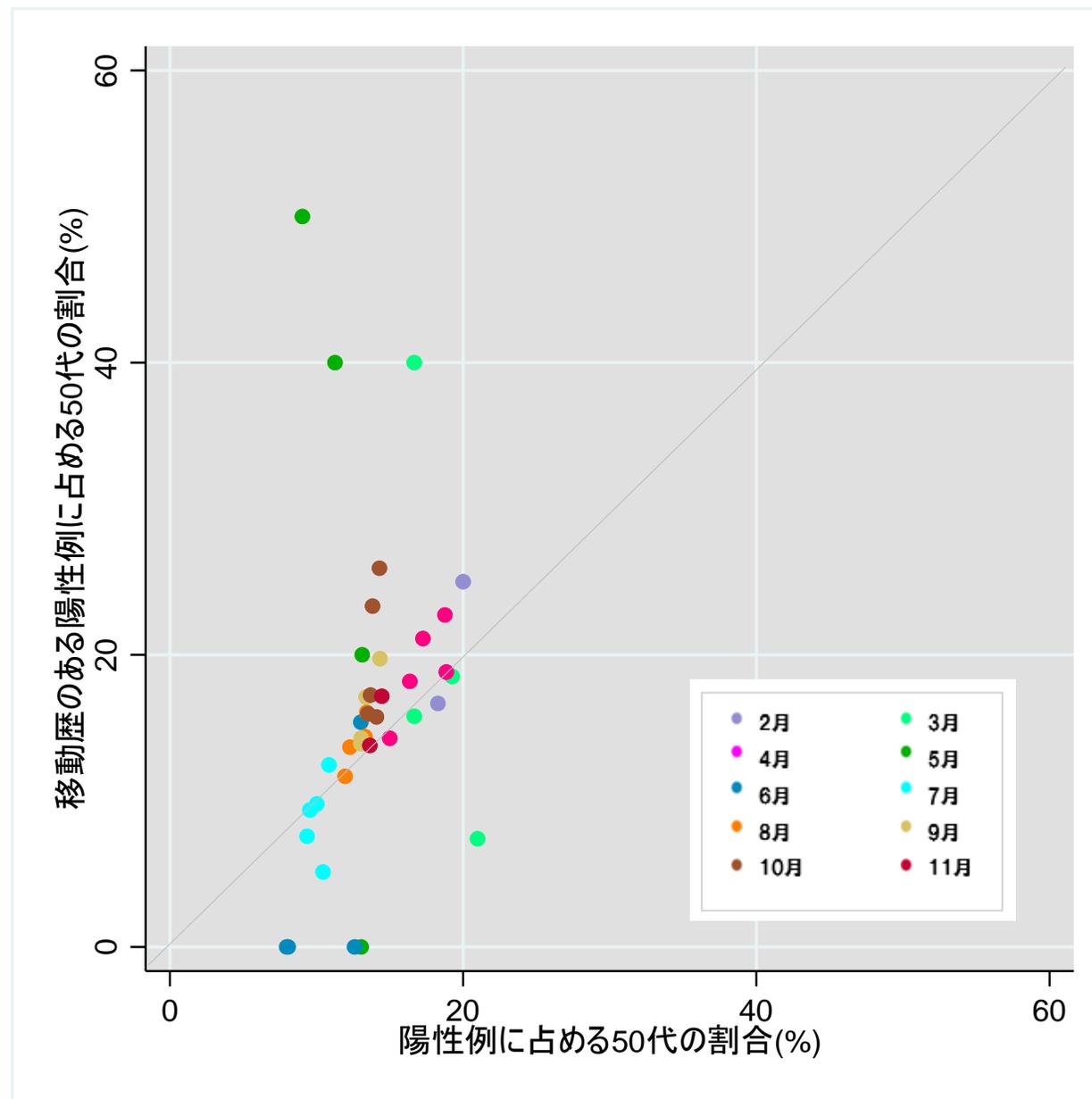
- 特に6月から7月にかけて20代は移動歴のある陽性例に占める割合が非常に高かった。
- 10月から11月にかけても3割はこの年代が占めており、陽性者に占める割合も高い。



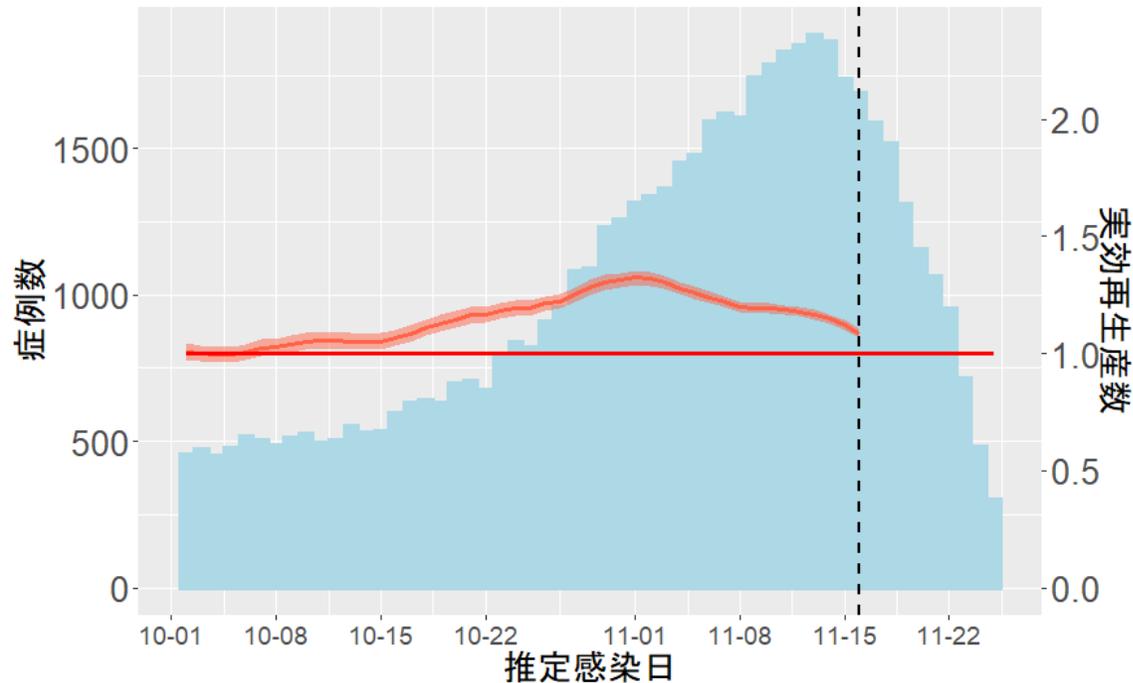
時期別・陽性例の割合 – 50代

50代が移動歴がある症例に占める割合と全症例に占める割合を疫学週ごとにプロットした散布図。

- 3月、5月に移動歴に占める割合が40%以上を占めた週が3週ある。
- 10月、11月において陽性者に占める割合は20%未満であるが、6～8月に比べ、移動歴がある陽性者に占める割合は上昇している。



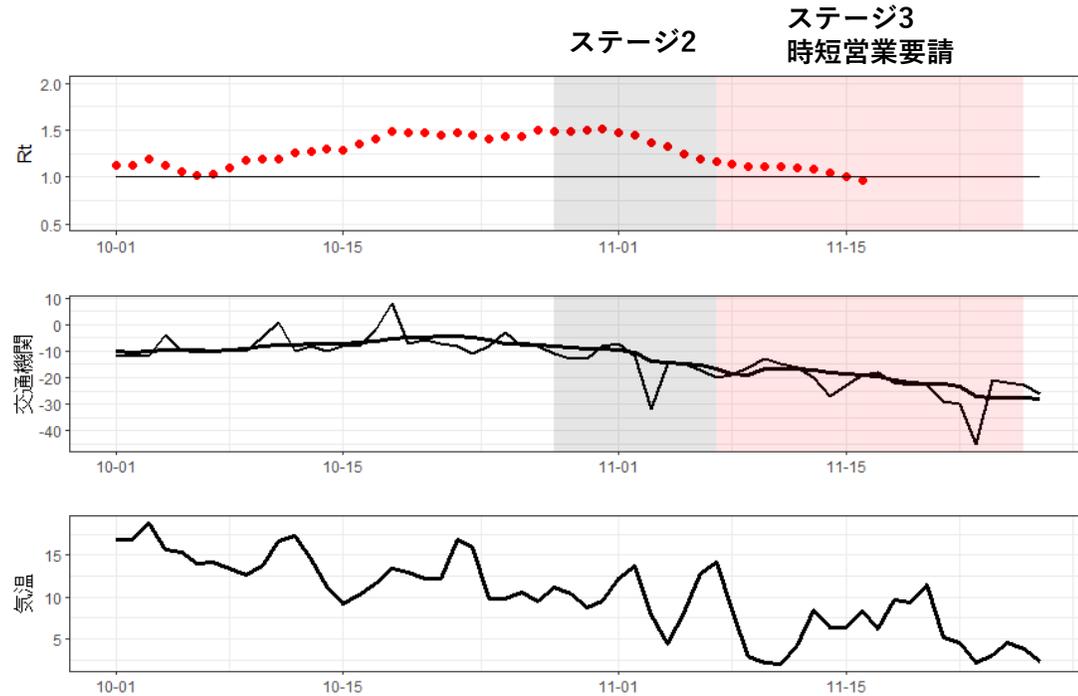
全国の実効再生産数



全国	1.11 (1.09-1.13)	流行の拡大
北海道	1.02 (0.97-1.08)	流行の拡大
東北	1.03 (0.89-1.18)	流行の持続
首都圏	1.08 (1.06-1.11)	広域での流行の拡大
関西圏	1.13 (1.09-1.17)	広域での流行の拡大
中京圏	1.25 (1.18-1.32)	流行の拡大
九州北部	1.74 (1.53-1.98)	流行の持続
沖縄	0.87 (0.76-0.99)	流行の持続

自治体公表データに基づく。実効再生産数は推定感染日（発症日マイナス5日、発症日不明例については推定発症日マイナス5日）ごとにCori et al. AJE 2013の方法でwindow time=7で推定した。11月16日時点の値。

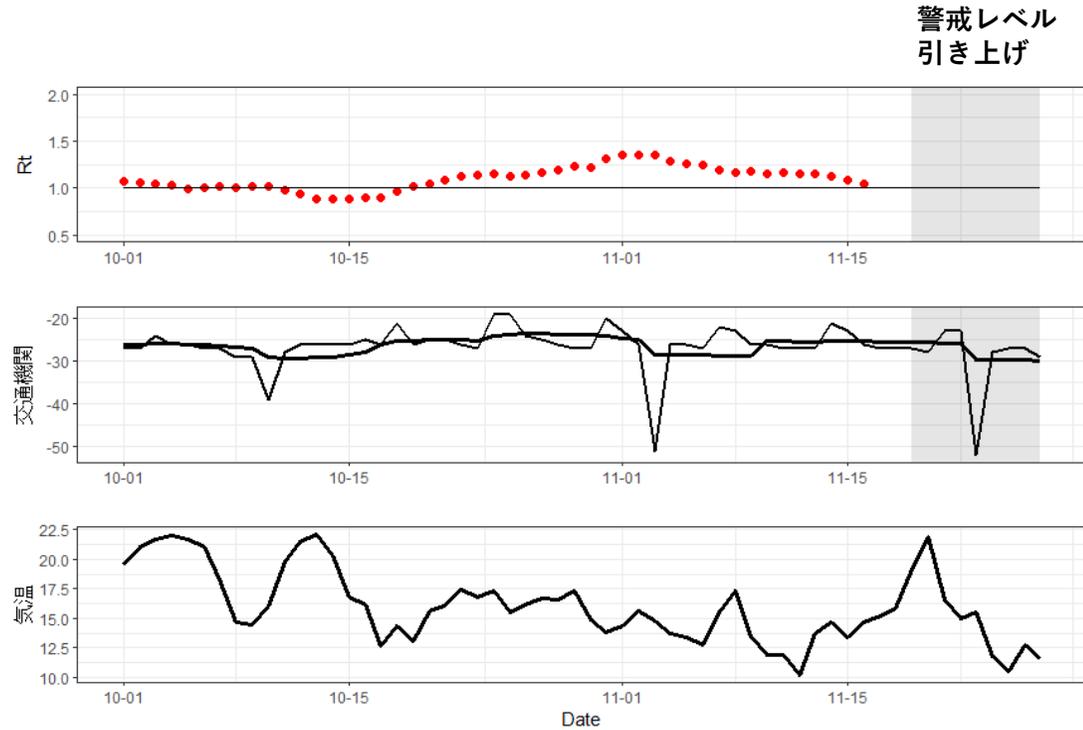
北海道の実効再生産数、人流、気温



人流が1%減少すると2次感染
(実効再生産数) は0.989倍
(0.984, 0.994) になる*。

*実効再生産数は推定感染日（発症日マイナス5日、発症日不明例については推定発症日マイナス5日）ごとにCori et al. AJE 2013の方法でwindow time=7で推定した。都道府県レベルの交通機関利用データ（正確には地下鉄駅など公共交通機関に関連する場への訪問または滞在、太い実線は7日間移動平均）は<https://www.google.com/covid19/mobility/>、気温データは気象庁が公開する県庁所在地の観測所における1日平均気温を用いた。10月1日から11月16日までのデータを用いて、推定感染日当日の交通機関利用が実効再生産数に及ぼす影響について時系列回帰分析を行った。モデルには気温、時短営業要請期間をあらわすダミー変数、およびアウトカムの自己相関を補正するための自己相関項を組み込んだ。

東京都の実効再生産数、人流、気温



人流が1%減少すると2次感染
(実効再生産数) は0.994倍
(0.973, 0.999) になる*。

*実効再生産数は推定感染日（発症日マイナス5日、発症日不明例については推定発症日マイナス5日）ごとにCori et al. AJE 2013の方法でwindow time=7で推定した。都道府県レベルの交通機関利用データ（正確には地下鉄駅など公共交通機関に関連する場への訪問または滞在、太い実線は7日間移動平均）は<https://www.google.com/covid19/mobility/>、気温データは気象庁が公開する県庁所在地の観測所における1日平均気温を用いた。10月1日から11月16日までのデータを用いて、推定感染日当日の交通機関利用が実効再生産数に及ぼす影響について時系列回帰分析を行った。モデルには気温およびアウトカムの自己相関を補正するための自己相関項を組み込んだ。

直近（47週：11/16～11/22）のインフルエンザ動向

サーベイランス指標（情報源）	レベル	トレンド	コメント
定点当たりのインフルエンザ受診患者報告数 （NESID、約5000定点）	低 （0.01 [患者報告数48例]）	微増	41週17例、42週20例、43週30例、44週32例、45週24例、46週23例、 47週48例
全国の医療機関を1週間に受診した推計患者数 （NESID、推計）	低	微増	47週約0.1万人 （95%信頼区間：0～0.1万人）
基幹定点からのインフルエンザ入院患者報告数 （NESID、約500定点）	低	減少	41週1例、42週4例、43週1例、44週4例、45週4例、46週9例、 47週2例
病原体定点からのインフルエンザウイルス分離・検出報告数（NESID、約500の病原体定点）	低	微増	12/2現在、36週以降、 2例 （A(H1)pdm09） （データは毎日自動更新）
インフルエンザ様疾患発生報告数（全国の保育所・幼稚園、小学校、中学校、高等学校に於けるインフルエンザ様症状の患者による学校欠席者数）	低 （休校0、学年閉鎖0、学級閉鎖0）	横ばい	36週以降、37週に学年閉鎖1、43週に学級閉鎖1（北海道）、44週に学級閉鎖1（福岡県）、45週は0、46週は0、 47週は0
国立病院機構におけるインフルエンザ全国感染動向（全国141の国立病院機構各病院による隔週インフルエンザ迅速抗原検査件数、陽性数）	低 （11/1～11/15:検査数1645、陽性数 3例 ）	微増	3例 （A2例、B1例）（5月にA2例の報告以来、初の報告） （検査は、診察医師の判断による）
MLインフルエンザ流行前線情報データベース（主に小児科の有志医師による自主的なインフルエンザ患者報告数 [迅速診断検査]）	低 （ 1例 ）	微増	12/1現在、 A1例 （8月にA1例の報告以来、初の報告） （データは毎日自動更新）

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の感染性がある期間について（案）

2020年12月3日

国立感染症研究所感染症疫学センター

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、主に飛沫感染するウイルス感染症であり、そのほかに直接または間接的な接触感染や、密閉密集などがそろった特殊な環境下での空気感染（マイクロ飛沫による感染）があると考えられている¹。

COVID-19の患者は、発症2日前には感染性があると推測されており²、実際に発症3日前の曝露により感染した症例が報告されている³。感染性が続く期間に関しては、濃厚接触者の丁寧な追跡調査から発症6日目以降に接触した濃厚接触者では発症者はいなかったとされている⁴。無症状の感染者からも感染性があることが示唆されているが、まだ証拠が十分そろっていない。

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の排泄期間に関しては、RT-PCRによるウイルスRNAの検出は発症13日前から1か月以上続くことがあり、性差は確認されていないが⁷、高齢⁶、重症患者⁸および免疫不全患者^{9,10}では期間が長引くことが報告されている。しかし、発症後10日以降に呼吸器検体から感染性を有するウイルスが検出されたという報告は確認されていない^{5,6}。症状の有無とウイルス排泄期間との関係は、まだ証拠が十分そろっていない。

参考文献

1. Gandhi RT, Lynch JB, del Rio C. Mild or Moderate Covid-19. *N Engl J Med*. 2020;383(18):1757-1766. doi:10.1056/nejmcp2009249
2. He X, Lau EHY, Wu P, et al. Temporal dynamics in viral shedding and transmissibility of COVID-19. *Nat Med*. 2020;26(5):672-675. doi:10.1038/s41591-020-0869-5
3. Rothe C, Schunk M, Sothmann P, et al. Transmission of 2019-nCoV Infection from an Asymptomatic Contact in Germany. *N Engl J Med*. January 2020. doi:10.1056/nejmc2001468
4. Cheng HY, Jian SW, Liu DP, Ng TC, Huang WT, Lin HH. Contact Tracing Assessment of COVID-19 Transmission Dynamics in Taiwan and Risk at Different Exposure Periods before and after Symptom Onset. *JAMA Intern Med*. 2020;180(9):1156-1163. doi:10.1001/jamainternmed.2020.2020
5. Walsh KA, Spillane S, Comber L, et al. The duration of infectiousness of individuals infected with SARS-CoV-2. *J Infect*. 2020. doi:10.1016/j.jinf.2020.10.009
6. Cevik M, Tate M, Lloyd O, Maraolo AE, Schafers J, Ho A. SARS-CoV-2, SARS-CoV, and MERS-CoV viral load dynamics, duration of viral shedding, and infectiousness: a systematic review and meta-analysis. *The Lancet Microbe*.

2020;0(0). doi:10.1016/S2666-5247(20)30172-5

7. Zhou B, She J, Wang Y, Ma X. Duration of Viral Shedding of Discharged Patients With Severe COVID-19. *Clin Infect Dis*. 2020;71(16):2240-2242. doi:10.1093/cid/ciaa451
8. Liu Y, Yan LM, Wan L, et al. Viral dynamics in mild and severe cases of COVID-19. *Lancet Infect Dis*. 2020;20(6):656-657. doi:10.1016/S1473-3099(20)30232-2
9. Aydillo T, Gonzalez-Reiche AS, Aslam S, et al. Shedding of Viable SARS-CoV-2 after Immunosuppressive Therapy for Cancer. *N Engl J Med*. December 2020:NEJMc2031670. doi:10.1056/NEJMc2031670
10. Baang JH, Smith C, Mirabelli C, et al. Prolonged Severe Acute Respiratory Syndrome Coronavirus 2 Replication in an Immunocompromised Patient. *J Infect Dis*. 2020;XX:1-5. doi:10.1093/infdis/jiaa666

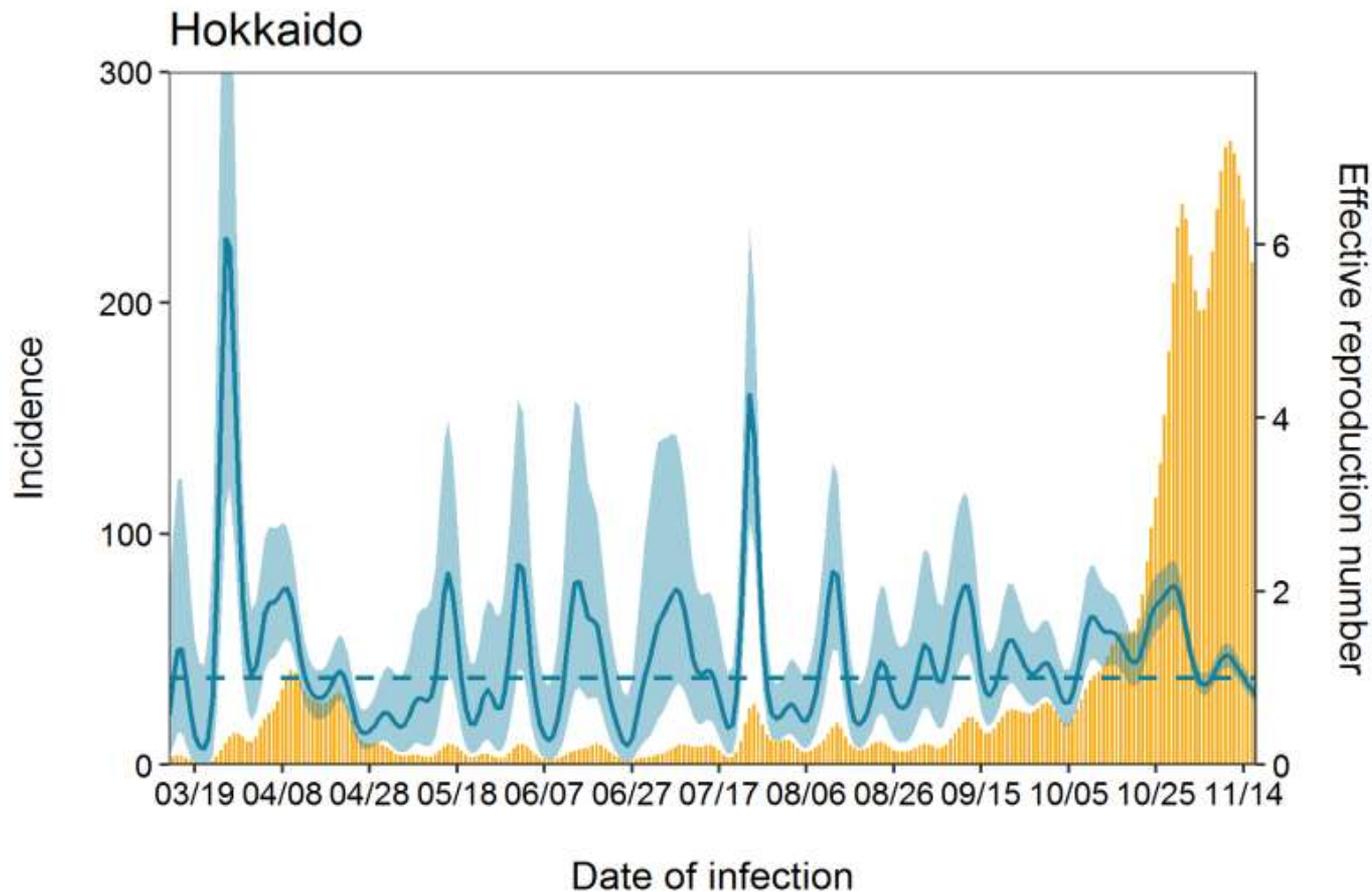
推定日 12月2日

最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限

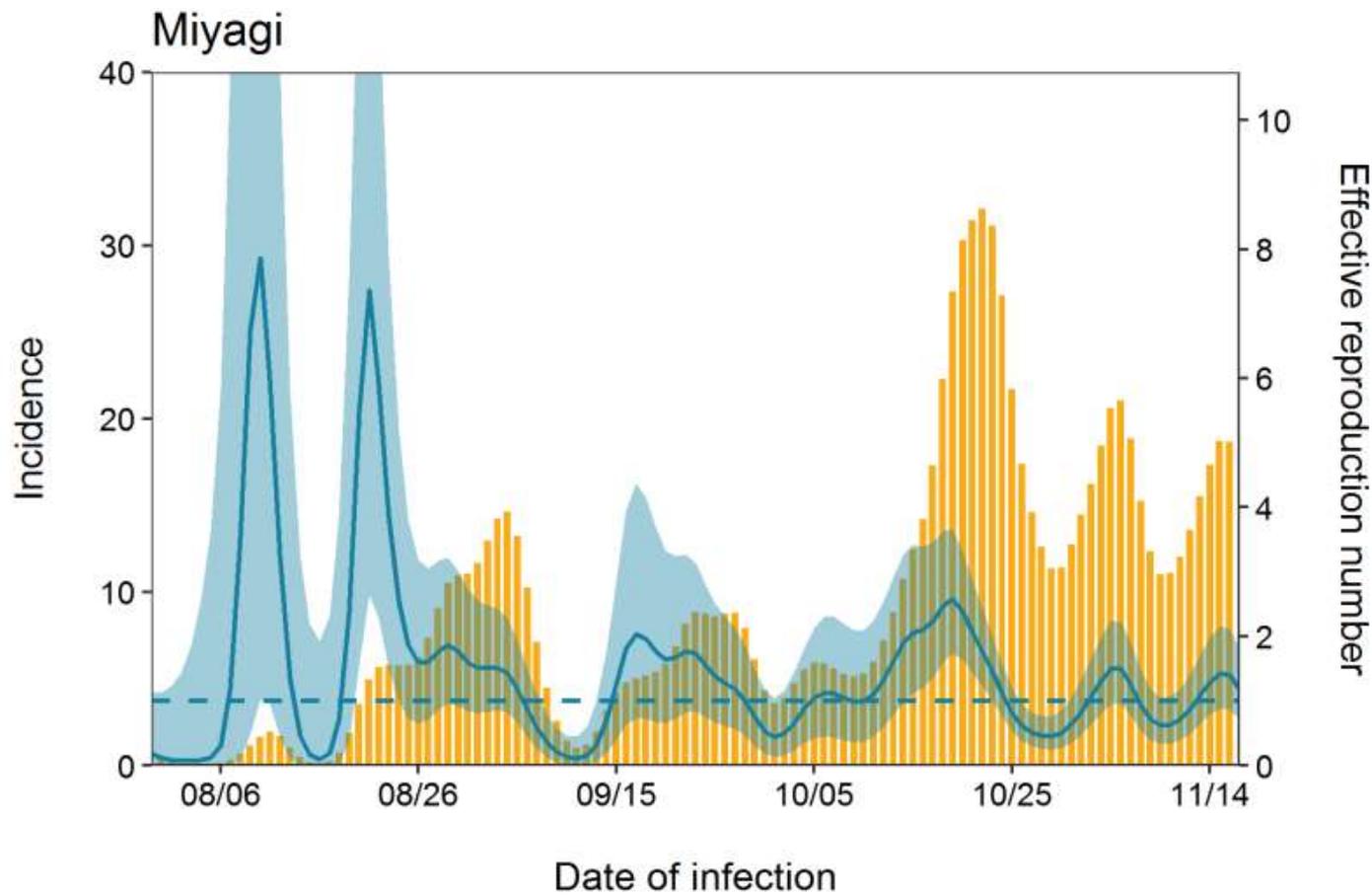
0.78 0.69 0.89

直近1週平均 1.01



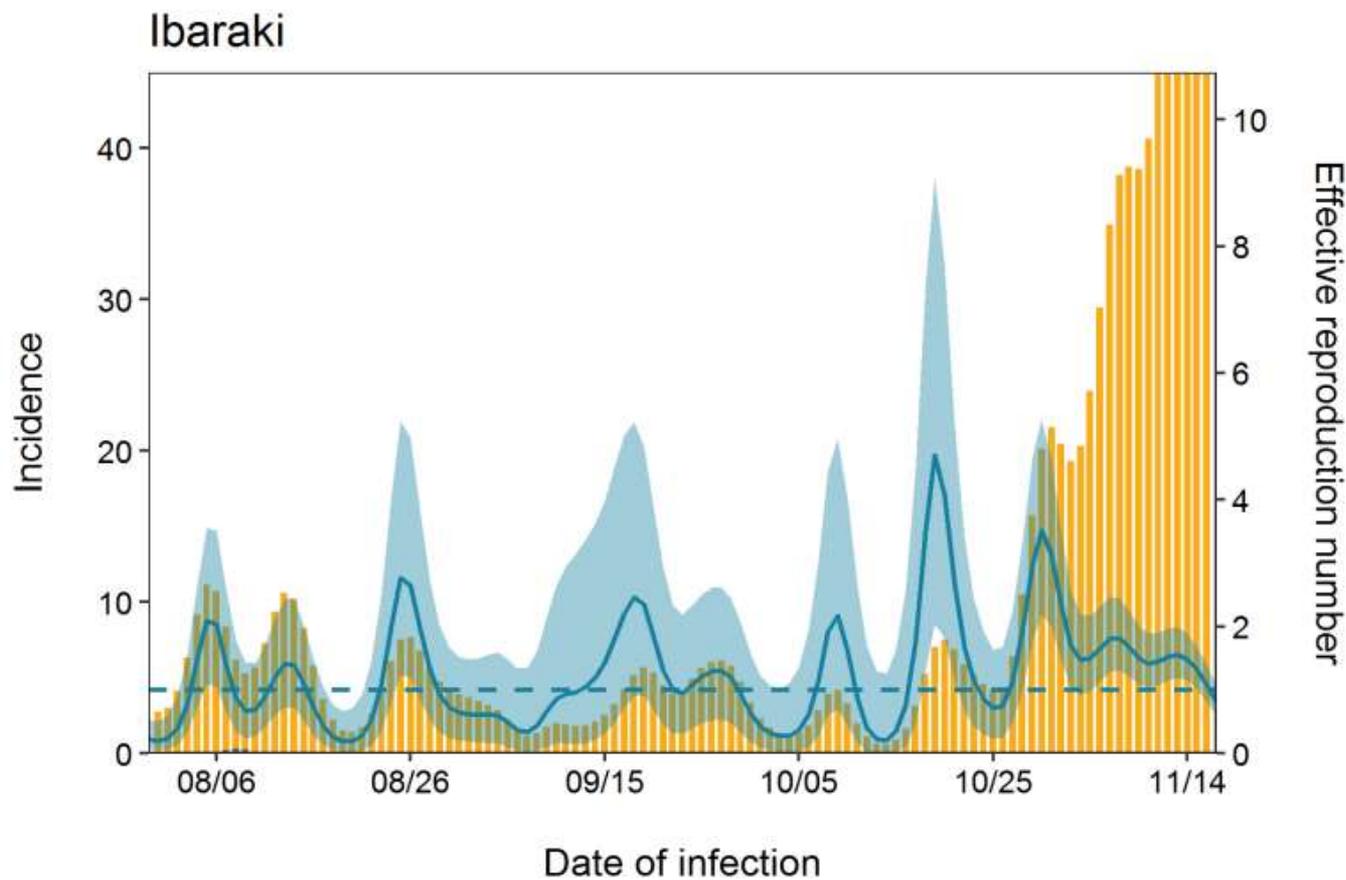
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
1.18 0.71 1.82
直近1週平均 1.14



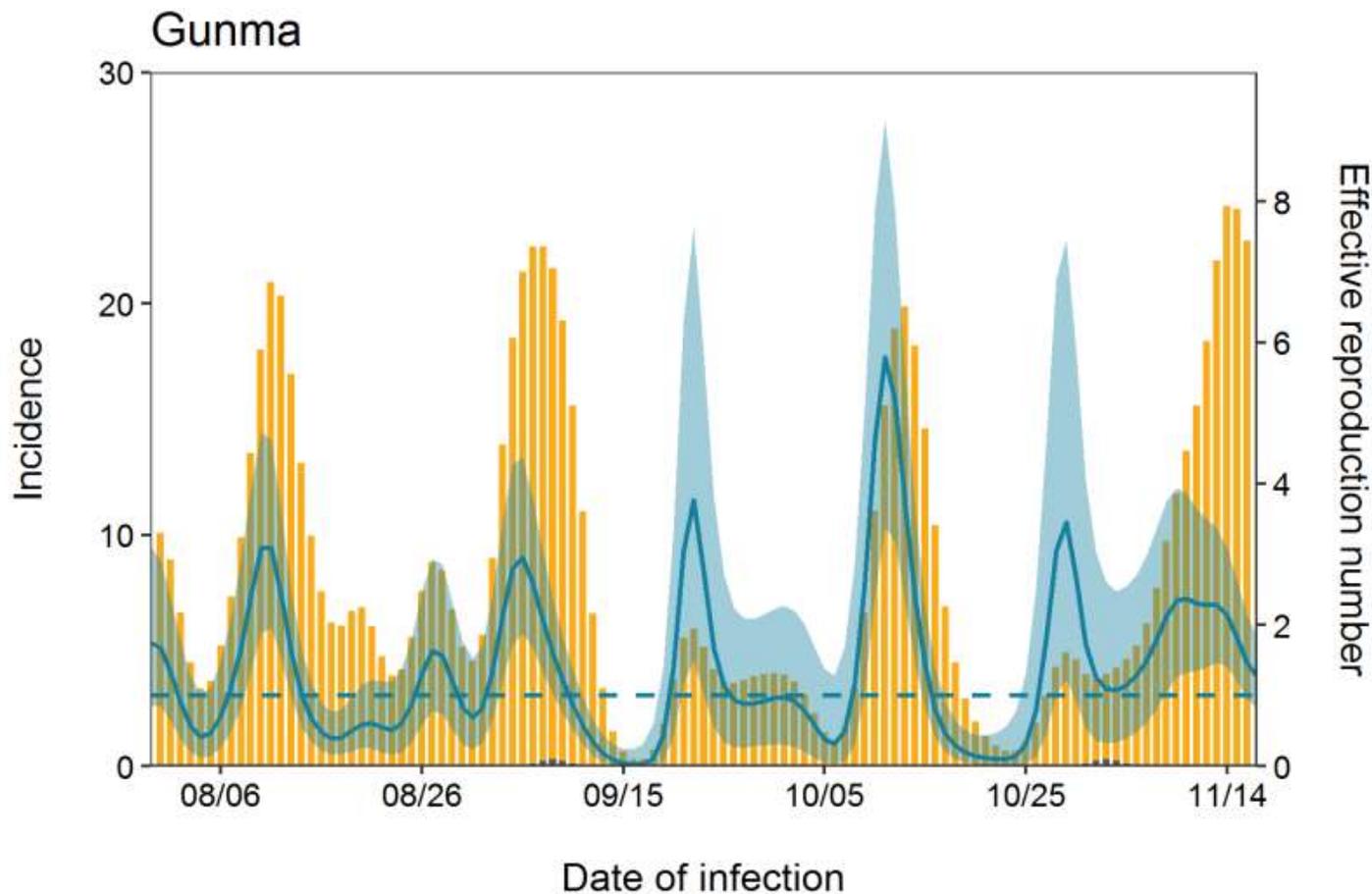
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
0.80 0.59 1.07
直近1週平均 1.32



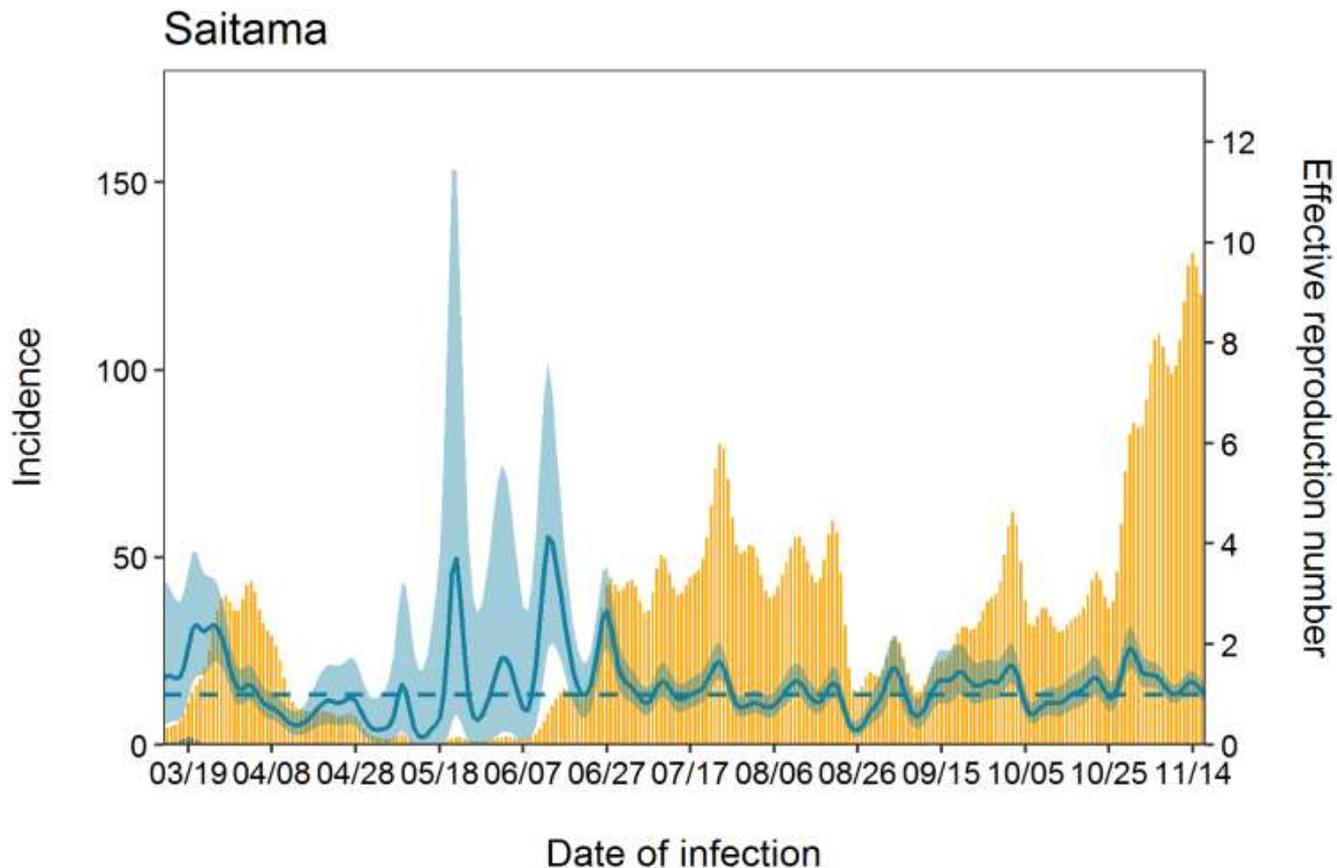
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値	95%下限	95%上限
1.27	0.82	1.85
直近1週平均	1.94	



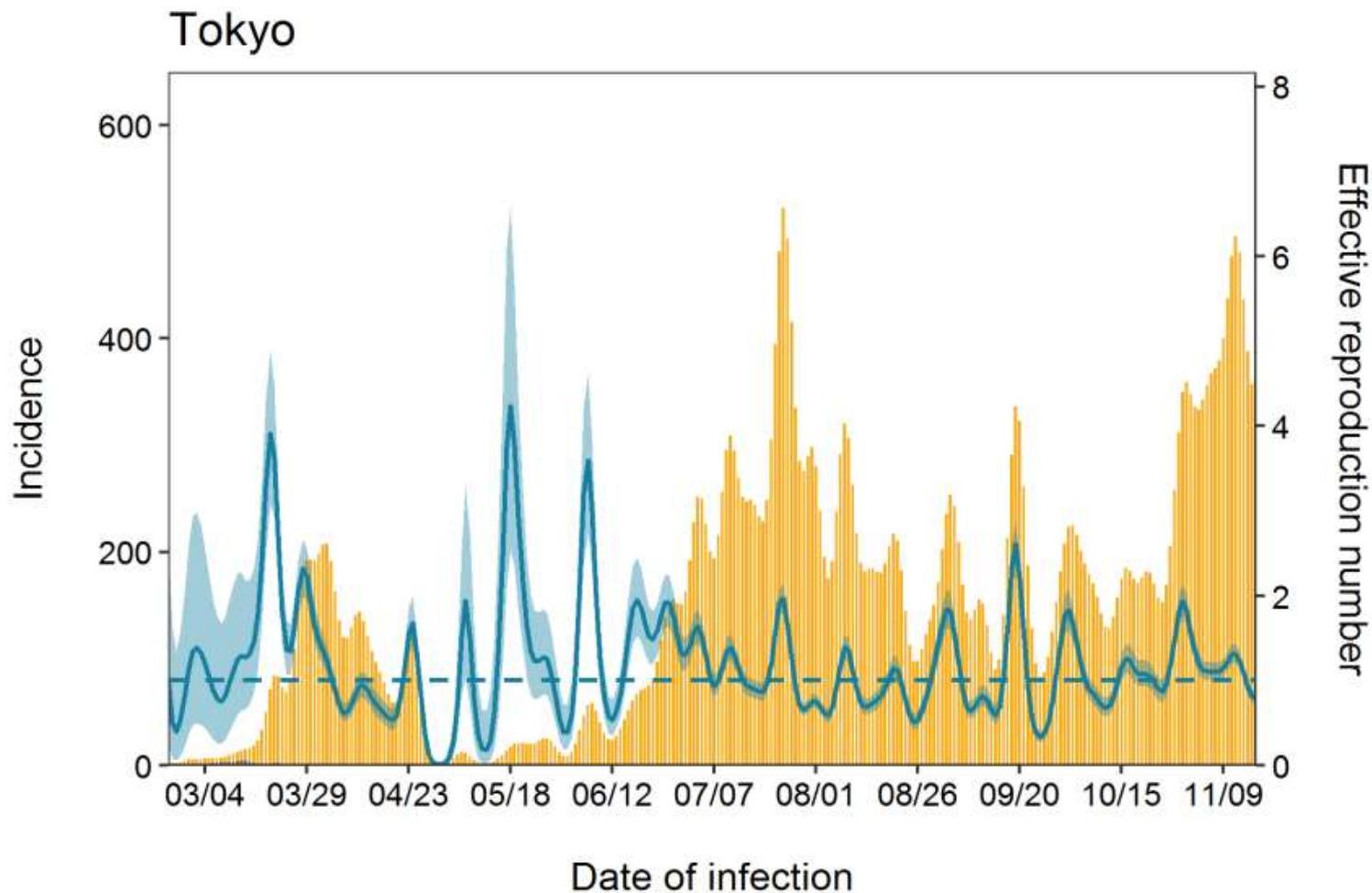
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
0.98 0.81 1.16
直近1週平均 1.14



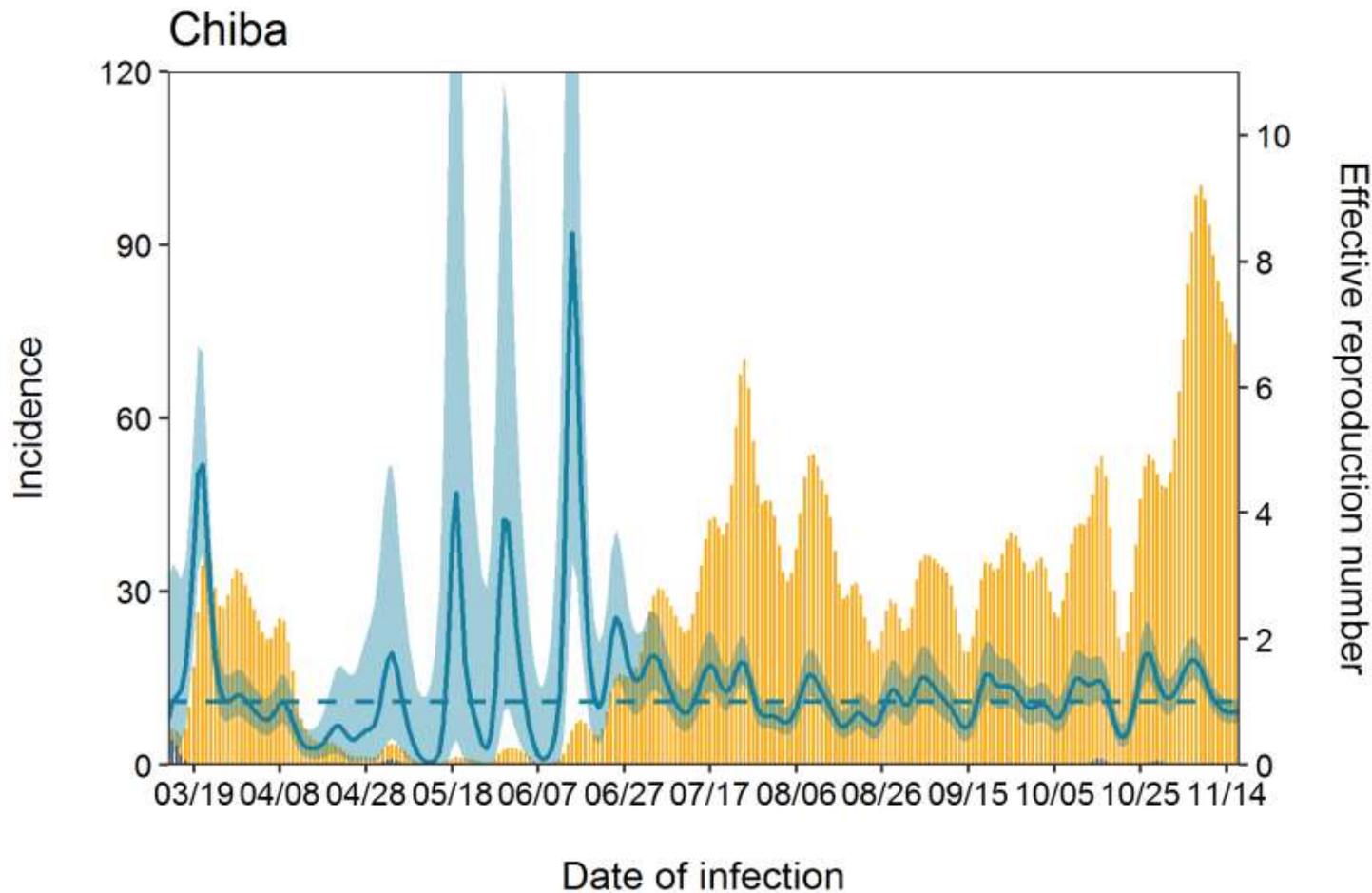
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
0.79 0.71 0.87
直近1週平均 1.06



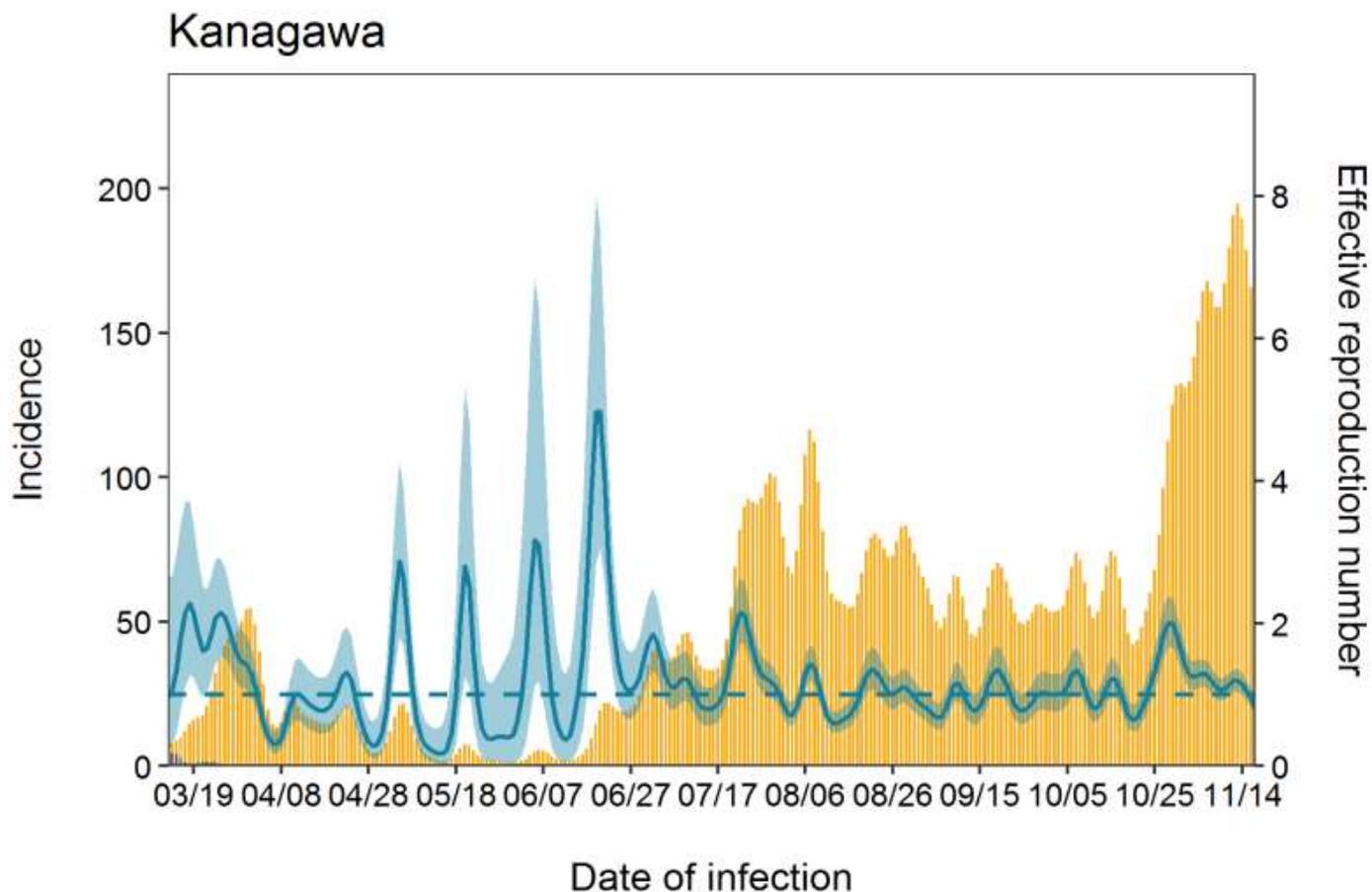
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
0.85 0.67 1.05
直近1週平均 0.88



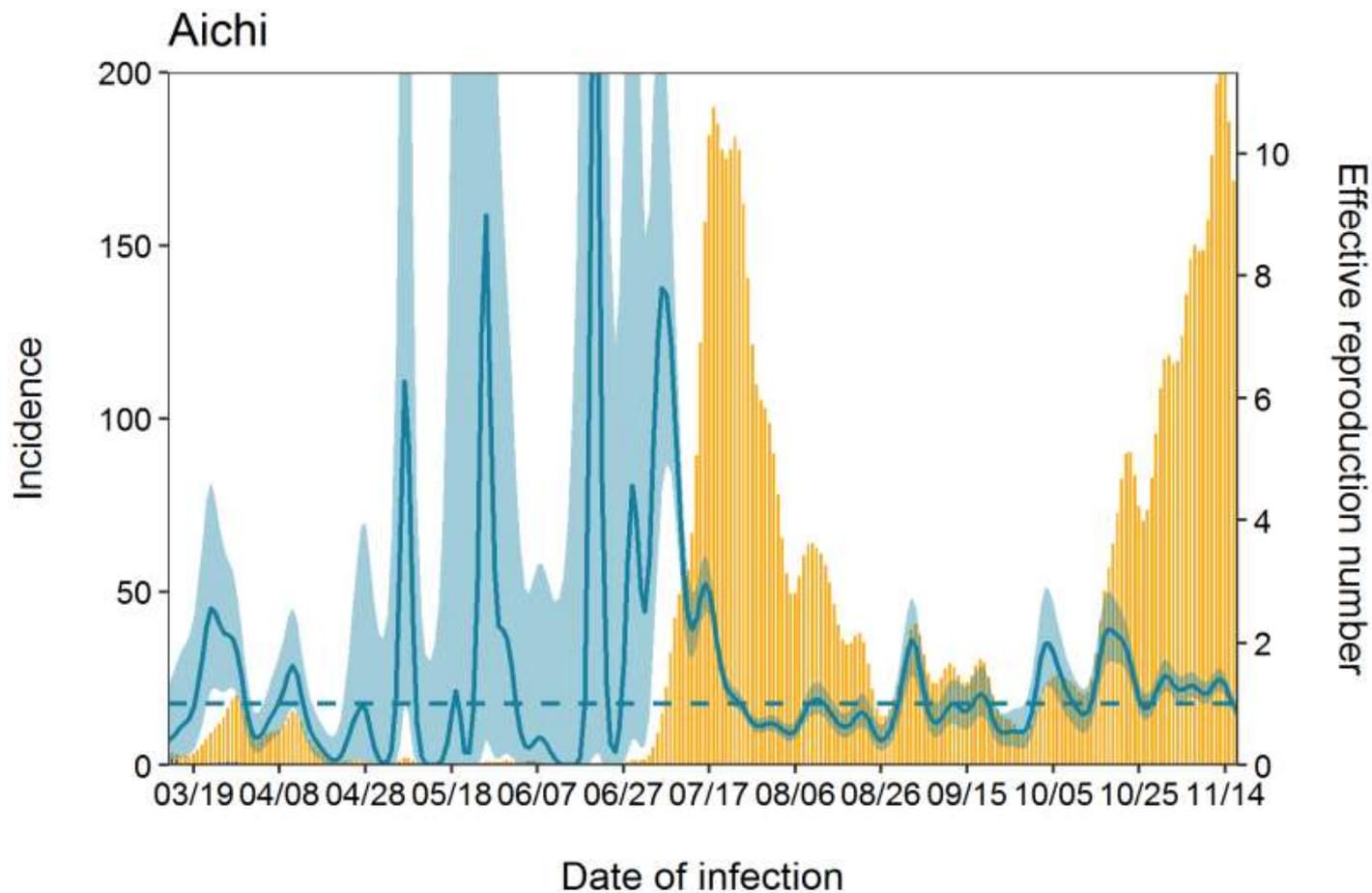
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値	95%下限	95%上限
0.84	0.72	0.98
直近1週平均	1.07	



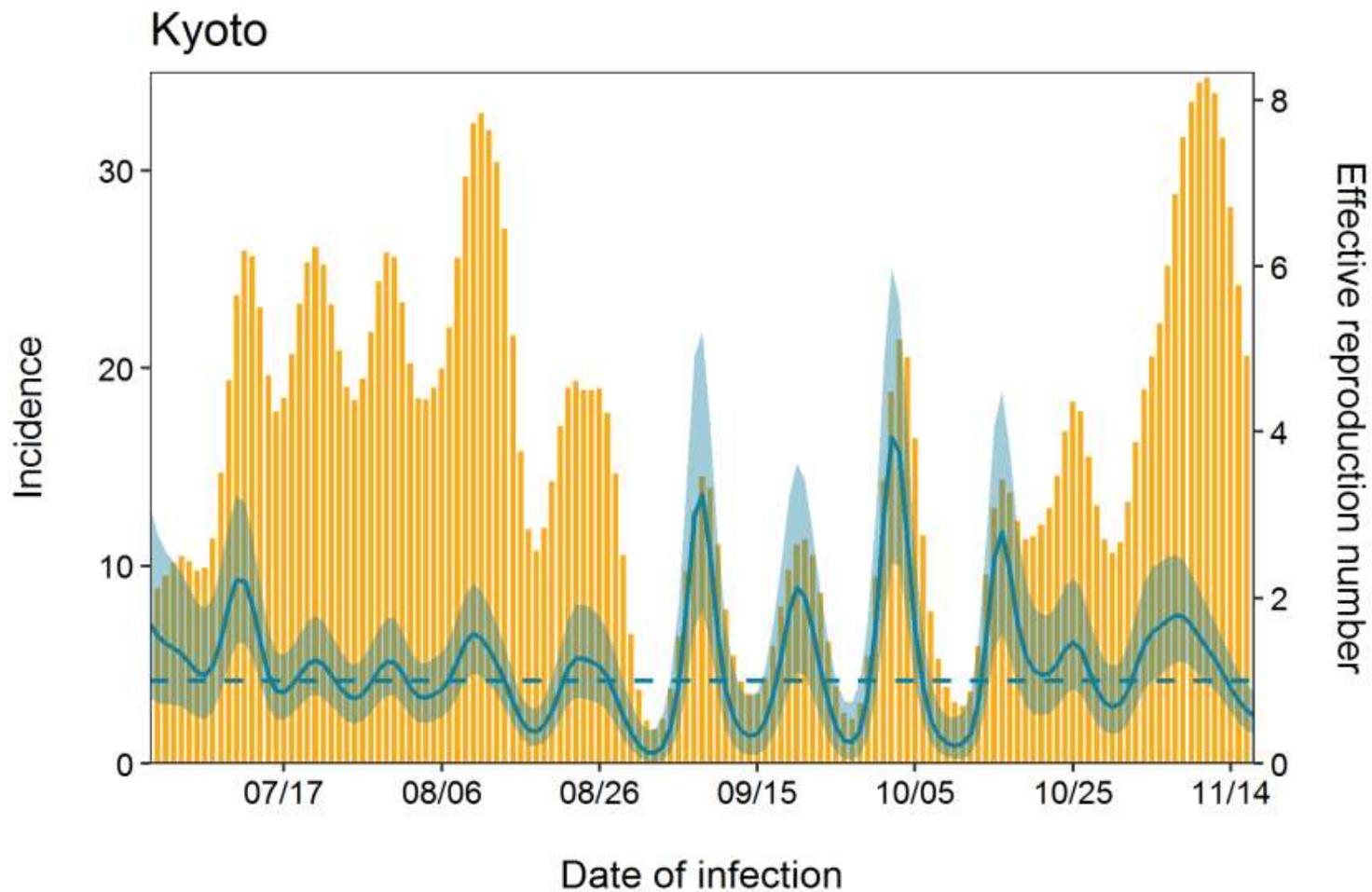
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値	95%下限	95%上限
0.87	0.74	1.00
直近1週平均	1.19	



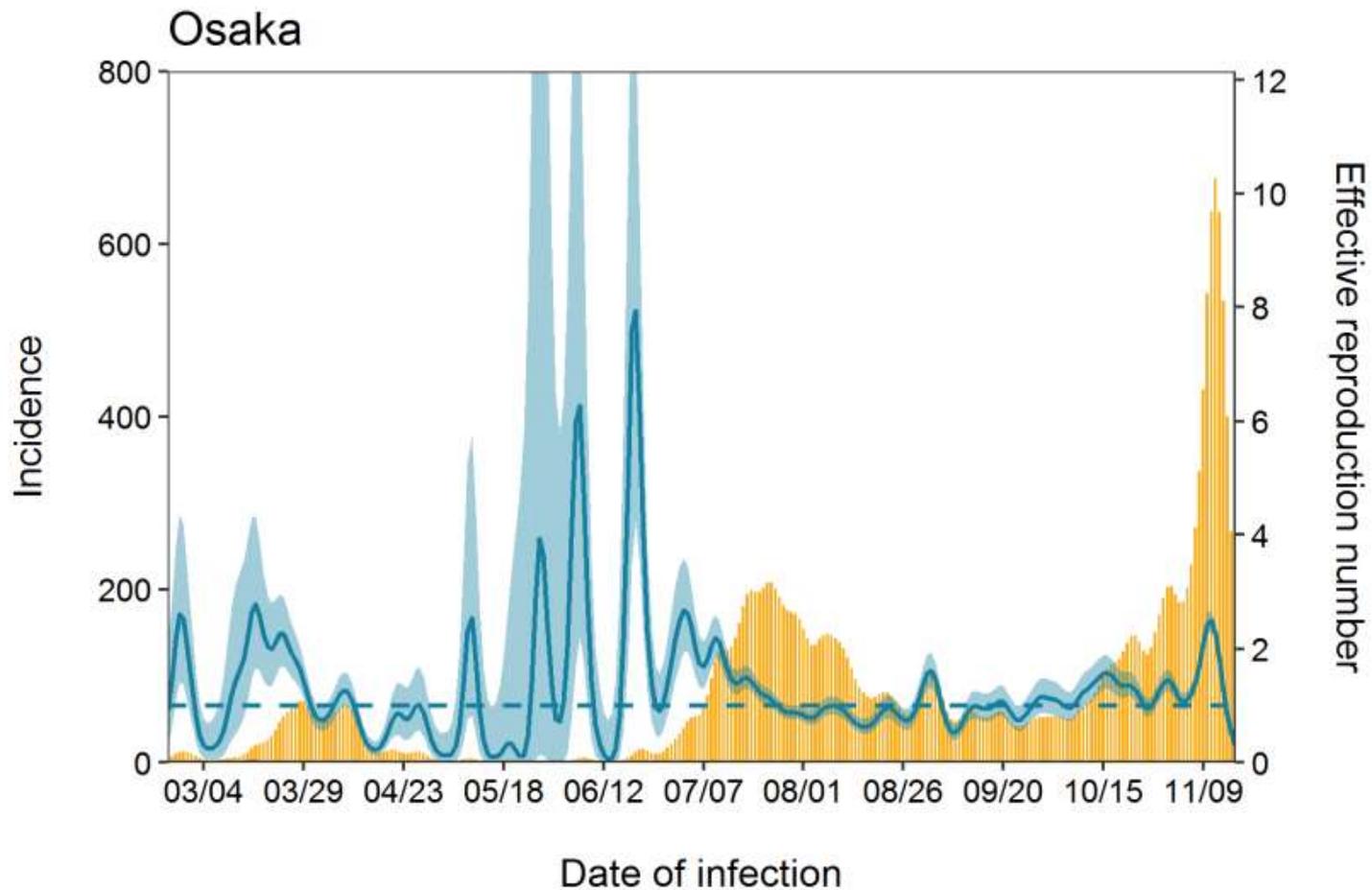
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
0.57 0.36 0.87
直近1週平均 0.94



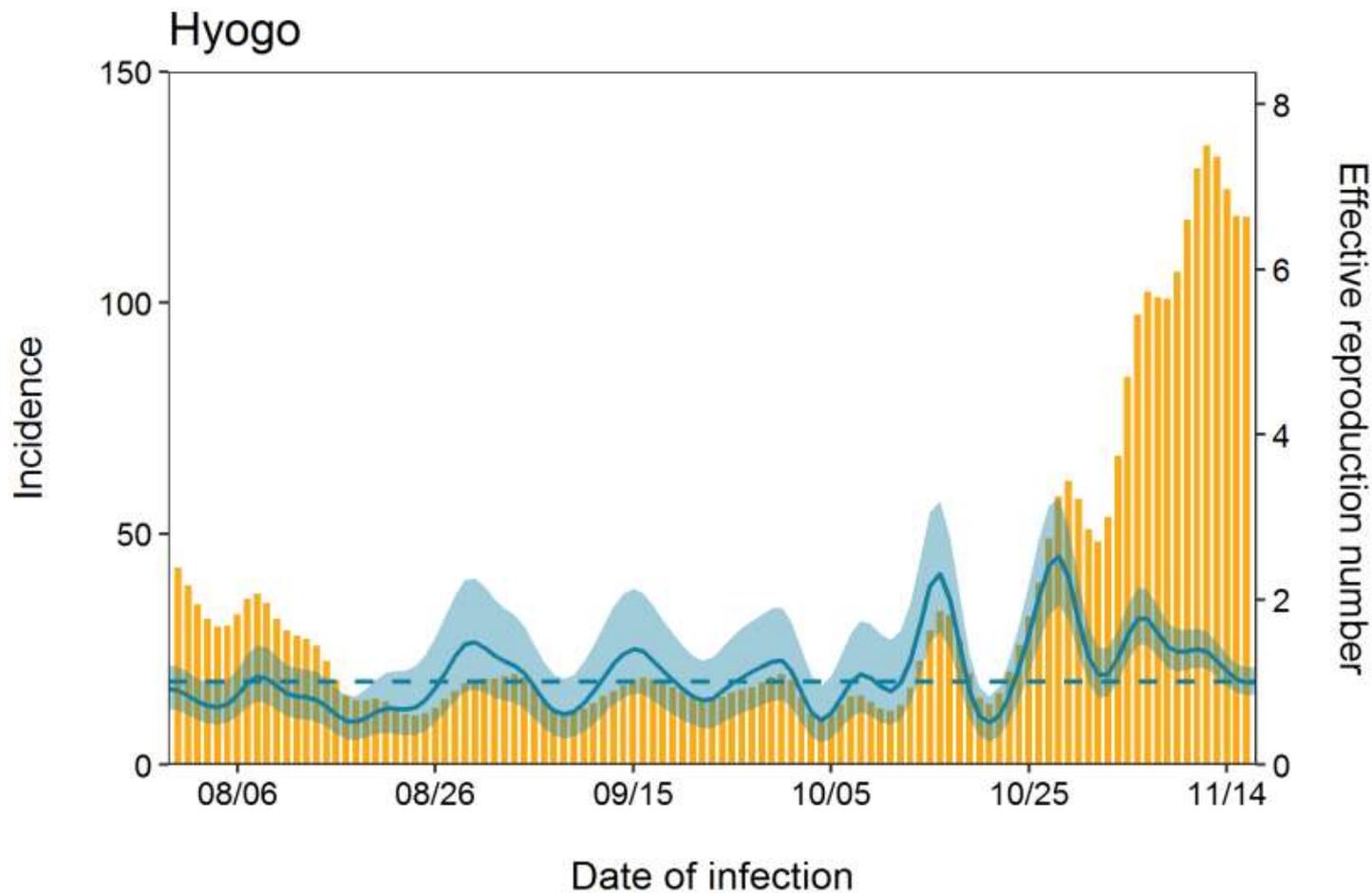
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
0.29 0.25 0.33
直近1週平均 0.94



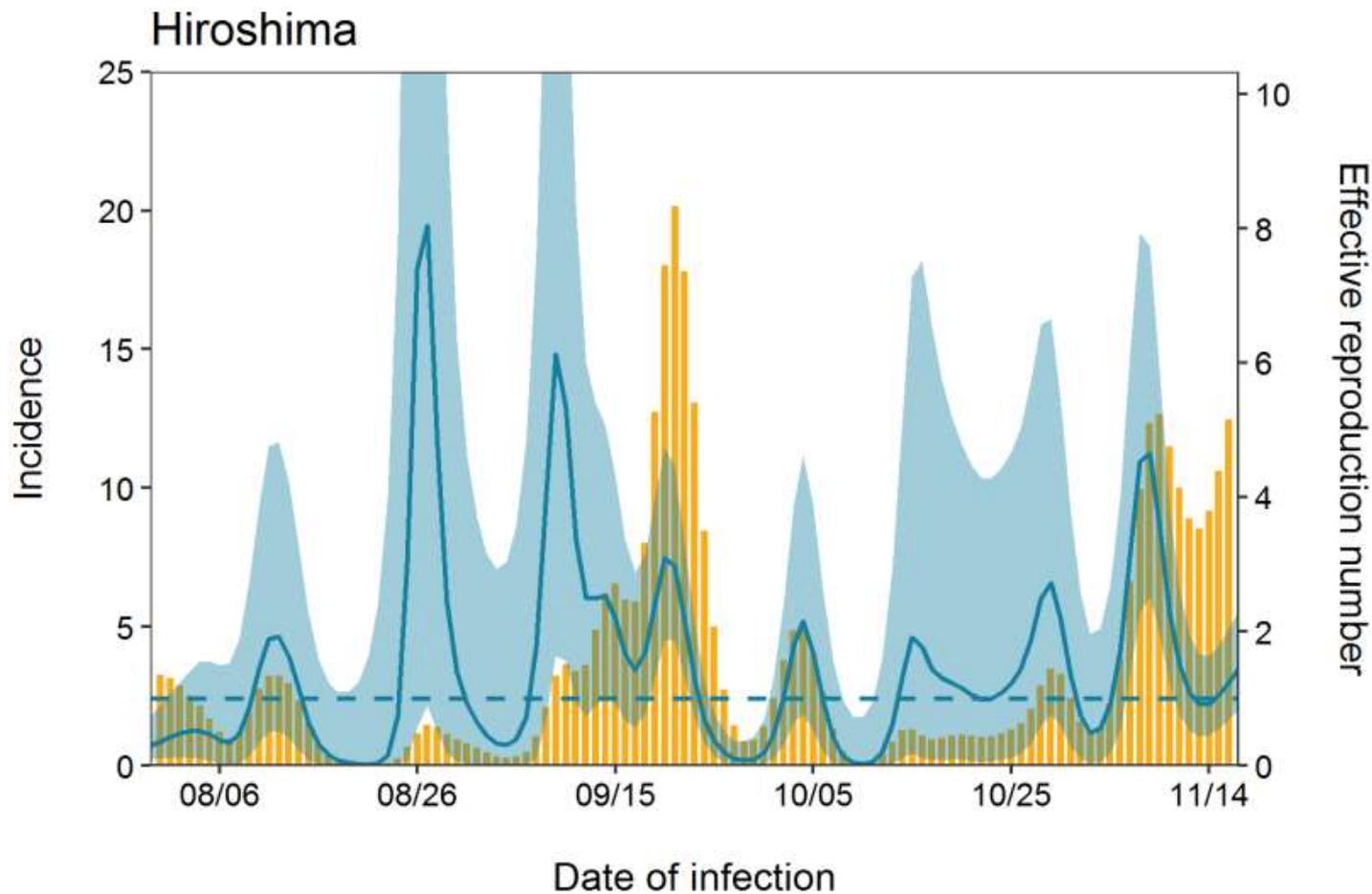
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
1.01 0.85 1.19
直近1週平均 0.94



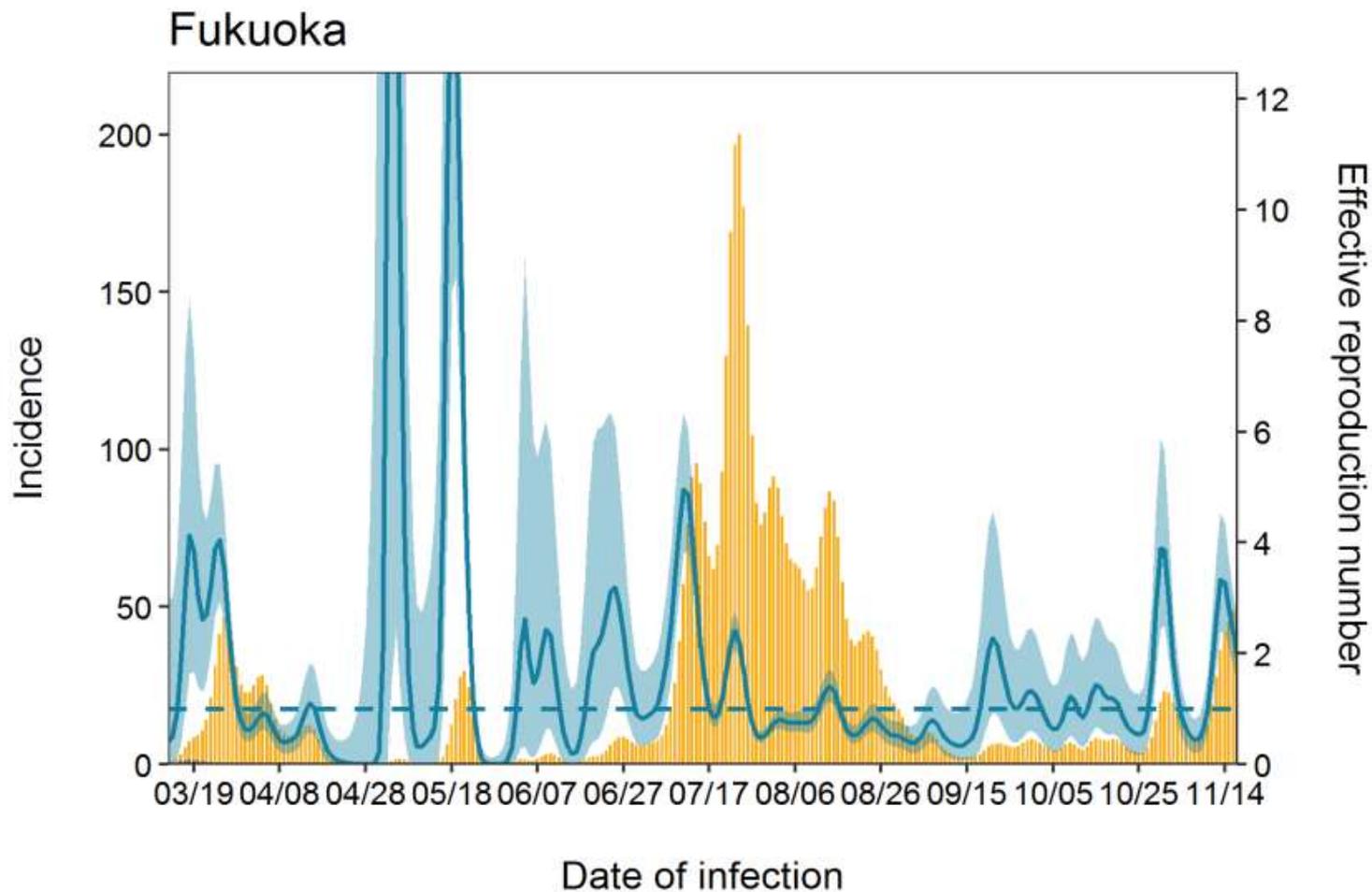
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
1.44 0.83 2.30
直近1週平均 1.17



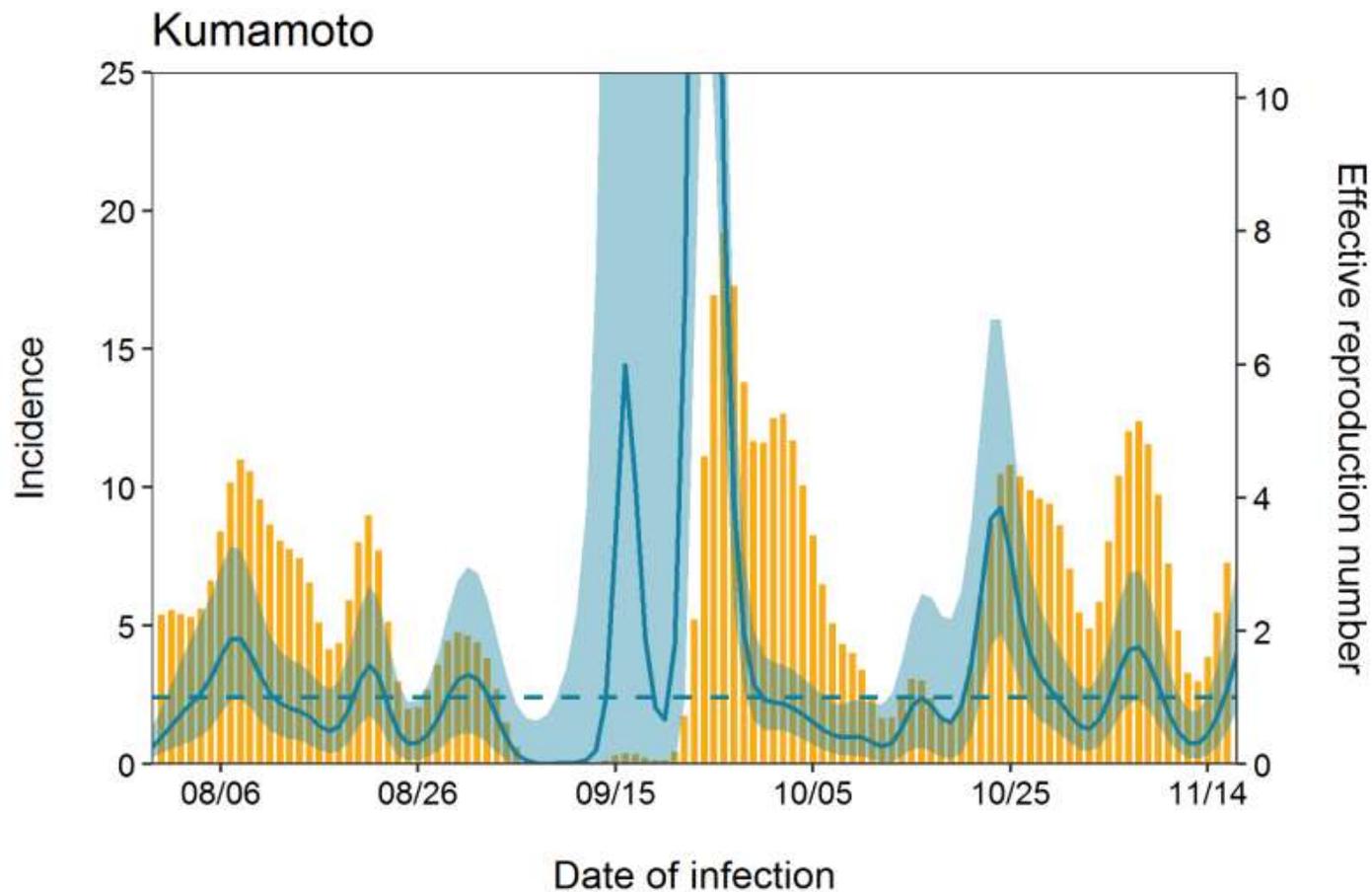
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
1.95 1.47 2.52
直近1週平均 2.58



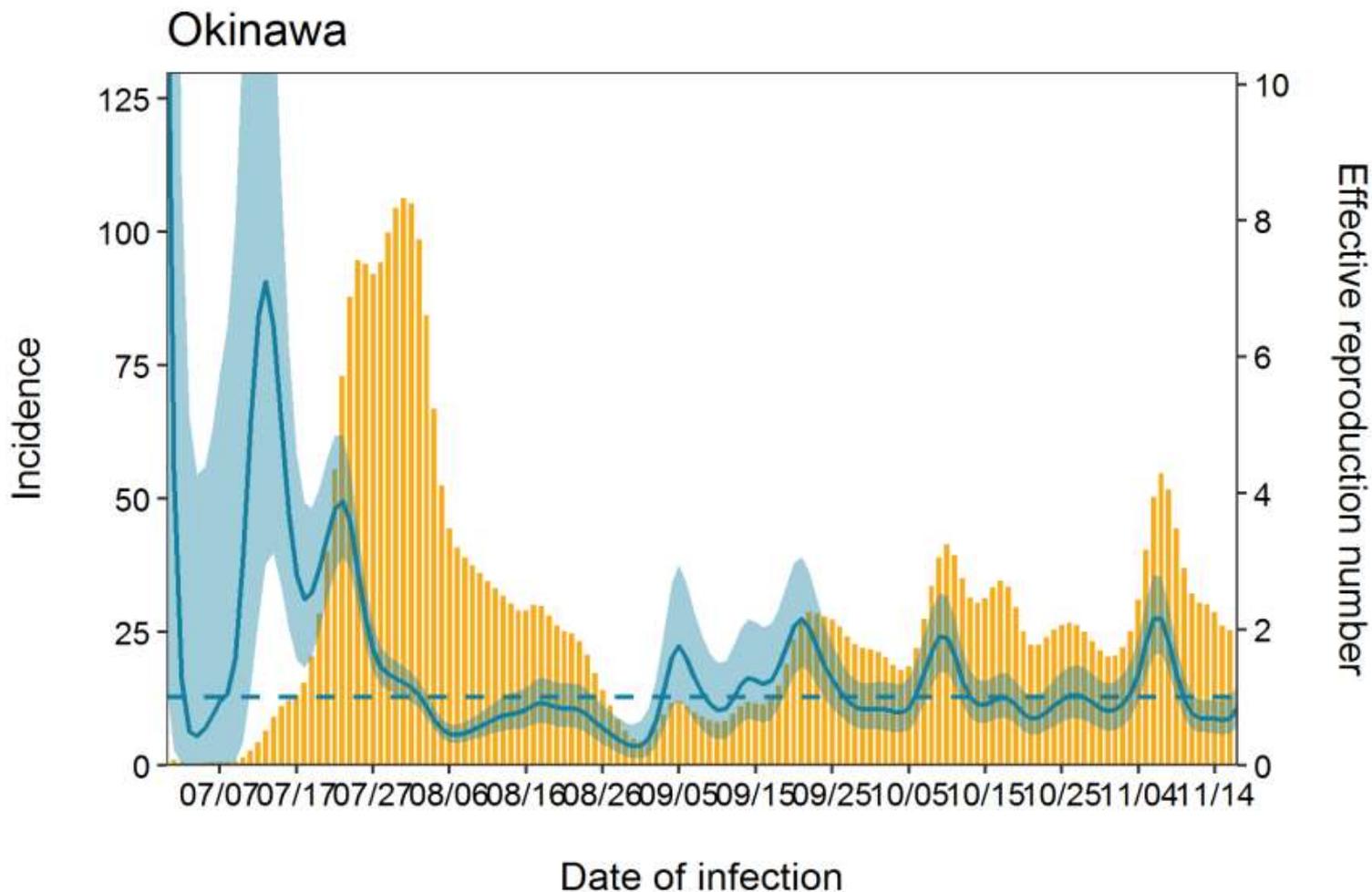
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
1.67 0.82 2.98
直近1週平均 0.73



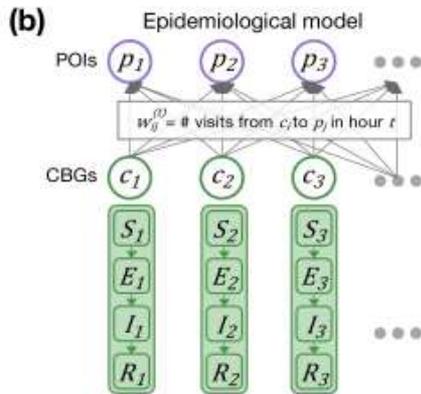
推定日 12月2日
最新推定感染日付 11月17日

推定値 95%下限 95%上限
0.86 0.59 1.20
直近1週平均 0.72



推定感染日におけるRt傾向の変化初日

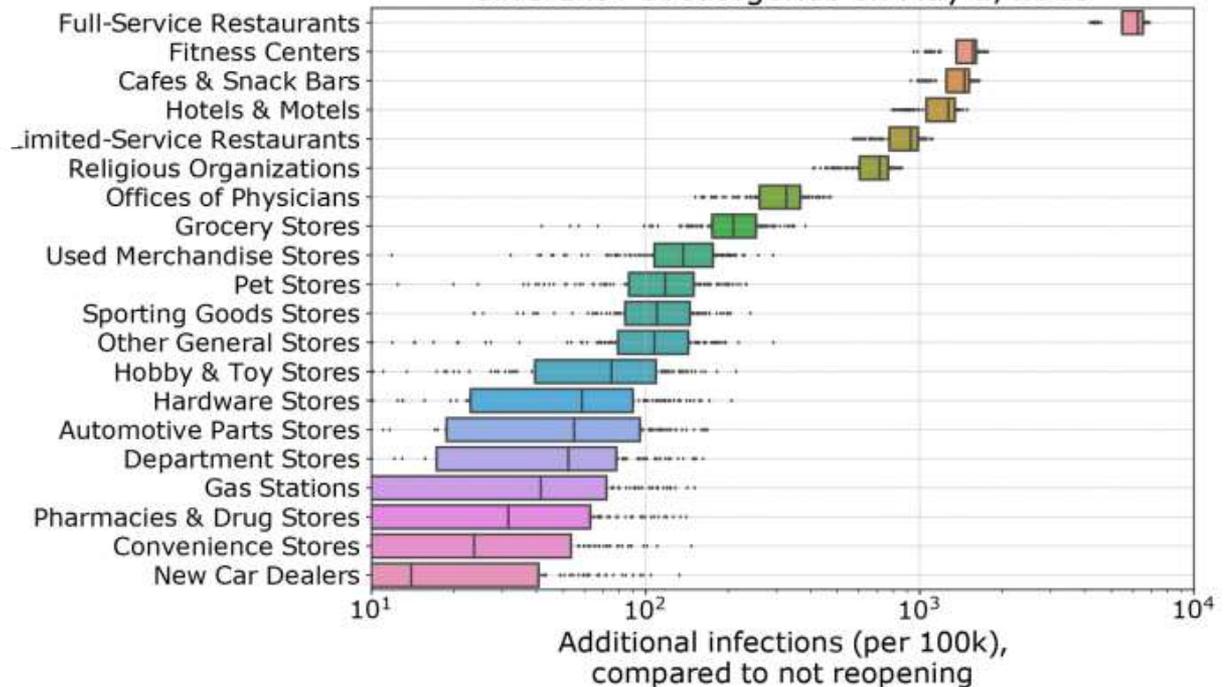
Hokkaido	10月30日	Hyogo	11月7日
Tokyo	10月31日	Chiba	11月7日
Saitama	10月31日	Okinawa	11月8日
Kanagawa	10月30日	Ibaraki	11月8日
		Aichi	11月7日



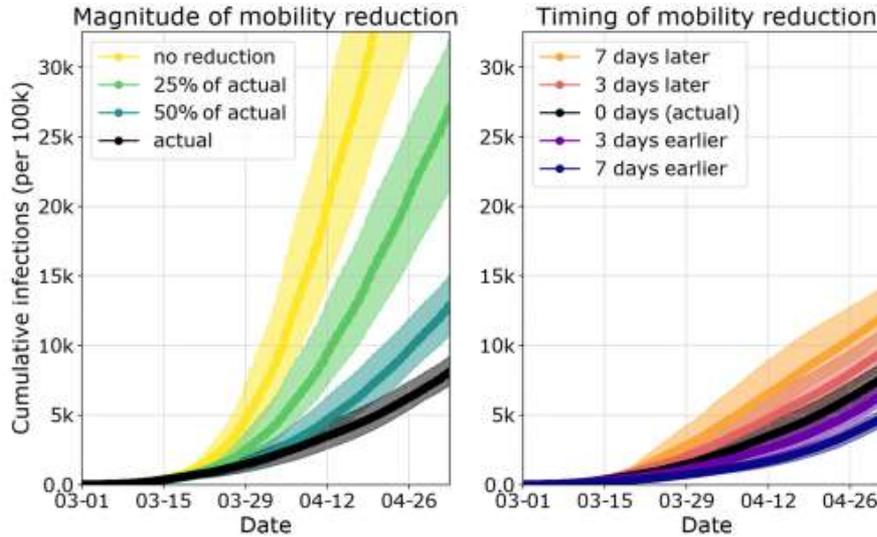
密度効果（ローカルの人口密度）を加味
1平方フィートレベルでの土地利用を分類

$$\beta_{p_j}^{(t)} := \psi \cdot d_{p_j}^2 \cdot \frac{V_{p_j}^{(t)}}{a_{p_j}}$$

(d) Predicted increase in infections from reopening different POI categories on May 1, 2020

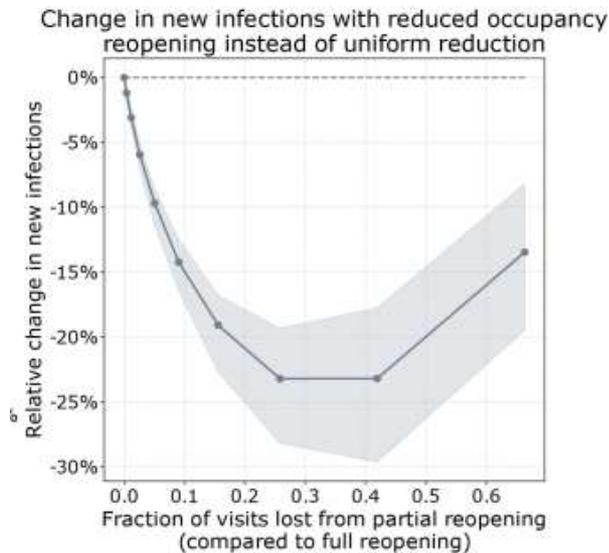


Chang S, et al. Nature 2020; <https://doi.org/10.1038/s41586-020-2923-3>の図を参照



移動の相対的減が流行の行く末を左右する

(±1週間の対策の遅れなどよりも移動率減のほうが大きく影響する)



人数上限付きの対策vs一律の移動減

(1つの場所でのヒトの密度を上限付きで制限したほうが、等しく移動率を減らすよりも効率的である)

Chang S, et al. Nature 2020; <https://doi.org/10.1038/s41586-020-2923-3>の図を参照

現在の感染拡大を沈静化させるための
分科会から政府への提言
令和2年11月25日（水）

新型コロナウイルス感染症対策分科会

[I] はじめに

- 11月20日の分科会の提言を受けた営業時間の短縮やGo To Travel事業の一時停止に関する政府及び自治体の迅速かつ適切な決断に感謝を申し上げる。
- 春の段階よりも医療提供体制は着実に向上している。しかし、昨日の新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードで評価されたように、11月20日の時点に比べ、いくつかの都道府県の地域では、医療提供体制及び保健所への負担が更に深刻化しており、既にステージⅢ相当の対策が必要になっている。このままの状態が続けば、早晚、通常の医療で助けられる命を助けられなくなる事態に陥りかねない。
- 介入が遅れば遅れるほど、その後の対応の困難さや社会経済活動への影響が甚大になるため、迅速かつ集中的な対応が求められる。

[II] 今すぐ解決すべき課題

短期間（3週間程度）に現在の感染状況を沈静化するためには、政府や自治体、更に一般の人々や事業者も含め、社会全体が共通の危機感を共有し、現在の状況に一丸となって対処することが求められる。その際、克服すべき具体的な課題は以下のとおりである。

1. 11月20日の分科会で提言したとおり、現在の状況を早期に打開するためには、感染が急速に拡大している地域では、①営業時間の短縮、②それ以外の地域との間で、感染防止策が徹底できない場合には、ステージⅢ相当の強い対策、が最も重要である。
ところが、Go To Travel事業の運用見直しのみで社会の注目が集まり、最も重要なこの対策について、国、自治体、事業者、さらに一般の人々の間で十分に共有されていない。
2. 昨日の新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードの評価でも、北海道・首都圏・関西圏・中部圏の一部の地域においては、感染拡大のスピードが急激で、クラスターが広範に多発し、医療提供体制が既に厳しい状況になっている。また、医療機関が少ない地方部で感染が拡大すると、より短期間で医療提供体制に深刻な影響を及ぼしかねない。
3. 分科会としては、既にステージⅢ相当の対策が必要になっている地域もあり、営業時間の短縮及び人の往来や接触の機会を減らすことが必要と考えている。しかし、そうした感染状況に対し必要な対策がとられていない地域があり、都道府県と政府は連携して、具体的な取組みを迅速に進めることが求められる。

【Ⅲ】分科会から政府への提言

1. 年末年始を穏やかに過ごすためにも、この3週間に集中して、都道府県は、政府と連携し、ステージⅢ相当の対策が必要となる地域においては早期に強い措置を講じることとし、以下の対応を行って頂きたい。
 - ① 酒類を提供する飲食店における営業時間の短縮要請を早急に検討すること。
 - ② 夜間の遊興や酒類を提供する飲食店の利用の自粛を検討すること。ただし、仕事・授業・受診等、感染拡大リスクの低い活動を制限する必要はないことも併せて呼びかけること。
 - ③ 必要な感染防止策が行われない場合は、ステージⅢ相当の対策が必要となる地域とそれ以外の地域との間の往来はなるべく控えること。その際には、テレワークなど在宅勤務を積極的に推進すること。
 - ④ Go To Travel事業の一時停止を行うこと。その際、今後の状況に応じて、当該地域からの出発分についても検討すること。また、Go To Eat事業の運用見直しやイベントの開催制限の変更等も検討すること。
2. 医療提供体制及び保健所への更なる負担を防ぐために、ステージⅢ相当の対策が必要となる地域においては、以下の対策を講じて頂きたい。
 - ① 高齢者施設等の入院・入所者等を対象に、特に優先して検査を実施するとともに、全国どこの地域でも、高齢者施設等で感染者が1例でも確認された場合には、迅速かつ広範に検査を行い、重症者の発生を重点的に予防すること。
 - ② 高齢者であっても比較的症状が軽い人については、基礎疾患も考慮して、宿泊療養又は自宅療養をお願いすること。なお、感染拡大する前から軽症者を受け入れる宿泊施設の準備を確実にすること。
 - ③ ステージⅢ相当の対策が必要となる地域の中でも、特に医療提供体制及び保健所機能が厳しい状況にある地域に対し、今後数週間は感染状況がさらに悪化することを前提にして、患者搬送及び医療従事者の派遣等の支援について、政府は自衛隊の活用も含め全国的な支援を早急に検討すること。
 - ④ 厳しい勤務体制で診療を続ける医療従事者に対する誹謗中傷が未だに見受けられ、離職の増加も強く懸念される。誹謗中傷を防止する啓発を継続し続けること。
3. 特にこの3週間に集中して、「感染リスクが高まる「5つの場面」」及びマスク着用を含む「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」について、統一感をもってわかりやすく発信し、社会の隅々にまで浸透するよう、努力して頂きたい。
4. これらの対策の実効性を高めるために、財政面も含め、医療・経済・雇用等への一層の支援を行うこと。
5. この3週間の対策の効果を新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード及び分科会で評価し、万が一効果が不十分であった場合には更なる対策を行う必要がある。

提言を踏まえた政府の取組

感染が拡大している地域における 営業時間短縮要請、GoToキャンペーンの状況

感染が拡大している地域における営業時間短縮要請、GoToキャンペーンの状況

- 地方創生臨時交付金「協力要請推進枠」を活用して、以下の団体において営業時間短縮要請等の取組が進められている。

(11月26日段階)

	取組内容等	協力金
北海道	<p><現行> 11/7～11/27：21日間 対象地区：すすきの地区 【営業時間短縮要請等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒類提供を行う飲食店等：夜10時まで ・酒類提供を行うカラオケ店等：酒類提供時間を夜10時まで <p><延長後> 11/28～12/11：14日間 【営業時間短縮要請等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接待を伴う飲食店（札幌市内）：休業要請 ・酒類提供を行う飲食店等（すすきの地区・狸小路区域）：夜10時まで ・酒類提供を行うカラオケ店等（すすきの地区・狸小路区域）：酒類提供時間を夜10時まで 	<p><現行> 1事業者あたり20万円</p> <p><延長後> 1事業者あたり 休業要請： 60万円 その他の要請： 30万円</p>
	<p>【往来自粛要請】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染リスクが回避できない場合、 市外との不要不急の往來を控える（札幌市内） 札幌市との不要不急の往來を控える（道内全域） <p>【外出自粛要請】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染リスクが回避できない場合、不要不急の外出を控える（札幌市内） <p>【Go To トラベル事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・札幌市を目的地とする事業の一時停止 <p>【Go To Eat事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食は4人以下の単位に制限、食事券新規販売停止、既発行食事券とポイントの利用抑制（札幌市内のみ） 	

	取組内容等	協力金
東京都	11/28～12/17：20日間 対象地区：23区及び多摩地域の各市町村 【営業時間短縮要請】 ・酒類の提供を行う飲食店等：夜10時まで	1 事業者あたり40万円
	【外出自粛要請】 ・できれば、できるだけ外出は控えて 等 【Go To Eat事業】 ・4人以下の単位に制限、食事券新規販売停止、既発行食事券とポイントの利用抑制	
愛知県	11/29～12/18：20日間 対象地区：名古屋市錦・栄地区 【営業時間短縮要請等】 ・ガイドラインを遵守していない酒類提供を行う飲食店等：休業 ・ガイドラインを遵守している酒類提供を行う飲食店等：夜9時まで	1 事業者あたり40万円
	【往来自粛要請】 ・首都圏・大阪府・北海道への不要不急の往來を控える 【外出自粛要請】 ・できるだけ外出は控えて 等 【Go To Eat事業】 ・4人以下の単位に制限、食事券新規販売停止	
大阪府	11/27～12/11：15日間 対象地区：大阪市北区・中央区 【営業時間制限要請等】 ・ガイドラインを遵守していない酒類提供を行う飲食店等：休業 ・ガイドラインを遵守している酒類提供を行う飲食店等：夜9時まで	1 事業者あたり50万円
	【外出自粛要請】 ・重症化リスクの高い者の不要不急の外出自粛 【Go To トラベル事業】 ・大阪市を目的地とする事業の一時停止 【Go To Eat事業】 ・4人以下の単位に制限、食事券新規販売停止、既発行食事券とポイントの利用抑制	

店舗や職場などでの 感染防止策の確実な実践

職場における感染防止も、早期検知しにくいクラスター対策として極めて重要であり、テレワークの更なる推進や効果的な換気、「5つの場面」の周知徹底等を進め、着実な実施を図る。

課題

業務中よりは、マスクを外す喫煙や昼食時などの休憩等でクラスターが発生。また、接触機会を減らすためテレワーク、時差出勤等を一層推進することにより、感染機会を減らす努力が求められる。

具体的な対策

以下の対策を徹底することが重要。経済団体への周知・勧奨を実施。

- **体調の悪い方**は出勤しない・させない、産業医との連携
- **テレワーク、時差出勤等**のさらなる推進
(11月はテレワーク月間)
- **CO2濃度センサー**を活用した換気状況の確認、**寒冷な場面**での換気等の徹底
- **5つの場面**の周知、特に職場での「**居場所の切り替わり**」(休憩室、更衣室、喫煙室)に注意すること

進捗状況

- ・ 西村大臣がテレワークをはじめ、職場における対策強化について、経済団体と対話を実施。
- ・ 関係省庁及び関係団体を通じて、事業者に、「5つの場面」等での感染防止策や「寒冷な場面での感染防止策」の実践を要請。関係省庁を通じ、エビデンス等に照らして、現行ガイドラインの点検を求め、必要に応じ、ガイドラインを改訂し、着実な実施を図る。

会食で感染が広がるケースが増えていることを踏まえ、専門家の御意見も聞きつつ、**早急に業種別ガイドラインを改訂し、着実な実施を図る。**

課題

これまでの経験や新たな知見等に基づいて、業種別ガイドラインの実効性をより高めるとともに、現場で確実に実践する必要がある。

（飲食店におけるクラスターの発生要因の一例）

- ・発症者の向かいに座った者が感染していた。
- ・大きな声で長時間会話していた。
- ・マスクやフェイスシールドを着用していなかった。
- 等

具体的な対策

多数のクラスターが発生している飲食場面での感染管理を徹底するため、専門家・関係業界等による分析、検討を深め、早急に飲食関係ガイドラインを改定進化・徹底する。具体的には、以下のような取り組みを強化する。

- ・対人距離を確保する、斜め向かいに座る
- ・パーティションの活用
- ・会話の際は、マスク・フェイスシールドを着用
- ・CO2濃度センサーを活用し、換気状況が適切か確認

進捗状況

- ・関係団体、専門家等が参加した検討会を開催し、店舗等での感染防止策を具体的に議論。
- ・関係省庁及び関係団体において、検討会での議論を踏まえつつ、上記対策を含め、店舗等での具体的な感染防止策の強化を検討し、早急に業種別ガイドラインを改訂し、着実な実施を図る。

対話のある情報発信

対話のある情報発信

1. テレビCM・啓発ポスターを通じた情報発信

- 年末年始に向けて会食の機会が増えることを踏まえ、会食時の感染予防を呼び掛けるテレビCMを作成・放映（12月1日から放映予定）
- 「静かなマスク会食」を呼びかけるテレビCMを作成・放映（12月3日から放映予定）
- 「5つの場面」について効果的な浸透を図るため、「いつでもマスク」、「静かなマスク会食」をキャッチフレーズにしたポスター等を作成し、関係府省、関係機関、地方自治体を通じ配布

2. SNS等を通じた情報発信

- 担当大臣から、市民の皆様へ直接訴えかける動画メッセージを動画掲載サイト、SNSにおいて公開。感染状況や御協力いただきたい事項等を呼びかけ
- Twitter、Facebook、LINEを通じ、「いつでもマスク」、「5つの場面」、「発熱時の対応」等を呼びかけ
- コールセンターに寄せられた国民の皆様のお意見・疑問を基に、SNSを通じFAQ形式で回答

【テレビCM】



【ポスター】



【YouTubeでの大臣メッセージ】



対話のある情報発信

3. 特設ページ等を通じた情報発信

- 特設サイト (corona.go.jp) 内に「5つの場面」についての特設ページを開設し、解説動画や、冬に向けた「寒冷な場面における新型コロナ感染防止等のポイント」を掲載
- 在留外国人に向けて18か国語に翻訳した「5つの場面」ポスターを各国語のページに掲載
- コロナ特設ページにおいて、「冬場の換気の工夫」「国際的な人の往来の再開」に関するQ&Aを掲載

4. インフルエンサー等を通じた情報発信

- バーチャル・シンガーとして若者を中心に人気が高い、コロナ対策サポーター「初音ミク」さんから「5つの場面」を紹介するポスターを作成していただき、特設サイト (corona.go.jp) 上で公開
- アニメ「ラブライブ！」のキャラクターから、手洗いやマスクの着用を呼び掛ける若年層向けバナーを作成していただき、Twitter等に投稿

【「5つの場面」特設ページ】



【「初音ミク」さんポスター】



【アニメキャラクターのバナー】



偏見・差別等への対応

「偏見・差別とプライバシーに関するワーキンググループ これまでの議論のとりまとめ」を踏まえた今後の更なる取組み

- ① **新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識の普及、偏見・差別等の防止等に向けた啓発・教育の強化**
 - 関係各省において、SNS・ホームページ・政府広報等により、新型コロナウイルス感染症に関する基本情報や感染予防対策、偏見・差別等の防止に向けた啓発・教育に資する発信を強化【法務省・文部科学省・厚生労働省】
 - 新型コロナウイルス感染症に関する政府の統一的なホームページ（corona.go.jp）において、各省の偏見・差別等に向けたメッセージについて、統一的に情報発信【内閣官房】
 - 上記ホームページにおいて、取組みの横展開に資するため、地方自治体や関係団体等の取組みについて、事例を収集し発信【内閣官房】
- ② **偏見・差別等への相談体制の強化、SNS等による誹謗中傷等への対応**
 - 関係する各機関の職員研修等において、本WG等の専門家等から得た新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識や、対応する各相談窓口の特徴、地方自治体における取組み等について、周知・徹底【内閣官房・法務省・厚生労働省】
 - 地方自治体における相談体制構築の取組みについて、国が支援【内閣官房・厚生労働省】
 - いじめなどの悩みを抱える児童生徒からの相談を受けつける「SNS等を活用した相談事業」の実施【文部科学省（継続）】
- ③ **悪質な行為には法的責任が伴うことの市民への周知**
 - 新型コロナウイルス感染症対策に関する政府の統一的なホームページ等において、差別事例を提供しつつ、悪質な行為の法的効果を周知【内閣官房】
 - 関係する各機関の職員研修や地方自治体向けの会議等において、差別事例の法的効果について地方自治体等に周知・徹底【内閣官房・厚生労働省】
- ④ **新型コロナウイルス感染症の特性を踏まえた情報公表に関する統一的な考え方の整理**
 - 新型コロナウイルス感染症の特性を踏まえた情報の公表の在り方について、改めて国としての考え方を整理し、公表【内閣官房・厚生労働省】
- ⑤ **新型コロナウイルス感染症対策に関する施策の法的位置づけ等**
 - 感染者等への偏見・差別等の防止や相談等の対策について、国、自治体等の関係者が連携してより実効的に推進するため、特措法に基づく基本的対処方針に盛り込む。【内閣官房】
- ⑥ **各地方自治体の取組みの支援**
 - 今後必要に応じ、本WGが行う各地方自治体への取組みへの専門的な見地からの助言・支援等において、事務局として専門家と連携しながら必要な役割を果たす。【内閣官房・法務省・文部科学省・厚生労働省】

(参考資料) **偏見・差別とプライバシーに関するワーキンググループ これまでの議論のとりまとめ (ポイント)**

令和2年11月12日
新型コロナウイルス感染症対策分科会(第15回)提出資料

ヒアリングや調査等により把握した偏見・差別等に関する実態及びその考察を踏まえ、国や地方自治体、関係団体・NPO・報道関係者等が今後更に取組みを進めるに当たり踏まえるべきポイントと提言をとりまとめ。
引き続き、関係省や地方自治体等の施策について、本WGが助言・支援を行う。

偏見・差別等の実態

- ① 医療機関・介護施設やその従事者、家族等への差別的な言動
 - ・感染者が発生した医療機関及び医療従事者等に対する誹謗中傷、暴言、苦情、職員への嫌がらせ
 - ・医療従事者等の子どもに対するいじめや一部の保育所等での登園拒否 等
- ② 学校や学校関係者等への差別的な言動
- ③ 勤務先に関連する差別的な言動
 - ・検査陽性を理由とする雇止め
 - ・家族の入院した医療機関に感染者が入院している等による、勤務先からの検査や出勤停止の要請 等
- ④ インターネットやSNS上での差別的な言動
 - ・感染者や家族の勤務先・行動履歴等のSNS上での暴露、誤情報の拡散 等
- ⑤ 職業・国籍を理由にした誹謗中傷、県外居住者や県外ナンバー所有者への差別的な言動 等
 - ※ 陰口や悪口から権利侵害に該当し損害賠償や刑事罰等の法的制裁の対象となる違法行為まで、様々なレベルが存在。
- ⑥ 個人に関連する情報を含む詳細な報道
 - ・感染者と濃厚接触者の人物関係の図示、感染者の職業や詳細な行動履歴、子の通う学校名の報道 等

関係者によるこれまでの取組み

これまで、国や地方自治体、民間団体等において、偏見・差別等の防止に向けた注意喚起・啓発・教育、相談、SNS等における誹謗中傷対策等を、様々な形で講じてきている。

- ・政府広報、啓発資料作成・HP掲載、大臣メッセージ、等【関係各省】
- ・動画配信、広告、首長メッセージ、共同宣言 等【地方自治体】
- ・法務省人権擁護機関や都道府県労働局等による相談 等【関係各省】・相談窓口設置・SNS等のモニタリング 等【地方自治体】
- ・日本弁護士連合会・各弁護士会による電話相談、法テラス・セーフターインターネット協会による相談【民間団体等】

偏見・差別等の防止に向け関係者が今後更なる取組みを進めるに当たっての主なポイントと提言(1)

【「平時」から取り組むべきこと】

① 感染症に関する正しい知識の普及、偏見・差別等の防止等に向けた注意喚起・啓発・教育の強化

- まず、感染症リスクに関する正しい知識が、できるだけ多くの市民に共有されることが必要
- 正しい知識の普及と併せて、関係各省や地方自治体、専門職団体、NPO等が、「偏見・差別等の防止、正しい情報の選択、冷静な判断を呼びかける啓発」を両輪で進めるべき
 - ※ 差別的な言動の抑止に直接的な効果が期待できる知識：新型コロナウイルス感染症は気を付けても誰でも感染する可能性がある、個人の感染やクラスター発生の原因特定は非常に困難、科学的根拠の乏しい過度な対応は行わなくてよい 等
- 児童・生徒や保護者に対する、感染症に関する教育や人権教育の充実も重要
- 政府は、知見の共有等を図りつつ、統一的なウェブサイトやSNS等のツールを用いた情報発信の強化、効果的なイベントの実施、取組みの横展開に資するための好事例の収集・発信等を進めてほしい

② 相談体制の強化

- 国・地方自治体・NPO等の各相談窓口の特徴を整理し、インターネット等で周知
- 相談内容に応じて適切な機関に事案を引き継ぐため、平時からの関係機関の相互連絡を徹底
- 研修等を通じ、国設置のものを含む各相談窓口が感染症に関する正しい知識を得て適切な相談対応を実施
- いくつかの都道府県で既に実施されているような外国人向けの相談窓口における対応は、今後重要
- 相談対応日数の拡大やSNS等を活用した相談など、相談しやすい環境整備も検討されるべき

③ 悪質な行為には法的責任が伴うことの市民への周知

- 差別的な言動の抑止のため、まずは政府において、これらの行為には民事・刑事上の責任が発生する場合もあること等を周知してほしい

④ 新型コロナウイルス感染症の特性を踏まえた情報公表に関する統一的な考え方の整理

- 政府は、地方自治体が行う情報の公表に関し、まん延防止に資する情報に限って公表すること、個人情報保護とまん延防止に資する情報公表の要請のバランスをとることを基本として、新型コロナウイルス感染症に則した国としての考え方を示すことを検討してほしい

偏見・差別等の防止に向け関係者が今後更なる取組みを進めるに当たっての主なポイントと提言(2)

⑤ 報道の在り方

- 報道関係者には、このウイルスの特性に適した問題設定を持った報道、知る権利への奉仕と感染者の個人情報保護のジレンマに正面から向き合った報道、誤った風説に対する事実チェックなどの役割に期待
- これまでの報道をめぐって、自律的に、不断に検証を進めることも重要

⑥ 新型コロナウイルス感染症対策に関する施策の法的位置づけ等

- 政府は、啓発・教育や相談など偏見・差別等防止のための対策全般について、感染症法や特措法に基づく施策としての位置付けを検討してほしい
- 政府は、地方自治体がこれらの施策を推進するため、専門的な見地からの支援や財政支援をはじめとする各種支援策を講じてほしい

【クラスター発生時等の「有事」に取り組むべきこと】

⑦ 保育所等への感染対策等の支援

- 医療機関等の社会機能を維持する職業に従事する者の子どもの保育を確保するため、地方自治体が感染対策の重点的な支援を行い、感染症流行時においてもできるだけ閉鎖されないようにすることが必要。

⑧ 地方自治体や専門家等による情報発信、応援メッセージ等の発出

- 国・地方自治体は、有事対応中においては特に、感染者等への懲罰的なメッセージは避けるべき
- むしろ、専門家との協働等により、感染症に関する正しい知識や、感染者等を温かく見守るべきこと等を発信すべき
- 行政のトップ自らが偏見・差別等を許さない等のメッセージを発信することにも、大きな意義

医療提供体制及び保健所への更なる負担を防ぐために、ステージⅢ相当の対策が必要となる地域においては、高齢者施設等の入院・入所者等を対象に、特に優先して検査を実施するとともに、全国どこの地域でも、高齢者施設等で感染者が1例でも確認された場合には、迅速かつ広範に検査を行い、重症者の発生を重点的に予防すること。

→ 11/19、11/20に都道府県等に対して事務連絡を発出し、高齢者施設等への重点的な検査の徹底について要請。12/3までの各自治体での実施状況を把握し、その結果を踏まえて更に徹底を図っていく。

（※）高齢者施設等団体（6団体）で相談窓口を既に設置

高齢者であっても比較的症状が軽い人については、基礎疾患も考慮して、宿泊療養又は自宅療養をお願いすること。なお、感染拡大する前から軽症者を受け入れる宿泊施設の準備を確実に行うこと。

- 都道府県等に対して、以下の通り11/22に事務連絡を発出。
- ① 病床・宿泊療養施設確保計画に従った病床等の着実な確保、速やかなフェーズ移行のための早め早めの準備の徹底
 - ② 入院勧告等ができる対象者（10/24政令改正）をあらためて徹底。病床確保や都道府県全体の入院調整に最大限努力した上で、なお病床がひっ迫する場合には、入院勧告等ができる対象者のうち、医師が入院の必要がないと判断し、かつ、宿泊療養等において丁寧な健康観察を行うことができる場合には、そのような取扱いとして差し支えない旨周知。
- 上記の取組状況について、各都道府県で以下の取組を実施。
- ① 入院勧告・措置における65才以上の高齢者等の取扱いの見直しを、大阪府で実施（11/18）
 - ② 宿泊療養の対象を拡大する方向での運用見直しを、東京都（11/19）で実施。
- 引き続き、各都道府県の取組状況を把握し、徹底。

ステージⅢ相当の対策が必要となる地域の中でも、特に医療提供体制及び保健所機能が厳しい状況にある地域に対し、今後数週間は感染状況がさらに悪化することを前提にして、患者搬送及び医療従事者の派遣等の支援について、政府は自衛隊の活用も含め全国的な支援を早急に検討すること。

→ 国において保健所の業務支援のために応援派遣する保健師等の専門職（IHEAT）を、11/16の政府対策本部以降、追加で約660名確保し（合計で約1,220名）、機動的に現場を支える体制を強化。

（注）北海道に対する支援

- ・ 11月6日から保健所に自治体間の応援派遣スキームにより16県から41名、関係学会・団体から5名、厚生労働省職員7名を順次派遣。
- ・ 11月13日から道庁に厚生労働省職員を派遣し、病床確保や全国的な看護師派遣に向けた調整支援を実施。

→ 都道府県のニーズを踏まえ、以下のとおり支援を実施。

- ① 都道府県の入院調整について、県と政令指定都市・保健所設置市間の調整支援を行うとともに、広域対応等好事例の周知。
- ② 医療体制がひっ迫している地域への医療スタッフの派遣（全国知事会と連携した医療スタッフの派遣、自衛隊等による医療スタッフの派遣（※））
- ③ 特に、重症者が多くなる地域に対して関係学会と連携した専門医派遣（ECMOネットの活用）
 - * 本年4月以降、特定地域での重症患者の増加に備え、ECMOネットによる専門医に対する研修を46都道府県で合計48回開催。1,500名以上参加。
- ④ 自衛隊・海上保安庁等による離島等からの患者搬送（※）

（※）自衛隊の派遣については、都道府県知事からの要請に基づく災害派遣により実施。

必要な感染防止策が行われない場合は、ステージⅢ相当の対策が必要となる地域とそれ以外の地域との間の往来はなるべく控えること。その際には、テレワークなど在宅勤務を積極的に推進すること。

→ テレワークの更なる推進を含め、職場における感染予防対策の徹底について、労使団体に対する協力依頼を本日（11/27）実施。

併せて、冬場における商業施設等での換気の具体的な方法について示したリーフレットを作成・周知。

参考資料:冬場における商業施設等での換気についてのリーフレット(11月27日公表)

～ 商業施設等の管理者の皆さまへ ～

冬場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法

外気温が低いときに、「換気の悪い密閉空間」を改善する換気と、室温の低下による健康影響の防止を両立するため、以下の点に留意してください。

- ✓ 「換気の悪い密閉空間」は新型コロナウイルス感染症のリスク要因の一つに過ぎず、一人あたりの必要換気量を満たすだけで、感染を確実に予防できるわけではなく、人が密集した空間や密接な接触を避ける措置を併せて実施する必要があります。

推奨される換気の方法

① 窓の開放による方法

換気機能を持つ冷暖房設備[※]や機械換気設備が設置されていない、または、換気量が十分でない商業施設等は、以下に留意して、窓を開けて換気してください。

※ 冷暖房設備本体に屋内空気を取り入れ口がある（換気用ダクトにつながっていない）場合、室内の空気を循環させるだけで、外気を取り入れ機能はないことに注意してください。

- 居室の温度および相対湿度を18℃以上かつ40%以上に維持できる範囲内で、暖房器具を使用[※]しながら、一方向の窓を常時開けて、連続的に換気を行うこと。
※ 加湿器を併用することも有効です。
- 居室の温度および相対湿度を18℃以上かつ40%以上に維持しようとする、窓を十分に開けられない場合は、窓からの換気と併せて、可搬式の空気清浄機を併用すること。

窓開け換気による室温変化を抑えるポイント

- ◆ 一方向の窓を少しだけ開けて常時換気をする方が、室温変化を抑えられます。窓を開ける幅は、居室の温度と相対湿度をこまめに測定しながら調節してください。
- ◆ 人がいない部屋の窓を開け、廊下を経由して、少し暖まった状態の新鮮な空気を人のいる部屋に取り入れること（二段階換気）も、室温変化を抑えるのに有効です。
- ◆ 開けている窓の近くに暖房器具を設置すると、室温の低下を防ぐことができますが、燃えやすい物から距離をあけるなど、火災の予防に注意してください。

空気清浄機を併用する際の留意点

- ◆ 空気清浄機は、HEPAフィルタによるろ過式で、かつ、風量が毎分5m³程度以上のものを使用すること。
- ◆ 人の居場所から10m²(6畳)程度の範囲内に空気清浄機を設置すること。
- ◆ 空気のよどみを発生させないように、外気を取り入れる風向きと空気清浄機の風向きを一致させること[※]。
※ 間仕切り等を設置する場合は、空気の流れを妨げない方向や高さとするか、間仕切り等の間に空気清浄機を設置するなど、空気がよどまないようにしてください。

② 機械換気(空気調和設備、機械換気設備)による方法

必要換気量を満たすことのできる機械換気設備等が設置された商業施設等は、以下のとおり換気を行ってください。

- 機械換気設備等の外気取り入れ量等を調整することで、必要換気量（一人あたり毎時30m³）を確保すること。
- 冷暖房設備により、居室の温度および相対湿度を18℃以上かつ40%以上に維持すること。

参考

必要換気量を満たしているかを確認する方法として、二酸化炭素濃度測定器を使用し、室内の二酸化炭素濃度が1000ppmを超えていないかを確認することも有効です。

- 測定器は、NDIRセンサーが扱いやすいですが、定期的に校正されたものを使用してください。校正されていない測定器を使用する場合は、あらかじめ、屋外の二酸化炭素濃度を測定し、測定値が外気の二酸化炭素濃度（415ppm～450ppm程度）に近いことを確認してください。
- 測定器の位置は、ドア、窓、換気口から離れた場所で、人から少なくとも50cm離れたところにしてください。
- 測定頻度は、機械換気があり、居室内の人数に大きな変動がない場合、定常状態で二酸化炭素濃度を定期的に測定すれば十分です。
- 連続測定は、機械換気設備による換気量が十分でない施設等において、窓開けによる換気を行うときに有効です。連続測定を実施する場合は、測定担当者に測定値に応じてのべき行動（窓開け等）をあらかじめ伝えてください。
- 空気清浄機を併用する場合、二酸化炭素濃度測定は空気清浄機の効果を評価するための適切な評価方法とはならない[※]ことに留意してください。
※ HEPAフィルタによる過式の空気清浄機は、エアロゾル状態のウイルスを含む微粒子を捕集することができますが、二酸化炭素濃度を下げることはできないためです。

R2.11.27

「一昨日、新型コロナ分科会から、医療がひっ迫しているという強い危機感の下に、この3週間に集中して、感染拡大地域において早期に強い措置を講ずることが必要との提言を頂きました。

その中でも飲食における感染リスクをかねて指摘いただいております、それに対応して、飲食店の時間短縮が極めて重要と考えております。札幌市に加えて、本日から、東京、大阪、名古屋市で時間短縮要請が順次実施されます。御協力いただいた全ての店舗に対して、国としてしっかりと支援してまいります。GoToイートについては、政府からの要請に対応して10都道府県で新規販売停止、9都道府県で4人以下の人数制限を実施しております。GoToトラベルについて、分科会からの提言を踏まえて、到着分の一時停止を決定している札幌市・大阪市について、出発分についても利用を控えるよう直ちに呼びかけることといたします。その際のキャンセル代については、利用者やホテル・旅館の御負担がないように措置をいたします。

また、医療提供体制のひっ迫に対応するため、各都道府県で計画に沿って早急に病床確保を進めるとともに、より入院の必要性の高い方を優先するよう、自治体の運用を徹底させます。また、感染拡大地域において、保健所に派遣するための専門職をこれまでの倍の1,200名確保しており、これらの方々を各地にしっかりと派遣することで、必要となる保健所をしっかりと支援してまいります。さらに、重症者の発生を可能な限り食い止めるために、感染拡大地域の高齢者施設等の入所者・従事者に対する集中的な検査を国の負担により早急を実施し、その状況をしっかりとフォローいたします。

各大臣におかれては、この感染拡大を何としても乗り越えながら、国民の命と暮らしを守り抜くため、自治体と緊密に連携してこれらの対策に全力で当たっていただきたいと思っております。」

＜医療提供体制について＞

- ・ 各地域における医療提供体制の確保については、11月以降で感染の増加傾向が強まっていることを踏まえ、厚生労働省が11月22日に発出した事務連絡によって、以下の対応等の徹底を要請している。
 - 病床・宿泊療養施設確保計画に従って現在確保すべき病床等を着実に確保するとともに、感染状況の動向も踏まえつつ、フェーズの移行が速やかに行われるよう、早め早めの準備を行うこと。
 - 病床確保や入院調整に最大限努力したうえで、なお病床がひっ迫する場合には、入院勧告等ができる者のうち、医師が入院の必要がないと判断し、かつ、宿泊療養施設（適切な場合は自宅療養）において丁寧な健康観察を行うことができる場合には、そのような取扱として差し支えないこと。

＜感染拡大している都道府県における対応について＞

（※入院患者・重症者の使用率は12月1日時点、宿泊施設の利用率は11月25日時点の数値）

	入院患者の 病床使用率(※1)	うち重症者(※2)の 病床使用率(※1)	宿泊施設の 利用率(※1)	備考
北海道	51.6% (935/1811)	15.4% (28/182)	52.5% (819/1560)	○ 11/23に札幌市の要請を受けた北海道庁が都道府県知事会に対し、看護師(1日54人)1ヶ月の派遣について要請し、知事会が各都道府県と調整し看護士20人を確保。 ○ 宿泊療養施設は、現在札幌市で1270室、全道で1660室確保し運用中。
埼玉	47.9% (590/1232)	24.2% (31/128)	16.9% (207/1225)	○ 11/30にフェーズⅣ(1400床)に移行。 ○ 宿泊療養施設は、現在585室が稼働中。
千葉	29.3% (336/1147)	9.9% (10/101)	23.0% (163/710)	○ 11/27にフェーズⅢ(750床 うち重症70床)に移行。 ○ 宿泊療養施設は、現在710室が稼働中。
東京	39.5% (1580/4000)	13.4% (67/500)	46.9% (895/1910)	○ 現在の即応病床2640床から3000床への引き上げ(うち重症者用は150床から200床)を医療機関に依頼。即応病床の更なる確保を働きかけ。 ◎ 宿泊療養施設の利用対象の範囲を拡大する目的で、宿泊療養/入院フローを作成。 ○ 宿泊療養施設は、現在1910室が稼働中。
神奈川	23.3% (452/1939)	30.0% (60/200)	39.0% (338/867)	◎ 11/27に入院基準について年齢や基礎疾患などを点数化して重症化しやすい患者を優先して入院させる方針を示し、12月中旬から運用開始予定。 ○ 宿泊療養施設は、現在867室が稼働中。
愛知	44.4% (382/860)	42.9% (30/70)	16.0% (208/1300)	○ 11/20に重点医療機関に対して確保病床における確実な受入を依頼し、11/30に知事から県内各市に市立病院における確保病床における確実な受入を依頼。 ○ 宿泊療養施設は、現在868室が稼働中で、12/4に58室を確保予定。
大阪	58.3% (819/1405)	60.2% (124/206)	46.3% (702/1517)	○ 11/18に最終フェーズに引き上げた上で、高齢者等でも無症状・軽症の場合は、保健所が医師と協議した上で宿泊療養を可能とすること等を決定。 ○ 11/20に1615床(うち重症215床)の確保を医療機関に要請。 ○ 宿泊療養施設は、現在1555室が稼働中で、12/3に234室を確保。
兵庫	65.0% (436/671)	30.9% (34/110)	34.2% (239/698)	○ 11/18に最終フェーズに引き上げた上で、病床の追加確保を医療機関に協力要請。11/26にさらに100床程度(計750床程度)まで引き上げることを医療機関に協力要請。 ○ 宿泊療養施設は、現在488室が稼働中で、12/4に210室を確保予定。

※1 最終フェーズにおける確保病床・確保居室に占める入院又は療養を必要とする者の割合

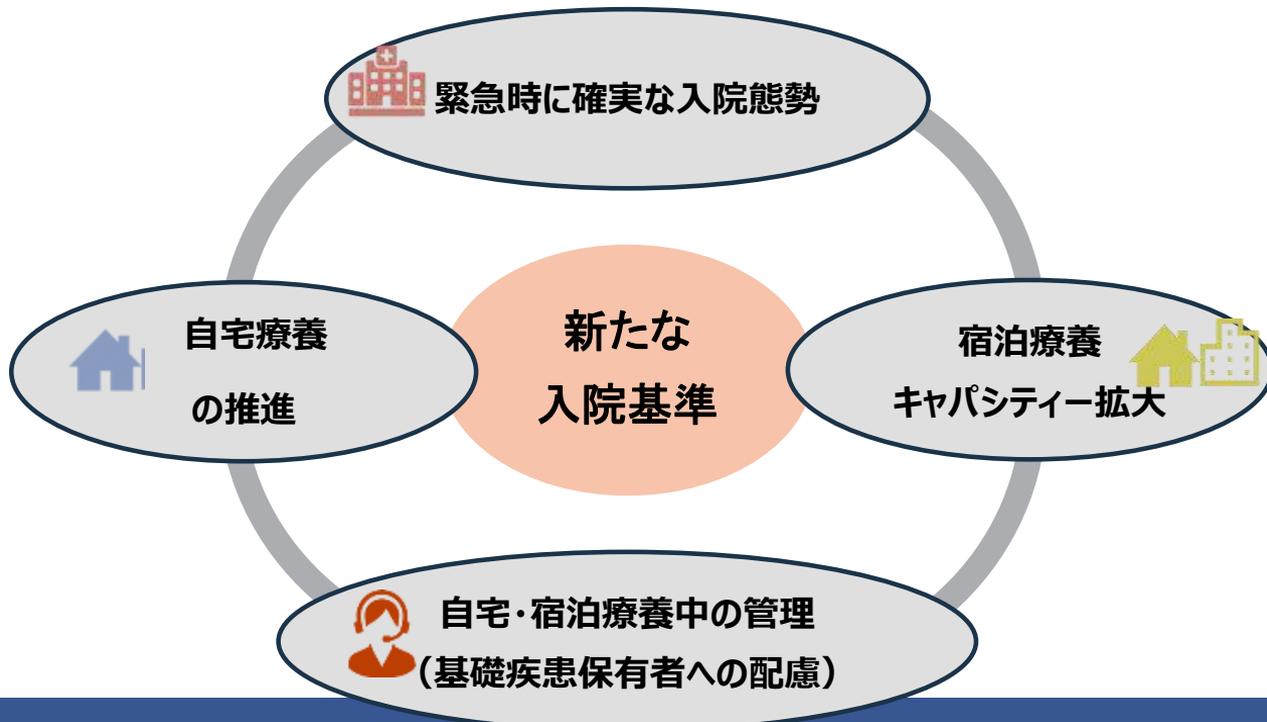
※2 東京都と大阪府は、重症者数について、都道府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室(ICU)等での管理が必要な患者は含まれていない。

入院適応の絞り込みに伴う調整

参考 1
神奈川県感染症対策協議会資料（11月27日）



新たな入院基準の導入と同時に療養体制の改変も必要



厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部 令和2年11月22日付け事務連絡
「11月以降の感染状況を踏まえた病床・宿泊療養施設確保計画に基づく病床・宿泊療養施設の確保及び入院措置の対象について（要請）」

- 病床確保や都道府県全体の入院調整に最大限努力したうえで、なお、病床がひっ迫する場合には、上記政令により入院勧告等ができるとしている者のうち、医師が入院の必要がないと判断し、かつ、宿泊療養施設（適切な場合は自宅療養）において丁寧な健康観察を行うことができる場合には、そのような取扱として差し支えないこと。

年齢やリスク因子を考慮して

**医師（含保健所所長）が病態から判断
することができる
（病態として重症・中等症判断）**

* 透析、後期妊婦など特殊事情を別途判断



課題

医師間での判断に差異
依頼側と受側の認識の差異

SARS-CoV-2ハイリスク因子

- 糖尿病
- COPD（慢性閉そく性呼吸器疾患）
- コントロール不良高血圧
- 重度の心血管疾患
（冠動脈疾患、心筋症など心不全伴う）
- 高度慢性腎臓病
- 肥満（ \geq BMI30）
- 免疫抑制剤使用（ステロイド含む種々抑制剤）
- 悪性腫瘍に罹患し治療中
- 血液移植・骨髄移植、原発性免疫不全、HIV
- 臓器移植後

入院優先度判断スコア Ver1-2

共通化した基準で入院の優先度を判定する目安としてスコア活用

ない項目（CT等）は0点とする

判断項目	スコア	
75歳以上	3	
65～74歳	2	
ハイリスク因子1項目あたり	1～2	
透析	6	
37週以降妊婦	6	
CT/単純X線にて肺炎像	片側かつ1/2以下	3
	片側かつ1/2以上	6
	両側	6
酸素投与必要	5	
重症感	1	
無症状	-1	

基礎疾患	スコア
糖尿病	2
慢性呼吸器疾患（気管支喘息含む）	2
重度の心血管疾患 （冠動脈疾患、心筋症など心不全伴う）	2
コントロール不良高血圧	1
高度慢性腎臓病*	1
肥満（ \geq BMI30）	1
免疫抑制剤使用（ステロイド含む抑制剤）	2
悪性腫瘍に罹患し治療中	2
血液移植・骨髄移植、原発性免疫不全、HIV	2
臓器移植後	1

* GFRが30未満が目安

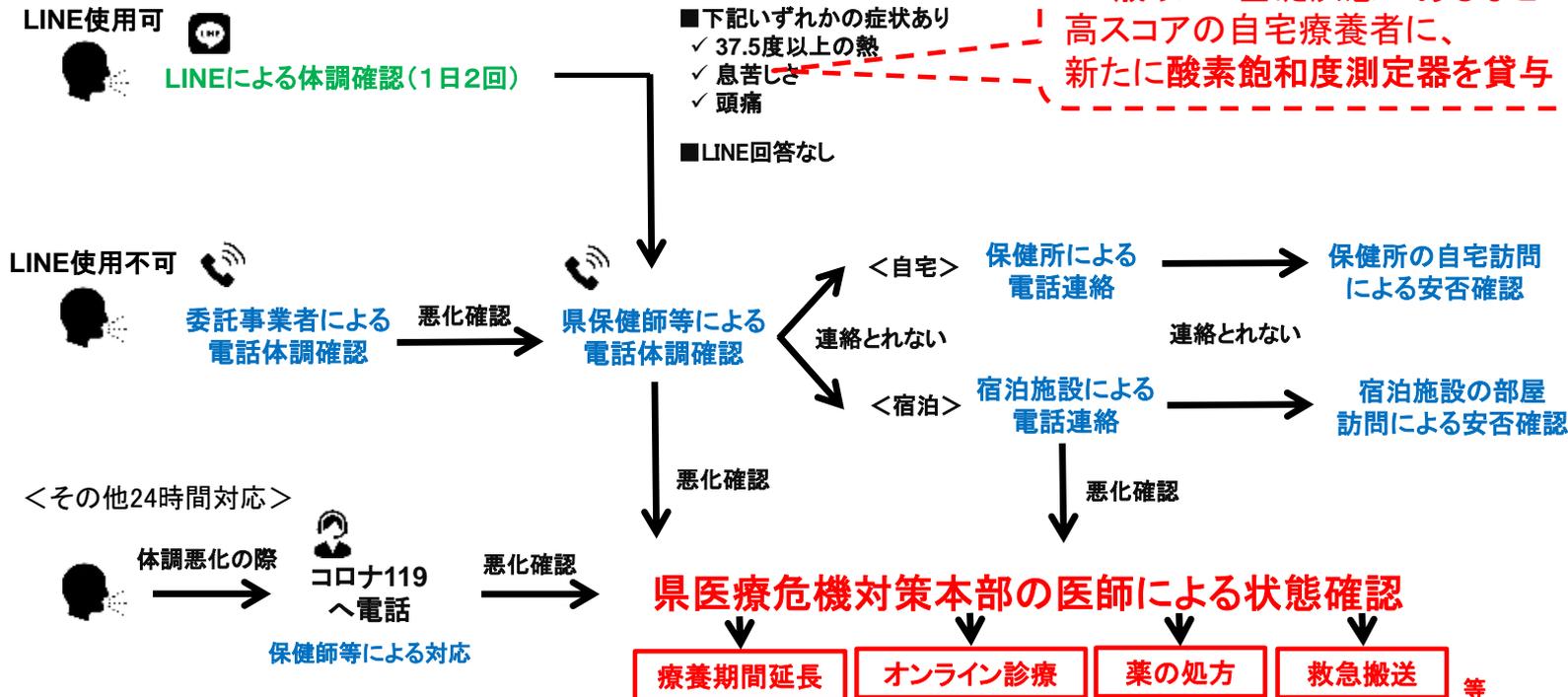
患者急増期において合計5点以上が入院の目安

- ・医師が必要と判断した者は優先
- ・療養が困難な家庭環境は入院適応

- 本スコアは多職種間や立場の異なる者同士の入院適応を判断する際に活用できるが、医師の入院要否判断は優先される。
- スコア項目の情報がない場合（CTやX線撮影など）や、当てはまらない項目は**0点**としてカウントする。
- 透析、37週以降の妊婦、酸素投与が必要な患者は必ず入院する。
- 37週に満たない妊婦は一度、指定されたコロナ対応産婦人科医療機関を受診して、継続的な入院が必要か否か判断を受ける。
- 療養が困難な家庭環境の患者は入院適応とする。
- ハイリスク因子としての基礎疾患の情報が求められるので、診療する医師、対応する保健師・看護師はこの情報を収集し、記録するように努める。
- 基礎疾患の程度に関して、正確な定量的判断は困難であることを前提に初期判断を尊重する。

自宅・宿泊療養中の管理(基礎疾患保有者への配慮)

<定時の健康観察> =療養中の体調管理フロー=



① 宿泊療養施設運用

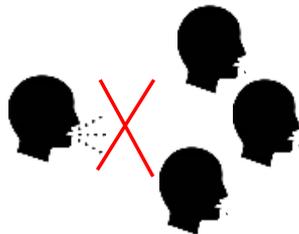
- 新規ホテル（確保済み）オープン予定
- 既存ホテル運用の効率化：紫外線照射機導入＋清掃・消毒期間短縮（－48時間）
- 既存ホテルの配置人員増加：清掃委託増員、看護師増員

② 搬送調整班・療養相談増加の対応強化

- 本部医師の増員
- 搬送調整班人員増・24時間化

積極的疫学調査の目的

- 接触者、濃厚接触者を突き止めさらなる感染拡大を阻止



一般社会へのウイルス蔓延

- 疫学調査にて原因不明50%以上
- 感染経路の多様化

積極的疫学調査の質的低下

- 調査実施の遅延
- 簡便な調査

市中一般患者の積極的疫学調査の意義低下

積極的疫学調査&検査の重点化

高優先

- ① 医療機関（特に高齢者が多い施設）
- ② 高齢者施設・福祉施設等



中優先

学校/幼稚園・保育園の教員等



低優先

市中の一般感染



① 集中検査対応を強化

- 迅速
- 広範囲



② 優先すべき予防的検査

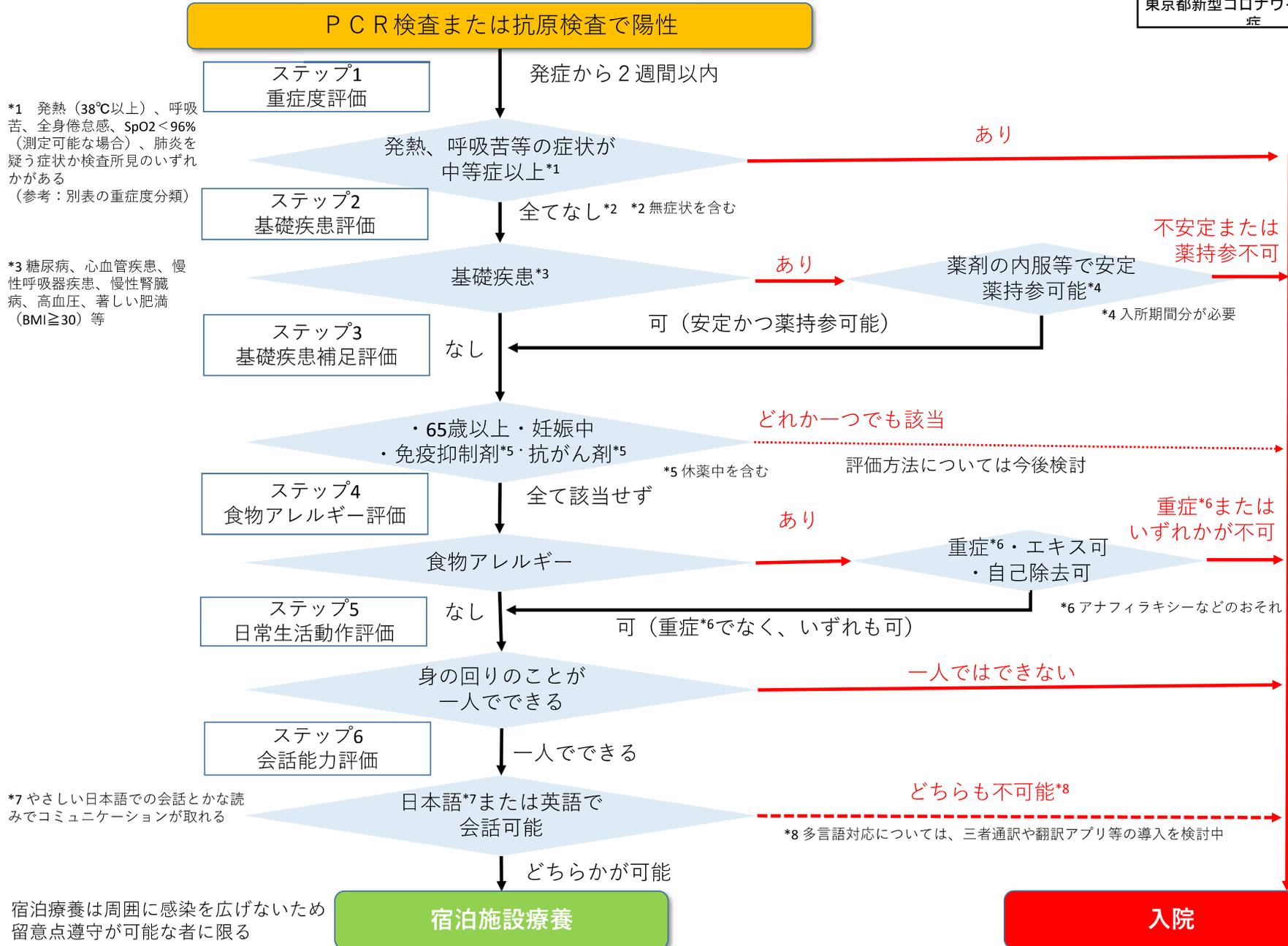
- 蔓延防止対策が困難
精神・知的障害児者関連施設

県と各保健所の協議で積極的疫学調査の重点化を実施可能にする

新型コロナウイルス感染症患者の宿泊施設療養／入院 判断フロー

参考 2

東京都新型コロナウイルス感染症



*1 発熱 (38℃以上)、呼吸苦、全身倦怠感、SpO2 < 96% (測定可能な場合)、肺炎を疑う症状か検査所見のいずれかがある (参考: 別表の重症度分類)

*3 糖尿病、心血管疾患、慢性呼吸器疾患、慢性腎臓病、高血圧、著しい肥満 (BMI ≥ 30) 等

*5 休業中を含む

*6 アナフィラキシーなどのおそれ

*7 やさしい日本語での会話とかな読みでコミュニケーションが取れる

*8 多言語対応については、三者通訳や翻訳アプリ等の導入を検討中

別表 重症度分類

症状の強さ (重症度)	発熱、咳、呼吸困難などの症状
重篤	顔色が明らかに悪い、唇が紫色になっている、(表情や外見等が)いつもと違う、様子がおかしい、息が荒くなった、急に息苦しくなった、日常生活で少し動いただけで息苦しい、胸の痛みがある、横になれない、座らないと息ができない、肩で息をしている、意識がおかしい、意識がない
重症	通常の日常生活動作に支障をきたしている、または常に咳がひどい、または痰が多い、または発熱が持続している、または経験したことのないひどい全身倦怠感がある、またはSpO2 ≤ 93% (測定可能な場合)
中等症	日常生活動作は可能であり、かつ発熱および咳・感冒様症状が常に持続している、または全身倦怠感がある、または93% < SpO2 < 96%
軽症	日常生活動作は可能であり、かつ発熱・咳・感冒様症状は軽い、または味覚障害がある、または鼻が詰まっていなのに嗅覚障害がある、または軽い全身倦怠感がある、またはSpO2 ≥ 96%

(「COVID-19症例に対する病院前緊急度・重症度判定基準Version 2 (東京都医師会救急委員会救急相談センター運用部会：2020.7.20)」および「COVID-19患者に対する緊急度・重症度判定基準Version 1 (一般社団法人 日本臨床救急医学会・一般社団法人 日本救急医学会：2020.5.12)」から引用、一部改変)

地域の医療資源を最大限活用するための、現場オペレーション最適化

感染が拡大している中、新型コロナウイルス感染症患者への医療提供及び一般診療の維持を両立するためには、確保した医療提供体制を最大限活用することが必要である。

11月22日に発出した事務連絡に加え、まずは、以下のような対応を行う。

①感染拡大地域における入院措置の運用の周知

神奈川県等の感染拡大時に入院治療が必要な患者の考え方（※）を地域の先進事例として展開。

（※）症状、基礎疾患、年齢、性別をスコア化し、現場で看護師等が患者のスコアを算出し、一定スコア以上の者を入院の目安とする。

②退院基準を満たした患者の受入れ先の確保支援

重症化後、回復した患者に多いが、退院基準を満たしたもののADLが低下した患者の受入れ先として、後方医療機関等への受入れ要請を行う。その際、退院基準を改めて周知。

③院内感染時における医療機能の維持・早期再開

院内感染時、幅広い検査を行うこととしているが、その場合でも、濃厚接触者以外は、検査の対象であっても陰性であれば健康観察（14日間の自宅待機）の対象外であり、引き続き従事可能であることを徹底。

PPEの着用等の適切な感染対策を行っていれば、濃厚接触者に当たらないことを徹底。

院内感染発生後、医療機関は、感染者・濃厚接触者の特定後、医療機能の維持が可能であれば外来・入院受入を停止する必要はなく、停止したとしても早期に再開するべきであることを周知（専門家の先生と協力して、再開のための確認事項等を作成）。



現場に浸透するように、周知の方法の工夫も検討。
（都道府県との個別コミュニケーション、フロー図等分かりやすい資料の作成等）

<感染状況について>

- ・ 新規感染者数は、過去最多の水準が続いており、引き続き最大限の警戒が必要な状況。特に、北海道や首都圏、関西圏、中部圏を中心に連日多数の新規感染者数の発生が続いている。
実効再生産数：全国的には1を超える水準が続いている(11月16日時点)。北海道、東京、愛知などで1週間平均で1を超える水準となっている(11月17日時点)。
- ・ 入院者数、重症者数の増加が続いており、医療提供体制及び公衆衛生体制への負荷が増大・継続している。また、死亡者数も増加している。重症者数は、新規感染者の動きから遅れる傾向があり、新規感染者の増加傾向が鈍化しても重症者数の増加がしばらく続き、医療提供体制に重大な影響が生じるおそれがある。現に、一部地域では入院調整に困難をきたす事例もあり、予定された手術や救急の受入等の制限、病床を確保するための転院、診療科の全く異なる医師が新型コロナウイルスの診療をせざるを得なくなるような事例も見られている。病床や人員の増加も簡単には見込めない中で、各地で新型コロナの診療と通常の医療との両立が困難になり始めている。
- ・ 感染者の検知が難しい、見えにくいクラスターが感染拡大の一因となっていることが考えられる。20-50才台の社会活動が活発な世代で移動歴のある人による2次感染がその他の世代と比べ多くなっており、こうした世代では感染しても無症状あるいは軽症のことが多いため、本人は意図しないまま感染拡大につながっている可能性がある。
- ・ 現在の感染拡大の要因は、基本的な感染予防対策がしっかり行われていないことや、そうした中での人の移動の増加、気温の低下による影響に加えて、人口密度が考えられる。

【感染拡大地域の動向】

- ①北海道 札幌市近郊を含め、道内全体でも感染が継続。新規感染者数はわずかに減少が見られる。福祉施設や医療機関で大規模なクラスターが継続。また、患者の継続的な発生や院内感染により、札幌市を中心に医療体制が厳しい状況。65歳以上の高齢者も増加。旭川市でも院内感染が継続し、入院調整が困難をきたす例が発生するなど、厳しい状況が続いている。
- ②首都圏 東京都内全域に感染が継続。感染経路不明割合は約6割。首都圏全体でも、埼玉、神奈川、千葉でも同様に感染が継続しており、医療機関、福祉施設、接待を伴う飲食店等の様々な施設でクラスターが発生し、医療体制が厳しい状況。感染経路不明割合は4～5割程度と上昇傾向にある。また、関東圏では、茨城、群馬でも、感染が拡大。
- ③関西圏 大阪では大阪市を中心に感染が継続。医療機関や高齢者施設等でのクラスターが発生。感染経路不明割合は約6割となり、重症者数の増加に伴い、医療体制の厳しさが増大。兵庫では、高齢者施設や大学等でクラスターが発生。医療体制が厳しい状況。
- ④中部圏 愛知県内全域に感染が拡大。感染経路不明割合は約5割。名古屋市で、飲食店等で感染者が増加し、保健センターの負荷が大きくなっており、医療機関での対応も厳しさが増大。また、静岡でも、接待を伴う飲食店等でクラスターが発生し、感染が拡大。岐阜、三重でも感染が拡大。
- ⑤沖縄県 接待を伴う飲食店などでクラスターが発生し、感染が拡大。感染経路不明割合は約5割。医療体制が厳しくなりつつある。

直近の感染状況の評価等

<今後の対応について>

- 感染の急速な拡大・継続により、医療提供体制及び公衆衛生体制への負荷が増大しており、新型コロナウイルス感染症対策を含めた公衆衛生体制や医療提供体制の崩壊を防ぐためにも、可及的速やかに減少方向に向かわせ、その状況を継続させていく必要がある。
- 11月20日及び25日の分科会から政府への提言を受け、11月21日及び27日の政府対策本部において、酒類の提供を行う飲食店の営業時間短縮要請とそれに伴う支援、GoToトラベル事業やGoToイート事業の見直し、病床の確保や必要性の高い者への入院の優先、保健所の支援、重症者の発生を抑えるための医療施設や高齢者施設等における検査の推進等の方針が示された。
- 感染が大きく拡大・継続している地域では、国は積極的に地域の状況を把握し、自治体との緊密な連携体制の下、状況の改善のために必要な対策を迅速に講じるべきである。
特にこうした地域では、医療資源を重症化するリスクのある者等に重点化していくために、医師が入院の必要がないと判断した無症状病原体保有者や軽症者については高齢者も含めて、宿泊療養（適切な場合には自宅療養）とすることが必要であり、国は具体的な調整方法の共有などを進めるべきである。また、自治体のニーズに応じて、自治体間の入院調整支援、医療体制が逼迫している地域への医療スタッフ派遣、特に重症者が多くなる地域に対して関係学会と連携した専門医派遣等の支援を引き続き行う。
- 一方、これまで大きな感染が見られなかった地域でも感染の発生が見られており、特に比較的医療提供体制が弱い地域ではその体制が急速に悪化し、感染が急拡大する可能性がある。このため、現時点では大きな感染が見られない地域でも、急速な感染拡大に備えて宿泊療養施設を含め医療提供体制の準備・確保等を直ちに進める必要がある。
- また、20-50才台の社会活動が活発な世代で移動歴のある人による2次感染がその他の世代と比べ多くなっており、特に若年層や働き盛りの世代などに対し様々なチャネルを活用することで、移動や飲食の場面も含むマスクの徹底など実際の行動変容につなげることが必要。
- また、欧米やアジアでの流行も続いており、検疫での陽性者も継続的に発生している。海外からの入国に関しては、検疫での対応や自治体への必要な情報の共有、発症時の受診方法等必要な行動について、入国する方の特性に応じた情報提供、自治体や医療機関への支援等の対応が必要である。
- 11月20日及び25日の分科会から政府への提言を踏まえた対策を着実に実行し、感染を抑制し、医療提供体制等を維持していくため、国も自治体も市民も事業者も一丸となって、こうした取組を引き続き、進めていく必要がある。

直近の感染状況等

○新規感染者数の動向(対人口10万人(人))

・新規感染者数は、伸びに鈍化が見られるものの、過去最多の水準となっている。

	11/12~11/18	11/19~11/25	11/26~12/2
全国	8.95人 (11,292人) ↑	11.25人 (14,190人) ↑	12.37人 (15,601人) ↑
東京	16.85人 (2,345人) ↑	20.74人 (2,887人) ↑	23.08人 (3,213人) ↑
神奈川	10.59人 (974人) ↑	11.59人 (1,066人) ↑	14.08人 (1,295人) ↑
愛知	11.75人 (887人) ↑	15.33人 (1,158人) ↑	17.58人 (1,328人) ↑
大阪	18.86人 (1,661人) ↑	27.49人 (2,422人) ↑	29.06人 (2,560人) ↑
北海道	29.12人 (1,529人) ↑	31.49人 (1,653人) ↑	28.29人 (1,485人) ↓
福岡	1.80人 (92人) ↑	3.35人 (171人) ↑	6.11人 (312人) ↑
沖縄	16.17人 (235人) ↑	15.55人 (226人) ↓	23.61人 (343人) ↑

○検査体制の動向(検査数、陽性者割合)

・直近の検査件数に対する陽性者の割合は6.4%であり、上昇している。
※ 過去最高は緊急事態宣言時(4/6~4/12)の8.8%。7,8月の感染者増加時では、7/27~8/2に6.7%であった。

	11/9~11/15	11/16~11/22	11/23~11/29
全国	182,720件↑ 5.5%↑	235,426件↑ 6.1%↑	225,194件↓ 6.4%↑
東京	45,644件↑ 4.7%↑	53,648件↑ 5.5%↑	49,873件↓ 5.9%↑
神奈川	15,998件↑ 5.1%↑	20,886件↑ 5.7%↑	24,204件↑ 4.7%↓
愛知	8,851件↑ 9.4%↑	11,564件↑ 9.7%↑	11,500件↓ 10.3%↑
大阪	16,483件↑ 9.7%↑	24,930件↑ 8.9%↓	23,115件↓ 10.2%↑
北海道	8,449件↑ 17.4%↑	14,587件↑ 11.4%↓	7,691件↓ 20.2%↑
福岡	7,057件↑ 1.4%↑	8,075件↑ 2.0%↑	8,901件↑ 2.9%↑
沖縄	3,756件↑ 5.9%↑	3,877件↑ 6.7%↑	3,477件↓ 8.5%↑

○入院患者数の動向(入院者数(対受入確保病床数))

・入院患者数は増加が続いている。受入確保病床に対する割合も上昇しており、一部地域では高水準となっている。

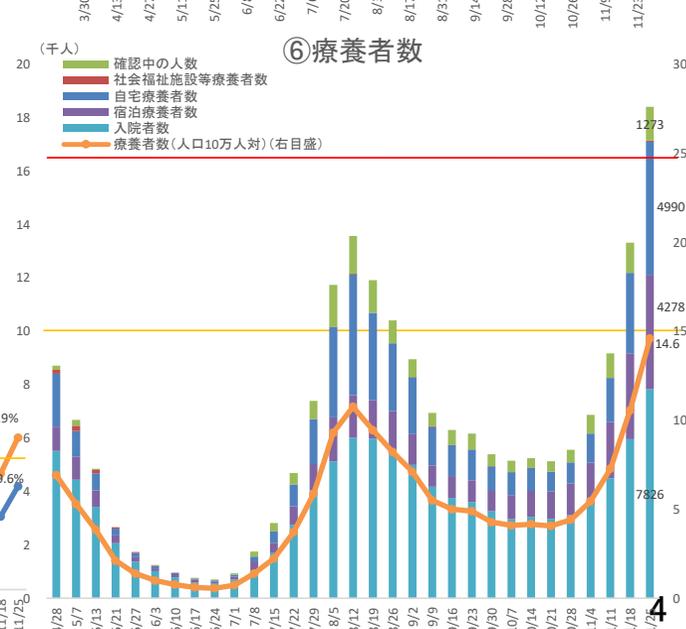
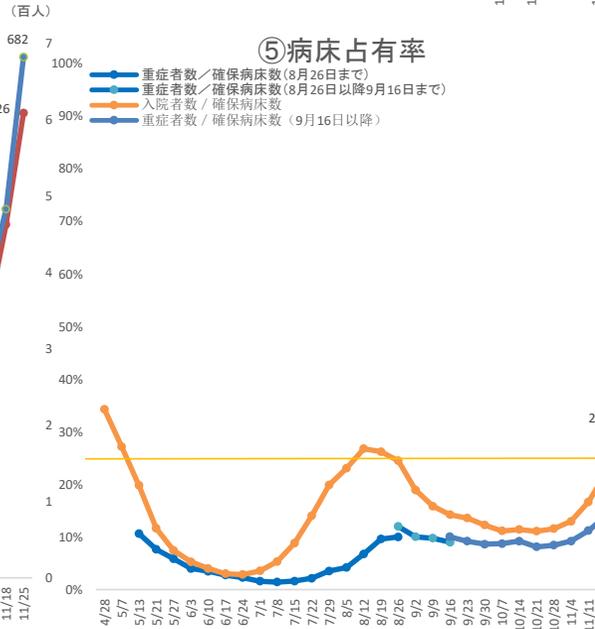
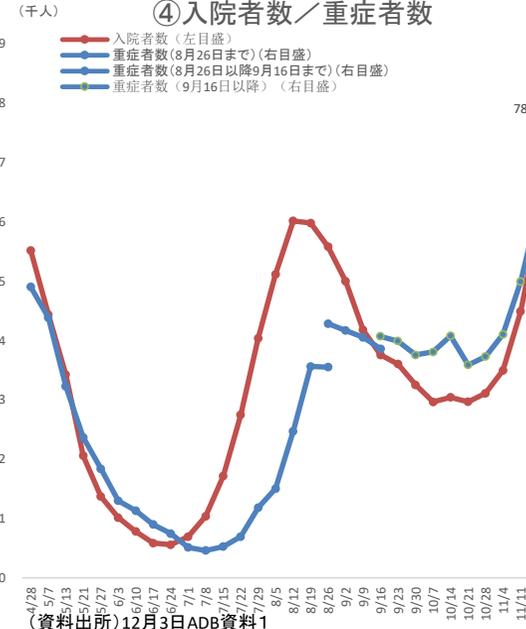
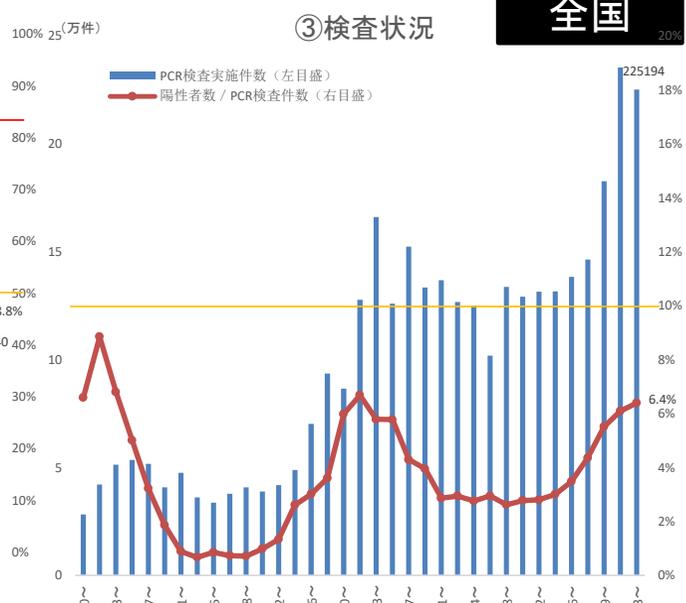
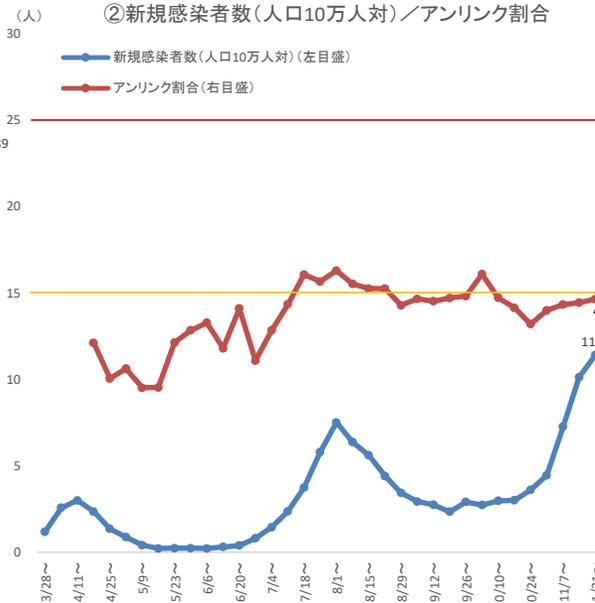
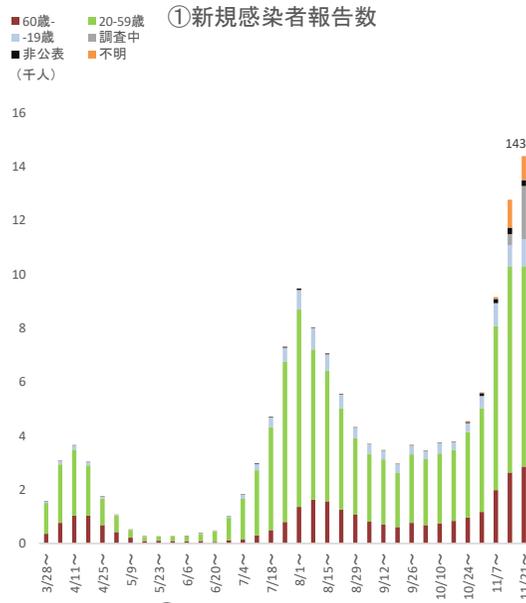
	11/11	11/18	11/25
全国	4,484人(16.6%) ↑	5,951人(22.1%) ↑	7,826人(28.9%) ↑
東京	1,070人(26.8%) ↑	1,312人(32.8%) ↑	1,611人(40.3%) ↑
神奈川	329人(17.0%) ↑	410人(21.1%) ↑	434人(22.4%) ↑
愛知	200人(23.3%) ↑	286人(33.3%) ↑	372人(43.3%) ↑
大阪	429人(30.8%) ↑	571人(40.6%) ↑	767人(54.6%) ↑
北海道	434人(24.0%) ↑	693人(38.3%) ↑	845人(46.7%) ↑
福岡	53人(9.6%) ↑	47人(8.5%) ↓	80人(14.5%) ↑
沖縄	155人(35.7%) ↓	153人(35.3%) ↓	180人(41.6%) ↑

○重症者数の動向(入院者数(対受入確保病床数))

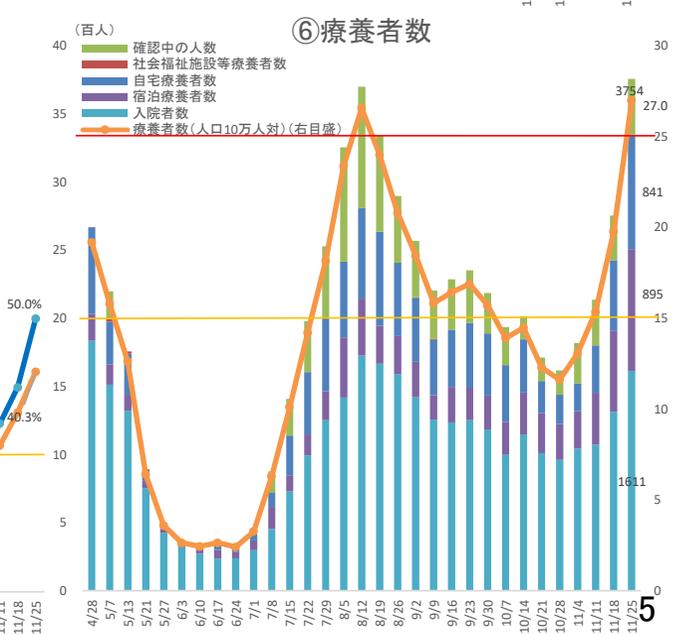
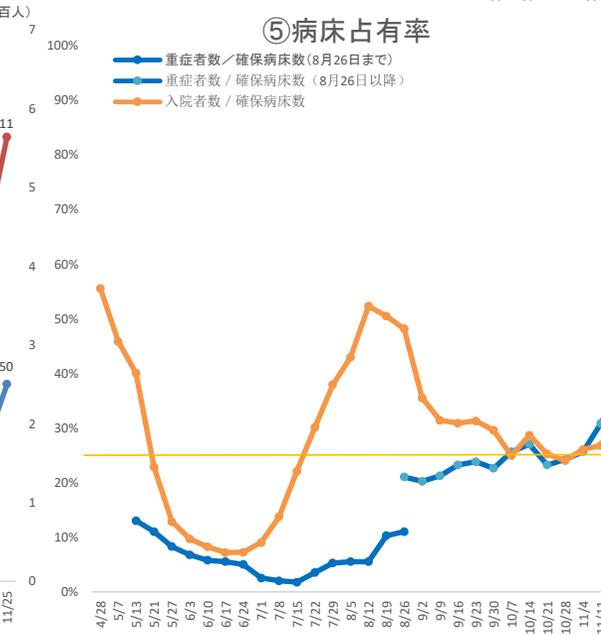
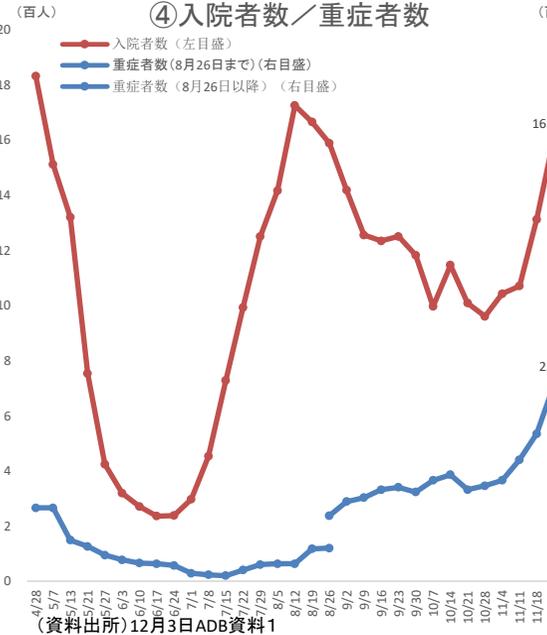
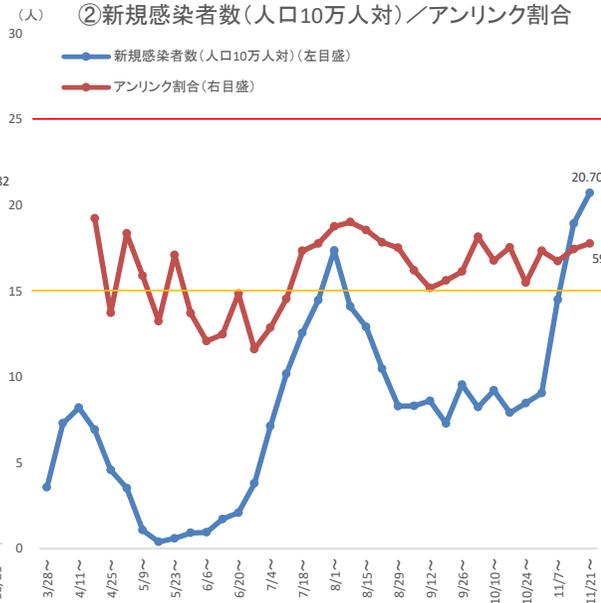
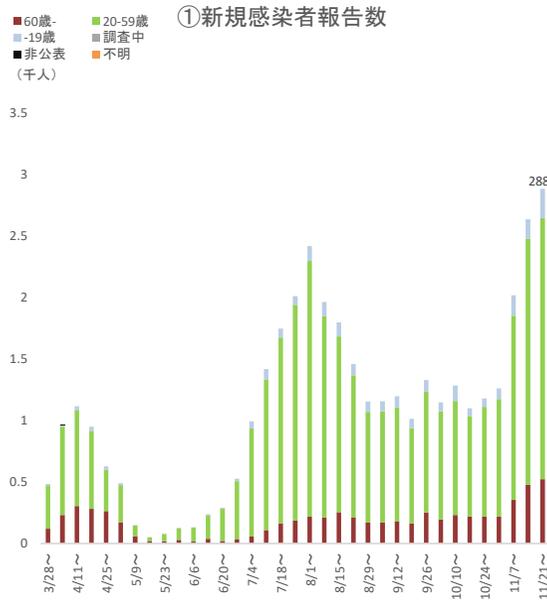
・入院患者数同様、増加が続いている。受入確保病床に対する割合も上昇が続き、一部地域では高水準となっている。

	11/11	11/18	11/25
全国	388人(11.2%) ↑	483人(13.9%) ↑	682人(19.6%) ↑
東京	154人(30.8%) ↑	187人(37.4%) ↑	250人(50.0%) ↑
神奈川	23人(11.5%) ↓	35人(17.5%) ↑	44人(22.0%) ↑
愛知	15人(21.4%) ↑	15人(21.4%) →	16人(22.9%) ↑
大阪	91人(25.6%) ↑	103人(28.1%) ↑	181人(49.5%) ↑
北海道	11人(6.0%) ↑	20人(11.0%) ↑	19人(10.4%) ↓
福岡	4人(4.4%) →	3人(3.3%) ↓	3人(3.3%) →
沖縄	14人(26.4%) ↓	14人(26.4%) →	21人(39.6%) ↑

※ 「入院患者数の動向」は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査」による。この調査では、記載日の0時時点で調査・公表している。重症者数については、8月14日公表分以前とは対象者の基準が異なる。↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

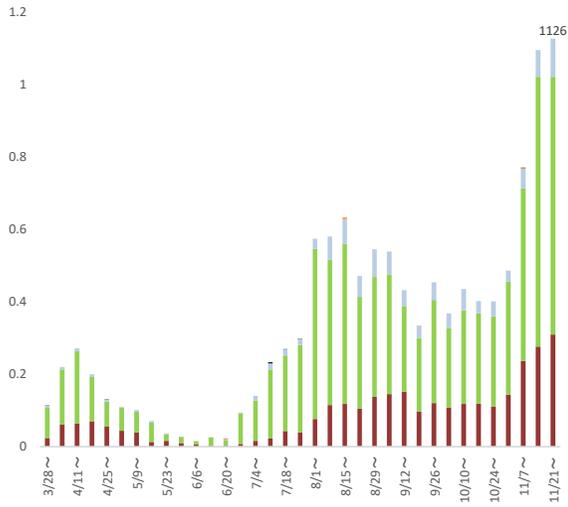


(資料出所) 12月3日 ADB資料1

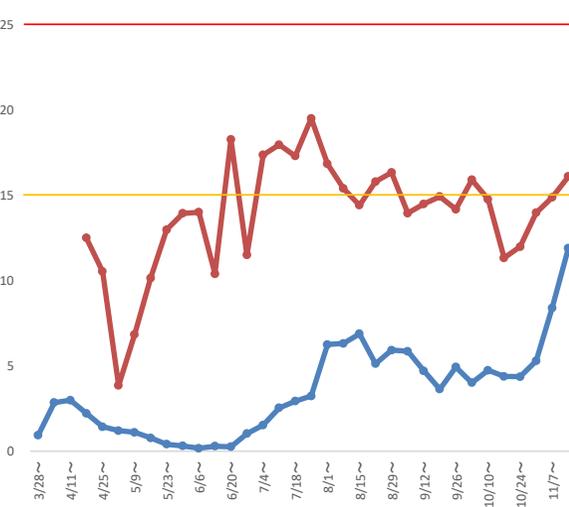


(資料出所)12月3日ADB資料1

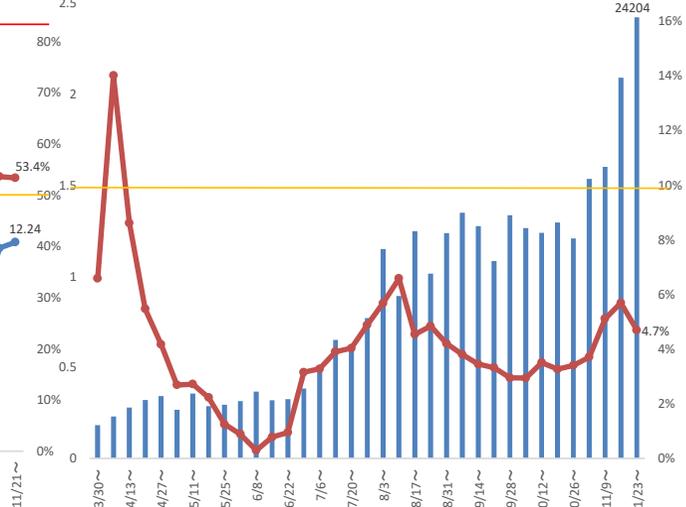
①新規感染者報告数



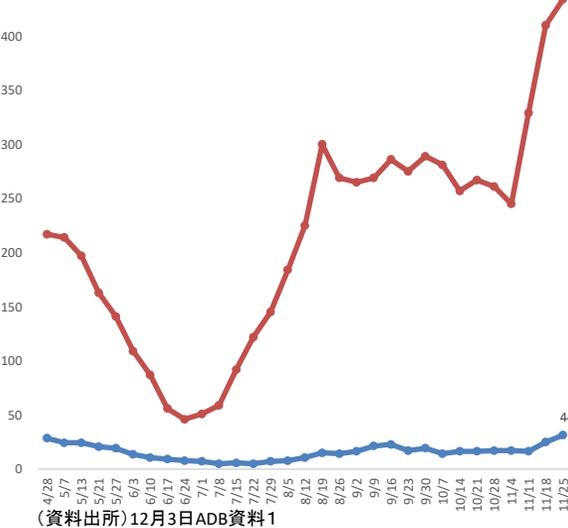
②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合



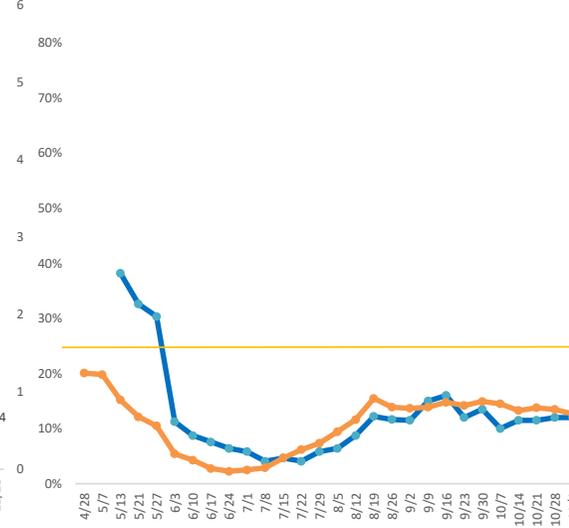
③検査状況



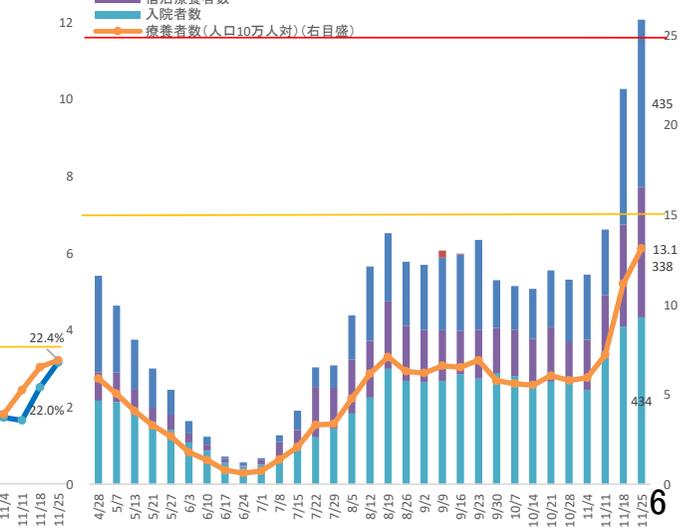
④入院者数／重症者数



⑤病床占有率

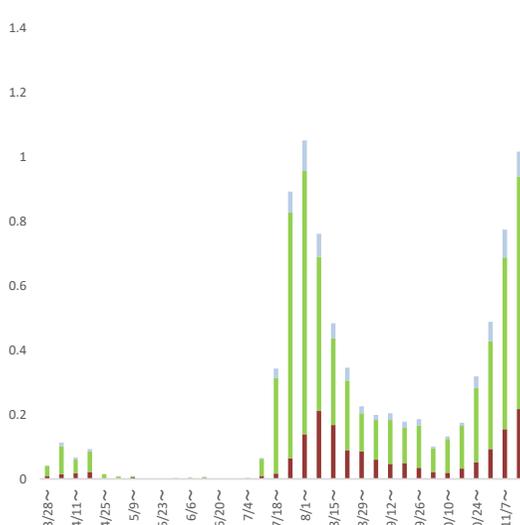


⑥療養者数

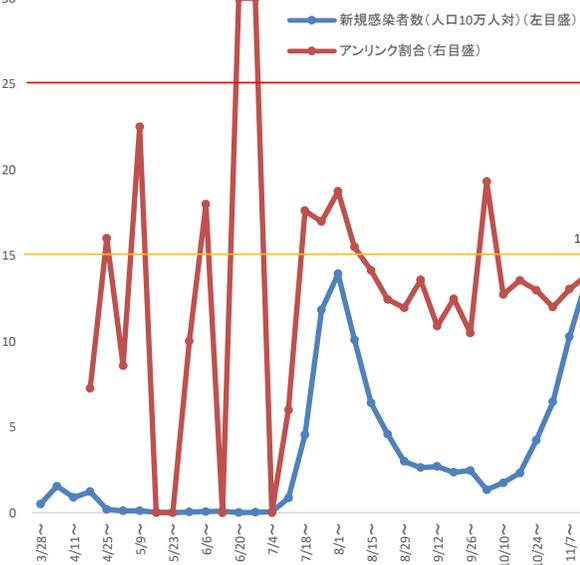


(資料出所)12月3日ADB資料1

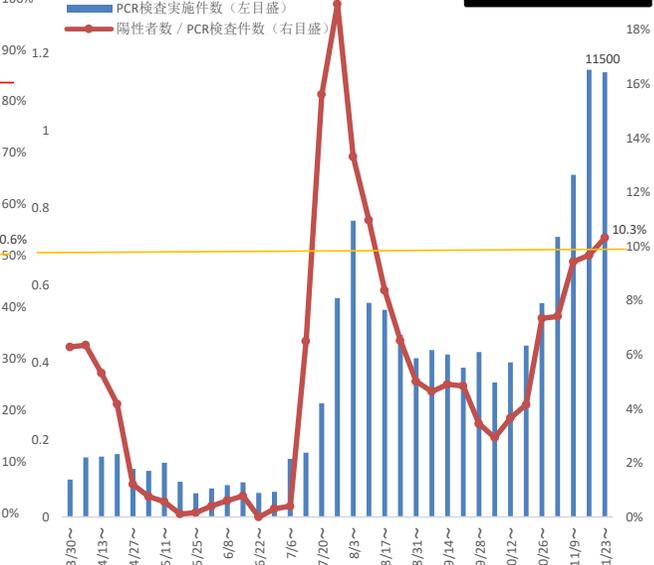
①新規感染者報告数



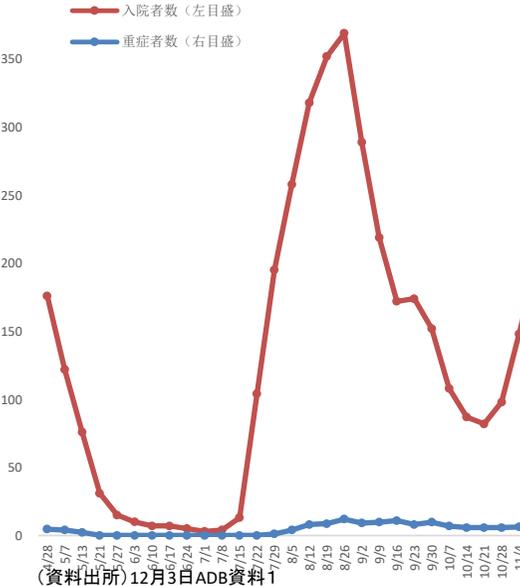
②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合



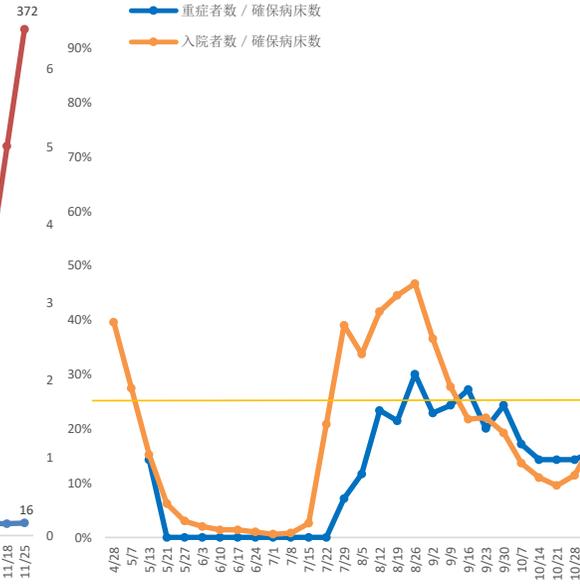
③検査状況



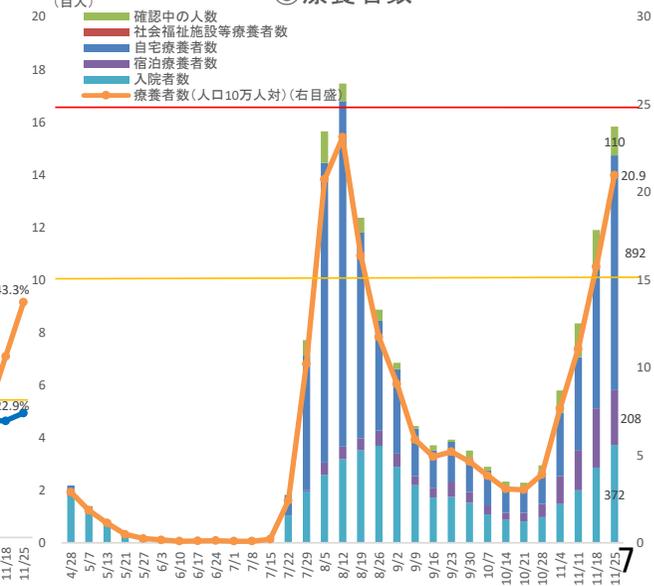
④入院者数／重症者数



⑤病床占有率

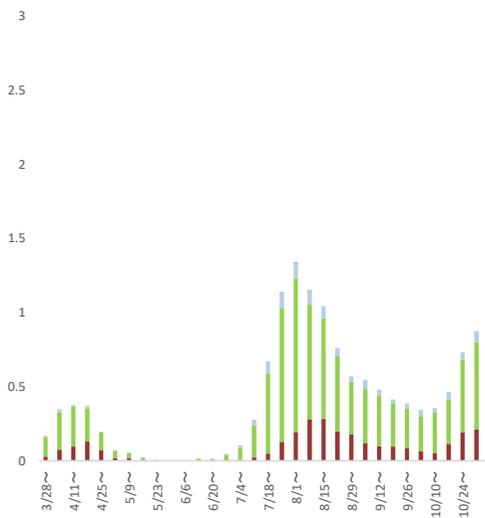


⑥療養者数

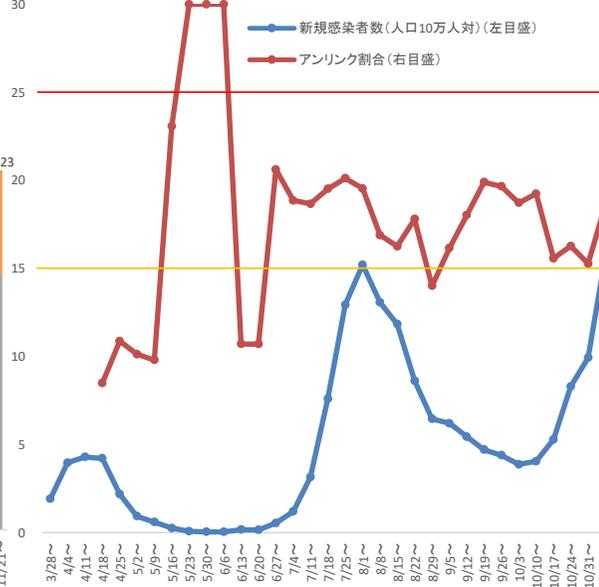


(資料出所) 12月3日ADB資料1

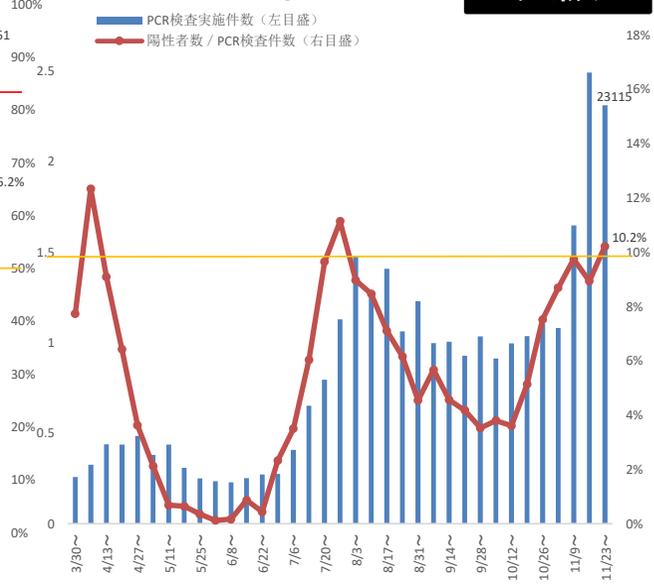
①新規感染者報告数



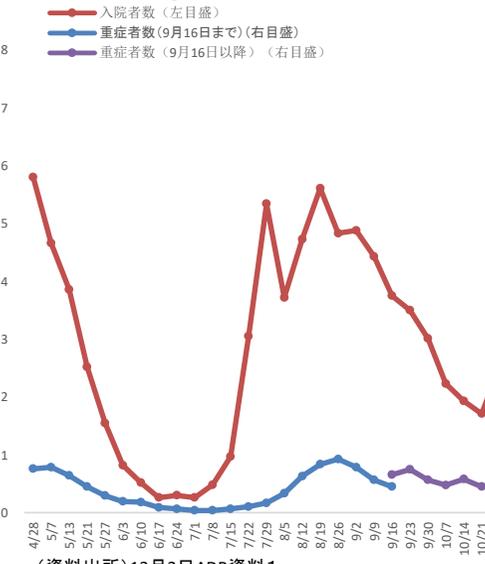
②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合



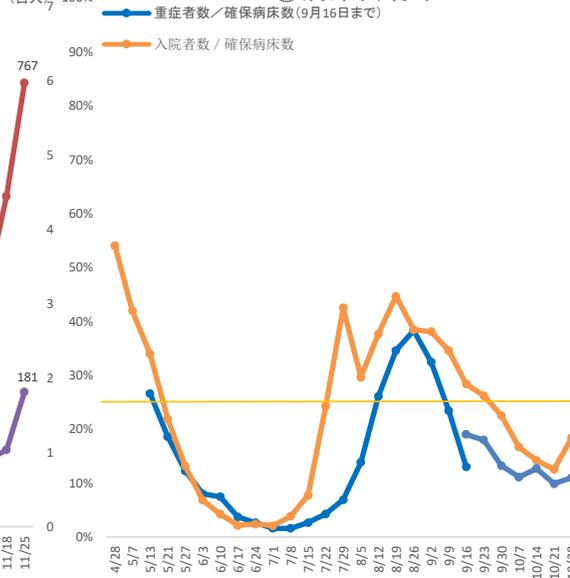
③検査状況



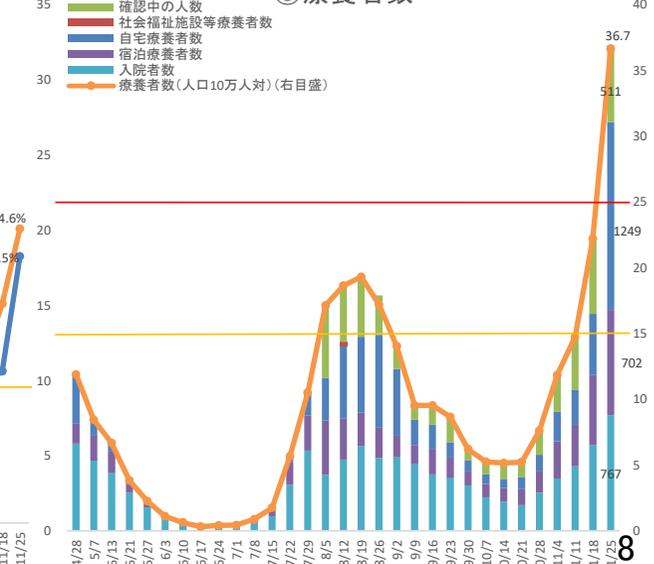
④入院者数／重症者数



⑤病床占有率

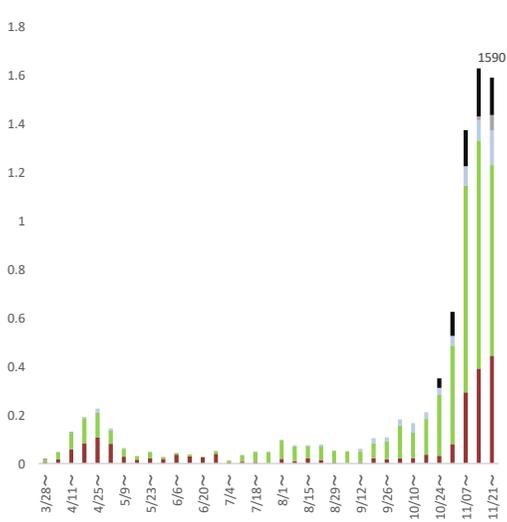


⑥療養者数

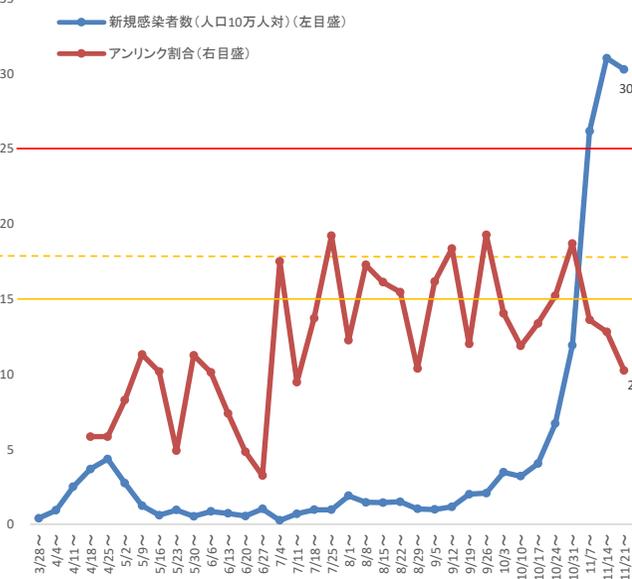


(資料出所)12月3日ADB資料1

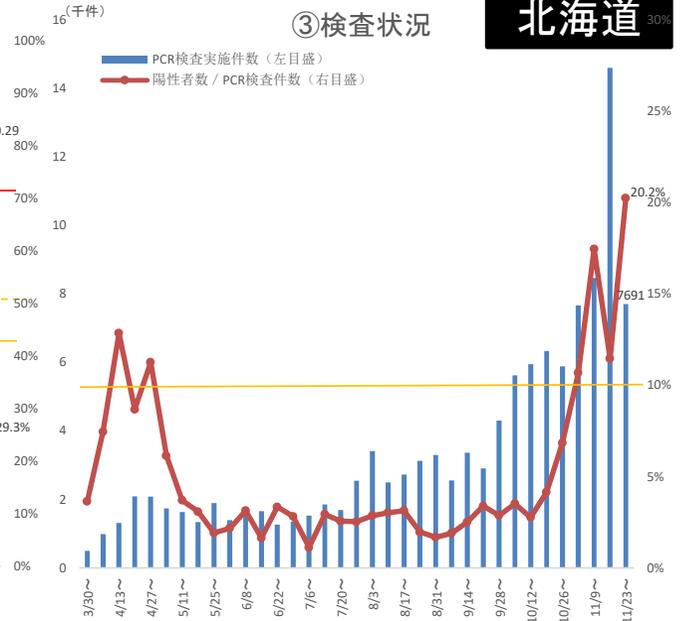
①新規感染者報告数



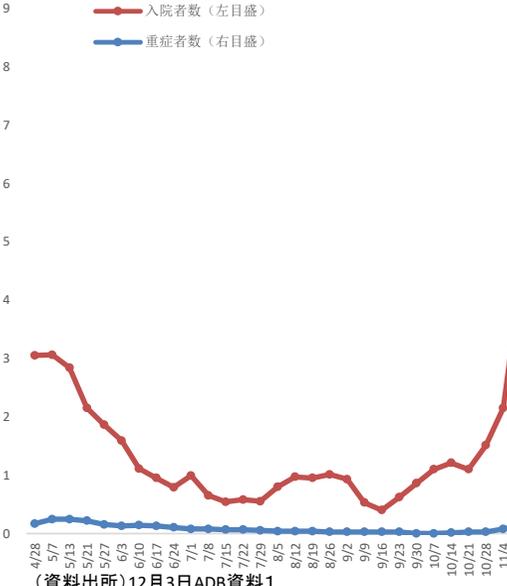
②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合



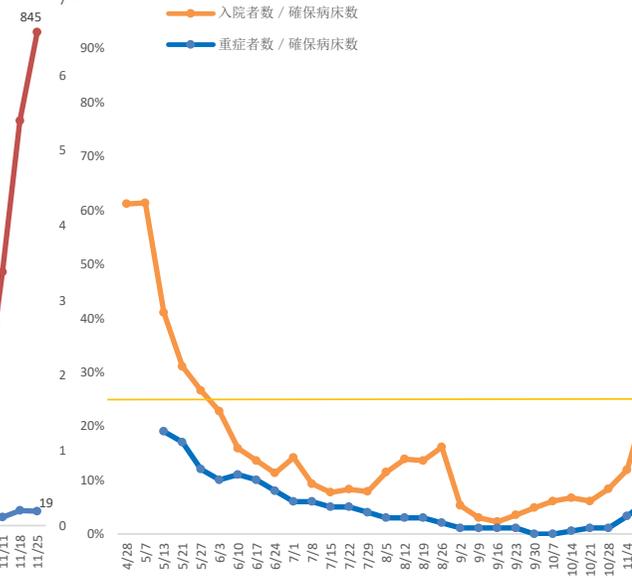
③検査状況



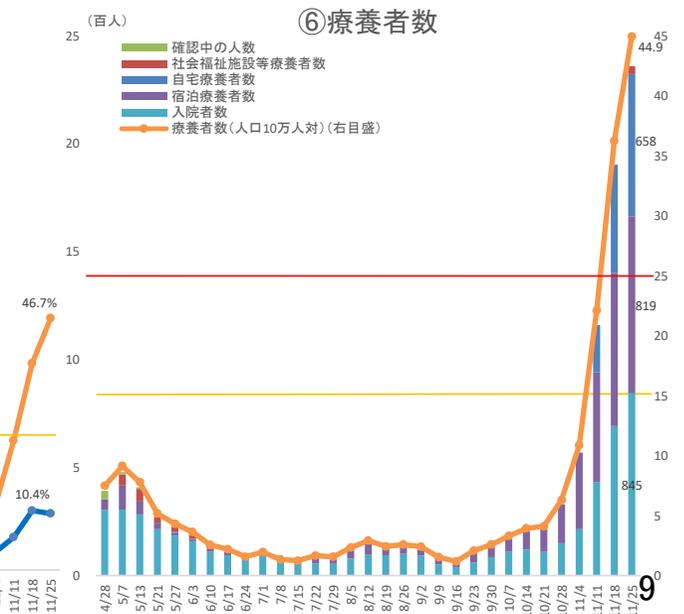
④入院者数／重症者数



⑤病床占有率

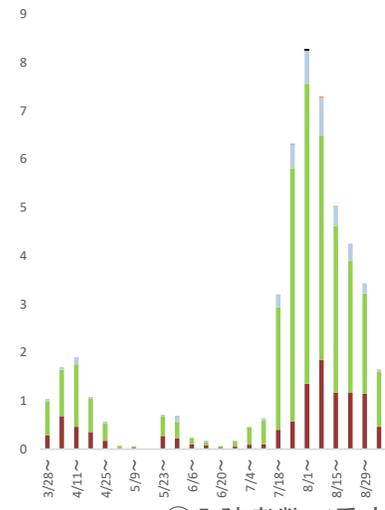


⑥療養者数

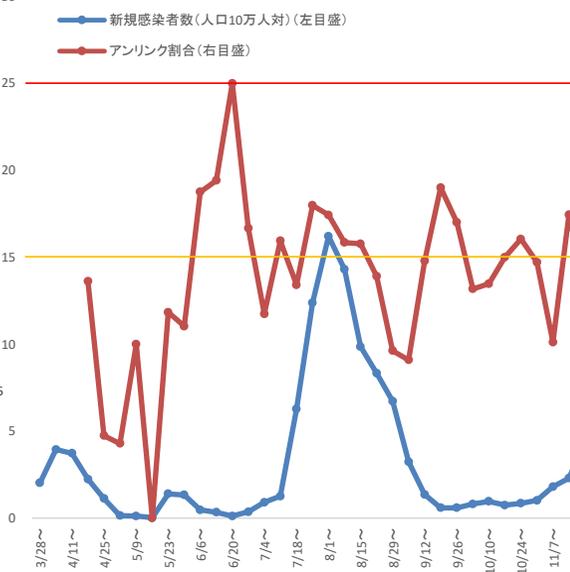


(資料出所)12月3日ADB資料1

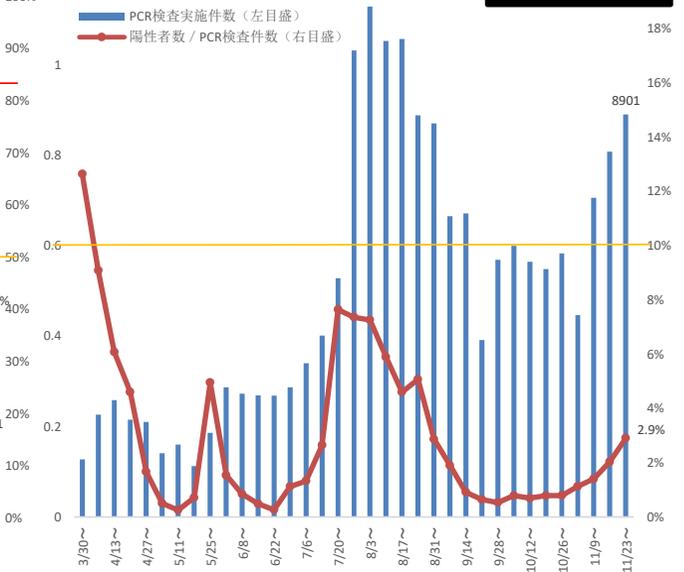
①新規感染者報告数



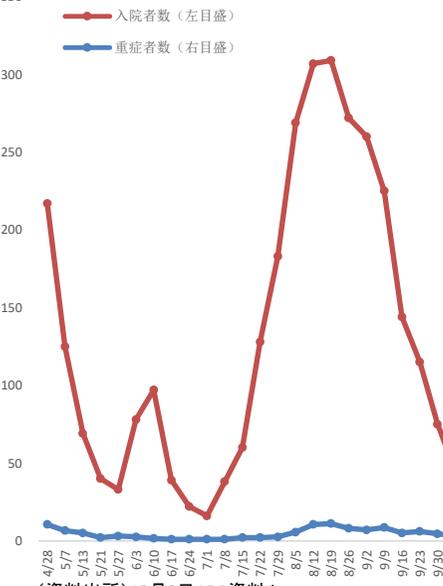
②新規感染者数(人口10万人対)／アリンク割合



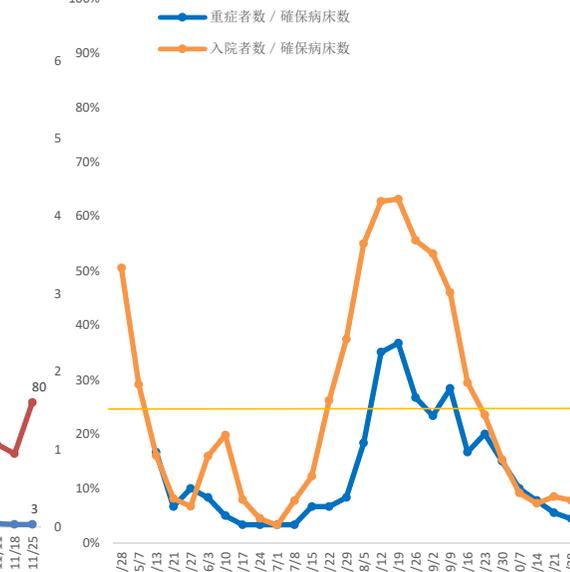
③検査状況



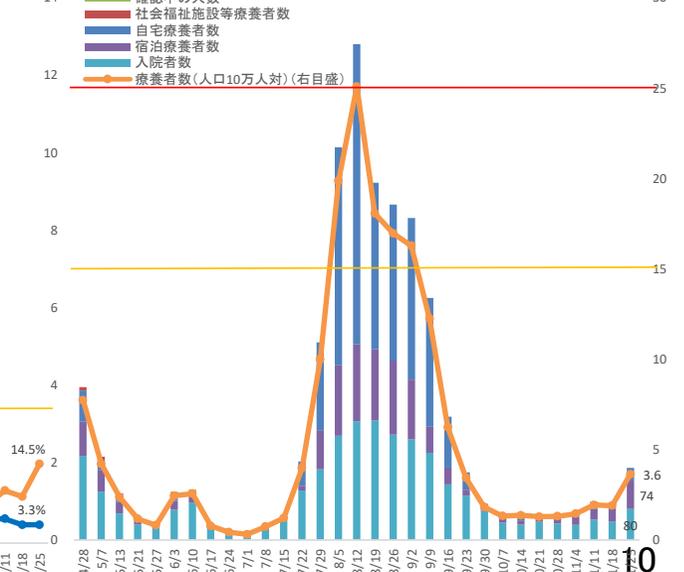
④入院者数／重症者数



⑤病床占有率

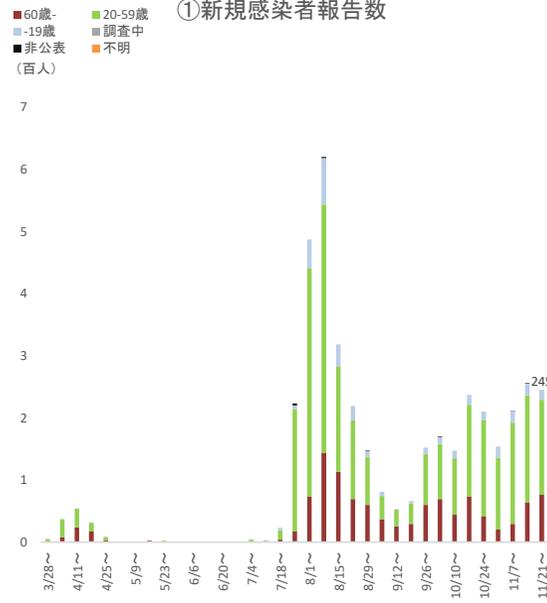


⑥療養者数

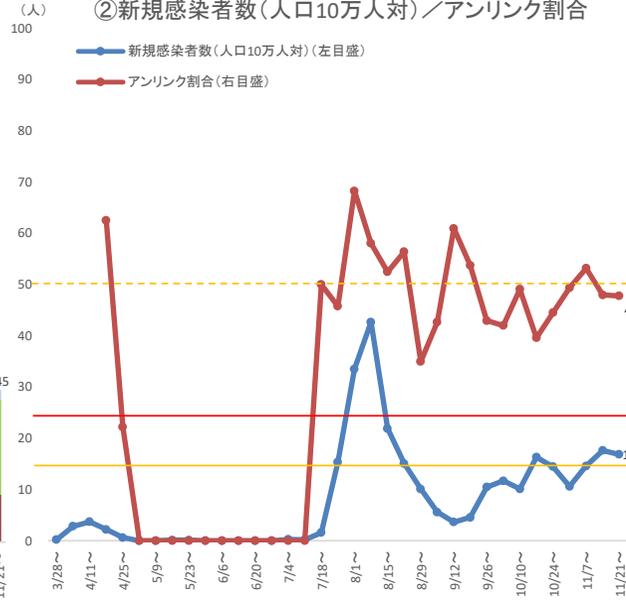


(資料出所) 12月3日ADB資料 1

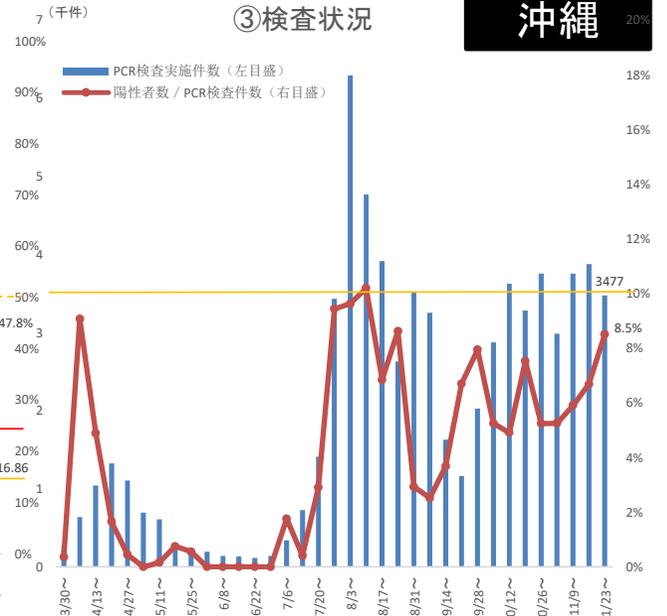
①新規感染者報告数



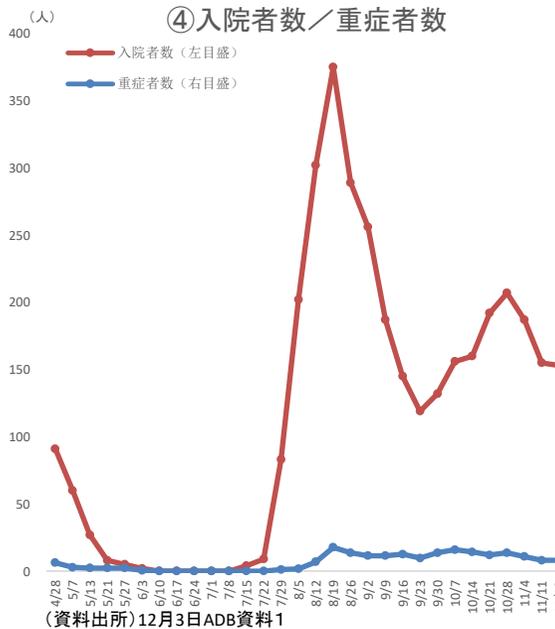
②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合



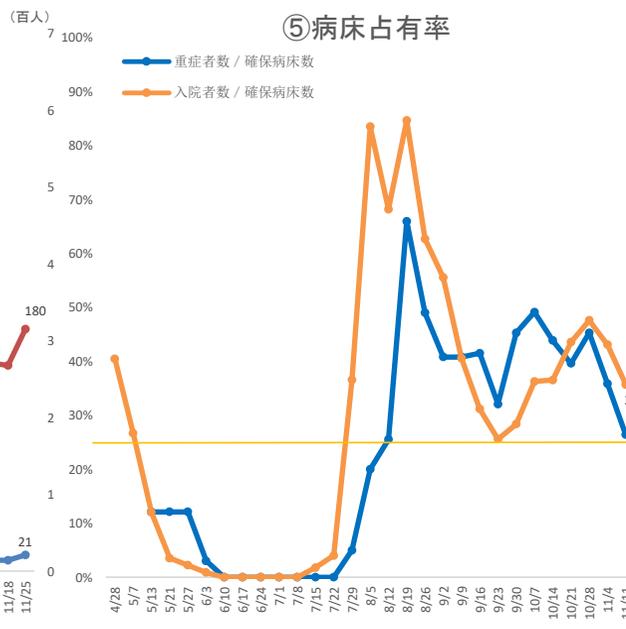
③検査状況



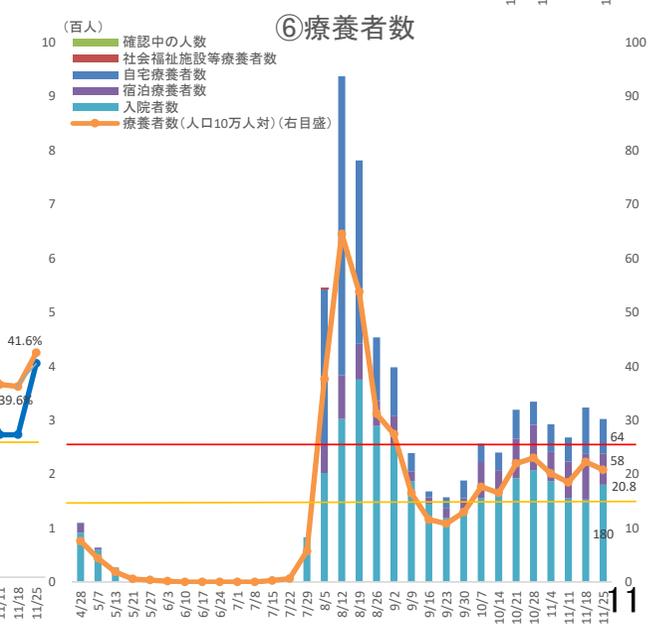
④入院者数／重症者数



⑤病床占有率



⑥療養者数



(資料出所)12月3日ADB資料1

令和 2 年 12 月 3 日
厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部広報班

新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた緊急広報計画について

1 目的

感染拡大が続く中、政府の情報発信が届きにくい若者世代にも確実に伝わる「対話型の情報発信」を実施し、行動変容を促す。

2 発信するメッセージ

- (1) 「静かなマスク会食」「いつでもマスク」
- (2) 「5つの場面」に係る感染予防の具体的取組内容
- (3) 各場面で感染予防のための具体的行動を分かりやすく伝える工夫
- (4) 体調不良時の外出自粛／テレワークの推進
- (5) 換気対策
- (6) 医療従事者等身近な人への感謝表明

3 具体的なアクション

(1) 感染予防

- ・厚労省 SNS アカウント等による情報発信
- ・ SNS 媒体での動画の配信（いつでもマスク、手洗い、三密、咳エチケット）
- ・影響力を有するインフルエンサー、メディアを通じた情報発信
- ・インターネット広告
- ・求人情報誌
- ・参加型情報発信プロジェクト

(2) 医療従事者等身近な人への感謝表明

- ・参加型情報発信プロジェクト

啓発資材：いつでもマスク
(11/20よりHPのトップ画面掲載、SNS発信)



啓発資材：冬のコロナ対策へのご協力をお願いします！
（11/20よりHPのトップ画面掲載、SNS発信）

冬場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法 (11/27よりHP掲載等の情報発信を開始)

参考資料

～ 商業施設等の管理者の皆さまへ ～

冬場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法

外気温が低いときに、「換気の悪い密閉空間」を改善する換気と、室温の低下による健康影響の防止を両立するため、以下の点に留意してください。

- ✓ 「換気の悪い密閉空間」は新型コロナウイルス感染症のリスク要因の一つに過ぎず、一人あたりの必要換気量を満たすだけで、感染を確実に予防できるわけではなく、人が密集した空間や密接な接触を避ける措置を併せて実施する必要があります。

推奨される換気の方法

① 窓の開放による方法

換気機能を持つ冷暖房設備※や機械換気設備が設置されていない、または、換気量が十分でない商業施設等は、以下に留意して、窓を開けて換気してください。

※ 冷暖房設備本体に屋内空気を取り入れ口がある（換気用ダクトにつながっていない）場合、室内の空気を循環させるだけで、外気を取り入れ機能はないことに注意してください。

- 居室の温度および相対湿度を18℃以上かつ40%以上に維持できる範囲内で、暖房器具を使用※しながら、一方向の窓を常時開けて、連続的に換気を行うこと。

※ 加湿器を併用することも有効です。

- 居室の温度および相対湿度を18℃以上かつ40%以上に維持しようとすると、窓を十分に開けられない場合は、窓からの換気と併せて、可搬式の空気清浄機を併用すること。

窓開け換気による室温変化を抑えるポイント

- ◆ 一方向の窓を少しだけ開けて常時換気をする方が、室温変化を抑えられます。窓を開ける幅は、居室の温度と相対湿度をこまめに測定しながら調節してください。
- ◆ 人がいない部屋の窓を開け、廊下を経由して、少し暖まった状態の新鮮な空気を人のいる部屋に取り入れること（二段階換気）も、室温変化を抑えるのに有効です。
- ◆ 開けている窓の近くに暖房器具を設置すると、室温の低下を防ぐことができますが、燃えやすい物から距離をあけるなど、火災の予防に注意してください。

空気清浄機を併用する際の留意点

- ◆ 空気清浄機は、HEPAフィルタによるろ過式で、かつ、風量が毎分5m³程度以上のものを使用すること。
 - ◆ 人の居場所から10m²(6畳)程度の範囲内に空気清浄機を設置すること。
 - ◆ 空気のよどみを発生させないように、外気を取り入れる風向きと空気清浄機の風向きを一致させること※。
- ※ 間仕切り等を設置する場合は、空気の流れを妨げない方向や高さとするか、間仕切り等の間に空気清浄機を設置するなど、空気がよどまないようにしてください。

② 機械換気(空気調和設備、機械換気設備)による方法

必要換気量を満たすことのできる機械換気設備等が設置された商業施設等は、以下のとおり換気を行ってください。

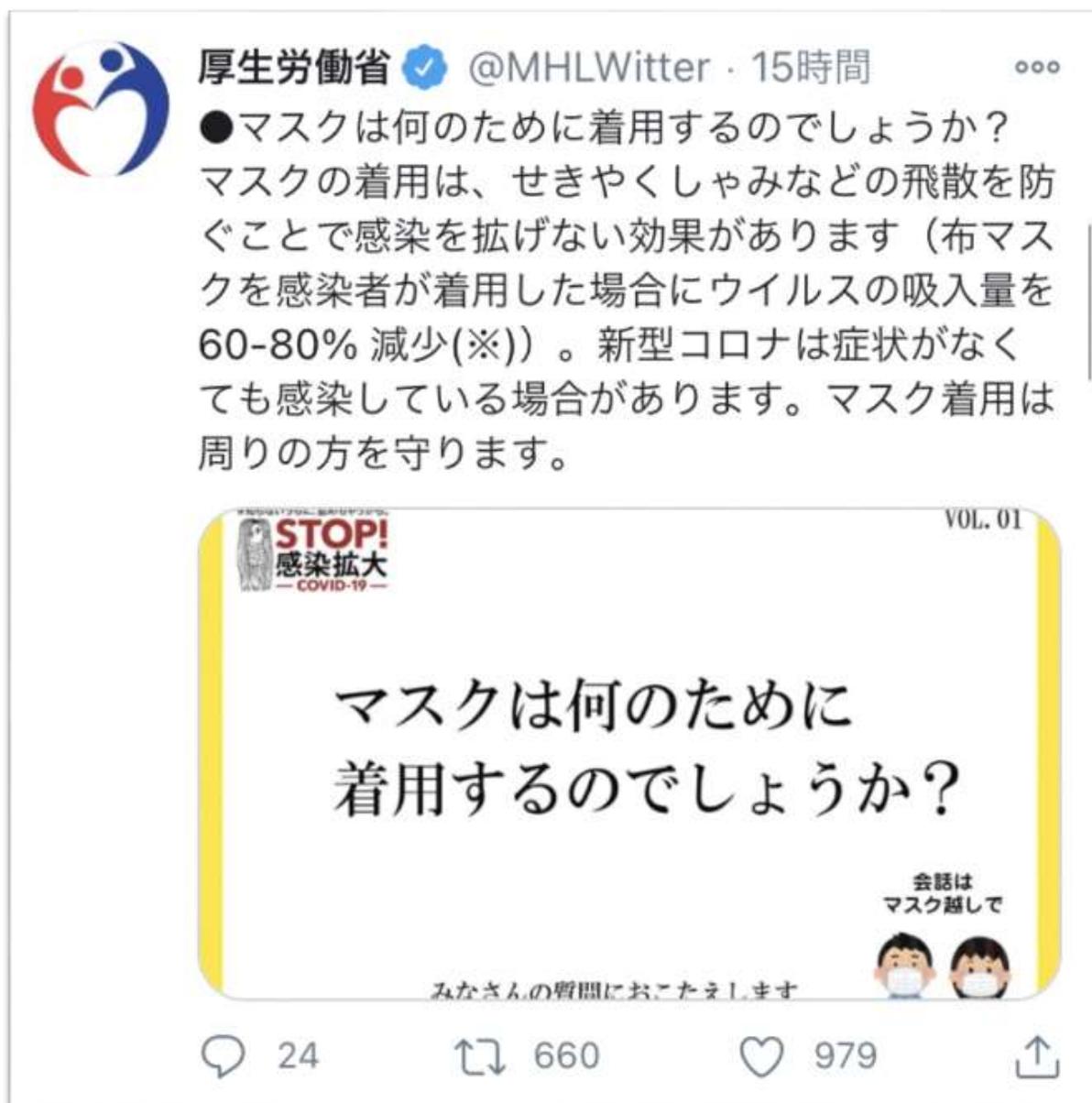
- 機械換気設備等の外気取り入れ量等を調整することで、必要換気量（一人あたり毎時30m³）を確保すること。
- 冷暖房設備により、居室の温度および相対湿度を18℃以上かつ40%以上に維持すること。

参考

必要換気量を満たしているかを確認する方法として、二酸化炭素濃度測定器を使用し、室内の二酸化炭素濃度が1000ppmを超えていないかを確認することも有効です。

- 測定器は、NDIRセンサーが扱いやすいですが、定期的に校正されたものを使用してください。校正されていない測定器を使用する場合は、あらかじめ、屋外の二酸化炭素濃度を測定し、測定値が外気の二酸化炭素濃度（415ppm～450ppm程度）に近いことを確認してください。
 - 測定器の位置は、ドア、窓、換気口から離れた場所で、人から少なくとも50cm離れたところにしてください。
 - 測定頻度は、機械換気があり、居室内の人数に大きな変動がない場合、定常状態での二酸化炭素濃度を定期的に測定すれば十分です。
 - 連続測定は、機械換気設備による換気量が十分でない施設等において、窓開けによる換気を行うときに有効です。連続測定を実施する場合は、測定担当者に測定値に応じてとるべき行動（窓開け等）をあらかじめ伝えてください。
 - 空気清浄機を併用する場合、二酸化炭素濃度測定は空気清浄機の効果を評価するための適切な評価方法とはならない※ことに留意してください。
- ※ HEPAフィルタによるろ過式の空気清浄機は、エアロゾル状態のウイルスを含む微粒子を捕集することができますが、二酸化炭素濃度を下げることができません。

SNS (Twitter) 発信 (マスクの着用)



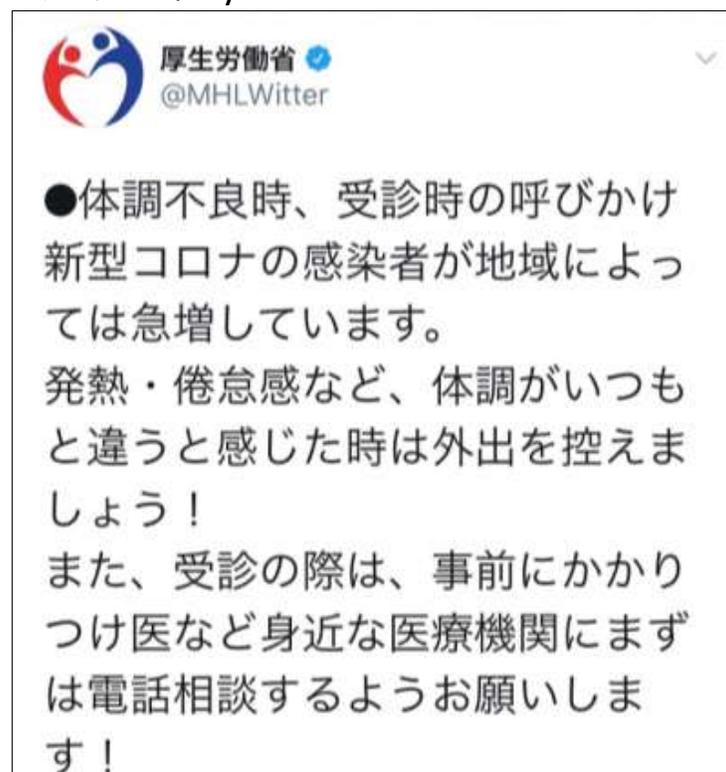
対話型情報発信
 (11/18-より順次開始)
 コロナコールセンター等に寄せられたマスク着用に関する国民のみなさまからのご質問をもとにSNSで回答する形式の対話型の情報発信の取組

毎日の情報発信（朝）

ツイート1/2



ツイート2/2



午前中にツイート（7時ころ）
 出勤前、途中の方向けに

- ・3密防止、咳エチケットの徹底
- ・体調不良時には外出を控えるよう願う内容

毎日の情報発信（夕方）

ツイート



夕方にツイート（16時ころ）
 帰宅中の方向け、夕食の前に
 ・5つの場面の注意喚起
 を徹底するようお願いする内容
 などを発信

ツイート工夫 (11/16~)

フォロワーの画面に流れてくるだけで画像がしっかり見えるよう、専用横長バナー画像を作成してツイート。→他ツイートより反応◎



※参考
↓画像が切れてしまっている
(フォロワーが1クリックする手間ができる)



双方向発信（アマビエ）

参考資料

アマビエに関し、国民の皆様から応援があったことをツイート（12月1日）

厚生労働省 @MHLWitter · 1日

●アマビエ●

今年話題のアマビエは、厚生労働省のコロナ感染拡大防止のアイコンとしても使用しております。国民の皆さまより、応援の作品やグッズ、お手紙もいただきました。ありがとうございます。今後も新型コロナ対策について、しっかり取り組んでまいります。

mhlw.go.jp/stf/covid-19/q...

9 93 254

更なる
反応

厚生省さんがお墨付きを与えた事で、色々な場所でアマビエ様を見かけます。便乗とか酷い事を言う人もTwitterでは見ましたが、素晴らしい判断だったと思います。COCOAアプリを起動させた時に表示されるのもいいですね。

おはようございます☀️
アマビエ様💕グッズすごくかわいいですね💕

皆様からたくさんの温かなエールが届いているのですね🌟素敵です💕

ファイト📣💪厚生労働省💕

8